

平成 2 0 年 度

植 物 防 疫 事 業 年 報

平 成 2 1 年 3 月

京 都 府 病 害 虫 防 除 所

京 都 府 亀 岡 市 余 部 町 和 久 成 9

T E L 0 7 7 1 - 2 3 - 9 5 1 2

はじめに

病害虫防除所の事業実施に当たりまして、農家や関係機関の皆様にはご指導、ご協力いただき、厚くお礼申し上げます。このたび、本年度に発表しました病害虫発生予報、注意報、月報や毎月の巡回調査結果等をまとめ、平成20年度病害虫防除所植物防疫年報として発行いたしましたので皆様の業務の資料となれば幸いです。

さて、本年の気象は、概して、気温は全般的には平年並～高い年で、2月は低温、7月～8月は顕著な高温が続きました。一方、降水量は概ね平年並でしたが、梅雨期は少なく、7月に局地的な大雨がありました。

一方、病害虫の発生状況ですが、水稻では、7月中旬の水田内と畦畔雑草でのすくい取り調査及び予察灯での誘殺数の調査結果を受け、7月下旬に斑点米カメムシ類の注意報をだし、注意を促したところです。本年の発生量は「やや多」の年でありましたが近年水稻の格落ち比率が高いなかで、被害は比較的少なかったといえます。また、その他の病害虫についても問題となるような被害はありませんでした。また、昨年問題となった黒大豆の微小裂皮等の多発による品質低下は認められませんでした。

茶については、品質に影響はないもののミカントゲコナジラミの発生が目立ちました。また、北部では赤焼病の発生がみられ、関係機関が対策を講じたところです。

野菜、果樹等では、特に目立った病害虫の被害も見られず、全般的に平穏な年であったと言えます。

京都府では、農産物の安心・安全な農産物の生産と農薬に依存しない環境にやさしい農業の展開を推進しているところであり、病害虫発生予察事業の重要性が更に高くなっております。そのため、引き続き迅速な発生予察情報の提供と精度の向上に努めて参りたいと考えています。今後とも、防除所業務に対してご理解とご支援を関係者の皆様をお願いいたします。

京都府病害虫防除所長

鈴木 茂 夫

目 次

はじめに

病害虫防除所の概要

| | |
|------------|---|
| 沿革・所管業務・体制 | 1 |
|------------|---|

業務の概要

| | |
|---|-----|
| I 農作物病害虫発生予察事業の実施 | |
| (I) 発生予察事業の実施概要 | 2 |
| 1 調査地点及び施設 | 2 |
| 2 調査対象病害虫の種類 | 6 |
| 3 発生予察情報等の概要 | 9 |
| (II) 病害虫の発生予察と発生状況 | 11 |
| 1 発生予察調査の結果 | 11 |
| 1) 巡回調査の結果 | 11 |
| (1) 水稻 (2) 麦類 (3) 大豆 (4) 小豆 (5) カンキツ (6) ナシ (7) ブドウ (8) カキ (9) 茶樹 (10) キュウリ (11) トマト (12) ナス (13) トウガラシ (14) ハクサイ (15) キャベツ (16) ダイコン (17) カブ (18) ミズナ・ミブナ (19) ホウレンソウ (20) ネギ (21) キク | |
| 2) 予察灯・誘引剤トラップ・黄色水盤による調査の結果 | 50 |
| (1) 予察灯の調査結果 (2) 誘引剤トラップの調査結果 (3) 黄色水盤の調査結果 | |
| 2 病害虫発生予察情報の内容 | 66 |
| 3 対象病害虫の発生状況 | 79 |
| II 重要病害虫侵入警戒調査の実施 | 85 |
| III 調査・試験の結果 | 86 |
| (I) 病害 | |
| 1 丹後地域における茶赤焼病発生状況と防除対策 | 86 |
| (II) 虫害 | |
| 1 京都府でのプラタナスグンバイによる被害分布調査 | 88 |
| 2 京都府におけるプラタナスグンバイの発生活長調査 | 90 |
| 3 京都府でのプラタナスグンバイによる経時的な被害推移 | 92 |
| 4 プラタナスせん定時期がプラタナスグンバイの越冬虫数に及ぼす影響 | 94 |
| 5 プラタナスせん定時期が翌年の被害に及ぼす影響 | 96 |
| 6 プラタナスグンバイの発育に及ぼす温度の影響 | 98 |
| 7 プラタナスグンバイの総産卵数及び寿命に及ぼす温度の影響 | 100 |
| 8 プラタナスグンバイに対するチアメトキサム剤と アセフェート剤の効果試験(現地試験) | 102 |
| 9 ハウストマト及びキュウリにおけるコナジラミ類の発生活長調査 | 104 |
| 10 京都府におけるコナジラミ類の地理的分布調査 | 106 |
| 11 タバココナジラミ・バイオタイプQの幼虫に対する気門封鎖剤効果試験 (室内試験) | 108 |
| 12 タバココナジラミ・バイオタイプQの幼虫の殺虫剤感受性(室内試験) | 110 |
| 13 集合フェロモン剤を用いたホソヘリカメムシの発生活長調査 | 112 |
| (III) その他 | |
| 1 カブ白斑病防除に係る有望薬剤の検索(予備試験I) | 114 |
| 2 カブ白斑病防除に係る有望薬剤の検索(予備試験II) | 116 |
| 3 京都府の病害虫発生予察情報に関する農業者アンケート調査結果 | 118 |
| IV 緊急防除等に係わる協力・指導の実施 | 120 |
| V 情報提供サービスの実施 | |
| (I) 情報提供の概要 | 120 |
| (II) 情報の内容と利用の状況 | 121 |
| 1 病害虫テレホンサービス 2 病害虫防除所ホームページ | |
| VI 病害虫調査協力員の活動状況 | 123 |
| VII 病害虫の診断及び指導の実施 | 124 |
| VIII 会議・打合せ・研修の実施等 | 126 |
| IX 普及センター等との連携の推進 | 129 |

参 考 資 料

| | |
|-------------------------|-----|
| 平成20年の気象の概要及び半旬別気象表・グラフ | 130 |
|-------------------------|-----|

病虫害防除所の概要

I 沿革

- ◎ 昭和27年4月1日
植物防疫法第32条第1項及び京都府条例第18号に基づき、府内13か所（京都府庁及び各地方事務所）に防除所を設置し、植物防疫業務を開始した。
- ◎ 昭和50年10月1日
京都府植物防疫法施行条例の一部改正（昭和50年7月18日条例第29号）に基づく機構改革により、山城（田辺町：山城地域5防除所）、丹波（亀岡市：丹波地域5防除所）、丹後（弥栄町：丹後地域3防除所）の3病虫害防除所に統合設置された。
統合に伴い従来の防除所業務が見直され、農薬取締業務は地方事務所が、農薬安全使用指導は農業改良普及所が分担することとなり、発生予察が防除所の主業務とされた。
- ◎ 昭和61年8月1日
京都府植物防疫法施行条例の一部改正（昭和61年7月25日条例第22号）に基づく機構改革により、京都府病虫害防除所（亀岡市：農業総合研究所内）に統合設置され、当面の措置として北部駐在室（弥栄町：丹後農業研究所内）が設置された。
- ◎ 平成5年4月1日
北部駐在室が廃止された。

II 所管業務

- 1 農作物病虫害発生予察事業に関すること。
- 2 植物防疫推進事業の実施に関すること。
- 3 緊急防除等に係る協力・指導に関すること。
- 4 情報提供サービスの実施に関すること。
- 5 農薬指導・取締に関すること。
- 6 病虫害調査協力員の活動に関すること。
- 7 病虫害の診断・指導に関すること。

III 体制

(I) 京都府における調査機関等

| | 京都府病虫害防除所 | | | | 協力機関名 |
|----|-----------|------|----|----|---|
| 職名 | 所長 | 課長補佐 | 主査 | 計 | 農業総合研究所、茶業研究所 丹後農業研究所、農業大学校 農産課、研究普及ブランド課 |
| 人数 | 1人 | 1人 | 4人 | 6人 | |

(II) 病虫害調査協力員

| 所属する団体等 | 市町村 | 農業協同組合 | 農業共済組合 | 農業者 | その他 | 計 | 備考 |
|---------|-----|--------|--------|-----|-----|-----|----|
| 設置人数 | — | 23人 | — | — | — | 23人 | |

業 務 の 概 要

I 農作物病害虫発生予察事業の実施

有害動植物の発生状況を調査し、予察情報を関係機関等に提供することにより適期に、かつ効率的な防除に役立てるとともに、農作物の被害防止と環境保全を図ることを目的とし、植物防疫法及び植物防疫事業実施要領に基づいて病害虫発生予察事業を行う。

(I) 発生予察事業の実施概要

1 調査地点及び施設

1) 予察ほの設置

| 区 分 | 対象作物 | 設 置 場 所 | 担 当 | |
|------|--------|---------------------|---------------------|-----|
| 普通作物 | 水 稲 | 亀岡市余部町和久成 (農業総合研究所) | 防除所 | |
| | 〃 | 京丹後市弥栄町黒部 (丹後農業研究所) | 防除所 | |
| | 〃 | 京田辺市薪 | 防除所 | |
| | 麦 | 亀岡市余部町和久成 (農業総合研究所) | 防除所 | |
| | 大 豆 | 亀岡市余部町和久成 (農業総合研究所) | 防除所 | |
| | 〃 | 京丹後市弥栄町黒部 (丹後農業研究所) | 防除所 | |
| 小 豆 | 〃 | 亀岡市余部町和久成 (農業総合研究所) | 防除所 | |
| | 〃 | 京丹後市弥栄町黒部 (丹後農業研究所) | 防除所 | |
| | 果 樹 | ナ シ | 京丹後市弥栄町黒部 (丹後農業研究所) | 防除所 |
| | | ブ ド | 京丹後市弥栄町黒部 (丹後農業研究所) | 防除所 |
| 茶 樹 | カ キ | 京都市西京区大枝 | 防除所 | |
| | 茶 樹 | 宇治市白川 (茶業研究所) | 茶 研 | |
| | 〃 | 京丹後市弥栄町黒部 (丹後農業研究所) | 防除所 | |
| 野 菜 | キュウリ | 京都市伏見区深草 | 防除所 | |
| | ト マ ト | 久御山町東一口 | 防除所 | |
| | ナ ス | 京田辺市興戸 | 防除所 | |
| | 〃 | 京都市西京区大原野 | 防除所 | |
| | キャベツ | 京都市南区吉祥院 | 防除所 | |
| | ダイコン | 木津川市梅谷 | 防除所 | |
| | ホウレンソウ | 久御山町坊之池 | 防除所 | |
| | ネ ギ | 京都市伏見区淀 | 防除所 | |
| 花 き | キ ク | 亀岡市余部町和久成 (農業総合研究所) | 防除所 | |

2) 予察灯等の設置

(1) 設置場所及び種類

| 設 置 場 所 | 種 類 | 対 象 病 害 虫 | 担 当 |
|---------|-------------------------------|---|------------|
| 京田辺市薪 | 乾式日別予察灯(60W)(BL) フェロモントラップ | 別表のとおり ハスモンヨトウ、カメムシ類、 タバコガ、オオタバコガ | 防除所 防除所 |

| 設 置 場 所 | 種 類 | 対 象 病 害 虫 | 担 当 者 |
|-------------------------|--|--|-----------------------|
| 宇治市白川 (茶業研究所) | フェロモントラップ | チャノホソガ、チャノコカク モンハマキ | 茶 研 |
| 亀岡市余部町 (農総研) | 乾式日別予察灯(60W) (BL) フェロモントラップ 黄色水盤 | 別表のとおり コナガ、ハスモンヨトウ、 カメムシ類、タバコガ、オオ タバコガ アブラムシ類 | 防除所 防除所 農総研 |
| 綾部市位田町 (農 大) | フェロモントラップ | チャノホソガ、チャノコカク モンハマキ | 農 大 |
| 京丹後市弥栄町黒 部 (丹後農研) | 乾式日別予察灯(60W) (BL) フェロモントラップ | 別表のとおり コナガ、ハスモンヨトウ、 カメムシ類、タバコガ、オオ タバコガ、チャノホソガ、チ ャノコカクモンハマキ | 防除所 防除所 |

[別表] 乾式日別予察灯の調査対象害虫

| 光源の種類 | 害虫の区分 | 対 象 害 虫 名 |
|--------------------------|---------------|--|
| 60W (白熱灯) | ウンカ・ヨ コバイ類 | ヒメトビウンカ、セジロウンカ、トビイロウンカ、ツマグロ ヨコバイ |
| | カメムシ類 | アオクサカメムシ、チャバネアオカメムシ、クサギカメムシ 、イチモンジカメムシ、イネクロカメムシ、クモヘリカメム シ、シラホシカメムシ、マルカメムシ、アカヒゲホソミドリ カスミカメ、アカスジカスミカメ、ツマグロアオカスミカメ |
| | 蛾 類 | フタオビコヤガ、ニカメイガ、コナガ、シロオビノメイガ |
| | そ の 他 | イネミズゾウムシ |
| ブラック ライト (蛍光灯) | コガネムシ 類 | ドウガネブイブイ、クロコガネ、ヒメコガネ、アカビロウド コガネ |
| | カメムシ類 | チャバネアオカメムシ、クサギカメムシ |
| | 蛾 類 | ナカジロシタバ、ゴマフボクトウ |

3) 巡回調査地点

(1) 水稻 (34地区/34か所)

| 山城地域 | 南丹地域 | 中丹地域 | 丹後地域 |
|--|---|---|--|
| 京都市西京区大原野 京都市伏見区向島 久御山町佐古 八幡市内里 宇治田原町南 精華町祝園 木津川市加茂町大野 | 亀岡市本梅町平松 亀岡市篠町 亀岡市余部町宮田 南丹市美山町島 南丹市八木町水所 南丹市園部町黒田 京丹波町蒲生 京丹波町井脇 京丹波町安栖里 京都市右京区京北下弓削町 | 綾部市私市 綾部市西坂 福知山市半田 福知山市長田 福知山市夜久野 町今西中 福知山市大江町 河守 舞鶴市丸田 | 宮津市日置 与謝野町加悦 与謝野町石川 伊根町本庄上 京丹後市大宮町森本 京丹後市峰山町長岡 京丹後市網野町木津 京丹後市丹後町竹野 京丹後市弥栄町黒部 京丹後市久美浜町芦原 |

* 調査地点は、作付面積が概ね500haに1点を設置。

(2) 麦 (5地区/10か所)

| 山城地域 | 丹波地域 | 丹後地域 |
|------|--------------------------------------|------|
| — | 亀岡市河原林町、亀岡市本梅町平松、綾部市私市、福知山市半田、南丹市美山町 | — |

(3) 豆類 (大豆：4地区/8か所、小豆：5地区/10か所)

| 作物名 | 山城地域 | 丹波地域 | 丹後地域 |
|-----|------|-------------------------------------|------------|
| 黒大豆 | — | 京丹波町富田、京丹波町安栖里、福知山市夜久野町大油子 | 京丹後市久美浜町品田 |
| 小豆 | — | 南丹市園部町若森、京丹波町井脇、綾部市私市、福知山市半田、舞鶴市三日市 | — |

* 調査地点は、作付面積が概ね50ha以上の市町で、小豆は価格対策加入産地に設置。

(4) 果樹 (13地区/30か所)

| 作物名 | か所 | 山城地域 | 丹波地域 | 丹後地域 |
|------|----|-------|------|---|
| カンキツ | 3 | — | — | 宮津市石浦 |
| ナシ | 12 | 八幡市内里 | — | 京丹後市弥栄町黒部、京丹後市網野町俵野、京丹後市久美浜町平田、京丹後市久美浜町大井、京丹後市久美浜町浦明、京丹後市久美浜町箱石 |

| 作物名 | か所 | 山城地域 | 丹波地域 | 丹後地域 |
|-----|----|------------------------|-----------|------|
| ブドウ | 10 | 京都市山科区勸修寺 木津川市山城町上狛 | 福知山市三和町大身 | — |
| カキ | 5 | 京都市西京区大枝 木津川市鹿背山 | — | — |

* 調査地点は、作付面積が概ね10ha以上の市町に設置。

(5) 茶樹 (15地区/30か所)

| 山城地域 | 丹波地域 | 丹後地域 |
|---|----------------------|------------|
| 宇治市白川、宇治市伊勢田、宇治市五ヶ庄、城陽市上津屋、京田辺市飯岡、宇治田原町湯屋谷、宇治田原町南、木津川市加茂町例幣、木津川市和東町石寺、木津川市和東町湯船、木津川市和東町杣田 | 綾部市小西町 福知山市土舞鶴市志高 | 京丹後市久美浜町永留 |

(6) 野菜 (38地区/64か所)

| 作物名 | か所 | 山城地域 | 丹波地域 | 丹後地区 |
|-------|----|--|--|------|
| キュウリ | 11 | [露地] 京都市伏見区深草、宇治田原町禅定寺 [施設] 京都市伏見区向島、久御山町東一口、八幡市内里、八幡市岩田 | [露地] 福知山市一尾 | — |
| トマト | 6 | 京都市伏見区向島、久御山町東一口、八幡市内里、八幡市岩田 | 亀岡市篠町 | — |
| ナス | 8 | 京都市西京区大原野、久御山町坊之池、八幡市岩田、八幡市野尻、京田辺市興戸 | — | — |
| トウガラシ | 6 | 精華町祝園 | 南丹市園部町仁江、京丹波町須知、舞鶴市三日、市舞鶴市地頭 | — |
| ハクサイ | 7 | 八幡市岩田、八幡市野尻 | 亀岡市篠町、亀岡市旭町 | — |
| キャベツ | 4 | 京都市南区吉祥院、京都市西京区牛ヶ瀬 | — | — |
| ダイコン | 3 | 木津川市梅谷 | — | — |
| カブ | 4 | — | 亀岡市篠町、京都市右京区京北矢代中町 | — |
| ミズナ | 4 | — | 京都市右京区京北下熊田町、京都市右京区京北田貫町、京丹波町安栖里、京丹波町角 | — |
| ミブナ | 2 | — | 南丹市日吉町田原、南丹市日吉町殿田 | — |

| 作物名 | か所 | 山城地域 | 丹波地域 | 丹後地区 |
|--------|----|-------------------|------|------|
| ハウレンソウ | | 京都市西京区牛ヶ瀬、久御山町坊之池 | — | — |
| ネギ | 8 | 京都市西京区牛ヶ瀬、京都市伏見区淀 | — | — |

* 調査地点は、作付面積が果菜類では概ね10ha以上、その他の野菜では概ね20ha以上の市町村で、国及び府の価格対策に加入している産地を主体に、京野菜生産・施設化アップ運動に係る府共販拡大品目の導入産地に設置。

(7) 花き類 (3地区/6か所)

| 作物名 | か所 | 地域 | 丹波地域 | 丹後地域 |
|-----|----|----------------|------|-----------------|
| キク | 6 | 木津川市加茂町 観音寺 | — | 宮津市日置、京丹後市丹後町竹野 |

* 調査地点は、府花き生産振興方針に基づく府統一推進2品目のうち、生産規模の比較的大きいコギク産地に設置。

2 調査対象病害虫の種類

| 作物 | | 指定病害虫 | 指定外病害虫 |
|------|------|---|--|
| 普通作物 | 水稲 | いもち病、紋枯病、セジロウンカ、トビイロウンカ、ヒメトビウンカ、ツマグロヨコバイ、コブノメイガ、ニカメイガ、斑点米カメムシ類、イネミズゾウムシ | 苗立枯病、馬鹿苗病、籾枯細菌病、白葉枯病、縞葉枯病、イネクロカメムシ、フタオビコヤガ、イチモンジセセリ、イネドロオイムシ、スクミリンゴガイ、コバネイナゴ |
| | 麦類 | うどんこ病、赤かび病 | |
| | 大豆 | 吸実性カメムシ類、アブラムシ類、ハスモンヨトウ | べと病、葉焼病、モザイク病、フタスジヒメハムシ、ハダニ類、サヤムシガ類 |
| | 小豆 | | モザイク病、さび病、炭そ病、うどんこ病、アブラムシ類、ハスモンヨトウ、マメノメイガ、アズキノメイガ、サヤムシガ類、ハダニ類、オオタバコガ |
| 果樹等 | カンキツ | そうか病、黒点病、かいよう病、ハダニ類、カメムシ類 | カイガラムシ類、ミカンハモグリガ |
| | ナシ | 黒斑病、黒星病、シンクイムシ類、ハダニ類、カメムシ類 | 赤星病、うどんこ病、アブラムシ類 |
| | ブドウ | べと病 | フタテンヒメヨコバイ、ハダニ類 |

| 作物 | | 指定病虫害 | 指定外病虫害 |
|-------------|--------------------|--------------------------------|--|
| 果 樹 等 | カキ | カキノヘタムシガ、カメムシ類 | 炭そ病、うどんこ病、円星落葉病、角斑落葉病、アザミウマ類、フジコナカイガラムシ |
| | 茶樹 | 炭そ病、カンザワハダニ、ハマキムシ類 | もち病、輪斑病、灰色かび病、新梢枯死症、チャノミドリヒメヨコバイ、クワシロカイガラムシ、チャノホソガ、チャノキイロアザミウマ、ツマグロアオカスミカメ、コミカンアブラムシ |
| 野 菜 | キュウリ | べと病、うどんこ病、アブラムシ類、ハスモンヨトウ | 斑点細菌病、炭そ病、褐斑病、モザイク病、アザミウマ類、ハダニ類、コナジラミ類、ハモグリバエ類、ワタヘリクロノメイガ |
| | トマト | 疫病、灰色かび病、アブラムシ類、ハスモンヨトウ | 葉かび病、うどんこ病、モザイク病、アザミウマ類、コナジラミ類、ハモグリバエ類 |
| | ナス | うどんこ病、灰色かび病、アブラムシ類、ハスモンヨトウ | 褐色腐敗病、すすかび病、褐色円星病、アザミウマ類、ハダニ類、オオタバコガ、ハモグリバエ類 |
| | トウガラシ | | うどんこ病、斑点病、モザイク病、アブラムシ類、ハダニ類、アザミウマ類、ハスモンヨトウ、タバコガ |
| | ハクサイ | アブラムシ類、ハスモンヨトウ、コナガ | 軟腐病、黒斑病、白斑病、べと病、モザイク病、ヨトウガ |
| | キャベツ | 菌核病、黒腐病、アブラムシ類、ハスモンヨトウ、コナガ | べと病、ヨトウガ、モンシロチョウ、ウワバ類 |
| | ダイコン | アブラムシ類、ハスモンヨトウ、コナガ | 白さび病、黒斑細菌病、モザイク病、ハイマダラノメイガ |
| | カブ | | 軟腐病、べと病、黒斑病、白斑病、白さび病、アブラムシ類、コナガ、ハモグリバエ類 |
| | ミズナ ミブナ | | コナガ、キスジノミハムシ |
| | ホウレンソ | アブラムシ類、ハスモンヨトウ | べと病、ヨトウガ、シロオビノメイガ |
| ネギ | さび病、アブラムシ類、ハスモンヨトウ | 黒斑病、ネギハモグリバエ、ネギアザミウマ、シロイチモジヨトウ | |

| 作物名 | | 指定病害虫 | 指定外病害虫 |
|--------|----|-------------|--|
| 花 き | キク | 白さび病、アブラムシ類 | 黒斑病、褐斑病、ハモグリバエ類、ハダニ類、アザミウマ類、アワダチソウグンバイ |

参考：指定有害動植物発生子察事業の対象とする指定有害動植物

1 指定有害動物（55種類）

- (1)いちご、きく、キャベツ、きゅうり、さといも、すいか、だいこん、大豆、たまねぎ、トマト、なす、にんじん、ねぎ、はくさい、ピーマン、レタス、ばれいしょ及びほうれんそうのアブラムシ類
- (2)イネミズゾウムシ
- (3)カキノヘタムシガ
- (4)かき、かんきつ、キウイフルーツ、なし、びわ及びもものカメムシ類
- (5)カンシャコバネナガカメムシ
- (6)大豆の吸実性カメムシ類
- (7)コナガ
- (8)コブノメイガ
- (9)すもも、なし、もも及びりんごのシンクイムシ類
- (10)セジロウンカ
- (11)ツマグロヨコバイ
- (12)トビイロウンカ
- (13)ニカメイガ
- (14)ハスモンヨトウ
- (15)おうとう、かき、かんきつ、茶、なし、もも及びりんごのハダニ類
- (16)かき、かんきつ、茶、なし、ぶどう、もも及びりんごのハマキムシ類
- (17)斑点米カメムシ類
- (18)ヒメトビウンカ

2 指定有害植物（30種類）

- (1)いちご、きゅうり、トマト、なす及びレタスのはいらかび病菌
- (2)いねいもち病菌
- (3)いねもんがれ病菌
- (4)かんきつかいよう病菌
- (5)かんきつこくてん病菌
- (6)かんきつそうか病菌
- (7)きくしろさび病菌
- (8)キャベツ及びレタスのきんかく病菌
- (9)キャベツくろぐされ病菌
- (10)きゅうり、なす及びピーマンのうどんこ病菌
- (11)きゅうりべと病菌
- (12)たまねぎ及びねぎのさび病菌
- (13)茶たんそ病菌
- (14)トマト及びばれいしょの疫病菌
- (15)なしくろほし病菌
- (16)なしこくはん病菌
- (17)ぶどうべと病菌
- (18)むぎあかかび病菌類
- (19)むぎうどんこ病菌類
- (20)ももせんこうさいきん病菌
- (21)りんごはんてんらくよう病菌

3 発生予察情報等の概要

| 種 類 | 発 表 時 期 | 発 表 内 容 | 主 な 提 供 方 法 ・ 提 供 先 (提 供 数) |
|---------------------------------|---|---|--|
| 予 報 | 3月～10月 の各月1回 | 本誌のⅠの(Ⅱ)の2 に記載 | <ul style="list-style-type: none"> ・府行政支援ネット送信(約30) 地方振興局・普及センター、研究機関 ・JPPネット送信(一) 国・他府県関係 ・FAX送信(約110) 市町村・農業協同組合・その他 ・冊子郵送(約100) 国出先機関、報道機関、定点農家 ・ホームページに掲載 |
| 警 報 | 発表なし | | |
| 注意報 | 7月25日 | 第1号 [水稻斑点米カメムシ類] | 予報と同じ |
| 特殊報 | 発表なし | | |
| 技 術 情 報 (防除新ニ ュ ース) | 2月6日 3月12日 8月25日 9月8日 9月10日 | 第1号 [トマト黄化葉巻病] 号 外 [茶ミカントゲコナジラミ] 第2号 [豆類の病害虫情報] 第3号 [ハイマダラノメイガに関する情 報] 第4号 [ハスモンヨトウに関する情報] 第5号 [アズキの害虫情報] | <ul style="list-style-type: none"> ・府行政支援ネット送信 (約30) ・FAX送信(約110) ・ホームページに掲載 |

| 種 類 | 発 表 時 期 | 発 表 内 容 | 主 な 提 供 方 法 ・ 提 供 先 (提 供 数) |
|-----|-----------------|--------------------------------------|--|
| 月 報 | 2月～11月 の各月1回 | [病虫害発生予察巡回調査結果等に基づ く発生病虫害全般の発生状況] | ・ 冊子送付 (約10部) 普及センター等 ・ 一部、ホームページに 掲載 |
| 年 報 | 平成20年3 月末 | 防除所の病虫害発生予察事業等のまとめ | ・ 冊子送付 (100部) 府関係機関・団体 全国関係機関・団体 |

(Ⅱ) 病害虫の発生予察と発生状況

1 発生予察調査の結果

1) 巡回調査の結果

(1) 水稲

生育概要

ア 早植（品種：コシヒカリ 播種期：4月18日 移植期：5月9日）

茎数は平年比92の600本/m²（7月1日）、幼穂形成期は平年比1日早い7月7日、出穂期は平年比4日早い7月28日、成熟期は平年比4日早い9月2日、有効穂数は平年比91の382本/m²であった。

イ 普通植（コシヒカリ、日本晴 播種期：5月5日 移植期：5月26日）

コシヒカリ：茎数は平年比87の477本/m²（7月15日）、幼穂形成期は平年比1日早い7月14日、出穂期は平年比2日早い8月5日、成熟期は平年比3日早い9月10日、有効穂数は平年比90の359本/m²であった。

日本晴：茎数は平年比96の574本/m²（7月15日）、幼穂形成期は平年並の7月24日、出穂期は平年比3日早い8月14日、成熟期は平年比4日早い9月25日、有効穂数は平年比92の357本/m²であった。

ウ 晩植（ヒノヒカリ 播種期：5月21日 移植期：6月10日）

茎数は平年比113の486本/m²（8月1日）、幼穂形成期は前年比3日早い8月3日、出穂期は前年比1日早い8月27日、成熟期は前年比5日遅い10月10日、有効穂数は前年比98の350本/m²であった。

（京都府農業総合研究所 作物部調べ）

病害虫発生状況

ア 苗いもち（指定）

発生を認めなかった。

イ 葉いもち（指定）

6月中旬の調査で、補植用苗での発生は認めなかったが、本田で発生を確認した。好適感染条件が6月下旬～7月上旬に出現したがその頻度は低く、全般的には平年並の発生であった。

表1 補植用苗におけるいもち病の発生状況調査（5月第3～4半旬）

| 年次 | 地域 | 補植用苗確認数 | | 発病確認率(%) | |
|-----|----|---------|-------|----------|-------|
| | | カ所 | 苗ブロック | カ所 | 苗ブロック |
| 20年 | 山城 | 2 | 12 | 0.0 | 0.0 |
| | 南丹 | 5 | 21 | 0.0 | 0.0 |
| | 中丹 | 5 | 25 | 0.0 | 0.0 |
| | 丹後 | 8 | 17 | 0.0 | 0.0 |
| 19年 | 山城 | 2 | 7 | 0.0 | 0.0 |
| | 南丹 | 4 | 21 | 0.0 | 0.0 |
| | 中丹 | 5 | 31 | 0.0 | 0.0 |
| | 丹後 | 7 | 22 | 0.0 | 0.0 |

* 巡回調査は場とその周辺で補植用苗ブロックを認めた際に調査した。

表2 補植用苗におけるいもち病の発生状況調査（6月第3～4半旬）

| 年次 | 地域 | 調査 カ所数 | 補植用苗確認数 | | 発病苗確認数 | | 発病確認苗塊率(%) | |
|-----|----|-----------|---------|-------|--------|-------|------------|-------|
| | | | カ所 | 苗ブロック | カ所 | 苗ブロック | カ所 | 苗ブロック |
| 20年 | 山城 | 7 | 7 | 47 | 0 | 0 | 0.0 | 0.0 |
| | 南丹 | 10 | 2 | 15 | 0 | 0 | 0.0 | 0.0 |
| | 中丹 | 7 | 2 | 16 | 0 | 0 | 0.0 | 0.0 |
| | 丹後 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | 0.0 |
| 19年 | 山城 | 7 | 7 | 22 | 0 | 0 | 0.0 | 0.0 |
| | 南丹 | 10 | 6 | 28 | 1 | 2 | 10.0 | 7.1 |
| | 中丹 | 7 | 5 | 21 | 1 | 2 | 14.3 | 9.5 |
| | 丹後 | 10 | 5 | 12 | 0 | 0 | 0.0 | 0.0 |

* 巡回調査ほ場とその周辺で補植用苗ブロックを認めた際に調査した。

表3 本田における葉いもちの発生状況調査（25株見取り）

| 地域 | 調査時期 (月・半旬) | 年次 | 調査 ほ場数 | 発生確認 ほ場率(%) | 発病株率 (%) | 発病度 | 発病葉率 (%) | |
|----|----------------|-----|-----------|----------------|-------------|------|-------------|------|
| 山城 | 6・3～6・4 | 20年 | 7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | |
| | | 19年 | 7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | |
| | | 平年 | — | 4.2 | 1.7 | 0.4 | — | |
| | 7・3～7・4 | 20年 | 7 | 7 | 28.6 | 5.1 | 1.3 | — |
| | | 19年 | 7 | 7 | 28.6 | 1.7 | 0.4 | — |
| | | 平年 | — | 42.6 | 16.4 | 4.4 | — | |
| | *8・3～8・4 | 20年 | 7 | 7 | 14.3 | 1.1 | — | 0.0 |
| | | 19年 | 7 | 7 | 0.0 | 0.0 | — | 0.0 |
| | | 平年 | — | 40.7 | 9.0 | — | 0.2 | |
| 南丹 | 6・3～6・4 | 20年 | 10 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | |
| | | 19年 | 10 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | |
| | | 平年 | — | 2.4 | 0.4 | 0.1 | — | |
| | 7・3～7・4 | 20年 | 10 | 10 | 40.0 | 12.8 | 3.2 | — |
| | | 19年 | 10 | 10 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — |
| | | 平年 | — | 57.3 | 26.0 | 7.5 | — | |
| | *8・3～8・4 | 20年 | 10 | 10 | 30.0 | 4.0 | — | 0.04 |
| | | 19年 | 10 | 10 | 60.0 | 4.8 | — | 0.1 |
| | | 平年 | — | 35.8 | 9.9 | — | 0.3 | |
| 中丹 | 6・3～6・4 | 20年 | 7 | 14.3 | 1.7 | 0.4 | — | |
| | | 19年 | 7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | |
| | | 平年 | — | 5.0 | 1.1 | 0.3 | — | |
| | 7・3～7・4 | 20年 | 7 | 7 | 71.4 | 13.7 | 4.4 | — |
| | | 19年 | 7 | 7 | 28.6 | 1.1 | 0.3 | — |
| | | 平年 | — | 39.6 | 13.2 | 3.8 | — | |
| | *8・3～8・4 | 20年 | 7 | 7 | 14.3 | 4.6 | — | 0.1 |
| | | 19年 | 7 | 7 | 57.1 | 10.9 | — | 0.3 |
| | | 平年 | — | 20.1 | 3.3 | — | 0.1 | |
| 丹後 | 6・3～6・4 | 20年 | 10 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | |
| | | 19年 | 10 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | |
| | | 平年 | — | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | |
| | 7・3～7・4 | 20年 | 10 | 10 | 10.0 | 0.4 | 0.1 | — |
| | | 19年 | 10 | 10 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — |
| | | 平年 | — | 23.5 | 6.4 | 1.6 | — | |
| | *8・3～8・4 | 20年 | 10 | 10 | 0.0 | 0.0 | — | 0.0 |
| | | 19年 | 10 | 10 | 20.0 | 0.8 | — | 0.0 |
| | | 平年 | — | 13.0 | 1.7 | — | 0.0 | |

* 止葉及び第2葉の調査。

表4 本田における葉いもちの発病程度別ほ場割合（25株見取り）

| 調査時期(月・半旬) | 調査ほ場数 | 甚(%) | 多(%) | 中(%) | 少(%) | 無(%) |
|------------|-------|------|------|------|------|------|
| 7・3～7・4 | 34 | 0.0 | 0.0 | 5.9 | 29.4 | 64.7 |

ウ 穂いもち（指定）

伝染源となる葉いもちの発生量は平年並であったが、8月の気温は高く、日照時間は平年並で推移し、全般的に平年比やや少～並の発生であった。

表5 本田における穂いもちの発病程度別ほ場割合（25株見取り）

| 調査時期(月・半旬) | 調査ほ場数 | 甚(%) | 多(%) | 中(%) | 少(%) | 無(%) |
|------------|-------|------|------|------|------|------|
| 8・3～8・4 | 32 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 9.4 | 90.6 |
| 9・3～9・4 | 14 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 21.4 | 78.6 |

表6 本田における穂いもちの発病状況調査（25株見取り）

| 地域 | 調査時期(月・半旬) | 年次 | 調査ほ場数 | 発生確認ほ場率(%) | 発病株率(%) | 発病穂率(%) |
|----|------------|-----|-------|------------|---------|---------|
| 山城 | 8・3～8・4 | 20年 | 5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | | 19年 | 4 | 0.0 | 0.0 | 0.00 |
| | | 平年 | — | 5.0 | 3.5 | 0.3 |
| | 9・3～9・4 | 20年 | 4 | 25.0 | 1.0 | 0.05 |
| | | 19年 | 6 | 0.0 | 0.0 | 0.00 |
| | | 平年 | — | 24.4 | 4.1 | 0.41 |
| 南丹 | 8・3～8・4 | 20年 | 10 | 20.0 | 1.6 | 0.1 |
| | | 19年 | 10 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | | 平年 | — | 12.5 | 3.6 | 0.4 |
| | 9・3～9・4 | 20年 | 3 | 33.3 | 1.3 | 0.05 |
| | | 19年 | 3 | 33.3 | 32.0 | 8.30 |
| | | 平年 | — | 35.7 | 11.9 | 2.11 |
| 中丹 | 8・3～8・4 | 20年 | 7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | | 19年 | 7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | | 平年 | — | 11.5 | 1.9 | 0.2 |
| | 9・3～9・4 | 20年 | 1 | 0.0 | 0.0 | 0.00 |
| | | 19年 | 1 | 100.0 | 4.0 | 0.19 |
| | | 平年 | — | 48.2 | 8.8 | 1.46 |
| 丹後 | 8・3～8・4 | 20年 | 10 | 10.0 | 0.4 | 0.02 |
| | | 19年 | 10 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | | 平年 | — | 1.8 | 0.1 | 0.0 |
| | 9・3～9・4 | 20年 | 6 | 16.7 | 0.0 | 0.03 |
| | | 19年 | 4 | 0.0 | 0.0 | 0.00 |
| | | 平年 | — | 23.8 | 3.5 | 0.31 |

エ 紋枯病（指定）

8月に発生を確認した。全般的には平年比やや少ない発生であった。

表7 本田における紋枯病の発病程度別ほ場割合（25株見取り）

| 調査時期(月・半旬) | 調査ほ場数 | 甚(%) | 多(%) | 中(%) | 少(%) | 無(%) |
|------------|-------|------|------|------|------|-------|
| 7・3～7・4 | 34 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 100.0 |
| 8・3～8・4 | 34 | 0.0 | 0.0 | 2.9 | 23.5 | 73.5 |
| 9・3～9・4 | 11 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 42.9 | 57.1 |

表8 本田における紋枯病の発病状況調査 (25株見取り)

| 地域 | 調査時期 (月・半旬) | 年次 | 調査ほ場数 | 発生確認 ほ場率(%) | 発病株率 (%) | 発病度 (%) |
|----|----------------|-----|-------|----------------|-------------|------------|
| 山城 | 7・3～7・4 | 20年 | 7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | | 19年 | 7 | 28.6 | 1.1 | 0.3 |
| | | 平年 | — | 28.5 | 5.4 | 1.1 |
| | 8・3～8・4 | 20年 | 7 | 28.6 | 11.4 | 4.9 |
| | | 19年 | 7 | 42.9 | 6.3 | 1.7 |
| | | 平年 | — | 74.8 | 26.1 | 7.5 |
| | 9・3～9・4 | 20年 | 4 | 75.0 | 29.0 | 9.5 |
| | | 19年 | 6 | 33.3 | 4.0 | 1.8 |
| | | 平年 | — | 82.5 | 28.4 | 9.0 |
| 南丹 | 7・3～7・4 | 20年 | 10 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | | 19年 | 10 | 10.0 | 0.4 | 0.1 |
| | | 平年 | — | 34.3 | 4.7 | 1.1 |
| | 8・3～8・4 | 20年 | 10 | 40.0 | 6.4 | 2.4 |
| | | 19年 | 10 | 50.0 | 4.0 | 1.1 |
| | | 平年 | — | 72.6 | 17.2 | 5.8 |
| | 9・3～9・4 | 20年 | 3 | 33.3 | 12.0 | 3.3 |
| | | 19年 | 3 | 66.7 | 4.0 | 1.0 |
| | | 平年 | — | 89.5 | 30.9 | 11.4 |
| 中丹 | 7・3～7・4 | 20年 | 7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | | 19年 | 7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | | 平年 | — | 35.6 | 4.8 | 1.2 |
| | 8・3～8・4 | 20年 | 7 | 28.6 | 4.0 | 2.0 |
| | | 19年 | 7 | 42.9 | 4.0 | 1.0 |
| | | 平年 | — | 67.6 | 22.3 | 8.4 |
| | 9・3～9・4 | 20年 | 1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | | 19年 | 1 | 100.0 | 4.0 | 1.0 |
| | | 平年 | — | 55.4 | 19.6 | 7.1 |
| 丹後 | 7・3～7・4 | 20年 | 10 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | | 19年 | 10 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | | 平年 | — | 29.3 | 3.4 | 0.8 |
| | 8・3～8・4 | 20年 | 10 | 10.0 | 1.2 | 0.3 |
| | | 19年 | 10 | 10.0 | 0.8 | 0.2 |
| | | 平年 | — | 54.3 | 9.5 | 3.2 |
| | 9・3～9・4 | 20年 | 6 | 16.7 | 0.7 | 0.2 |
| | | 19年 | 4 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | | 平年 | — | 44.6 | 9.4 | 3.5 |

オ 苗立枯病
発生を認めなかった。

カ 白葉枯病
発生を認めなかった。

キ 籾枯細菌病
発生を認めなかった。

ク 黄化萎縮病
発生を認めなかった。

ケ 馬鹿苗病
発生を認めなかった。

コ 縞葉枯病
発生を認めなかった。

サ ヒメトビウンカ（指定）

越冬密度は平年比やや低かったが、全般的には平年並の発生であった。

表9 休耕田におけるヒメトビウンカの生息密度調査（4月第3～4半旬：20回振りすくい取り）

| 地域 | 年次 | 調査ほ場数 | 発生確認ほ場率(%) | 1ほ場当たり虫数(頭) | 成虫比率(%) |
|----|-----|-------|------------|-------------|---------|
| 山城 | 20年 | 5 | 20.0 | 0.4 | 100.0 |
| | 19年 | 5 | 40.0 | 1.2 | 100.0 |
| 南丹 | 20年 | 5 | 0.0 | 0.0 | — |
| | 19年 | 6 | 66.7 | 3.0 | 94.4 |
| 中丹 | 20年 | 5 | 0.0 | 0.0 | — |
| | 19年 | 5 | 80.0 | 1.2 | 83.3 |
| 丹後 | 20年 | 5 | 0.0 | 0.0 | — |
| | 19年 | 5 | 100.0 | 7.8 | 89.7 |

表10 本田におけるヒメトビウンカの生息密度調査

| 地域 | 調査時期(月・半旬) | 年次 | 25株見取り | | | 20回振りすくい取り | | |
|----|------------|-----|--------|------------|-------------|------------|------------|-------------|
| | | | 調査ほ場数 | 発生確認ほ場率(%) | 1ほ場当たり虫数(頭) | 調査ほ場数 | 発生確認ほ場率(%) | 1ほ場当たり虫数(頭) |
| 山城 | 6・3～6・4 | 20年 | 7 | 0.0 | 0.0 | 7 | 0.0 | 0.0 |
| | | 19年 | 7 | 14.3 | 0.1 | 7 | 0.0 | 0.0 |
| | | 平年 | — | 1.4 | 0.01 | — | 0.9 | 0.01 |
| | 7・3～7・4 | 20年 | 7 | 0.0 | 0.0 | 7 | 28.6 | 0.6 |
| | | 19年 | 7 | 85.7 | 2.4 | 7 | 42.9 | 2.1 |
| | | 平年 | — | 44.4 | 1.7 | — | 36.2 | 2.2 |
| | 8・3～8・4 | 20年 | 7 | 28.6 | 0.6 | 7 | 71.4 | 1.7 |
| | | 19年 | 7 | 42.9 | 2.0 | 7 | 14.3 | 0.3 |
| | | 平年 | — | 30.8 | 0.9 | — | 57.1 | 6.3 |
| 南丹 | 6・3～6・4 | 20年 | 10 | 10.0 | 0.1 | 10 | 0.0 | 0.0 |
| | | 19年 | 10 | 0.0 | 0.0 | 10 | 0.0 | 0.0 |
| | | 平年 | — | 3.4 | 0.1 | — | 3.4 | 0.1 |
| | 7・3～7・4 | 20年 | 10 | 50.0 | 0.4 | 10 | 10.0 | 0.1 |
| | | 19年 | 10 | 10.0 | 0.1 | 10 | 0.0 | 0.0 |
| | | 平年 | — | 16.0 | 0.4 | — | 14.9 | 0.3 |
| | 8・3～8・4 | 20年 | 10 | 0.0 | 0.0 | 10 | 50.0 | 1.0 |
| | | 19年 | 10 | 10.0 | 0.5 | 10 | 20.0 | 0.8 |
| | | 平年 | — | 15.4 | 0.5 | — | 58.0 | 6.3 |
| 中丹 | 6・3～6・4 | 20年 | 7 | 0.0 | 0.0 | 7 | 14.3 | 0.1 |
| | | 19年 | 7 | 0.0 | 0.0 | 7 | 14.3 | 0.1 |
| | | 平年 | — | 0.0 | 0.0 | — | 8.3 | 0.1 |
| | 7・3～7・4 | 20年 | 7 | 0.0 | 0.0 | 7 | 0.0 | 0.0 |
| | | 19年 | 7 | 14.3 | 0.1 | 7 | 0.0 | 0.0 |
| | | 平年 | — | 13.4 | 0.3 | — | 14.6 | 0.3 |
| | 8・3～8・4 | 20年 | 7 | 42.9 | 2.3 | 7 | 85.7 | 3.3 |
| | | 19年 | 7 | 0.0 | 0.0 | 7 | 42.9 | 0.6 |
| | | 平年 | — | 6.7 | 0.1 | — | 49.7 | 5.1 |
| 丹後 | 6・3～6・4 | 20年 | 10 | 20.0 | 0.2 | 10 | 0.0 | 0.0 |
| | | 19年 | 10 | 0.0 | 0.0 | 10 | 10.0 | 0.1 |
| | | 平年 | — | 0.8 | 0.01 | — | 4.8 | 0.1 |
| | 7・3～7・4 | 20年 | 10 | 30.0 | 0.6 | 10 | 40.0 | 0.5 |
| | | 19年 | 10 | 10.0 | 0.1 | 10 | 10.0 | 0.1 |
| | | 平年 | — | 10.8 | 0.2 | — | 18.0 | 0.6 |
| | 8・3～8・4 | 20年 | 10 | 60.0 | 1.9 | 10 | 70.0 | 3.6 |
| | | 19年 | 10 | 60.0 | 1.4 | 10 | 40.0 | 2.0 |
| | | 平年 | — | 11.0 | 0.2 | — | 46.7 | 3.1 |

表11 本田におけるヒメトビウンカの発生程度別ほ場割合（20回振りすくい取り）

| 調査時期(月・半旬) | 調査ほ場数 | 甚(%) | 多(%) | 中(%) | 少(%) | 無(%) |
|------------|-------|------|------|------|------|------|
| 6・3～6・4 | 34 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 2.9 | 97.1 |
| 7・3～7・4 | 34 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 20.6 | 79.4 |
| 8・3～8・4 | 34 | 0.0 | 0.0 | 2.9 | 64.7 | 32.4 |

シ ツマグロヨコバイ（指定）

越冬密度は平年比低く、全般的には平年比やや少ない発生であった。
萎縮病の発生は認めなかった。

表12 休耕田におけるツマグロヨコバイの生息密度調査（4月第3～4半月：20回振りすくい取り）

| 地域 | 年次 | 調査ほ場数 | 発生確認ほ場率(%) | 1ほ場当たり虫数(頭) | 成虫比率(%) |
|----|-----|-------|------------|-------------|---------|
| 山城 | 20年 | 5 | 60.0 | 3.0 | 100.0 |
| | 19年 | 5 | 40.0 | 23.4 | 97.4 |
| 南丹 | 20年 | 6 | 0.0 | 0.0 | — |
| | 19年 | 6 | 100.0 | 18.5 | 68.5 |
| 中丹 | 20年 | 5 | 0.0 | 0.0 | — |
| | 19年 | 5 | 60.0 | 7.8 | 94.9 |
| 丹後 | 20年 | 5 | 20.0 | 0.2 | 100.0 |
| | 19年 | 5 | 60.0 | 2.4 | 91.7 |

表13 本田におけるツマグロヨコバイの生息密度調査

| 地域 | 調査時期(月・半月) | 年次 | 25株見取り | | | 20回振りすくい取り | | |
|----|------------|-----|--------|------------|-------------|------------|------------|-------------|
| | | | 調査ほ場数 | 発生確認ほ場率(%) | 1ほ場当たり虫数(頭) | 調査ほ場数 | 発生確認ほ場率(%) | 1ほ場当たり虫数(頭) |
| 山城 | 6・3～6・4 | 20年 | 7 | 0.0 | 0.0 | 7 | 0.0 | 0.0 |
| | | 19年 | 7 | 14.3 | 0.6 | 7 | 0.0 | 0.0 |
| | | 平年 | — | 6.5 | 0.2 | — | 10.2 | 0.1 |
| | 7・3～7・4 | 20年 | 7 | 14.3 | 0.4 | 7 | 42.9 | 4.9 |
| | | 19年 | 7 | 57.1 | 4.1 | 7 | 42.9 | 7.7 |
| | | 平年 | — | 63.1 | 5.3 | — | 54.1 | 6.8 |
| | 8・3～8・4 | 20年 | 7 | 85.7 | 10.1 | 7 | 85.7 | 67.6 |
| | | 19年 | 7 | 57.1 | 4.4 | 7 | 85.7 | 36.4 |
| | | 平年 | — | 66.3 | 13.5 | — | 89.1 | 79.6 |
| 南丹 | 6・3～6・4 | 20年 | 10 | 0.0 | 0.0 | 10 | 0.0 | 0.0 |
| | | 19年 | 10 | 0.0 | 0.0 | 10 | 20.0 | 0.7 |
| | | 平年 | — | 8.6 | 0.5 | — | 16.9 | 0.5 |
| | 7・3～7・4 | 20年 | 10 | 30.0 | 0.6 | 10 | 10.0 | 0.2 |
| | | 19年 | 10 | 40.0 | 10.8 | 10 | 30.0 | 0.8 |
| | | 平年 | — | 57.2 | 7.4 | — | 50.6 | 2.7 |
| | 8・3～8・4 | 20年 | 10 | 10.0 | 0.1 | 10 | 60.0 | 17.1 |
| | | 19年 | 10 | 30.0 | 1.7 | 10 | 60.0 | 240.7 |
| | | 平年 | — | 40.3 | 2.6 | — | 84.6 | 109.6 |
| 中丹 | 6・3～6・4 | 20年 | 7 | 0.0 | 0.0 | 7 | 0.0 | 0.0 |
| | | 19年 | 7 | 0.0 | 0.0 | 7 | 0.0 | 0.0 |
| | | 平年 | — | 9.9 | 0.2 | — | 11.7 | 0.3 |
| | 7・3～7・4 | 20年 | 7 | 42.9 | 0.7 | 7 | 28.6 | 0.3 |
| | | 19年 | 7 | 14.3 | 0.1 | 7 | 14.3 | 0.6 |
| | | 平年 | — | 32.0 | 2.5 | — | 30.0 | 0.9 |
| | 8・3～8・4 | 20年 | 7 | 14.3 | 0.1 | 7 | 0.0 | 0.0 |
| | | 19年 | 7 | 0.0 | 0.0 | 7 | 28.6 | 2.0 |
| | | 平年 | — | 26.2 | 1.4 | — | 62.7 | 54.2 |
| 丹後 | 6・3～6・4 | 20年 | 10 | 0.0 | 0.0 | 10 | 0.0 | 0.0 |
| | | 19年 | 10 | 30.0 | 0.7 | 10 | 20.0 | 0.2 |
| | | 平年 | — | 6.7 | 0.2 | — | 3.7 | 0.1 |
| | 7・3～7・4 | 20年 | 10 | 80.0 | 4.6 | 10 | 20.0 | 0.3 |
| | | 19年 | 10 | 40.0 | 2.4 | 10 | 50.0 | 2.1 |
| | | 平年 | — | 36.0 | 3.9 | — | 25.5 | 1.9 |
| | 8・3～8・4 | 20年 | 10 | 60.0 | 2.4 | 10 | 70.0 | 10.4 |
| | | 19年 | 10 | 60.0 | 1.9 | 10 | 80.0 | 29.5 |
| | | 平年 | — | 30.5 | 2.7 | — | 77.2 | 41.2 |

表14 本田におけるツマグロヨコバイの発生程度別ほ場割合（20回振りすくい取り）

| 調査時期(月・半月) | 調査ほ場数 | 甚(%) | 多(%) | 中(%) | 少(%) | 無(%) |
|------------|-------|------|------|------|------|-------|
| 6・3～6・4 | 34 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 100.0 |
| 7・3～7・4 | 34 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 44.1 | 55.9 |
| 8・3～8・4 | 34 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 23.5 | 76.5 |

ス セジロウカ（指定）

予察灯への初飛来は、京田辺で平年比早く、京丹後で平年並、亀岡で平年比遅かった。

飛来数は平年比少なかった。本田では7月に平年比やや少なく、8月に平年並～やや多い発生となったが、全般的には平年並みの発生であった。

表15 セジロウカの予察灯への初飛来日

| 年次 | 京田辺 | 亀岡 | 弥栄 |
|-----|------|------|-----|
| | 月.日 | | |
| 20年 | 7.18 | 9.17 | 7.3 |
| 19年 | 7.3 | 7.6 | 7.9 |
| 平年 | 7.11 | 7.5 | 7.1 |

表16 本田におけるセジロウカの生息密度調査

| 地域 | 調査時期 (月・半月) | 年次 | 25株見取り | | | 20回振りすくい取り | | |
|----|----------------|-----|-----------|----------------|----------------|------------|----------------|----------------|
| | | | 調査 ほ場数 | 発生確認 ほ場率(%) | 1ほ場当 り虫数(頭) | 調査 ほ場数 | 発生確認 ほ場率(%) | 1ほ場当 り虫数(頭) |
| 山城 | 6・3～6・4 | 20年 | 7 | 0.0 | 0.0 | 7 | 0.0 | 0.0 |
| | | 19年 | 7 | 0.0 | 0.0 | 7 | 0.0 | 0.0 |
| | | 平年 | — | 5.2 | 0.1 | — | 7.8 | 0.2 |
| | 7・3～7・4 | 20年 | 7 | 42.9 | 5.3 | 7 | 42.9 | 17.3 |
| | | 19年 | 7 | 85.7 | 22.1 | 7 | 100.0 | 57.6 |
| | | 平年 | — | 80.5 | 23.0 | — | 74.5 | 20.5 |
| | 8・3～8・4 | 20年 | 7 | 85.7 | 13.1 | 7 | 100.0 | 48.0 |
| | | 19年 | 7 | 71.4 | 8.9 | 7 | 100.0 | 195.7 |
| | | 平年 | — | 61.8 | 11.2 | — | 94.9 | 69.9 |
| 南丹 | 6・3～6・4 | 20年 | 10 | 0.0 | 0.0 | 10 | 0.0 | 0.0 |
| | | 19年 | 10 | 0.0 | 0.0 | 10 | 0.0 | 0.0 |
| | | 平年 | — | 2.4 | 0.0 | — | 11.4 | 0.2 |
| | 7・3～7・4 | 20年 | 10 | 40.0 | 1.2 | 10 | 70.0 | 2.2 |
| | | 19年 | 10 | 60.0 | 14.1 | 10 | 40.0 | 0.6 |
| | | 平年 | — | 60.7 | 12.4 | — | 66.6 | 9.1 |
| | 8・3～8・4 | 20年 | 10 | 40.0 | 0.9 | 10 | 90.0 | 11.7 |
| | | 19年 | 10 | 50.0 | 4.1 | 10 | 70.0 | 37.8 |
| | | 平年 | — | 44.0 | 9.1 | — | 87.4 | 38.7 |
| 中丹 | 6・3～6・4 | 20年 | 7 | 0.0 | 0.0 | 7 | 0.0 | 0.0 |
| | | 19年 | 7 | 0.0 | 0.0 | 7 | 0.0 | 0.0 |
| | | 平年 | — | 3.4 | 0.0 | — | 5.0 | 0.1 |
| | 7・3～7・4 | 20年 | 7 | 28.6 | 0.3 | 7 | 42.9 | 1.6 |
| | | 19年 | 7 | 42.9 | 1.6 | 7 | 42.9 | 1.7 |
| | | 平年 | — | 38.3 | 4.8 | — | 62.1 | 5.0 |
| | 8・3～8・4 | 20年 | 7 | 42.9 | 2.1 | 7 | 100.0 | 15.6 |
| | | 19年 | 7 | 71.4 | 1.6 | 7 | 42.9 | 7.6 |
| | | 平年 | — | 37.9 | 2.6 | — | 83.6 | 24.7 |
| 丹後 | 6・3～6・4 | 20年 | 10 | 0.0 | 0.0 | 10 | 0.0 | 0.0 |
| | | 19年 | 10 | 0.0 | 0.0 | 10 | 0.0 | 0.0 |
| | | 平年 | — | 3.5 | 0.1 | — | 5.7 | 0.1 |
| | 7・3～7・4 | 20年 | 10 | 40.0 | 1.9 | 10 | 40.0 | 1.7 |
| | | 19年 | 10 | 80.0 | 3.1 | 10 | 100.0 | 20.7 |
| | | 平年 | — | 55.3 | 18.5 | — | 73.3 | 20.5 |
| | 8・3～8・4 | 20年 | 10 | 100.0 | 15.0 | 10 | 100.0 | 21.3 |
| | | 19年 | 10 | 70.0 | 4.3 | 10 | 70.0 | 1.5 |
| | | 平年 | — | 29.7 | 1.6 | — | 78.2 | 21.4 |

表17 本田におけるセジロウカの発生程度別ほ場割合（20回振りすくい取り）

| 調査時期(月・半月) | 調査ほ場数 | 甚(%) | 多(%) | 中(%) | 少(%) | 無(%) |
|------------|-------|------|------|------|------|-------|
| 6・3～6・4 | 34 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 100.0 |
| 7・3～7・4 | 34 | 0.0 | 0.0 | 2.9 | 47.1 | 50.0 |
| 8・3～8・4 | 34 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 97.1 | 2.9 |

セ トビイロウンカ（指定）

予察灯での誘殺は、8月下旬以降に認められた。本田では発生を認めなかった。

表18 トビイロウンカの予察灯への初飛来日

| 年次 | 京田辺 | 亀岡 | 弥栄 |
|-----|---------|--------|--------|
| | 月・日 | | |
| 20年 | — | (9.30) | (8.23) |
| 19年 | (10.10) | (9.22) | (8.30) |
| 平年 | 7.9 | 7.10 | 7.12 |

* 8月以降の初飛来日は（ ）で記載。平年値は7月6半旬までの飛来日より算出。

表19 本田におけるトビイロウンカの生息密度調査

| 地域 | 調査時期 (月・半旬) | 年次 | 25株見取り | | | 20回振りすくい取り | | |
|----|----------------|-----|-----------|----------------|----------------|------------|----------------|----------------|
| | | | 調査 ほ場数 | 発生確認 ほ場率(%) | 1ほ場当 り虫数(頭) | 調査 ほ場数 | 発生確認 ほ場率(%) | 1ほ場当 り虫数(頭) |
| 山城 | 7・3～7・4 | 20年 | 7 | 0.0 | 0.0 | 7 | 0.0 | 0.0 |
| | | 19年 | 7 | 0.0 | 0.0 | 7 | 0.0 | 0.0 |
| | 8・3～8・4 | 20年 | 7 | 0.0 | 0.0 | 7 | 0.0 | 0.0 |
| | | 19年 | 7 | 0.0 | 0.0 | 7 | 0.0 | 0.0 |
| | 9・3～9・4 | 20年 | 4 | 0.0 | 0.0 | — | — | — |
| | | 19年 | 6 | 0.0 | 0.0 | — | — | — |
| 南丹 | 7・3～7・4 | 20年 | 10 | 0.0 | 0.0 | 10 | 0.0 | 0.0 |
| | | 19年 | 10 | 0.0 | 0.0 | 10 | 0.0 | 0.0 |
| | 8・3～8・4 | 20年 | 10 | 0.0 | 0.0 | 10 | 10.0 | 0.0 |
| | | 19年 | 10 | 0.0 | 0.0 | 10 | 10.0 | 0.0 |
| | 9・3～9・4 | 20年 | 3 | 0.0 | 0.0 | — | — | — |
| | | 19年 | 3 | 0.0 | 0.0 | — | — | — |
| 中丹 | 7・3～7・4 | 20年 | 7 | 0.0 | 0.0 | 7 | 0.0 | 0.0 |
| | | 19年 | 7 | 0.0 | 0.0 | 7 | 0.0 | 0.0 |
| | 8・3～8・4 | 20年 | 7 | 0.0 | 0.0 | 7 | 0.0 | 0.0 |
| | | 19年 | 7 | 0.0 | 0.0 | 7 | 0.0 | 0.0 |
| | 9・3～9・4 | 20年 | 1 | 0.0 | 0.0 | — | — | — |
| | | 19年 | 1 | 0.0 | 0.0 | — | — | — |
| 丹後 | 7・3～7・4 | 20年 | 10 | 0.0 | 0.0 | 10 | 0.0 | 0.0 |
| | | 19年 | 10 | 0.0 | 0.0 | 10 | 0.0 | 0.0 |
| | 8・3～8・4 | 20年 | 10 | 0.0 | 0.0 | 10 | 0.0 | 0.0 |
| | | 19年 | 10 | 0.0 | 0.0 | 10 | 0.0 | 0.0 |
| | 9・3～9・4 | 20年 | 6 | 0.0 | 0.0 | — | — | — |
| | | 19年 | 4 | 0.0 | 0.0 | — | — | — |

表20 本田におけるトビイロウンカの発生程度別ほ場割合（25株見取り）

| 調査時期(月・半旬) | 調査ほ場数 | 甚(%) | 多(%) | 中(%) | 少(%) | 無(%) |
|------------|-------|------|------|------|------|-------|
| 7・3～7・4 | 34 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 100.0 |
| 8・3～8・4 | 34 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 100.0 |
| 9・3～9・4 | 34 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 100.0 |

表21 本田におけるトビイロウンカの発生程度別ほ場割合（20回振りすくい取り）

| 調査時期(月・半旬) | 調査ほ場数 | 甚(%) | 多(%) | 中(%) | 少(%) | 無(%) |
|------------|-------|------|------|------|------|-------|
| 7・3～7・4 | 34 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 100.0 |
| 8・3～8・4 | 34 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 100.0 |

ソ ニカメイガ（指定）

予察灯での誘殺は認めなかった。本田では平年並の発生であった。

タ コブノメイガ（指定）

平年比少ない発生であった。

チ イネミズゾウムシ（指定）

予察灯への初飛来は亀岡で平年比遅く、京丹後でやや早かった。飛来数は平年比やや少なかった。

本田では平年比やや多い発生であった。

表22 イネミズゾウムシ越冬世代成虫の予察灯への初飛来日と総誘殺数

| 年度 | 京田辺 | | 亀岡 | | 弥栄 | |
|-----|---------------|-------------|---------------|-------------|---------------|-------------|
| | 初飛来日 (月.日) | 総誘殺数 (頭) | 初飛来日 (月.日) | 総誘殺数 (頭) | 初飛来日 (月.日) | 総誘殺数 (頭) |
| 20年 | 7.18 | 120 | 5.4 | 88 | 5.4 | 60 |
| 19年 | 5.17 | 43 | 5.2 | 100 | 6.7 | 44 |
| 平年 | 5.31 | 73.4 | 4.28 | 908.1 | 5.9 | 96.3 |

表23 本田におけるイネミズゾウムシの生育密度調査（6月第3～4半旬：25株見取り）

| 地域 | 年次 | 調査ほ場数 | 被害確認 ほ場率(%) | 食害株率 (%) | 被害度 | 1ほ場当たり 虫数(頭) |
|----|-----|-------|----------------|-------------|------|-----------------|
| 山城 | 20年 | 7 | 71.4 | 29.7 | 7.9 | 0.4 |
| | 19年 | 7 | 71.4 | 43.4 | 12.0 | 0.3 |
| | 平年 | — | 77.8 | 33.8 | 9.7 | 0.9 |
| 南丹 | 20年 | 10 | 100.0 | 59.2 | 15.0 | 0.7 |
| | 19年 | 10 | 90.0 | 58.4 | 16.3 | 1.4 |
| | 平年 | — | 83.3 | 50.1 | 14.1 | 1.0 |
| 中丹 | 20年 | 7 | 71.4 | 53.7 | 13.6 | 0.3 |
| | 19年 | 7 | 71.4 | 36.0 | 9.0 | 0.0 |
| | 平年 | — | 80.3 | 30.3 | 7.9 | 0.6 |
| 丹後 | 20年 | 10 | 70.0 | 41.6 | 10.5 | 0.5 |
| | 19年 | 10 | 90.0 | 52.8 | 13.4 | 1.0 |
| | 平年 | — | 82.7 | 27.7 | 7.0 | 0.4 |

表24 本田におけるイネミズゾウムシの発生程度別ほ場割合（25株見取り）

| 調査時期(月・半旬) | 調査ほ場数 | 甚(%) | 多(%) | 中(%) | 少(%) | 無(%) |
|------------|-------|------|------|------|------|------|
| 5・3～5・4 | 18 | 0.0 | 0.0 | 16.7 | 33.3 | 50.0 |
| 6・3～6・4 | 34 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 26.5 | 73.5 |

ツ 斑点米カメムシ類（指定）

畦畔雑草で6～8月に平年並～やや多く、本田では7～8月に平年比やや多い発生であった。

7月25日付けで注意報を発表した。

種別では、トゲシラホシカメムシとカスミカメ類の割合が高かった。

表25 本田における斑点米カメムシ類の発生程度別ほ場割合（20回振りすくい取り）

| 調査時期(月・半旬) | 調査ほ場数 | 甚(%) | 多(%) | 中(%) | 少(%) | 無(%) |
|------------|-------|------|------|------|------|------|
| 6・3～6・4 | 34 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 2.9 | 97.1 |
| 7・3～7・4 | 34 | 0.0 | 0.0 | 2.9 | 17.6 | 79.4 |
| 8・3～8・4 | 34 | 0.0 | 0.0 | 5.9 | 38.2 | 55.9 |

表26 畦畔における斑点米カメムシ類の虫数別ほ場割合（20回振りすくい取り）

| 調査時期(月・半旬) | 調査ほ場数 | 31頭≤(%) | 11~30頭(%) | 4~10頭(%) | 1~3頭(%) | 0頭(%) |
|------------|-------|---------|-----------|----------|---------|-------|
| 6・3～6・4 | 34 | 0.0 | 0.0 | 11.8 | 17.6 | 70.6 |
| 7・3～7・4 | 34 | 5.9 | 2.9 | 17.6 | 14.7 | 58.8 |
| 8・3～8・4 | 34 | 0.0 | 0.0 | 11.8 | 32.4 | 55.9 |

表27 斑点米カメムシ類の生息密度調査（20回振りすくい取り）

| 地域 | 調査時期 (月・半月) | 年次 | 本田 | | | 畦畔 | | |
|----|----------------|-----|-----------|----------------|----------------|-----------|----------------|----------------|
| | | | 調査 ほ場数 | 発生確認 ほ場率(%) | 1ほ場当 り虫数(頭) | 調査 ほ場数 | 発生確認 ほ場率(%) | 1ほ場当 り虫数(頭) |
| 山城 | 6・3～6・4 | 20年 | 7 | 14.3 | 0.4 | 7 | 57.1 | 0.9 |
| | | 19年 | 7 | 0.0 | 0.0 | 7 | 14.3 | 0.9 |
| | | 平年 | — | 5.7 | 0.1 | — | 41.5 | 2.7 |
| | 7・3～7・4 | 20年 | 7 | 28.6 | 0.4 | 7 | 57.1 | 13.3 |
| | | 19年 | 7 | 28.6 | 0.3 | 7 | 42.9 | 3.1 |
| | | 平年 | — | 15.2 | 0.3 | — | 57.1 | 8.5 |
| | 8・3～8・4 | 20年 | 7 | 28.6 | 1.6 | 7 | 57.1 | 2.7 |
| | | 19年 | 7 | 14.3 | 0.1 | 7 | 42.9 | 1.9 |
| | | 平年 | — | 19.0 | 0.7 | — | 48.6 | 5.5 |
| 南丹 | 6・3～6・4 | 20年 | 10 | 0.0 | 0.0 | 10 | 30.0 | 1.0 |
| | | 19年 | 10 | 0.0 | 0.0 | 10 | 0.0 | 0.0 |
| | | 平年 | — | 4.1 | 0.1 | — | 32.3 | 0.9 |
| | 7・3～7・4 | 20年 | 10 | 20.0 | 1.0 | 10 | 50.0 | 10.8 |
| | | 19年 | 10 | 0.0 | 0.0 | 10 | 40.0 | 1.2 |
| | | 平年 | — | 16.9 | 0.3 | — | 49.6 | 3.6 |
| | 8・3～8・4 | 20年 | 10 | 50.0 | 0.8 | 10 | 60.0 | 1.5 |
| | | 19年 | 10 | 20.0 | 0.8 | 10 | 40.0 | 6.2 |
| | | 平年 | — | 50.6 | 1.4 | — | 46.9 | 3.5 |
| 中丹 | 6・3～6・4 | 20年 | 7 | 0.0 | 0.0 | 7 | 14.3 | 1.4 |
| | | 19年 | 7 | 14.3 | 0.1 | 7 | 14.3 | 0.4 |
| | | 平年 | — | 4.3 | 0.0 | — | 37.2 | 1.4 |
| | 7・3～7・4 | 20年 | 7 | 28.6 | 0.3 | 7 | 57.1 | 2.9 |
| | | 19年 | 7 | 42.9 | 0.6 | 7 | 57.1 | 6.9 |
| | | 平年 | — | 27.5 | 0.5 | — | 48.6 | 3.0 |
| | 8・3～8・4 | 20年 | 7 | 57.1 | 1.3 | 7 | 71.4 | 1.3 |
| | | 19年 | 7 | 42.9 | 0.6 | 7 | 0.0 | 0.0 |
| | | 平年 | — | 46.6 | 1.2 | — | 39.4 | 2.1 |
| 丹後 | 6・3～6・4 | 20年 | 10 | 0.0 | 0.0 | 10 | 20.0 | 1.1 |
| | | 19年 | 10 | 0.0 | 0.0 | 10 | 30.0 | 1.1 |
| | | 平年 | — | 2.0 | 0.03 | — | 45.0 | 2.5 |
| | 7・3～7・4 | 20年 | 10 | 10.0 | 0.1 | 10 | 10.0 | 0.1 |
| | | 19年 | 10 | 20.0 | 0.2 | 10 | 30.0 | 0.5 |
| | | 平年 | — | 11.2 | 0.2 | — | 33.3 | 4.0 |
| | 8・3～8・4 | 20年 | 10 | 40.0 | 0.5 | 10 | 0.0 | 0.0 |
| | | 19年 | 10 | 10.0 | 0.2 | 10 | 10.0 | 0.1 |
| | | 平年 | — | 22.5 | 0.5 | — | 23.7 | 1.6 |

表28 本田と畦畔での斑点米カメムシ類の種別構成（8月第3～4半月：20回振りすくい取り）

| 種名 年次 | クモハリ カメムシ | ホハリ カメムシ | トゲシホシ カメムシ | シホシ カメムシ | コハ ^ニ ホヨ タカメムシ | アカヒケ ^ホ ホ ミ ^リ カスミカメ | アサシ ^ニ カスミカメ | その他 |
|----------|--------------|-------------|---------------|-------------|-----------------------------|---|---------------------------|------|
| 20年 | 15.8 | 10.5 | 26.3 | 5.3 | 0.0 | 21.1 | 9.2 | 11.8 |
| 19年 | 7.7 | 1.1 | 5.5 | 1.1 | 0.0 | 3.3 | 78.0 | 3.3 |
| 18年 | 5.6 | 3.5 | 7.4 | 3.5 | 0.0 | 4.8 | 74.9 | 0.4 |

テ イネツトムシ（イチモンジセセリ）

平年並の発生であった。

ト フタオビコヤガ

広域で、6～8月にかけて発生を認めた。

ナ イネクロカメムシ

発生を認めなかった。

ニ スクミリンゴガイ

山城で発生を認めた。

(2) 麦類

病害虫の発生状況

ア 赤かび病：小麦、二条大麦、六条大麦とも発生を認めなかった（平年並）。

イ うどんこ病：小麦、二条大麦、六条大麦発生とも発生を認めなかった（平年並）。

表1 巡回調査結果（小麦の病害）

| 調査 時期 年次 月・半旬 | 小麦 | | | | |
|------------------------|----------|-----|-----------|----------|-----------|
| | 赤かび病 | | | うどんこ病 | |
| | 発病穂率 (%) | 発病度 | 発病ほ場率 (%) | 発病莖率 (%) | 発病ほ場率 (%) |
| 20年 | — | — | — | 0.0 | 0.0 |
| 4・3～4 19年 | — | — | — | 0.0 | 0.0 |
| 例年 | — | — | — | 0.0 | 0.0 |
| 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 5・3～4 19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 例年 | 5.1 | 0.5 | 26.2 | 0.0 | 0.0 |

表2 巡回調査結果（二条大麦の病害）

| 調査 時期 年次 月・半旬 | 二条大麦 | | | | |
|------------------------|----------|-----|-----------|----------|-----------|
| | 赤かび病 | | | うどんこ病 | |
| | 発病穂率 (%) | 発病度 | 発病ほ場率 (%) | 発病莖率 (%) | 発病ほ場率 (%) |
| 20年 | — | — | — | 0.0 | 0.0 |
| 4・3～4 19年 | — | — | — | 0.0 | 0.0 |
| 例年 | — | — | — | 0.0 | 0.0 |
| 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 5・3～4 19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 平年 | 8.7 | 1.3 | 36.0 | 0.0 | 0.0 |

表3 巡回調査結果（六条大麦の病害）

| 調査 時期 年次 月・半旬 | 六条大麦 | | | | |
|------------------------|----------|-----|-----------|----------|-----------|
| | 赤かび病 | | | うどんこ病 | |
| | 発病穂率 (%) | 発病度 | 発病ほ場率 (%) | 発病莖率 (%) | 発病ほ場率 (%) |
| 20年 | — | — | — | 0.0 | 0.0 |
| 4・3～4 19年 | — | — | — | 0.0 | 0.0 |
| 例年 | — | — | — | 0.0 | 0.0 |
| 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 5・3～4 19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 例年 | 23.3 | 9.3 | 50.0 | 0.0 | 0.0 |

(3) 黒大豆

病害虫の発生状況

- ア アブラムシ類：7、8月の発生は平年比やや少なく、9月は平年比やや多かった。
- イ 吸実性カメムシ類：8月の発生は平年並、9月は平年比やや多かった。
- ウ ハスモンヨトウ：平年比やや少ない発生であった。
- エ モザイク病：平年並の発生であった。
- オ ベと病：8月の発生は平年並、9月は平年比やや多かった。
- カ 葉焼病：8月の発生は平年比やや多く、9月は平年並であった。
- キ ハダニ類：7月、8月は発生を認めず、9月は平年並であった。
- ク フタスジヒメハムシ：7月、8月の発生は平年並、9月は平年比やや多かった。
- ケ サヤムシガ類：平年並の発生であった。

表1 巡回調査結果（7～9月）

| 調査時期 | 病害虫名 調査項目 | アブラムシ類 | | | 吸実性カメムシ類 | | | ハスモンヨトウ | | | |
|-----------------|--------------|----------|-------------|----------|----------|------------|----------|----------|------------|-------------|-------------|
| | | 寄生株率 (%) | 25小葉当虫数 (頭) | 確認ほ率 (%) | 寄生株率 (%) | 25株当虫数 (頭) | 確認ほ率 (%) | 寄生株率 (%) | 25株当虫数 (頭) | 寄生株確認ほ率 (%) | 白変葉箇所数 /10a |
| 7月 3～4 半旬 | H20年 | 0.5 | 0.1 | 12.5 | - | - | - | - | - | - | - |
| | H19年 | 0.5 | 0.1 | 12.5 | - | - | - | - | - | - | - |
| | 平年値等 | 1.4 | 1.3 | 19.7 | - | - | - | - | - | - | - |
| 8月 3～4 半旬 | H20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 3.5 | 0.9 | 25.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | H19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.5 | 0.1 | 12.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 1.9 |
| | 平年値等 | 4.0 | 2.7 | 41.6 | 1.9 | 0.8 | 24.5 | 1.1 | 2.0 | 17.9 | 0.5 |
| 9月 3～4 半旬 | H20年 | 33.0 | 60.1 | 100.0 | 1.0 | 0.3 | 12.5 | 2.0 | 1.9 | 50.0 | 1.4 |
| | H19年 | 9.5 | 22.1 | 75.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 11.0 | 7.5 | 37.5 | 9.0 |
| | 平年値等 | 24.8 | 50.0 | 78.9 | 2.1 | 0.8 | 27.8 | 8.5 | 6.1 | 55.1 | 6.2 |

| 調査時期 | 病害虫名 調査項目 | モザイク病 | | ベと病 | | | 葉焼病 | | |
|-----------------|--------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| | | 発病株率 (%) | 確認ほ率 (%) | 発病株率 (%) | 発病度 (指数) | 確認ほ率 (%) | 発病株率 (%) | 発病度 (指数) | 確認ほ率 (%) |
| 7月 3～4 半旬 | H20年 | 1.0 | 25.0 | - | - | - | - | - | - |
| | H19年 | 0.6 | 25.0 | - | - | - | - | - | - |
| | 平年値等 | 3.1 | 47.7 | - | - | - | - | - | - |
| 8月 3～4 半旬 | H20年 | - | - | 3.0 | 0.8 | 12.5 | 16.0 | 4.0 | 62.5 |
| | H19年 | - | - | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 8.5 | 2.6 | 50.0 |
| | 平年値等 | - | - | 4.4 | 1.2 | 13.2 | 10.7 | 2.8 | 37.1 |
| 9月 3～4 半旬 | H20年 | - | - | 48.0 | 12.3 | 75.0 | 54.0 | 14.5 | 100.0 |
| | H19年 | - | - | 33.0 | 8.6 | 75.0 | 46.5 | 16.0 | 87.5 |
| | 平年値等 | - | - | 12.1 | 3.1 | 32.3 | 42.3 | 12.5 | 81.7 |

| 調査時期 | 病害虫名 調査項目 | ハダニ類 | | | フタスジヒメハムシ | | | サヤムシガ類 | | | |
|-----------------|--------------|----------|-------------|----------|-----------|------------|----------|----------|------------|-------------|----------|
| | | 寄生株率 (%) | 25小葉当虫数 (頭) | 確認ほ率 (%) | 寄生株率 (%) | 25株当虫数 (頭) | 確認ほ率 (%) | 寄生株率 (%) | 25株当虫数 (頭) | 200莢当虫数 (頭) | 確認ほ率 (%) |
| 7月 3～4 半旬 | H20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.5 | 0.1 | 12.5 | 2.0 | 0.5 | - | 25.0 |
| | H19年 | 1.0 | 0.3 | 25.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 1.5 | 0.4 | - | 62.5 |
| | 平年値等 | 0.4 | 0.4 | 6.4 | 0.8 | 0.2 | 13.2 | 2.8 | 0.7 | - | 56.4 |
| 8月 3～4 半旬 | H20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 4.5 | 1.4 | 50.0 | 0.5 | 0.1 | - | 37.5 |
| | H19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 1.0 | 0.4 | 25.0 | 4.0 | 1.1 | - | 100.0 |
| | 平年値等 | 6.9 | 25.6 | 33.2 | 4.3 | 1.5 | 34.2 | 1.4 | 0.4 | - | 71.0 |
| 9月 3～4 半旬 | H20年 | 14.5 | 80.8 | 62.5 | 23.0 | 13.9 | 75.0 | 1.0 | - | 0.4 | 25.0 |
| | H19年 | 22.0 | 76.0 | 87.5 | 7.5 | 1.9 | 75.0 | 2.0 | - | 0.6 | 37.5 |
| | 平年値等 | 11.9 | 44.8 | 57.7 | 13.7 | 6.1 | 64.5 | 0.6 | - | 0.3 | 11.2 |

注：サヤムシガ類の確認ほ率は、7月中旬、8月中旬は被害確認ほ場、9月中旬は寄生確認ほ場

表2 巡回調査結果（10月）

| 調査時期 | 病害虫名 調査項目 | フタスジヒメハムシ | | 鱗翅目害虫 | |
|------------------|--------------|-----------|----------|----------|----------|
| | | 食害莢率 (%) | 確認ほ率 (%) | 食害莢率 (%) | 確認ほ率 (%) |
| 10月 3～4 半旬 | H20年 | 20.9 | 87.5 | 2.6 | 100.0 |
| | H19年 | 10.0 | 100.0 | 1.4 | 85.7 |
| | 平年値等 | 12.5 | 88.0 | 2.2 | 71.3 |

(4) 小豆

病害虫の発生状況

- ア モザイク病：平年比少ない発生であった。
- イ さび病：平年比やや多い発生であった。
- ウ アブラムシ類：8月の発生は平年比やや少なく、9月は平年並であった。
- エ ハスモンヨトウ：平年比やや少ない発生であった。
- オ サヤムシガ類：平年比やや少ない発生であった。
- カ アズキノメイガ：平年並の発生であった。
- キ マメノメイガ：平年並の発生であった。

表1 巡回調査結果（8～9月）

| 調査時期 | 病害虫名 調査項目 | モザイク病 | | アブラムシ類 | | | ハスモンヨトウ | | | |
|-----------------|--------------|----------|----------|----------|-------------|----------|----------|------------|-------------|-------------|
| | | 発病株率 (%) | 確認ほ率 (%) | 寄生株率 (%) | 25小葉当虫数 (頭) | 確認ほ率 (%) | 寄生株率 (%) | 25株当虫数 (頭) | 寄生株確認ほ率 (%) | 白変葉箇所数 /10a |
| 8月 3～4 半旬 | H20年 | 0.2 | 40.0 | 0.4 | 0.1 | 20.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | H19年 | 2.6 | 40.0 | 1.2 | 0.6 | 20.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年値等 | 6.2 | 54.7 | 1.4 | 3.3 | 19.9 | 0.3 | 0.6 | 6.3 | 0.4 |
| 9月 3～4 半旬 | H20年 | — | — | 1.2 | 0.7 | 30.0 | 1.2 | 0.3 | 20.0 | 0.1 |
| | H19年 | — | — | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 1.6 | 0.4 | 30.0 | 0.3 |
| | 平年値等 | — | — | 0.8 | 2.3 | 17.0 | 3.6 | 2.0 | 37.4 | 0.8 |

| 調査時期 | 病害虫名 調査項目 | うどんこ病 | | 炭そ病 | | さび病 | | ハダニ類 | |
|-----------------|--------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| | | 発病株率 (%) | 確認ほ率 (%) | 発病株率 (%) | 確認ほ率 (%) | 発病株率 (%) | 確認ほ率 (%) | 寄生株率 (%) | 確認ほ率 (%) |
| 8月 3～4 半旬 | H20年 | — | — | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | H19年 | — | — | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年値等 | — | — | 1.4 | 3.7 | 0.0 | 0.0 | 0.7 | 10.7 |
| 9月 3～4 半旬 | H20年 | 1.2 | 20.0 | 1.2 | 10.0 | 18.0 | 20.0 | 0.4 | 10.0 |
| | H19年 | 0.0 | 0.0 | 17.6 | 80.0 | 0.8 | 10.0 | 1.2 | 30.0 |
| | 平年値等 | 0.5 | 1.7 | 11.2 | 29.1 | 10.7 | 33.5 | 4.4 | 35.6 |

| 調査時期 | 病害虫名 調査項目 | サヤムシガ類 | | | アズキノメイガ | | | マメノメイガ | | |
|-----------------|--------------|----------|------------|-------------|----------|------------|-------------|----------|---------------|-------------|
| | | 寄生株率 (%) | 25株当虫数 (頭) | 被害株確認ほ率 (%) | 寄生株率 (%) | 25株当虫数 (頭) | 被害株確認ほ率 (%) | 寄生株率 (%) | 200花・莢当虫数 (頭) | 寄生株確認ほ率 (%) |
| 8月 3～4 半旬 | H20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — | — | — | — | — |
| | H19年 | 0.4 | 0.1 | 0.0 | — | — | — | — | — | — |
| | 平年値等 | 0.5 | 0.1 | 17.3 | — | — | — | — | — | — |
| 9月 3～4 半旬 | H20年 | 0.0 | 0.0 | 20.0 | 2.0 | 0.5 | 60.0 | 3.2 | 0.8 | 50.0 |
| | H19年 | 0.4 | 0.1 | 20.0 | 0.8 | 0.2 | 30.0 | 30.0 | 4.7 | 90.0 |
| | 平年値等 | 1.5 | 0.6 | 36.7 | 2.9 | 1.0 | 36.2 | 16.3 | 2.4 | 54.6 |

表2 巡回調査結果（10月）

| 調査時期 | 病害虫名 調査項目 | 鱗翅目害虫 | |
|------------------|--------------|----------|----------|
| | | 食害莢率 (%) | 確認ほ率 (%) |
| 10月 3～4 半旬 | H20年 | 22.8 | 100.0 |
| | H19年 | 16.8 | 100.0 |
| | 平年値等 | 21.1 | 98.9 |

(5) カンキツ

病害虫発生状況

- ア かいよう病：発生を認めなかった。
- イ 黒点病：発生を認めなかった。
- ウ そうか病：発生を認めなかった。
- エ ハダニ類：8月と9月に平年比やや多い発生を認めた。
- オ カメムシ類：丹後の予察灯への飛来数は、全般的に平年比やや多かった。
- カ ヤノネカイガラムシ：4月に平年比やや多い発生を認めた以外は、全般的に平年並の発生となった。
- キ ミカンハモグリガ：4～6月に平年比多い被害を認めた。

表1 調査結果 (%)

| 調査時期 (月・半月) | 年次 | そうか病 | | ハダニ類 | | ヤノネカイガラムシ | | | ミカンハモグリガ | |
|----------------|-----|------|-----|------|-------|-----------|------|-------|----------|-------|
| | | 寄生果率 | ほ場率 | 寄生葉率 | ほ場率 | 寄生葉率 | 寄生果率 | ほ場率 | 寄生葉率 | ほ場率 |
| 4・3～4 | 20年 | — | — | 4.0 | 100.0 | 3.0 | — | 100.0 | 4.7 | 100.0 |
| | 19年 | — | — | 0.7 | 33.3 | 3.0 | — | 100.0 | 0.7 | 66.7 |
| | 平年 | — | — | 8.9 | 50.3 | 1.9 | — | 44.7 | 0.7 | 23.3 |
| 5・3～4 | 20年 | — | — | 0.7 | 66.7 | 3.3 | — | 66.7 | 11.7 | 100.0 |
| | 19年 | — | — | 6.0 | 100.0 | 1.7 | — | 66.7 | 0.3 | 33.3 |
| | 平年 | — | — | 18.5 | 68.0 | 2.5 | — | 47.3 | 1.0 | 30.7 |
| 6・3～4 | 20年 | — | — | 0.0 | 0.0 | 0.7 | — | 66.7 | 5.7 | 66.7 |
| | 19年 | — | — | 1.3 | 33.3 | 0.7 | 0.0 | 66.7 | 0.3 | 33.3 |
| | 平年 | — | — | 26.8 | 76.0 | 1.4 | 0.3 | 38.7 | 0.5 | 17.3 |
| 7・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.3 | 33.3 | 1.0 | 0.0 | 33.3 | 1.0 | 66.7 |
| | 19年 | 0.0 | 0.0 | 17.7 | 66.7 | 0.7 | 0.0 | 33.3 | 0.7 | 33.3 |
| | 平年 | 1.1 | 8.0 | 17.0 | 74.7 | 1.4 | 0.4 | 36.7 | 0.8 | 26.7 |
| 8・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 20.0 | 66.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 0.0 | 0.0 | 0.7 | 33.3 | 0.7 | 0.0 | 33.3 | 3.3 | 66.7 |
| | 平年 | 0.1 | 2.0 | 12.3 | 72.7 | 1.9 | 0.8 | 48.0 | 1.3 | 30.7 |
| 9・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 30.0 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 3.7 | 33.3 |
| | 19年 | 0.0 | 0.0 | 58.7 | 100.0 | 3.7 | 0.0 | 66.7 | 2.0 | 66.7 |
| | 平年 | 0.0 | 2.0 | 20.5 | 86.0 | 3.4 | 1.7 | 54.7 | 2.4 | 34.0 |

(6) ナシ

病害虫発生状況

- ア 黒斑病：6月に平年比やや多い発生を認めた。
- イ 黒星病：全般的にやや多い～多い発生で推移した。
- ウ 赤星病：全般的にやや少ない発生で推移した。
- エ うどんこ病：7～8月に平年比多い発生を認めた。
- オ シンクイムシ類：目立った発生はなかった。
- カ ハダニ類：8～10月に平年比多い発生を認めた。
- キ カメムシ類：丹後の予察灯への飛来数は、全般的に平年比やや多かった。
- ク アブラムシ類：6月に発生を認めた。

表1 調査結果 (%)

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | 黒斑病 | | 黒星病 (青ナシ) | | 黒星病 (赤ナシ) | |
|----------------|-----|------|-------|-----------|------|-----------|------|
| | | 発病葉率 | ほ場率 | 発病葉率 | ほ場率 | 寄生葉率 | ほ場率 |
| 5・3～4 | 20年 | 1.5 | 62.5 | 0.0 | 0.0 | 1.3 | 25.0 |
| | 19年 | 3.5 | 87.5 | 0.1 | 12.5 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 4.1 | 57.5 | 0.0 | 1.3 | 0.0 | 0.0 |
| 6・3～4 | 20年 | 10.1 | 100.0 | 0.3 | 12.5 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 2.1 | 62.5 | 0.3 | 12.5 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 7.0 | 78.8 | 0.1 | 2.5 | 1.3 | 27.8 |
| 7・3～4 | 20年 | 9.3 | 87.5 | 0.4 | 37.5 | 0.3 | 25.0 |
| | 19年 | 2.5 | 62.5 | 0.0 | 0.0 | 4.5 | 50.0 |
| | 平年 | 9.2 | 78.1 | 0.0 | 0.0 | 1.1 | 16.7 |
| 8・3～4 | 20年 | 11.3 | 100.0 | 0.5 | 25.0 | 0.5 | 25.0 |
| | 19年 | 15.4 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 15.1 | 91.3 | 0.0 | 3.8 | 0.2 | 5.6 |
| 9・3～4 | 20年 | 4.5 | 75.0 | 1.1 | 50.0 | 0.3 | 25.0 |
| | 19年 | 2.9 | 75.0 | 0.3 | 25.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 16.0 | 78.8 | 0.0 | 2.5 | 0.0 | 0.0 |
| 10・3～4 | 20年 | 6.0 | 87.5 | 0.6 | 25.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 7.8 | 87.5 | 0.9 | 50.0 | 1.5 | 50.0 |
| | 平年 | 21.4 | 90.0 | 0.1 | 6.3 | 0.3 | 11.1 |

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | 赤星病 | | うどんこ病 | | ハダニ類 | |
|----------------|-----|------|------|-------|-------|------|------|
| | | 発病葉率 | ほ場率 | 寄生葉率 | ほ場率 | 寄生葉率 | ほ場率 |
| 5・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | — | — | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 0.0 | 0.0 | — | — | 0.1 | 8.3 |
| | 平年 | 0.7 | 13.5 | — | — | 0.2 | 3.8 |
| 6・3～4 | 20年 | 0.2 | 16.7 | — | — | 1.9 | 16.7 |
| | 19年 | 0.1 | 8.3 | — | — | 0.1 | 8.3 |
| | 平年 | 2.0 | 28.7 | — | — | 2.6 | 32.8 |
| 7・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 3.2 | 16.7 | 6.2 | 75.0 |
| | 19年 | 0.7 | 16.7 | 0.0 | 0.0 | 3.0 | 66.7 |
| | 平年 | 1.4 | 32.0 | 0.1 | 3.0 | 16.2 | 64.1 |
| 8・3～4 | 20年 | 0.1 | 8.3 | 2.8 | 41.7 | 10.3 | 66.7 |
| | 19年 | 0.1 | 8.3 | 0.0 | 0.0 | 3.2 | 33.3 |
| | 平年 | 0.9 | 18.7 | 2.7 | 17.3 | 6.4 | 41.7 |
| 9・3～4 | 20年 | 0.1 | 8.3 | 2.9 | 16.7 | 11.1 | 50.0 |
| | 19年 | 0.1 | 8.3 | 0.3 | 16.7 | 9.2 | 25.0 |
| | 平年 | 0.4 | 11.8 | 8.2 | 37.8 | 6.4 | 41.9 |
| 10・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 25.8 | 81.8 | 17.9 | 90.9 |
| | 19年 | 0.0 | 0.0 | 22.2 | 100.0 | 6.7 | 41.7 |
| | 平年 | 0.3 | 8.8 | 27.7 | 75.7 | 6.6 | 45.7 |

(7) ブドウ

病害虫発生状況

- ア ベと病：9月に平年比やや多い発生を認めた。
- イ 晩腐病：発生を認めなかった。
- ウ 黒とう病：発生を認めなかった。
- エ 灰色かび病：発生を認めなかった。
- オ フタテンヒメヨコバイ：全般的に平年比やや少ない発生で推移した。
- カ ハダニ類：発生を認めなかった。

表1 調査結果 (%)

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | べと病 | | フタテンヒメヨコバイ | | ハダニ類 | |
|----------------|-----|------|------|------------|------|------|------|
| | | 発病葉率 | ほ場率 | 被害葉率 | ほ場率 | 寄生葉率 | ほ場率 |
| 5・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.4 | 20.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.1 | 1.8 | 2.2 | 20.3 | 0.0 | 1.9 |
| 6・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.5 | 10.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 0.0 | 0.0 | 2.1 | 20.0 | 0.0 | 20.0 |
| | 平年 | 1.1 | 10.8 | 2.0 | 19.4 | 0.2 | 7.9 |
| 7・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 4.0 | 10.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 0.4 | 10.0 | 3.1 | 10.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 5.9 | 38.9 | 6.4 | 24.2 | 0.2 | 6.7 |
| 8・3～4 | 20年 | 8.0 | 60.0 | 5.3 | 20.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 11.3 | 50.0 | 10.3 | 40.0 | 7.6 | 30.0 |
| | 平年 | 15.5 | 53.7 | 15.7 | 42.4 | 2.1 | 13.5 |
| 9・3～4 | 20年 | 31.7 | 80.0 | 5.6 | 10.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 19.6 | 40.0 | 9.4 | 30.0 | 0.1 | 10.0 |
| | 平年 | 26.3 | 57.4 | 17.2 | 35.7 | 0.1 | 5.1 |

(8) カキ

病害虫発生状況

- ア うどんこ病：全般的に平年比やや少ない発生で推移した。
- イ 落葉病：7月に平年比多く、9月に平年比やや多い発生を認めた。
- ウ 炭そ病：10月に平年比やや多い発生を認めた。
- エ カキノヘタムシガ：巡回調査では発生を認めなかった。
- オ カメムシ類：10月に平年比やや多い被害果の発生を認めた。その他発生推移については、ナシのカメムシ類の項参照。
- カ チャノキイロアザミウマ：被害果の発生を認めなかった。
- キ カキクダアザミウマ：5～6月は平年並の被害葉を認めたが、被害果は認めなかった。
- ク カイガラムシ類：全般的に平年比やや少ない発生で推移した。

表1 調査結果 (%)

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | うどんこ病 | | 落葉病 | | 炭そ病 | |
|----------------|-----|-------|-------|------|------|------|------|
| | | 発病葉率 | ほ場率 | 発病葉率 | ほ場率 | 被害果率 | ほ場率 |
| 5・3～4 | 20年 | 0.6 | 40.0 | — | — | — | — |
| | 19年 | 0.4 | 40.0 | — | — | — | — |
| | 平年 | 0.6 | 28.0 | — | — | — | — |
| 6・3～4 | 20年 | 4.6 | 100.0 | — | — | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 19.6 | 100.0 | — | — | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 17.1 | 93.0 | — | — | 0.1 | 0.0 |
| 7・3～4 | 20年 | 15.6 | 100.0 | 1.2 | 40.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 23.2 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 29.0 | 98.3 | 0.2 | 4.0 | 0.3 | 3.3 |
| 8・3～4 | 20年 | 23.0 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 36.4 | 100.0 | 0.2 | 20.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 33.9 | 98.3 | 0.4 | 10.7 | 0.0 | 0.0 |
| 9・3～4 | 20年 | 19.4 | 100.0 | 10.4 | 40.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 31.4 | 100.0 | 1.6 | 20.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 38.8 | 96.0 | 6.9 | 44.0 | 0.4 | 12.3 |
| 10・3～4 | 20年 | 42.6 | 100.0 | 20.8 | 80.0 | 5.0 | 50.0 |
| | 19年 | 51.4 | 100.0 | 17.0 | 40.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 63.2 | 96.3 | 35.6 | 90.3 | 2.1 | 10.0 |

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | カキノヘタムシガ | | カメムシ | | チャクイロアザミマ | |
|----------------|-----|----------|-----|------|------|-----------|------|
| | | 被害果率 | ほ場率 | 被害果率 | ほ場率 | 被害葉率 | ほ場率 |
| 7・3～4 | 20年 | — | — | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | — | — | 0.0 | 0.0 | 0.8 | 20.0 |
| | 平年 | — | — | 0.2 | 5.3 | 0.8 | 12.7 |
| 8・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.4 | 11.0 | 0.4 | 5.7 |
| 9・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.8 | 20.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.2 | 7.0 | 1.4 | 21.2 | 1.0 | 17.3 |
| 10・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 2.0 | 50.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 2.0 | 33.3 |
| | 平年 | 0.4 | 7.0 | 2.5 | 26.7 | 1.8 | 17.0 |

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | カキクダアザミウマ | | | | カイガラムシ類 | | | |
|----------------|-----|-----------|------|------|------|---------|-----|------|------|
| | | 被害葉率 | ほ場率 | 被害果率 | ほ場率 | 寄生葉率 | ほ場率 | 寄生果率 | ほ場率 |
| 5・3～4 | 20年 | 1.2 | 40.0 | — | — | 0.0 | 0.0 | — | — |
| | 19年 | 0.4 | 40.0 | — | — | 0.0 | 0.0 | — | — |
| | 平年 | 1.8 | 46.3 | — | — | 0.4 | 7.0 | — | — |
| 6・3～4 | 20年 | 0.4 | 20.0 | 0.0 | 0.0 | — | — | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 0.2 | 20.0 | 0.0 | 0.0 | — | — | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 1.4 | 35.3 | 0.8 | 12.7 | — | — | 0.3 | 3.7 |
| 7・3～4 | 20年 | — | — | 0.0 | 0.0 | — | — | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | — | — | 0.8 | 20.0 | — | — | 3.6 | 20.0 |
| | 平年 | — | — | 1.1 | 18.7 | — | — | 1.0 | 19.3 |
| 8・3～4 | 20年 | — | — | 0.0 | 0.0 | — | — | 0.4 | 20.0 |
| | 19年 | — | — | 0.0 | 0.0 | — | — | 2.8 | 40.0 |
| | 平年 | — | — | 1.3 | 26.7 | — | — | 3.1 | 30.0 |
| 9・3～4 | 20年 | — | — | 0.0 | 0.0 | — | — | 0.4 | 20.0 |
| | 19年 | — | — | 0.0 | 0.0 | — | — | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | — | — | 1.5 | 22.3 | — | — | 3.3 | 40.8 |
| 10・3～4 | 20年 | — | — | 0.0 | 0.0 | — | — | 4.0 | 50.0 |
| | 19年 | — | — | 0.0 | 0.0 | — | — | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | — | — | 1.8 | 15.3 | — | — | 5.8 | 44.0 |

(9) 茶樹

生育概要

本年は、3月中旬の高温により新芽の動きが早まったが、その後、気温が平年並みとなったため、新芽の動きが緩慢となった。これらのことから、平成20年の一番茶萌芽日は、平年比2日早い4月4日となった。萌芽日以降の新芽の生育は、4月以降気温が高めに推移したことから平年よりやや早い生育を示した。

最終の生育調査日（5月5日）における生育ステージは、自然仕立て園で新芽長が15.2cm、新葉数が4.4枚、弧状仕立て園では新芽長が8.9cm新葉数が3.9枚となった。

本年の摘採日は、自然仕立て園が5月6日で前年より2日早く、前5か年平均より1日早かった。弧状仕立て園は5月7日で前年より3日早く、5か年の平均と同日となった。

(京都府立茶業研究所資料より作成)

病虫害発生状況

ア 炭そ病（指定）

全般的に平年並の発生で推移した。

表1 炭そ病発生状況 (m²当たり病葉数)

| 月・半旬 | 山城地域 | | | 丹波地域 | | |
|--------|-------|-------|-----|-------|-------|-----|
| | 平成20年 | 平成19年 | 平年 | 平成20年 | 平成19年 | 平年 |
| 5・3～4 | 0.0 | 0.0 | 1.5 | 0.0 | 0.0 | 0.5 |
| 6・3～4 | 7.6 | 1.3 | 3.2 | 0.3 | 0.7 | 3.5 |
| 7・3～4 | 0.1 | 0.0 | 0.9 | 0.0 | 0.7 | 1.6 |
| 8・3～4 | 0.2 | 0.1 | 2.1 | 0.0 | 0.7 | 4.2 |
| 9・3～4 | 0.2 | 0.5 | 3.2 | 0.3 | 1.2 | 4.1 |
| 10・3～4 | 0.5 | 0.3 | 1.6 | 1.7 | 0.8 | 3.8 |

表2 炭そ病発生状況 (発生ほ場率%)

| 月・半旬 | 山城地域 | | | 丹波地域 | | |
|--------|-------|-------|------|-------|-------|------|
| | 平成20年 | 平成19年 | 平年 | 平成20年 | 平成19年 | 平年 |
| 5・3～4 | 0.0 | 0.0 | 22.6 | 0.0 | 0.0 | 11.7 |
| 6・3～4 | 13.3 | 20.0 | 35.0 | 16.7 | 50.0 | 55.5 |
| 7・3～4 | 4.5 | 0.0 | 11.9 | 0.0 | 33.3 | 32.5 |
| 8・3～4 | 9.1 | 4.5 | 12.3 | 0.0 | 16.7 | 41.7 |
| 9・3～4 | 9.1 | 9.1 | 10.9 | 16.7 | 50.0 | 45.0 |
| 10・3～4 | 13.6 | 4.5 | 13.2 | 50.0 | 16.7 | 41.7 |

イ もち病

全般的に平年並の発生で推移した。

表3 もち病発生状況 (m²当たり病葉数)

| 月・半旬 | 山城地域 | | | 丹波地域 | | |
|--------|-------|-------|-----|-------|-------|-----|
| | 平成20年 | 平成19年 | 平年 | 平成20年 | 平成19年 | 平年 |
| 4・3～4 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 0.3 | 0.0 | 0.0 |
| 5・3～4 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 6・3～4 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 7・3～4 | 0.0 | 0.2 | 0.5 | 0.0 | 0.0 | 0.2 |
| 8・3～4 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.7 |
| 9・3～4 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.1 |
| 10・3～4 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 0.0 | 3.7 | 2.5 |

表4 もち病発生状況 (発生ほ場率%)

| 月・半旬 | 山城地域 | | | 丹波地域 | | |
|--------|--------|--------|-----|--------|-------|------|
| | 平成 20年 | 平成 19年 | 平年 | 平成 20年 | 平成19年 | 平年 |
| 4・3～4 | 0.0 | 0.0 | 1.8 | 16.7 | 0.0 | 0.0 |
| 5・3～4 | 0.0 | 0.0 | 2.0 | 0.0 | 0.0 | 1.7 |
| 6・3～4 | 0.0 | 0.0 | 1.5 | 0.0 | 0.0 | 1.7 |
| 7・3～4 | 0.0 | 0.0 | 2.3 | 0.0 | 0.0 | 5.0 |
| 8・3～4 | 0.0 | 0.0 | 0.5 | 0.0 | 0.0 | 3.3 |
| 9・3～4 | 0.0 | 0.0 | 0.5 | 0.0 | 0.0 | 1.7 |
| 10・3～4 | 0.0 | 0.0 | 1.8 | 0.0 | 16.7 | 18.3 |

ウ 輪斑病

全般的に平年並の発生で推移した。

表5 輪斑病発生状況 (㎡当たり病葉数)

| 月・半旬 | 山城地域 | | | 丹波地域 | | |
|--------|--------|--------|-----|--------|--------|-----|
| | 平成 20年 | 平成 19年 | 平年 | 平成 20年 | 平成 19年 | 平年 |
| 6・3～4 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 0.3 | 0.0 | 0.0 |
| 7・3～4 | 0.0 | 0.0 | 0.3 | 0.0 | 0.0 | 0.3 |
| 8・3～4 | 0.0 | 0.0 | 0.5 | 0.0 | 0.0 | 4.8 |
| 9・3～4 | 0.0 | 0.1 | 0.5 | 0.0 | 0.0 | 2.8 |
| 10・3～4 | 0.0 | 0.0 | 0.4 | 0.0 | 0.0 | 0.8 |

表6 輪斑病発生状況 (発生ほ場率%)

| 月・半旬 | 山城地域 | | | 丹波地域 | | |
|--------|--------|--------|-----|--------|-------|------|
| | 平成 20年 | 平成 19年 | 平年 | 平成 20年 | 平成19年 | 平年 |
| 6・3～4 | 0.0 | 0.0 | 2.1 | 16.7 | 0.0 | 2.0 |
| 7・3～4 | 0.0 | 0.0 | 4.1 | 0.0 | 0.0 | 10.0 |
| 8・3～4 | 0.0 | 0.0 | 5.9 | 0.0 | 0.0 | 35.0 |
| 9・3～4 | 0.0 | 4.5 | 6.8 | 0.0 | 0.0 | 26.7 |
| 10・3～4 | 0.0 | 0.0 | 6.4 | 0.0 | 0.0 | 23.3 |

エ カンザワハダニ(指定)

山城地域は8月に平年比やや多い発生であったが、全般的には平年並から平年比やや少ない発生であった。

表7 カンザワハダニ発生状況 (寄生葉率%)

| 月・半旬 | 山城地域 | | | 丹波地域 | | |
|--------|--------|--------|-----|--------|--------|------|
| | 平成 20年 | 平成 19年 | 平年 | 平成 20年 | 平成 19年 | 平年 |
| 2・5 | 0.6 | 3.1 | 1.3 | 0.0 | 0.5 | 1.5 |
| 3・4～5 | 0.8 | 3.6 | 3.1 | 1.3 | 2.0 | 3.7 |
| 4・3～4 | 1.4 | 2.7 | 2.1 | 1.3 | 1.0 | 2.5 |
| 5・3～4 | 0.3 | 1.2 | 2.8 | 0.0 | 0.0 | 4.4 |
| 6・3～4 | 5.4 | 12.2 | 8.7 | 2.0 | 0.0 | 17.0 |
| 7・3～4 | 1.9 | 2.5 | 2.6 | 0.0 | 3.3 | 5.5 |
| 8・3～4 | 6.8 | 1.5 | 3.7 | 1.7 | 4.0 | 3.8 |
| 9・3～4 | 5.9 | 6.5 | 5.1 | 0.0 | 10.3 | 6.5 |
| 10・3～4 | 0.4 | 0.6 | 1.5 | 0.3 | 0.7 | 1.8 |

表8 カンザワハダニ発生状況 (100葉当たり成・幼若虫数)

| 月・半旬 | 山城地域 | | | 丹波地域 | | |
|--------|--------|--------|------|--------|-------|-------|
| | 平成 20年 | 平成 19年 | 平年 | 平成 20年 | 平成19年 | 平年 |
| 2・5 | 1.8 | 8.9 | 3.4 | 0.0 | 1.0 | 4.6 |
| 3・4～5 | 1.1 | 5.9 | 11.3 | 1.7 | 2.3 | 9.4 |
| 4・3～4 | 4.0 | 15.7 | 25.8 | 1.3 | 1.7 | 22.3 |
| 5・3～4 | 0.3 | 3.1 | 9.0 | 0.0 | 0.0 | 13.6 |
| 6・3～4 | 14.4 | 67.7 | 91.8 | 2.3 | 0.0 | 221.1 |
| 7・3～4 | 4.1 | 3.1 | 7.8 | 0.0 | 6.0 | 21.1 |
| 8・3～4 | 18.1 | 4.1 | 14.0 | 2.0 | 5.0 | 19.9 |
| 9・3～4 | 12.0 | 26.3 | 24.2 | 0.0 | 24.3 | 56.5 |
| 10・3～4 | 0.6 | 0.8 | 3.6 | 0.5 | 1.7 | 8.6 |

表9 カンザワハダニ発生状況 (発生ほ場率%)

| 月・半旬 | 山城地域 | | | 丹波地域 | | |
|--------|--------|--------|------|--------|--------|------|
| | 平成 20年 | 平成 19年 | 平年 | 平成 20年 | 平成 19年 | 平年 |
| 2・5 | 31.8 | 59.1 | 35.0 | 0.0 | 16.7 | 35.2 |
| 3・4～5 | 0.0 | 45.5 | 35.0 | 0.0 | 33.3 | 48.3 |
| 4・3～4 | 31.8 | 54.5 | 27.9 | 33.3 | 16.7 | 30.0 |
| 5・3～4 | 10.0 | 21.1 | 22.9 | 0.0 | 0.0 | 26.7 |
| 6・3～4 | 45.5 | 63.6 | 50.2 | 50.0 | 0.0 | 69.0 |
| 7・3～4 | 31.8 | 40.9 | 31.5 | 0.0 | 50.0 | 48.3 |
| 8・3～4 | 59.0 | 18.2 | 35.9 | 33.3 | 50.0 | 48.3 |
| 9・3～4 | 59.1 | 40.9 | 40.9 | 0.0 | 100.0 | 55.0 |
| 10・3～4 | 13.6 | 22.7 | 25.5 | 16.7 | 33.3 | 31.7 |

オ チャノコカクモンハマキ(指定)

山城地域は6月に平年比多い発生、丹波地域では7月に平年比やや多い発生であったが、ほぼ平年並に推移した。

表10 チャノコカクモンハマキ発生状況 (m²当たり幼虫・蛹数)

| 月・半旬 | 山城地域 | | | 丹波地域 | | |
|--------|--------|--------|-----|--------|--------|-----|
| | 平成 20年 | 平成 19年 | 平年 | 平成 20年 | 平成 19年 | 平年 |
| 4・3～4 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 5・3～4 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.2 |
| 6・3～4 | 0.3 | 0.0 | 0.0 | 0.2 | 0.0 | 0.2 |
| 7・3～4 | 0.0 | 0.0 | 0.3 | 2.3 | 1.0 | 0.4 |
| 8・3～4 | 0.0 | 0.0 | 0.6 | 0.0 | 0.8 | 0.8 |
| 9・3～4 | 0.0 | 0.1 | 0.1 | 0.2 | 0.0 | 0.2 |
| 10・3～4 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 0.2 |

表11 チャノコカクモンハマキ発生状況 (m²当たり綴葉数)

| 月・半旬 | 山城地域 | | | 丹波地域 | | |
|--------|--------|--------|-----|--------|-------|-----|
| | 平成 20年 | 平成 19年 | 平年 | 平成 20年 | 平成19年 | 平年 |
| 4・3～4 | 0.0 | 0.0 | 0.2 | 0.0 | 0.0 | 0.7 |
| 5・3～4 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 1.0 |
| 6・3～4 | 0.6 | 0.2 | 0.0 | 2.7 | 0.8 | 3.0 |
| 7・3～4 | 0.1 | 0.0 | 1.0 | 2.8 | 1.2 | 1.5 |
| 8・3～4 | 0.1 | 0.1 | 1.0 | 0.0 | 1.0 | 2.2 |
| 9・3～4 | 0.7 | 0.1 | 1.1 | 0.7 | 8.2 | 3.1 |
| 10・3～4 | 0.1 | 0.0 | 1.2 | 0.2 | 0.7 | 1.1 |

表12 チャノコカクモンハマキ発生状況 (発生ほ場率%)

| 月・半旬 | 山城地域 | | | 丹波地域 | | |
|--------|-------|-------|------|-------|-------|------|
| | 平成20年 | 平成19年 | 平年 | 平成20年 | 平成19年 | 平年 |
| 4・3～4 | 0.0 | 0.0 | 10.0 | 0.0 | 0.0 | 11.7 |
| 5・3～4 | 0.0 | 0.0 | 2.6 | 0.0 | 0.0 | 10.0 |
| 6・3～4 | 5.2 | 5.0 | 1.7 | 66.7 | 16.7 | 12.5 |
| 7・3～4 | 4.5 | 0.0 | 11.4 | 83.3 | 50.0 | 20.0 |
| 8・3～4 | 9.1 | 4.5 | 5.5 | 0.0 | 16.7 | 26.7 |
| 9・3～4 | 22.7 | 9.1 | 11.3 | 16.7 | 33.3 | 30.0 |
| 10・3～4 | 13.6 | 0.0 | 2.3 | 16.7 | 33.3 | 11.7 |

カ チャノホソガ

山城地域では4月～7月の間と10月に平年比やや多い発生で、丹波地域ではほぼ平年並に推移した。

表13 チャノホソガ発生状況 (寄生芽率%)

| 月・半旬 | 山城地域 | | | 丹波地域 | | |
|--------|-------|-------|------|-------|-------|------|
| | 平成20年 | 平成19年 | 平年 | 平成20年 | 平成19年 | 平年 |
| 4・3～4 | 1.1 | 3.5 | 2.2 | 1.3 | — | 17.2 |
| 5・3～4 | 2.1 | 1.5 | 1.1 | 1.0 | 0.0 | 0.5 |
| 6・3～4 | 21.1 | 11.6 | 12.6 | 22.0 | 50.0 | 38.5 |
| 7・3～4 | 19.8 | 5.7 | 9.8 | 0.4 | 2.7 | 17.0 |
| 8・3～4 | 5.3 | 6.9 | 18.4 | 4.7 | 15.3 | 24.2 |
| 9・3～4 | 19.0 | 18.6 | 32.9 | 8.3 | 0.7 | 18.8 |
| 10・3～4 | 18.2 | 30.4 | 12.1 | 0.0 | 72.0 | 21.4 |

表14 チャノホソガ発生状況 (㎡当たり三角巻葉数)

| 月・半旬 | 山城地域 | | | 丹波地域 | | |
|--------|-------|-------|------|-------|-------|-----|
| | 平成20年 | 平成19年 | 平年 | 平成20年 | 平成19年 | 平年 |
| 4・3～4 | 0.0 | 0.0 | 0.2 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 5・3～4 | 0.6 | 0.2 | 0.4 | 0.0 | 0.0 | 0.2 |
| 6・3～4 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.4 |
| 7・3～4 | 0.1 | 0.0 | 0.3 | 1.5 | 1.5 | 1.0 |
| 8・3～4 | 0.4 | 4.5 | 4.9 | 0.0 | 0.0 | 1.4 |
| 9・3～4 | 9.3 | 14.2 | 9.9 | 0.0 | 0.8 | 2.3 |
| 10・3～4 | 12.0 | 32.7 | 14.4 | 0.0 | 5.7 | 5.1 |

表15 チャノホソガ発生状況 (発生ほ場率%)

| 月・半旬 | 山城地域 | | | 丹波地域 | | |
|--------|-------|-------|------|-------|-------|------|
| | 平成20年 | 平成19年 | 平年 | 平成20年 | 平成19年 | 平年 |
| 4・3～4 | 45.4 | 9.1 | 17.6 | 66.7 | 0.0 | 11.9 |
| 5・3～4 | 21.1 | 29.4 | 13.9 | 33.3 | 0.1 | 27.0 |
| 6・3～4 | 55.6 | 20.0 | 27.4 | 100.0 | 16.7 | 22.5 |
| 7・3～4 | 83.3 | 31.8 | 44.4 | 20.0 | 33.3 | 71.7 |
| 8・3～4 | 36.4 | 54.5 | 57.3 | 33.3 | 50.0 | 53.3 |
| 9・3～4 | 77.2 | 59.1 | 71.7 | 66.7 | 66.7 | 62.0 |
| 10・3～4 | 86.6 | 59.1 | 61.1 | 0.0 | 33.3 | 56.7 |

キ チャノキイロアザミウマ

山城地域は、全般的に平年並～平年比やや多い発生であった。丹波地域では全般的に平年並の発生であった。

表16 チャノキイロアザミウマ発生状況 (被害芽率%)

| 月・半旬 | 山城地域 | | | 丹波地域 | | |
|--------|-------|-------|------|-------|-------|------|
| | 平成20年 | 平成19年 | 平年 | 平成20年 | 平成19年 | 平年 |
| 4・3～4 | 21.9 | 10.5 | 8.2 | 10.7 | — | 5.9 |
| 5・3～4 | 7.7 | 9.9 | 7.1 | 2.3 | 0.3 | 2.4 |
| 6・3～4 | 18.2 | 31.8 | 23.6 | 46.0 | 24.0 | 12.0 |
| 7・3～4 | 51.8 | 75.4 | 36.2 | 6.0 | 44.0 | 21.3 |
| 8・3～4 | 38.2 | 35.3 | 29.1 | 22.0 | 10.0 | 30.2 |
| 9・3～4 | 33.9 | 27.0 | 26.4 | 13.7 | 13.7 | 21.5 |
| 10・3～4 | 42.8 | 51.9 | 40.2 | 48.0 | 8.0 | 10.5 |

表17 チャノキイロアザミウマ発生状況 (100芽当たり虫数)

| 月・半旬 | 山城地域 | | | 丹波地域 | | |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|------|
| | 平成20年 | 平成19年 | 平年 | 平成20年 | 平成19年 | 平年 |
| 4・3～4 | 0.2 | 0.5 | 4.8 | 0.0 | — | 0.7 |
| 5・3～4 | 11.1 | 15.4 | 21.7 | 1.7 | 0.3 | 1.7 |
| 6・3～4 | 3.3 | 31.5 | 25.9 | 11.0 | 16.0 | 10.9 |
| 7・3～4 | 233.0 | 331.0 | 110.4 | 0.8 | 50.7 | 30.5 |
| 8・3～4 | 29.0 | 40.5 | 50.8 | 3.3 | 2.7 | 19.3 |
| 9・3～4 | 7.8 | 36.9 | 51.8 | 1.3 | 5.0 | 15.0 |
| 10・3～4 | 96.4 | 227.2 | 172.2 | 65.3 | 4.0 | 5.2 |

表18 チャノキイロアザミウマ発生状況 (発生ほ場率%)

| 月・半旬 | 山城地域 | | | 丹波地域 | | |
|--------|-------|-------|------|-------|-------|------|
| | 平成20年 | 平成19年 | 平年 | 平成20年 | 平成19年 | 平年 |
| 4・3～4 | 63.6 | 100.0 | 62.9 | 100.0 | — | 50.0 |
| 5・3～4 | 50.0 | 56.3 | 50.7 | 50.0 | 16.7 | 48.2 |
| 6・3～4 | 100.0 | 90.9 | 78.9 | 100.0 | 33.3 | 60.8 |
| 7・3～4 | 100.0 | 100.0 | 91.9 | 40.0 | 100.0 | 82.5 |
| 8・3～4 | 95.5 | 90.5 | 87.9 | 100.0 | 100.0 | 92.2 |
| 9・3～4 | 95.5 | 77.3 | 84.9 | 66.7 | 83.3 | 85.3 |
| 10・3～4 | 100.0 | 100.0 | 92.3 | 100.0 | 100.0 | 80.8 |

ク チャノミドリヒメヨコバイ

4月は平年比やや多い発生であったが、5月以降は平年並～平年比やや少ない発生であった。

表19 チャノミドリヒメヨコバイ発生状況 (被害芽率%)

| 月・半旬 | 山城地域 | | | 丹波地域 | | |
|--------|-------|-------|-----|-------|-------|------|
| | 平成20年 | 平成19年 | 平年 | 平成20年 | 平成19年 | 平年 |
| 4・3～4 | 2.5 | 0.5 | 0.1 | 0.7 | — | 0.0 |
| 5・3～4 | 0.0 | 0.1 | 0.3 | 0.3 | 0.0 | 0.5 |
| 6・3～4 | 1.6 | 1.1 | 0.6 | 9.0 | 52.0 | 4.6 |
| 7・3～4 | 0.0 | 0.0 | 1.7 | 2.8 | 1.3 | 11.0 |
| 8・3～4 | 1.4 | 0.0 | 2.2 | 0.7 | 14.0 | 6.1 |
| 9・3～4 | 0.3 | 1.3 | 3.4 | 8.7 | 0.3 | 5.6 |
| 10・3～4 | 1.2 | 7.3 | 5.6 | 0.0 | 0.0 | 13.6 |

表20 チャノミドリヒメヨコバイ発生状況 (100芽当たり虫数)

| 月・半旬 | 山城地域 | | | 丹波地域 | | |
|--------|-------|-------|------|-------|-------|------|
| | 平成20年 | 平成19年 | 平年 | 平成20年 | 平成19年 | 平年 |
| 4・3～4 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | 0.0 |
| 5・3～4 | 0.0 | 0.0 | 0.3 | 0.3 | 0.0 | 0.3 |
| 6・3～4 | 0.0 | 0.4 | 0.9 | 11.0 | 70.0 | 5.9 |
| 7・3～4 | 0.0 | 0.0 | 2.4 | 3.2 | 1.3 | 15.6 |
| 8・3～4 | 1.8 | 0.0 | 2.7 | 0.7 | 2.7 | 6.0 |
| 9・3～4 | 0.3 | 1.7 | 5.4 | 9.7 | 0.3 | 7.3 |
| 10・3～4 | 1.5 | 14.5 | 11.0 | 0.0 | 0.0 | 25.2 |

表21 チャノミドリヒメヨコバイ発生状況 (発生ほ場率%)

| 月・半旬 | 山城地域 | | | 丹波地域 | | |
|--------|-------|-------|------|-------|-------|------|
| | 平成20年 | 平成19年 | 平年 | 平成20年 | 平成19年 | 平年 |
| 4・3～4 | 36.4 | 25.0 | 5.0 | 33.4 | — | 0.0 |
| 5・3～4 | 0.0 | 6.3 | 7.1 | 16.7 | 0.0 | 16.7 |
| 6・3～4 | 11.1 | 18.2 | 7.4 | 100.0 | 16.7 | 52.9 |
| 7・3～4 | 0.0 | 0.0 | 16.5 | 60.0 | 33.3 | 53.3 |
| 8・3～4 | 27.3 | 0.0 | 19.4 | 33.3 | 100.0 | 62.2 |
| 9・3～4 | 4.5 | 9.1 | 26.4 | 33.3 | 16.7 | 40.7 |
| 10・3～4 | 26.7 | 20.0 | 32.2 | 0.0 | 0.0 | 72.3 |

ケ ツマグロアオカスミカメ

山城地域では平年並の発生、丹波地域では平年比やや多い発生であった。

表22 ツマグロアオカスミカメ発生状況 (被害芽率%)

| 月・半旬 | 山城地域 | | | 丹波地域 | | |
|--------|-------|-------|-----|-------|-------|------|
| | 平成20年 | 平成19年 | 平年 | 平成20年 | 平成19年 | 平年 |
| 4・3～4 | 0.0 | 1.5 | 0.8 | 0.0 | — | 0.0 |
| 5・3～4 | 1.0 | 0.0 | 1.6 | 8.0 | 1.7 | 3.5 |
| 6・3～4 | 0.7 | 0.4 | 0.3 | 0.0 | 2.0 | 0.1 |
| 7・3～4 | 0.0 | 0.7 | 0.2 | 17.6 | 4.7 | 7.3 |
| 8・3～4 | 0.3 | 0.3 | 0.2 | 100.0 | 83.3 | 58.3 |
| 9・3～4 | 1.6 | 0.1 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 0.6 |
| 10・3～4 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 2.0 | 6.0 | 1.0 |

表23 ツマグロアオカスミカメ発生状況 (m²当たり被害芽数)

| 月・半旬 | 山城地域 | | | 丹波地域 | | |
|--------|-------|-------|-----|-------|-------|------|
| | 平成20年 | 平成19年 | 平年 | 平成20年 | 平成19年 | 平年 |
| 4・3～4 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 0.7 | 0.0 | 0.7 |
| 5・3～4 | 0.8 | 0.2 | 1.8 | 15.7 | 0.0 | 11.9 |
| 6・3～4 | 0.1 | 0.1 | 0.5 | 1.8 | 0.3 | 0.9 |
| 7・3～4 | 0.0 | 0.2 | 0.2 | 16.0 | 4.7 | 9.5 |
| 8・3～4 | 0.1 | 2.0 | 0.6 | 17.0 | 6.7 | 7.3 |
| 9・3～4 | 0.1 | 0.4 | 0.4 | 1.2 | 0.0 | 1.4 |
| 10・3～4 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 1.5 | 1.2 | 2.0 |

表24 ツマグロアオカスミカメ発生状況 (発生ほ場率%)

| 月・半旬 | 山城地域 | | | 丹波地域 | | |
|--------|-------|-------|-----|-------|-------|------|
| | 平成20年 | 平成19年 | 平年 | 平成20年 | 平成19年 | 平年 |
| 4・3～4 | 0.0 | 1.5 | 0.8 | 0.0 | — | 0.0 |
| 5・3～4 | 1.0 | 0.0 | 1.6 | 8.0 | 1.7 | 3.5 |
| 6・3～4 | 0.7 | 0.4 | 0.3 | 0.0 | 2.0 | 0.1 |
| 7・3～4 | 0.0 | 0.7 | 0.2 | 17.6 | 4.7 | 7.3 |
| 8・3～4 | 0.3 | 0.3 | 0.2 | 100.0 | 83.3 | 58.3 |
| 9・3～4 | 1.6 | 0.1 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 0.6 |
| 10・3～4 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 2.0 | 6.0 | 1.0 |

コ クワシロカイガラムシ

山城地域では全般的に平年比やや多い発生で、丹波地域では平年並の発生で推移した。

表 25 クワシロカイガラムシ発生状況 (寄生株率%)

| 月・半旬 | 山城地域 | | | 丹波地域 | | |
|--------|---------|---------|------|---------|---------|------|
| | 平成 20 年 | 平成 19 年 | 平年 | 平成 20 年 | 平成 19 年 | 平年 |
| 4・3～4 | 8.2 | 16.4 | 16.8 | 27.5 | 0.8 | 8.3 |
| 5・3～4 | 11.1 | 8.8 | 15.3 | 15.0 | 1.7 | 6.7 |
| 6・3～4 | 19.2 | 17.9 | 18.9 | 21.7 | 33.3 | 14.7 |
| 7・3～4 | 23.0 | 21.4 | 15.7 | 23.3 | 29.2 | 10.7 |
| 8・3～4 | 17.0 | 14.8 | 14.9 | 15.0 | 29.2 | 15.9 |
| 9・3～4 | 24.5 | 11.8 | 12.8 | 0.8 | 20.8 | 10.9 |
| 10・3～4 | 39.7 | 20.9 | 19.9 | 7.5 | 35.0 | 20.0 |

表 26 クワシロカイガラムシ発生状況 (発生ほ場率%)

| 月・半旬 | 山城地域 | | | 丹波地域 | | |
|--------|---------|---------|------|---------|---------|------|
| | 平成 20 年 | 平成 19 年 | 平年 | 平成 20 年 | 平成 19 年 | 平年 |
| 4・3～4 | 31.8 | 59.1 | 55.7 | 66.7 | 16.7 | 36.7 |
| 5・3～4 | 21.1 | 47.1 | 53.4 | 33.3 | — | — |
| 6・3～4 | 72.2 | 61.9 | 51.5 | 33.3 | 66.7 | 66.3 |
| 7・3～4 | 90.0 | 81.8 | 61.9 | 83.3 | 66.7 | 50.0 |
| 8・3～4 | 68.2 | 59.1 | 55.9 | 50.0 | 66.7 | 56.7 |
| 9・3～4 | 86.4 | 72.7 | 55.3 | 16.7 | 50.0 | 53.3 |
| 10・3～4 | 100.0 | 95.5 | 69.1 | 33.3 | 50.0 | 61.7 |

ミカントゲコナジラミの府内分布調査

南部の発生ほ場率は、2月調査から比較して城陽市、宇治市は減少傾向であった。他の市町村では、秋期の調査においても100%の発生ほ場率であった。北部では、新たに南丹市、綾部市、福知山市において、発生を認めた。なお、舞鶴市については、発生を認めなかった。

表 1 ミカントゲコナジラミ調査結果 (調査月日10月27日～11月4日)

| 調査市町村 | 発生ほ場率(%) | 平均寄生程度 | 発生程度 |
|-------|-----------|--------|------|
| 南山城村 | 100 (100) | 59 | 中(甚) |
| 和束町 | 100 (100) | 58 | 中(多) |
| 木津川市 | 100 (100) | 56 | 中(多) |
| 井手町 | 100 (100) | 65 | 多(中) |
| 宇治田原町 | 100 (100) | 52 | 中(多) |
| 京田辺市 | 100 (100) | 73 | 多(多) |
| 八幡市 | 100 (100) | 40 | 少(少) |
| 城陽市 | 50 (100) | 2 | 少(少) |
| 宇治市 | 67 (83) | 16 | 少(少) |
| 南丹市 | 100 (0) | 18 | 少(無) |
| 京丹波町 | 100 (100) | 28 | 少(少) |
| 綾部市 | 9 (0) | 3 | 少(無) |
| 福知山市 | 17 (0) | 4 | 少(無) |
| 舞鶴市 | 0 (0) | 0 | 無(無) |
| 京丹後市 | 30 (33) | 7 | 少(少) |

注：() は平成20年2月調査

平均寄生程度：ほ場あたり20か所について、すそ部への寄生程度を目視により指数化。

指数0：寄生なし、

指数1：寄生枚数概ね半数以下

指数2：寄生枚数概ね半数以上

指数3：寄生枚数半数以上でかつ寄生虫数が著しく多い

調査ほ場毎に平均寄生程度を次式により算出、発生程度の指標とした。

$$\text{平均寄生程度} = \frac{0 \times N_0 + 1 \times N_1 + 2 \times N_2 + 3 \times N_3}{20 \times 3} \times 100$$

(Nxは、指数をxとした調査か所数)

平均寄生程度をもとに発生程度を5段階表示。

発生程度
 無： 0
 少： 1～ 40
 中： 41～ 60
 多： 61～ 80
 甚： 81～ 100

(10) キュウリ

病害虫の発生状況

ア ベと病

- ・露地栽培：平年並の発生であった。
- ・施設栽培：10月は平年比多い発生であったが、9、11月は平年並であった。

イ うどんこ病

- ・露地栽培：全般的に発生が少ない年であった（平年比少）。
- ・施設栽培：9、10月は平年並の発生であったが、11月はやや多かった。

ウ 炭そ病：発生を認めなかった。

エ 褐斑病：露地栽培では8月に平年比やや多い発生を認めたが、施設栽培では認めなかった（平年並）。

オ 斑点細菌病：発生を認めなかった（平年並）。

カ アブラムシ類

- ・露地栽培：5、8月は平年比やや多い発生であったが、6月は発生を認めず平年比少で、7月平年並であった。
- ・施設栽培：9月は平年比多い発生であったが、10、11月は発生を認めなかった（平年並）。

キ ハスモンヨトウ：発生を認めなかった。

ク アザミウマ類

- ・露地栽培：平年並の発生であった。
- ・施設栽培：9月は平年比やや多の発生であったが、10、11月は発生を認めなかった（平年並）

ケ ハダニ類

- ・露地栽培：全般的には平年比少ない発生であった。
- ・施設栽培：発生を認めなかった（平年並）。

ケ ハモグリバエ類

- ・露地栽培：全般的には平年比やや多い発生であった。
- ・施設栽培：全般的には平年並の発生であったが10月は発生が多かった。

コ コナジラミ類

- ・露地栽培：7月に一部の地域で発生を認めた。

表1 巡回調査結果（露地栽培：病害）

(単位 %)

| 調査 時期 年次 月・半旬 | べと病 | | | うどんこ病 | | | 炭そ病 | | | 斑点細菌病 | | | 褐斑病 | | | |
|------------------------|----------|----------|-----------|----------|----------|-----------|----------|----------|-----------|----------|----------|-----------|----------|----------|-----------|------|
| | 発病 葉率 | 発病 株率 | 発生 ほ場率 | 発病 葉率 | 発病 株率 | 発生 ほ場率 | 発病 葉率 | 発病 株率 | 発生 ほ場率 | 発病 葉率 | 発病 株率 | 発生 ほ場率 | 発病 葉率 | 発病 株率 | 発生 ほ場率 | |
| 5・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | - | - | - | 0.0 | 0.0 | 0.0 | - | - | - |
| | 19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | - | - | - | 0.0 | 0.0 | 0.0 | - | - | - |
| | 平年 | 0.5 | 1.1 | 5.9 | 0.1 | 0.5 | 7.4 | - | - | - | 0.3 | 1.0 | 3.4 | - | - | - |
| 6・3～4 | 20年 | 6.8 | 20.8 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | - | - | - | 0.0 | 0.0 | 0.0 | - | - | - |
| | 19年 | 3.2 | 23.6 | 60.0 | 8.0 | 14.4 | 40.0 | - | - | - | 0.0 | 0.0 | 0.0 | - | - | - |
| | 平年 | 6.1 | 15.3 | 38.2 | 9.8 | 15.0 | 48.1 | - | - | - | 0.3 | 0.8 | 5.4 | - | - | - |
| 7・3～4 | 20年 | 11.4 | 18.9 | 42.9 | 0.0 | 0.6 | 14.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | - | - | - |
| | 19年 | 8.0 | 33.1 | 57.1 | 7.4 | 14.9 | 42.8 | 1.4 | 4.6 | 14.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | - | - | - |
| | 平年 | 19.0 | 28.9 | 62.7 | 23.3 | 31.2 | 62.9 | 0.1 | 0.8 | 4.1 | 8.6 | 16.1 | 29.1 | - | - | - |
| 8・3～4 | 20年 | 30.7 | 48.0 | 66.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.7 | 1.3 | 33.3 |
| | 19年 | 66.0 | 74.7 | 100.0 | 6.0 | 18.7 | 66.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 14.7 | 30.7 | 33.3 |
| | 平年 | 19.4 | 25.5 | 58.3 | 15.5 | 26.6 | 68.5 | 0.4 | 0.9 | 13.5 | 1.9 | 3.9 | 12.7 | 13.9 | 21.8 | 34.7 |

表2 巡回調査結果（露地栽培：虫害）

(単位 %、頭/葉)

| 調査 時期 月・半旬 | 年次 | アブラムシ類 | | | アザミウマ類 | | | ハダニ類 | | | ハモグリバエ類 | | |
|------------------|-----|----------|----------|-----------|----------|----------|-----------|----------|----------|-----------|----------|----------|-----------|
| | | 寄生 虫数 | 寄生 葉率 | 被害 ほ場率 | 寄生 虫数 | 寄生 葉率 | 被害 ほ場率 | 寄生 虫数 | 寄生 葉率 | 被害 ほ場率 | 被害 葉率 | 被害 株率 | 被害 ほ場率 |
| 5・3～4 | 20年 | 0.09 | 8.0 | 100.0 | 0.05 | 5.0 | 50.0 | 0.01 | 0.5 | 25.0 | 0.0 | 0.5 | 25.0 |
| | 19年 | 0.01 | 0.5 | 25.0 | 0.97 | 42.5 | 100.0 | 0.16 | 9.0 | 50.0 | 0.5 | 4.0 | 50.0 |
| | 平年 | 0.07 | 5.0 | 45.7 | 0.17 | 9.6 | 44.9 | 0.08 | 3.4 | 22.2 | 0.1 | 0.8 | 10.0 |
| 6・3～4 | 20年 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.13 | 7.6 | 60.0 | 0.00 | 0.4 | 20.0 | 6.0 | 23.2 | 100.0 |
| | 19年 | 0.05 | 1.2 | 60.0 | 0.67 | 35.2 | 100.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 4.0 | 20.0 |
| | 平年 | 0.09 | 1.6 | 37.3 | 0.42 | 13.7 | 54.4 | 0.24 | 3.5 | 23.5 | 2.9 | 11.0 | 49.9 |
| 7・3～4 | 20年 | 0.11 | 0.6 | 28.6 | 0.75 | 18.6 | 85.7 | 0.00 | 0.3 | 14.3 | 23.7 | 46.3 | 71.4 |
| | 19年 | 0.05 | 1.7 | 28.6 | 0.19 | 19.6 | 42.9 | 0.08 | 1.1 | 0.0 | 1.4 | 7.4 | 85.7 |
| | 平年 | 0.53 | 2.9 | 31.0 | 1.50 | 19.6 | 68.1 | 1.94 | 12.7 | 42.9 | 8.7 | 22.2 | 63.8 |
| 8・3～4 | 20年 | 32.85 | 32.0 | 66.7 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 17.3 | 48.0 | 100.0 |
| | 19年 | 3.53 | 12.0 | 66.7 | 0.02 | 2.0 | 33.3 | 0.73 | 9.3 | 66.7 | 12.7 | 34.7 | 66.7 |
| | 平年 | 1.91 | 5.2 | 49.7 | 0.0 | 0.9 | 15.2 | 0.67 | 6.1 | 35.0 | 19.3 | 42.2 | 72.7 |

表3 巡回調査結果（施設栽培：病害）

(単位 %)

| 調査 時期 月・半旬 | 年次 | べと病 | | | うどんこ病 | | | 斑点細菌病 | | | 褐斑病 | | |
|------------------|-----|----------|----------|-----------|----------|----------|-----------|----------|----------|-----------|----------|----------|-----------|
| | | 発病 葉率 | 発病 株率 | 発生 ほ場率 | 発病 葉率 | 発病 株率 | 発生 ほ場率 | 発病 葉率 | 発病 株率 | 発生 ほ場率 | 発病 葉率 | 発病 株率 | 発生 ほ場率 |
| 9・3～4 | 20年 | 1.0 | 5.0 | 50.0 | 20.5 | 38.0 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 7.5 | 18.8 | 25.0 |
| | 19年 | 2.0 | 7.0 | 50.0 | 24.5 | 62.0 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 15.0 | 21.0 | 50.0 |
| | 平年 | 6.2 | 10.5 | 22.7 | 18.8 | 42.2 | 70.7 | 2.2 | 2.2 | 8.7 | 6.9 | 10.0 | 24.2 |
| 10・3～4 | 20年 | 32.7 | 33.3 | 33.3 | 31.3 | 65.3 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 5.3 | 10.7 | 33.3 | 24.0 | 53.3 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 4.0 | 17.3 | 33.3 |
| | 平年 | 3.9 | 7.2 | 22.5 | 29.3 | 47.8 | 79.2 | 7.5 | 16.3 | 26.7 | 6.1 | 10.7 | 15.0 |
| 11・3～4 | 20年 | 1.0 | 2.0 | 50.0 | 33.0 | 82.0 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 50.0 | 54.7 | 66.7 | 36.7 | 49.3 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.7 | 1.3 | 33.3 |
| | 平年 | 16.0 | 24.9 | 45.0 | 37.9 | 56.3 | 91.7 | 3.6 | 6.3 | 18.3 | 10.3 | 13.9 | 25.0 |

表4 巡回調査結果（施設栽培：虫害）

(単位 %、頭/葉)

| 調査 時期 月・半旬 | 年次 | アブラムシ類 | | | アザミウマ類 | | | ハダニ類 | | | ハモグリバエ類 | | | ハスモンヨトウ | |
|------------------|-----|----------|----------|-----------|----------|----------|-----------|----------|----------|-----------|----------|----------|-------|----------|-----------|
| | | 寄生 虫数 | 寄生 葉率 | 被害 ほ場率 | 寄生 虫数 | 寄生 葉率 | 被害 ほ場率 | 寄生 虫数 | 寄生 葉率 | 被害 ほ場率 | 被害 葉率 | 被害 株率 | ほ場率 | 寄生 虫数 | 被害 ほ場率 |
| 9・3～4 | 20年 | 0.1 | 5.0 | 25.0 | 0.0 | 1.0 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 17.5 | 41.0 | 75.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 22.5 | 42.0 | 50.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.2 | 4.0 | 0.0 | 0.1 | 3.3 | 13.1 | 32.4 | 63.3 | 0.1 | 6.3 |
| 10・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 32.7 | 40.0 | 100.0 | - | - |
| | 19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 31.3 | 78.7 | 100.0 | - | - |
| | 平年 | 0.0 | 0.1 | 2.5 | 0.1 | 1.1 | 8.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 12.2 | 34.1 | 63.9 | - | - |
| 11・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 1.0 | 4.0 | 50.0 | - | - |
| | 19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 42.7 | 57.3 | 100.0 | - | - |
| | 平年 | 0.0 | 0.2 | 8.3 | 0.0 | 0.8 | 13.3 | 0.0 | 0.8 | 7.5 | 17.7 | 32.5 | 75.0 | - | - |

(11) トマト

病害虫の発生状況

- ア 疫病：発生を認めなかった（平年並）。
- イ 灰色かび病：発生を認めなかった（例年並）。
- ウ 葉かび病：3、4月は発生を認めなかった（平年並）。5、6月は平年比少であった。
- エ モザイク病：6月に平年比やや多い発生を認めた。
- オ うどんこ病：6月に例年比多い発生を認めた。
- カ アブラムシ類：5月に平年並の発生を認めた。
- キ アザミウマ類：5月に平年比多い発生を認めた。
- ク コナジラミ類：6月に平年並の発生を認めた。
- ケ ハモグリバエ類：5月に平年並の発生を認め、6月は平年比やや多い発生であった。
- コ その他の害虫は、発生を認めなかった。

表1 巡回調査結果(病害) (単位：%)

| 調査時期 月・半月 | 年次 | 疫病 | | 灰色かび病 | | 葉かび病 | | | モザイク病 | | うどんこ病 | |
|--------------|-----|----------|-----------|----------|-----------|----------|----------|-----------|----------|-----------|----------|-----------|
| | | 発病 株率 | 発生 ほ場率 | 発病 果率 | 発生 ほ場率 | 発病 葉率 | 発病 株率 | 発生 ほ場率 | 発病 株率 | 発生 ほ場率 | 発病 株率 | 発生 ほ場率 |
| 3・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | — | — | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| | 19年 | 0.0 | 0.0 | — | — | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | — | — | 1.4 | 6.5 | 11.8 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| 4・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| | 19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 5.2 | 14.7 | 26.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| 5・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.8 | 0.8 | 20.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| | 19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 6.5 | 20.7 | 50.1 | 0.1 | 2.9 | — | — |
| 6・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.8 | 20.0 | 39.2 | 60.0 |
| | 19年 | 0.0 | 0.0 | 0.2 | 16.7 | 3.7 | 14.7 | 83.3 | 1.3 | 16.7 | 32.0 | 83.3 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.3 | 13.3 | 26.6 | 44.1 | 77.5 | 0.3 | 5.6 | 11.6 | 33.3 |

注：施設栽培

表2 巡回調査結果(害虫) (単位：%、頭/葉)

| 調査時期 月・半月 | 年次 | アブラムシ類 | | | アザミウマ類 | | | コナジラミ類 | | | ハモグリバエ類 | | |
|--------------|-----|----------|----------|-----------|----------|----------|-----------|----------|----------|-----------|----------|----------|-----------|
| | | 寄生 虫数 | 寄生 葉率 | 発生 ほ場率 | 寄生 虫数 | 寄生 葉率 | 発生 ほ場率 | 寄生 虫数 | 寄生 葉率 | 発生 ほ場率 | 被害 葉率 | 被害 株率 | 発生 ほ場率 |
| 3・3～4 | 20年 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.05 | 1.6 | 20.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 2.4 | 13.6 | 20.0 |
| | 平年 | 0.00 | 0.1 | 3.3 | 0.01 | 0.2 | 2.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.3 | 2.5 | 4.1 |
| 4・3～4 | 20年 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 12.0 | 40.0 |
| | 平年 | 0.02 | 1.2 | 14.2 | 0.00 | 0.1 | 4.0 | 0.00 | 0.0 | 1.4 | 0.1 | 3.7 | 13.2 |
| 5・3～4 | 20年 | 0.01 | 1.2 | 40.0 | 0.02 | 0.4 | 20.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 4.8 | 0.0 |
| | 19年 | 0.01 | 0.7 | 33.3 | 0.00 | 0.3 | 16.7 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 3.3 | 14.0 | 16.7 |
| | 平年 | 0.01 | 0.6 | 20.8 | 0.00 | 0.2 | 5.0 | 0.01 | 0.3 | 2.9 | 1.1 | 10.1 | 30.4 |
| 6・3～4 | 20年 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.4 | 20.0 | 20.8 | 33.6 | 40.0 |
| | 19年 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.06 | 3.3 | 16.7 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 5.7 | 32.7 | 66.7 |
| | 平年 | 0.01 | 0.3 | 10.0 | 0.02 | 0.8 | 17.5 | 0.69 | 2.6 | 22.9 | 8.8 | 35.0 | 77.1 |

注：施設栽培

(12) ナス

病害虫の発生状況

- ア うどんこ病：7月は平年比やや多い発生であったが、全般的には、平年並であった。
- イ 灰色かび病：発生を認めなかった（例年並）。
- ウ 褐色円星病：概して、平年比やや少ないから平年並の発生であった。
- エ アブラムシ類：黄色水盤での5月の誘殺数は過去9年間で多かったが、巡回調査では発生は少なかった。
- オ アザミウマ類：発生は平年比やや少なかった。
- カ ハダニ類：発生は少なかった。
- キ ハモグリバエ類：9～10月に発生が多く、平年比やや多かった。
- ク コナジラミ類（成虫）：一部のほ場で発生が多かった。
- ケ オオタバコガ：フェロモントラップの誘殺数は、京田辺市では平年並で、巡回調査で、10月に1ほ場で被害果を認めた。
- コ ハスモンヨトウ：フェロモントラップでの誘殺数は、京田辺市では平年比少、亀岡市平年並、京丹後市において平年比やや少ないかった。巡回調査において、9月に1ほ場で若齢幼虫の発生を認めた。

表1 巡回調査結果（病害） (単位 %)

| 調査時期 月・半月 | 年次 | うどんこ病 | | | 灰色かび病 | | 褐色円星病 | | |
|--------------|-----|----------|----------|-----------|----------|-----------|----------|----------|-----------|
| | | 発病 葉率 | 発病 株率 | 発生 ほ場率 | 発病 果率 | 発生 ほ場率 | 発病 葉率 | 発病 株率 | 発生 ほ場率 |
| 5・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.1 | 0.6 | — | — | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 6・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.1 | 0.3 | 1.1 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 0.3 | 0.6 |
| 7・3～4 | 20年 | 0.8 | 10.0 | 37.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 1.3 | 12.5 |
| | 19年 | 5.8 | 11.1 | 11.1 | 0.0 | 0.0 | 1.8 | 15.6 | 33.3 |
| | 平年 | 1.1 | 3.6 | 12.1 | 0.0 | 0.0 | 1.1 | 4.5 | 13.0 |
| 8・3～4 | 20年 | 1.0 | 5.0 | 25.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 0.4 | 4.4 | 22.2 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 2.2 | 11.1 |
| | 平年 | 5.6 | 16.0 | 32.7 | 0.0 | 0.0 | 3.0 | 12.1 | 26.0 |
| 9・3～4 | 20年 | 17.5 | 42.5 | 75.0 | 0.0 | 0.0 | 2.3 | 13.8 | 25.0 |
| | 19年 | 23.1 | 55.6 | 88.9 | 0.0 | 0.0 | 6.0 | 32.2 | 88.9 |
| | 平年 | 13.5 | 32.1 | 53.5 | 0.0 | 1.4 | 8.7 | 23.0 | 46.0 |
| 10・3～4 | 20年 | 19.8 | 28.8 | 62.5 | 0.0 | 0.0 | 9.3 | 25.0 | 75.0 |
| | 19年 | 22.3 | 52.9 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 4.9 | 25.7 | 57.1 |
| | 平年 | 17.1 | 42.7 | 70.4 | 0.0 | 0.0 | 9.4 | 25.2 | 46.7 |

注：灰色かび病は例年値

表2 巡回調査結果(害虫)

(単位: %、頭/葉)

| 調査時期 月・半旬 | 年次 | アブラムシ類 | | | アザミウマ類 | | | ハダニ類 | | |
|--------------|-----|----------|----------|------------|----------|----------|------------|----------|----------|------------|
| | | 寄生 虫数 | 寄生 葉率 | 発 生 ほ場率 | 寄生 虫数 | 寄生 葉率 | 発 生 ほ場率 | 寄生 虫数 | 寄生 葉率 | 発 生 ほ場率 |
| 5・3～4 | 20年 | 0.23 | 20.0 | 100.0 | 0.01 | 1.0 | 50.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 0.32 | 12.3 | 100.0 | 0.05 | 3.0 | 62.5 | 0.00 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.75 | 24.3 | 87.7 | 0.04 | 2.9 | 39.9 | 0.02 | 0.7 | 14.0 |
| 6・3～4 | 20年 | 0.03 | 2.3 | 50.0 | 0.04 | 3.3 | 50.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 0.03 | 1.6 | 33.3 | 0.08 | 3.1 | 44.4 | 0.12 | 2.9 | 55.6 |
| | 平年 | 0.15 | 6.3 | 64.7 | 0.20 | 10.1 | 66.3 | 0.07 | 1.4 | 30.9 |
| 7・3～4 | 20年 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.02 | 1.8 | 25.0 | 0.00 | 0.3 | 12.5 |
| | 19年 | 0.00 | 0.4 | 22.2 | 0.05 | 3.8 | 44.4 | 1.06 | 1.6 | 11.1 |
| | 平年 | 0.15 | 0.8 | 23.2 | 0.11 | 5.3 | 44.7 | 0.27 | 2.4 | 16.1 |
| 8・3～4 | 20年 | 0.02 | 1.0 | 25.0 | 0.01 | 1.3 | 37.5 | 0.00 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 0.01 | 0.9 | 22.2 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.04 | 1.7 | 31.3 | 0.06 | 4.8 | 45.3 | 2.17 | 4.9 | 15.4 |
| 9・3～4 | 20年 | 0.01 | 1.0 | 12.5 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.59 | 2.3 | 12.5 |
| | 19年 | 0.01 | 0.4 | 22.2 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.2 | 11.1 |
| | 平年 | 0.09 | 1.7 | 16.3 | 0.06 | 2.4 | 23.2 | 0.20 | 1.9 | 14.1 |
| 10・3～4 | 20年 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.02 | 1.3 | 50.0 |
| | 19年 | 0.01 | 0.6 | 14.2 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.35 | 2.7 | 26.4 | 0.00 | 0.3 | 41.5 | 0.55 | 2.3 | 16.5 |

表3 巡回調査結果(虫害)

(単位 %、頭/葉)

| 調査時期 月・半旬 | 年次 | ハモグリバエ類 | | | コナジラミ類 | | |
|--------------|-----|----------|----------|------------|----------|----------|------------|
| | | 被害 葉率 | 被害 株率 | 発 生 ほ場率 | 寄生 虫数 | 寄生 葉率 | 発 生 ほ場率 |
| 5・3～4 | 20年 | 8.0 | 12.0 | 62.5 | — | — | — |
| | 19年 | 9.5 | 31.1 | 75.0 | — | — | — |
| | 平年 | 9.7 | 31.1 | 67.9 | — | — | — |
| 6・3～4 | 20年 | 2.3 | 21.3 | 50.0 | — | — | — |
| | 19年 | 2.0 | 12.2 | 66.7 | — | — | — |
| | 平年 | 4.3 | 19.5 | 61.7 | — | — | — |
| 7・3～4 | 20年 | 3.8 | 23.8 | 87.5 | 0.39 | 8.5 | 12.5 |
| | 19年 | 6.0 | 37.8 | 66.7 | 0.06 | 4.0 | 44.4 |
| | 平年 | 9.2 | 23.3 | 71.4 | 0.03 | 2.2 | 27.8 |
| 8・3～4 | 20年 | 15.5 | 62.5 | 100.0 | 0.35 | 9.0 | 50.0 |
| | 19年 | 11.3 | 58.9 | 88.9 | 0.15 | 7.8 | 66.7 |
| | 平年 | 14.4 | 51.7 | 79.2 | 0.30 | 8.4 | 63.0 |
| 9・3～4 | 20年 | 46.3 | 92.5 | 100.0 | 0.12 | 7.0 | 37.5 |
| | 19年 | 34.7 | 86.7 | 100.0 | 2.96 | 27.8 | 77.8 |
| | 平年 | 31.6 | 75.4 | 90.9 | 2.80 | 28.5 | 77.8 |
| 10・3～4 | 20年 | 57.0 | 100.0 | 100.0 | 0.24 | 8.3 | 25.0 |
| | 19年 | 50.3 | 94.3 | 100.0 | 2.48 | 22.3 | 71.4 |
| | 平年 | 46.7 | 89.5 | 93.9 | 0.67 | 8.0 | 37.9 |

注: コナジラミ類は例年値。

(13) トウガラシ

病害虫の発生状況

- ア うどんこ病：全般的に発生が少なかった。
- イ 斑点病：発生を認めなかった。
- ウ モザイク病：発生を認めなかった。
- エ アブラムシ類：8月は例年比やや多い発生であったが、全般的には例年並であった。
- オ アザミウマ類：6月の発生量は例年比やや少なかったが、その他の月は発生を認めなかった（例年並）。
- カ ハダニ類：発生を認めなかった。
- キ コナジラミ類：6～8月に一部の地域で発生を認めた。
- ク タバコガ：発生を認めなかった。

表1 巡回調査結果

(単位：%、頭/葉)

| 調査 時期 月・半旬 | 年次 | うどんこ病 | | | 斑点病 | | | モザイク病 | | アブラムシ類 | | |
|------------------|-----|----------|----------|-----------|----------|----------|-----------|----------|-----------|----------|----------|-----------|
| | | 発病 葉率 | 発病 株率 | 発生 ほ場率 | 発病 葉率 | 発病 株率 | 発生 ほ場率 | 発病 株率 | 発生 ほ場率 | 寄生 虫数 | 寄生 葉率 | 発生 ほ場率 |
| 5・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | - | - | - | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 10.3 | 16.7 | 16.7 | - | - | - | 0.0 | 0.0 | 0.01 | 0.7 | 33.3 |
| | 平年 | 2.9 | 6.7 | 12.0 | - | - | - | 11.3 | 18.5 | 0.03 | 0.5 | 20.0 |
| 6・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | - | - | - | 0.0 | 0.0 | 0.03 | 0.7 | 33.3 |
| | 19年 | 9.7 | 16.7 | 16.7 | - | - | - | 0.0 | 0.0 | 0.02 | 1.0 | 16.7 |
| | 平年 | 6.0 | 11.1 | 18.5 | - | - | - | 0.6 | 1.9 | 0.06 | 2.2 | 22.2 |
| 7・3～4 | 20年 | 0.4 | 4.0 | 20.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 9.0 | 18.3 | 33.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.02 | 1.0 | 33.3 |
| | 平年 | 6.8 | 15.6 | 35.9 | 0.6 | 3.9 | 8.4 | 3.3 | 8.9 | 0.03 | 0.8 | 15.2 |
| 8・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.20 | 30.0 | 50.0 |
| | 19年 | 11.0 | 30.0 | 75.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 16.5 | 29.6 | 52.8 | 3.3 | 17.7 | 22.9 | 1.9 | 1.9 | 0.19 | 3.2 | 10.2 |
| 9・3～4 | 20年 | 5.0 | 20.0 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.02 | 1.0 | 50.0 |
| | 19年 | 92.0 | 100.0 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 55.0 | 71.1 | 90.7 | 12.5 | 22.2 | 22.2 | 1.1 | 5.6 | 0.04 | 1.2 | 31.5 |

| 調査 時期 月・半旬 | 年次 | アザミウマ類 | | | ハダニ類 | | | コナジラミ類 | | | タバコガ | |
|------------------|-----|----------|----------|-----------|----------|----------|-----------|----------|----------|-----------|----------|-----------|
| | | 寄生 虫数 | 寄生 葉率 | 発生 ほ場率 | 寄生 虫数 | 寄生 葉率 | 発生 ほ場率 | 寄生 虫数 | 寄生 葉率 | 発生 ほ場率 | 被害 果率 | 発生 ほ場率 |
| 5・3～4 | 20年 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | - | - |
| | 19年 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | - | - |
| | 平年 | 0.00 | 0.1 | 3.7 | 0.18 | 5.1 | 28.2 | 0.1 | 2.4 | 8.4 | - | - |
| 6・3～4 | 20年 | 0.00 | 0.3 | 16.7 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | - | - |
| | 19年 | 0.00 | 0.3 | 16.7 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.3 | 16.7 | - | - |
| | 平年 | 0.01 | 0.8 | 22.6 | 0.28 | 3.9 | 39.6 | 0.0 | 0.5 | 16.7 | - | - |
| 7・3～4 | 20年 | 0.02 | 1.2 | 20.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | - | - | - | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 0.03 | 1.7 | 33.3 | 0.11 | 5.3 | 50.0 | - | - | - | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.02 | 1.5 | 20.4 | 0.38 | 8.4 | 35.9 | - | - | - | 0.1 | 4.2 |
| 8・3～4 | 20年 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | - | - | - | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 0.01 | 0.5 | 25.0 | 0.02 | 1.5 | 25.0 | - | - | - | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.01 | 0.6 | 20.4 | 0.02 | 1.0 | 16.7 | - | - | - | 0.0 | 0.0 |
| 9・3～4 | 20年 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | - | - | - | - | - |
| | 19年 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | - | - | - | - | - |
| | 平年 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.01 | 0.5 | 19.4 | - | - | - | - | - |

(14) ハクサイ

病害虫発生状況

- ア 黒斑病：11月に例年比多い発生を認めた。
- イ 白斑病：発生を認めなかった。
- ウ ベと病：11月に例年比少ない発生を認めた。
- エ 軟腐病：11月に例年比多い発生を認めた。
- オ モザイク病：発生を認めなかった。
- カ アブラムシ類：10月と11月に例年比やや少ない発生を認めた。
- キ コナガ：発生を認めなかった。
- ク ヨトウガ：発生を認めなかった。

表1 巡回調査結果(春ハクサイ)

(25株調査(%)、害虫個体数は10株あたり)

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | 軟腐病 | | 黒斑病 | | 白斑病 | | べと病 | |
|----------------|-----|------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|
| | | 発病株率 | 発生ほ場率 | 発病株率 | 発生ほ場率 | 発病株率 | 発生ほ場率 | 発病株率 | 発生ほ場率 |
| 3・3～4 | 20年 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| | 19年 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| | 例年 | — | — | 0.5 | 12.5 | 0.5 | 12.5 | 3.9 | 5.4 |
| 4・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 2.0 | 25.0 | 26.0 | 75.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 6.3 | 14.2 | 8.2 | 19.2 |

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | アブラムシ類 | | | コナガ | | | ヨトウガ | |
|----------------|-----|--------|------|-------|-------|------|-------|------|-------|
| | | 寄生虫数 | 寄生株率 | 発生ほ場率 | 幼虫・蛹数 | 寄生株率 | 発生ほ場率 | 寄生株率 | 発生ほ場率 |
| 3・3～4 | 20年 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| | 19年 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| | 例年 | 7.2 | 6.8 | 40.2 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| 4・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 4.3 | 27.0 | 75.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 33.1 | 27.6 | 82.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |

表2 巡回調査結果(秋ハクサイ)

(25株調査(%)、害虫個体数は10株あたり)

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | 軟腐病 | | 黒斑病 | | 白斑病 | | べと病 | |
|----------------|-----|------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|
| | | 発病株率 | 発生ほ場率 | 発病株率 | 発生ほ場率 | 発病株率 | 発生ほ場率 | 発病株率 | 発生ほ場率 |
| 10・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 16.0 | 33.3 |
| | 例年 | 1.7 | 15.0 | 0.0 | 0.0 | 5.0 | 10.7 | 15.0 | 29.8 |
| 11・3～4 | 20年 | 1.3 | 33.3 | 18.7 | 33.3 | 0.0 | 0.0 | 33.3 | 66.7 |
| | 19年 | 0.0 | 0.0 | 5.3 | 33.3 | 24.0 | 33.3 | 37.3 | 66.7 |
| | 例年 | 0.3 | 5.6 | 1.2 | 13.9 | 15.6 | 30.6 | 53.6 | 83.3 |

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | アブラムシ類 | | | コナガ | | | ヨトウガ | |
|----------------|-----|--------|------|-------|-------|------|-------|------|-------|
| | | 寄生虫数 | 寄生株率 | 発生ほ場率 | 幼虫・蛹数 | 寄生株率 | 発生ほ場率 | 寄生株率 | 発生ほ場率 |
| 10・3～4 | 20年 | 0.3 | 2.7 | 66.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 11.2 | 20.0 | 66.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 例年 | 2.7 | 5.7 | 38.8 | 0.4 | 2.9 | 22.1 | 0.4 | 10.0 |
| 11・3～4 | 20年 | 0.1 | 1.3 | 33.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 2.8 | 1.3 | 33.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 例年 | 48.9 | 18.0 | 52.8 | 0.1 | 1.2 | 13.9 | 0.0 | 0.0 |

(15) キャベツ

病害虫発生状況

- ア 菌核病：3月と11月に平年比多い発生を認めた。
- イ 黒腐病：11月に平年並の発生を認めた。
- ウ ベと病：4月と11月に平年比多い発生を認めた。
- エ アブラムシ類：4月に平年比やや多い発生を認めた。
- オ コナガ：全般的に平年並～やや少ない発生で推移した。
- カ ハスモンヨトウ：10月に平年並の発生を認めた。
- キ モンシロチョウ：10月に平年比やや多い発生を認めた。
- ク ヨトウガ：11月に例年比多い発生を認めた。
- ケ ウワバ類：5月に平年比やや多く、10月に平年比多い発生を認めた。

表1 巡回調査結果(春キャベツ)

(25株調査(%)、害虫個体数は10株当たり)

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | 菌核病 | | 黒腐病 | | べと病 | | アブラムシ類 | | |
|----------------|-----|------|-------|------|-------|------|-------|--------|------|-------|
| | | 発病株率 | 発生ほ場率 | 発病株率 | 発生ほ場率 | 発病株率 | 発生ほ場率 | 寄生虫数 | 寄生株率 | 発生ほ場率 |
| 3・3～4 | 20年 | 7.3 | 16.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 0.8 | 20.0 |
| | 例年 | 0.3 | 6.4 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 1.1 | 0.7 | 3.8 | 34.0 |
| 4・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 2.7 | 50.0 | 2.7 | 14.7 | 100.0 |
| | 19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.2 | 2.0 | 33.3 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 2.5 | 2.7 | 6.8 | 45.7 |
| 5・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 7.6 | 28.0 | 100.0 |
| | 19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.2 | 1.6 | 40.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.5 | 13.3 | 7.4 | 21.9 | 64.0 |

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | コナガ | | | モンシロチョウ | | | ウワバ類 | | |
|----------------|-----|-------|------|-------|---------|------|-------|------|------|-------|
| | | 幼虫・蛹数 | 寄生株率 | 発生ほ場率 | 幼虫数 | 寄生株率 | 発生ほ場率 | 幼虫数 | 寄生株率 | 発生ほ場率 |
| 3・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — | — |
| | 19年 | 0.2 | 1.6 | 20.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — | — |
| | 例年 | 0.1 | 1.1 | 10.9 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — | — |
| 4・3～4 | 20年 | 0.1 | 0.7 | 16.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 0.1 | 0.7 | 16.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.4 | 2.8 | 26.9 | 0.1 | 1.1 | 13.3 | 0.0 | 0.2 | 5.8 |
| 5・3～4 | 20年 | 1.8 | 12.0 | 100.0 | 0.1 | 0.7 | 16.7 | 0.1 | 1.3 | 33.3 |
| | 19年 | 1.2 | 11.2 | 80.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.2 | 1.6 | 20.0 |
| | 平年 | 3.3 | 22.0 | 78.7 | 0.4 | 3.2 | 26.7 | 0.0 | 0.4 | 8.7 |

表2 巡回調査結果(夏秋、冬キャベツ)

(25株調査(%)、害虫個体数は10株当たり)

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | 菌核病 | | 黒腐病 | | べと病 | | アブラムシ類 | | |
|----------------|-----|------|-------|------|-------|------|-------|--------|------|-------|
| | | 発病株率 | 発生ほ場率 | 発病株率 | 発生ほ場率 | 発病株率 | 発生ほ場率 | 寄生虫数 | 寄生株率 | 発生ほ場率 |
| 9・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.4 | 4.0 | 80.0 |
| | 19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 0.7 | 16.7 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 1.4 | 7.5 | 0.0 | 0.0 | 1.0 | 4.5 | 48.0 |
| 10・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 1.3 | 33.3 |
| | 19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.2 | 2.0 | 33.3 |
| | 平年 | 0.0 | 0.7 | 0.6 | 5.0 | 0.1 | 0.7 | 3.4 | 4.2 | 30.3 |
| 11・3～4 | 20年 | 3.3 | 33.3 | 5.3 | 33.3 | 18.0 | 33.3 | 0.1 | 0.7 | 16.7 |
| | 19年 | 3.2 | 20.0 | 0.8 | 20.0 | 0.0 | 0.0 | 0.5 | 4.0 | 20.0 |
| | 平年 | 0.7 | 12.7 | 7.7 | 20.3 | 3.5 | 6.7 | 6.0 | 6.1 | 54.7 |

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | コナガ | | | ハスモンヨトウ | | | | モンシロチョウ | | |
|----------------|-----|-------|------|-------|---------|-----|------|-------|---------|------|-------|
| | | 幼虫・蛹数 | 寄生株率 | 発生ほ場率 | 卵塊数 | 幼虫数 | 寄生株率 | 発生ほ場率 | 幼虫数 | 寄生株率 | 発生ほ場率 |
| 9・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 0.8 | 20.0 |
| | 19年 | 0.3 | 2.7 | 33.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.2 | 1.3 | 33.3 |
| | 平年 | 0.8 | 5.8 | 44.2 | 0.1 | 0.6 | 1.6 | 30.0 | 0.8 | 6.6 | 38.3 |
| 10・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 0.7 | 16.7 | 1.6 | 11.3 | 33.3 |
| | 19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 0.4 | 3.3 | 33.3 | 0.9 | 6.7 | 50.0 |
| | 平年 | 0.4 | 3.1 | 26.3 | 0.1 | 0.3 | 1.7 | 25.9 | 0.6 | 4.6 | 32.5 |
| 11・3～4 | 20年 | 0.1 | 1.3 | 16.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 0.7 | 16.7 |
| | 19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.8 | 5.6 | 40.0 |
| | 平年 | 0.8 | 7.1 | 43.8 | 0.0 | 0.2 | 1.7 | 8.7 | 0.9 | 5.5 | 43.0 |

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | ヨトウガ | | | | ウワバ類 | | |
|----------------|-----|------|-----|------|-------|------|------|-------|
| | | 卵塊数 | 幼虫数 | 寄生株率 | 発生ほ場率 | 幼虫数 | 寄生株率 | 発生ほ場率 |
| 9・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 0.8 | 20.0 |
| | 19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.2 | 2.0 | 33.3 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.4 | 9.5 | 0.3 | 2.5 | 19.3 |
| 10・3～4 | 20年 | 0.0 | 1.5 | 1.3 | 33.3 | 1.1 | 7.3 | 50.0 |
| | 19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 0.7 | 16.7 |
| | 平年 | 0.1 | 0.4 | 2.9 | 34.3 | 0.1 | 1.0 | 17.0 |
| 11・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 0.0 | 0.2 | 2.4 | 40.0 | 0.3 | 3.2 | 60.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.4 | 6.0 | 0.6 | 3.6 | 27.7 |

(16) ダイコン

病害虫発生状況

- ア 黒斑細菌病：発生を認めなかった。
- イ 白さび病：11月に平年並の発生を認めた。
- ウ モザイク病：発生を認めなかった。
- エ アブラムシ類：9月と11月に平年並の発生を認めた。
- オ コナガ：11月に平年並の発生を認めた。
- カ ハスモンヨトウ：10月に例年比やや多い発生を認めた。
- キ ハイマダラノメイガ：9月と10月に例年並の発生を認めた。

表1 巡回調査結果

(25株調査(%)、害虫個体数は10株当たり)

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | 黒斑細菌病 | | 白さび病 | | モザイク病 | | アブラムシ類 | | |
|----------------|-----|-------|-------|------|-------|-------|-------|--------|------|-------|
| | | 発病株率 | 発生ほ場率 | 発病株率 | 発生ほ場率 | 発病株率 | 発生ほ場率 | 寄生虫数 | 寄生株率 | 発生ほ場率 |
| 9・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — | 0.3 | 1.3 | 33.3 |
| | 19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — | 0.3 | 2.7 | 66.7 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — | 0.1 | 1.2 | 20.0 |
| 10・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 1.3 | 1.3 | 33.3 |
| | 平年 | 0.3 | 1.8 | 3.8 | 9.3 | 0.1 | 4.8 | 2.3 | 1.8 | 27.7 |
| 11・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 20.0 | 100.0 | — | — | 2.9 | 6.7 | 100.0 |
| | 19年 | 0.0 | 0.0 | 1.3 | 33.3 | — | — | 6.3 | 20.0 | 100.0 |
| | 平年 | 4.1 | 4.2 | 40.3 | 86.7 | — | — | 6.1 | 12.9 | 62.4 |

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | コナガ | | | ハスモンヨトウ | | | | ハイマダラノメイガ | | |
|----------------|-----|-------|------|-------|---------|-----|------|-------|-----------|------|-------|
| | | 幼虫・蛹数 | 寄生株率 | 発生ほ場率 | 卵塊数 | 幼虫数 | 寄生株率 | 発生ほ場率 | 幼虫数 | 寄生株率 | 発生ほ場率 |
| 9・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.5 | 5.3 | 66.7 |
| | 19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.7 | 6.7 | 66.7 |
| | 平年 | 0.1 | 0.6 | 11.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.4 | 3.6 | 35.4 |
| 10・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.7 | 6.7 | 66.7 | 0.3 | 2.7 | 33.3 |
| | 19年 | 0.5 | 5.3 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 5.9 | 26.7 | 66.7 |
| | 平年 | 3.3 | 10.7 | 39.0 | 0.0 | 0.6 | 6.1 | 26.7 | 2.1 | 10.2 | 31.3 |
| 11・3～4 | 20年 | 1.2 | 12.0 | 100.0 | 0.1 | 0.0 | 1.3 | 33.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 15.3 | 52.0 | 100.0 | 0.0 | 0.3 | 2.7 | 33.3 | 4.3 | 16.0 | 33.3 |
| | 平年 | 3.1 | 17.3 | 58.6 | 0.0 | 0.2 | 1.6 | 33.3 | 0.7 | 3.9 | 25.9 |

(17) カブ

病害虫発生状況

- ア ベと病：10月に平年比やや少なく、11月に平年並の発生を認めた。
- イ 白さび病：発生を認めなかった。
- ウ 白斑病：発生を認めなかった。
- エ 黒斑病：11月に平年並の発生を認めた。
- オ 軟腐病：発生を認めなかった。
- カ アブラムシ類：発生を認めなかった。
- キ コナガ：発生を認めなかった。
- ク ハモグリバエ類：11月に平年比やや少ない発生を認めた。

表1 巡回調査結果

(25株調査(%)、害虫個体数は10株当たり)

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | べと病 | | 白さび病 | | 白斑病 | | 黒斑病 | | 軟腐病 | |
|----------------|-----|------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|
| | | 発病株率 | 発生ほ場率 | 発病株率 | 発生ほ場率 | 発病株率 | 発生ほ場率 | 発病株率 | 発生ほ場率 | 発病株率 | 発生ほ場率 |
| 9・3～4 | 20年 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| | 19年 | 20.0 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 例年 | 14.0 | 22.2 | 0.0 | 0.0 | 9.7 | 25.0 | 0.2 | 5.6 | 0.0 | 0.0 |
| 10・3～4 | 20年 | 42.0 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 50.0 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 62.8 | 78.8 | 2.9 | 8.6 | 7.6 | 16.3 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 1.3 |
| 11・3～4 | 20年 | 38.0 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 1.0 | 25.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 36.0 | 75.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 8.0 | 50.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 46.2 | 72.0 | 9.8 | 26.1 | 8.5 | 20.8 | 2.0 | 11.9 | 0.1 | 3.6 |

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | アブラムシ類 | | | コナガ | | | ハモグリバエ類 | |
|----------------|-----|--------|------|-------|-------|------|-------|---------|-------|
| | | 寄生病数 | 寄生株率 | 発生ほ場率 | 幼虫・蛹数 | 寄生株率 | 発生ほ場率 | 寄生株率 | 発生ほ場率 |
| 9・3～4 | 20年 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| | 19年 | 2.4 | 6.0 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 例年 | 0.8 | 3.9 | 55.6 | 0.4 | 3.7 | 30.6 | 6.4 | 61.1 |
| 10・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 0.6 | 6.0 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 4.0 | 50.0 |
| | 平年 | 1.0 | 4.4 | 47.1 | 0.3 | 2.0 | 12.1 | 7.8 | 35.0 |
| 11・3～4 | 20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 11.0 | 50.0 |
| | 19年 | 6.6 | 4.0 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 13.0 | 50.0 |
| | 平年 | 6.0 | 6.8 | 55.6 | 1.1 | 6.5 | 36.9 | 26.3 | 52.7 |

(18) ミズナ・ミブナ

病害虫発生状況

- ア キスジノミハムシ
 - ミズナでの被害は、3月に平年比やや多い発生を認めた。
 - ミブナでの被害は、3月に平年比多く、7月と9月にやや多い発生を認めた。
- イ コナガ
 - 発生を認めなかった。

表1 ミズナ巡回調査結果 (キスジノミハムシ)

(25株調査)

| 調査時期 (月・半旬) | 項目 | 20年 | 19年 | 平年 |
|----------------|--------------|-------|-------|------|
| 3・3～4 | 被害株率(%) | 14.7 | 27.0 | 18.1 |
| | 被害葉率(%) | 9.2 | 8.5 | 5.1 |
| | 平均食痕数(個/葉) | 0.27 | 0.16 | 0.13 |
| | 寄生虫数(25株当たり) | 0.0 | 0.0 | 0.2 |
| | 平均葉数(1株当たり) | 5.2 | 6.2 | 5.8 |
| | 被害ほ率(%) | 66.7 | 50.0 | 75.0 |
| 4・3～4 | 被害株率(%) | 29.3 | 25.0 | 33.1 |
| | 被害葉率(%) | 11.1 | 6.1 | 12.3 |
| | 平均食痕数(個/葉) | 0.20 | 0.09 | 0.24 |
| | 寄生虫数(25株当たり) | 0.0 | 0.0 | 0.1 |
| | 平均葉数(1株当たり) | 5.1 | 6.3 | 5.2 |
| | 被害ほ率(%) | 33.3 | 100.0 | 81.7 |
| 5・3～4 | 被害株率(%) | 4.0 | 23.0 | 19.5 |
| | 被害葉率(%) | 1.6 | 9.3 | 6.6 |
| | 平均食痕数(個/葉) | 0.03 | 0.22 | 0.17 |
| | 寄生虫数(25株当たり) | 0.0 | 0.0 | 0.1 |
| | 平均葉数(1株当たり) | 4.0 | 5.5 | 4.9 |
| | 被害ほ率(%) | 66.7 | 75.0 | 72.5 |
| 6・3～4 | 被害株率(%) | 9.3 | 5.3 | 33.7 |
| | 被害葉率(%) | 4.8 | 2.7 | 16.8 |
| | 平均食痕数(個/葉) | 0.08 | 0.03 | 0.43 |
| | 寄生虫数(25株当たり) | 0.0 | 0.3 | 0.9 |
| | 平均葉数(1株当たり) | 3.4 | 4.1 | 4.2 |
| | 被害ほ率(%) | 66.7 | 33.3 | 83.3 |
| 7・3～4 | 被害株率(%) | 9.3 | 8.0 | 44.7 |
| | 被害葉率(%) | 2.4 | 3.5 | 22.6 |
| | 平均食痕数(個/葉) | 0.06 | 0.05 | 0.90 |
| | 寄生虫数(25株当たり) | 0.0 | 0.3 | 0.7 |
| | 平均葉数(1株当たり) | 5.0 | 3.6 | 4.6 |
| | 被害ほ率(%) | 100.0 | 33.3 | 92.6 |
| 8・3～4 | 被害株率(%) | 26.7 | 9.0 | 50.1 |
| | 被害葉率(%) | 8.8 | 2.5 | 20.1 |
| | 平均食痕数(個/葉) | 0.26 | 0.06 | 0.69 |
| | 寄生虫数(25株当たり) | 0.0 | 0.0 | 0.3 |
| | 平均葉数(1株当たり) | 5.6 | 5.3 | 5.2 |
| | 被害ほ率(%) | 66.7 | 75.0 | 90.0 |
| 9・3～4 | 被害株率(%) | 2.0 | 4.0 | 30.8 |
| | 被害葉率(%) | 0.6 | 1.2 | 14.0 |
| | 平均食痕数(個/葉) | 0.03 | 0.01 | 0.54 |
| | 寄生虫数(25株当たり) | 0.0 | 0.0 | 0.5 |
| | 平均葉数(1株当たり) | 4.8 | 4.2 | 4.6 |
| | 被害ほ率(%) | 50.0 | 50.0 | 90.0 |
| 10・3～4 | 被害株率(%) | 1.3 | 2.0 | 18.9 |
| | 被害葉率(%) | 0.1 | 0.7 | 5.9 |
| | 平均食痕数(個/葉) | 0.01 | 0.01 | 0.15 |
| | 寄生虫数(25株当たり) | 0.0 | 0.0 | 0.4 |
| | 平均葉数(1株当たり) | 2.8 | 3.9 | 4.4 |
| | 被害ほ率(%) | 33.3 | 50.0 | 55.0 |
| 11・3～4 | 被害株率(%) | 0.0 | 2.0 | 5.8 |
| | 被害葉率(%) | 0.0 | 0.4 | 2.5 |
| | 平均食痕数(個/葉) | 0.00 | 0.01 | 0.05 |
| | 寄生虫数(25株当たり) | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平均葉数(1株当たり) | 2.5 | 3.7 | 3.6 |
| | 被害ほ率(%) | 0.0 | 25.0 | 45.0 |

表2 ミブナ巡回調査結果 (キスジノミハムシ)

(25株調査)

| 調査時期 (月・半旬) | 項目 | 20年 | 19年 | 平年 |
|----------------|--------------|-------|-------|------|
| 3・3～4 | 被害株率(%) | 10.0 | 6.0 | 5.9 |
| | 被害葉率(%) | 6.7 | 0.7 | 1.9 |
| | 平均食痕数(個/葉) | 0.16 | 0.01 | 0.05 |
| | 寄生虫数(25株当たり) | 0.5 | 0.0 | 0.0 |
| | 平均葉数(1株当たり) | 3.6 | 9.4 | 5.9 |
| | 被害ほ率(%) | 100.0 | 100.0 | 50.0 |
| 4・3～4 | 被害株率(%) | 12.0 | 18.0 | 14.0 |
| | 被害葉率(%) | 2.0 | 4.5 | 4.4 |
| | 平均食痕数(個/葉) | 0.04 | 0.07 | 0.09 |
| | 寄生虫数(25株当たり) | 0.5 | 0.0 | 0.0 |
| | 平均葉数(1株当たり) | 7.4 | 4.5 | 4.7 |
| | 被害ほ率(%) | 50.0 | 100.0 | 74.7 |
| 5・3～4 | 被害株率(%) | 8.0 | 2.0 | 12.3 |
| | 被害葉率(%) | 4.0 | 2.0 | 5.7 |
| | 平均食痕数(個/葉) | 0.05 | 0.02 | 0.14 |
| | 寄生虫数(25株当たり) | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平均葉数(1株当たり) | 3.3 | 2.6 | 3.3 |
| | 被害ほ率(%) | 50.0 | 100.0 | 70.0 |
| 6・3～4 | 被害株率(%) | 2.0 | 8.0 | 19.6 |
| | 被害葉率(%) | 1.5 | 3.5 | 11.6 |
| | 平均食痕数(個/葉) | 0.05 | 0.10 | 0.49 |
| | 寄生虫数(25株当たり) | 0.0 | 0.0 | 0.6 |
| | 平均葉数(1株当たり) | 4.8 | 2.9 | 3.6 |
| | 被害ほ率(%) | 50.0 | 50.0 | 70.0 |
| 7・3～4 | 被害株率(%) | 52.0 | 2.5 | 28.5 |
| | 被害葉率(%) | 14.6 | 1.5 | 14.3 |
| | 平均食痕数(個/葉) | 0.57 | 0.03 | 0.81 |
| | 寄生虫数(25株当たり) | 1.0 | 0.0 | 0.5 |
| | 平均葉数(1株当たり) | 5.6 | 4.0 | 4.0 |
| | 被害ほ率(%) | 100.0 | 100.0 | 83.3 |
| 8・3～4 | 被害株率(%) | 8.0 | 0.0 | 24.5 |
| | 被害葉率(%) | 4.1 | 0.0 | 10.0 |
| | 平均食痕数(個/葉) | 0.26 | 0.00 | 0.36 |
| | 寄生虫数(25株当たり) | 0.0 | 0.0 | 0.6 |
| | 平均葉数(1株当たり) | 3.5 | 2.5 | 4.2 |
| | 被害ほ率(%) | 50.0 | 0.0 | 70.0 |
| 9・3～4 | 被害株率(%) | 16.0 | 4.0 | 9.9 |
| | 被害葉率(%) | 7.6 | 3.0 | 4.1 |
| | 平均食痕数(個/葉) | 0.25 | 0.03 | 0.12 |
| | 寄生虫数(25株当たり) | 0.5 | 0.0 | 0.1 |
| | 平均葉数(1株当たり) | 4.1 | 2.3 | 4.1 |
| | 被害ほ率(%) | 50.0 | 50.0 | 81.7 |
| 10・3～4 | 被害株率(%) | 0.0 | 8.0 | 9.3 |
| | 被害葉率(%) | 0.0 | 3.6 | 3.6 |
| | 平均食痕数(個/葉) | 0.00 | 0.04 | 0.07 |
| | 寄生虫数(25株当たり) | 0.0 | 0.5 | 0.1 |
| | 平均葉数(1株当たり) | 3.3 | 2.3 | 3.8 |
| | 被害ほ率(%) | 0.0 | 100.0 | 61.7 |
| 11・3～4 | 被害株率(%) | 0.0 | 4.0 | 5.7 |
| | 被害葉率(%) | 0.0 | 1.3 | 1.7 |
| | 平均食痕数(個/葉) | 0.00 | 0.01 | 0.03 |
| | 寄生虫数(25株当たり) | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平均葉数(1株当たり) | 4.1 | 3.2 | 3.7 |
| | 被害ほ率(%) | 0.0 | 50.0 | 43.3 |

(19) ホウレンソウ

病害虫の発生状況

- ア ベと病：発生を認めず平年並であった。
- イ アブラムシ類：春期の発生は平年（例年）比やや多く、秋期は発生を認めず平年並であった。
- ウ ヨトウガ：発生を認めず平年並であった。
- エ シロオビノメイガ：発生を認めず平年並であった。

表1 巡回調査結果 (25株調査(%))

| 調査時期 | 病害虫名 調査項目 | べと病 | | アブラムシ類 | | ヨトウガ | | シロオビノメイガ | |
|------------------|--------------|------|------|--------|-------|------|------|----------|------|
| | | 発病株率 | 発生ほ率 | 寄生株率 | 発生ほ率 | 寄生株率 | 発生ほ率 | 寄生株率 | 発生ほ率 |
| 4月 3~4 半旬 | H20年 | 0.0 | 0.0 | 11.0 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| | H19年 | 23.0 | 50.0 | 2.0 | 25.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| | 平年値等 | 2.3 | 5.0 | 6.6 | 59.2 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| 5月 3~4 半旬 | H20年 | 0.0 | 0.0 | 58.0 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| | H19年 | 22.9 | 42.9 | 15.4 | 57.1 | 0.6 | 14.3 | — | — |
| | 平年値等 | 3.8 | 7.2 | 40.3 | 92.9 | 0.1 | 2.4 | — | — |
| 10月 3~4 半旬 | H20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | H19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 1.0 | 25.0 | 1.0 | 25.0 |
| | 平年値等 | 0.0 | 0.0 | 1.1 | 13.3 | 0.4 | 12.2 | 0.6 | 14.8 |
| 11月 3~4 半旬 | H20年 | 0.0 | 0.0 | 1.0 | 25.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | H19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年値等 | 0.0 | 0.0 | 4.4 | 26.4 | 0.1 | 2.5 | 0.2 | 5.0 |

(20) ネギ

病害虫の発生状況

- ア さび病：6月、7月の発生は平年比やや多かったが、他の月は発生を認めず平年並であった。
- イ 黒斑病：発生を認めず平年並であった。
- ウ アブラムシ類：5、9月の発生は平年比多く、6月は平年比やや多かった。
- エ シロイチモジヨトウ：7～9月及び11月に発生を認めたが、他の月は発生を認めなかった。
- オ ネギハモグリバエ：6、10月の発生は平年比やや多く、8月は平年比やや少なかった。
他の月は平年並であった。
- カ ネギアザミウマ：6、7、9月の発生は平年比やや多く、4月は平年比やや少なかった。
他の月は平年並の発生であった。

表1 巡回調査結果 (25株調査(%))

| 調査時期 | 病害虫名 調査項目 | さび病 | | 黒斑病 | | アブラムシ類 | | シロイチモジヨトウ | | ネギハモグリバエ | | ネギアザミウマ | |
|------------------|--------------|------|------|------|------|--------|------|-----------|------|----------|-------|---------|-------|
| | | 発病株率 | 発生ほ率 | 発病株率 | 発生ほ率 | 寄生株率 | 発生ほ率 | 寄生株率 | 発生ほ率 | 被害株率 | 発生ほ率 | 被害株率 | 発生ほ率 |
| 4月 3~4 半旬 | H20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 1.5 | 25.0 | 1.5 | 37.5 |
| | H19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.5 | 12.5 | 0.0 | 0.0 | 1.0 | 25.0 | 6.5 | 37.5 |
| | 平年値等 | 0.9 | 10.8 | 0.0 | 0.0 | 1.2 | 20.0 | 0.0 | 0.4 | 10.8 | 35.3 | 6.6 | 39.9 |
| 5月 3~4 半旬 | H20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 10.0 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | 56.0 | 100.0 | 45.5 | 100.0 |
| | H19年 | 2.8 | 20.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 39.2 | 90.0 | 32.0 | 90.0 |
| | 平年値等 | 3.9 | 18.5 | 0.0 | 0.0 | 2.7 | 24.4 | 0.1 | 1.8 | 61.0 | 97.2 | 43.6 | 75.3 |
| 6月 3~4 半旬 | H20年 | 12.0 | 57.1 | 0.0 | 0.0 | 0.6 | 14.3 | 0.0 | 0.0 | 71.4 | 100.0 | 65.7 | 100.0 |
| | H19年 | 0.5 | 12.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 32.5 | 50.0 | 68.0 | 100.0 |
| | 平年値等 | 5.0 | 23.7 | 0.0 | 0.0 | 0.3 | 5.0 | 0.0 | 0.0 | 51.7 | 86.4 | 42.2 | 84.6 |
| 7月 3~4 半旬 | H20年 | 0.9 | 22.2 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.4 | 11.1 | 69.3 | 100.0 | 35.6 | 77.8 |
| | H19年 | 0.0 | 0.0 | 4.0 | 25.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 74.0 | 87.5 | 23.0 | 50.0 |
| | 平年値等 | 1.9 | 8.0 | 0.7 | 5.2 | 0.0 | 0.0 | 0.2 | 3.3 | 70.2 | 94.4 | 21.4 | 57.8 |
| 8月 3~4 半旬 | H20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 注0.0 | 0.0 | 50.3 | 100.0 | 2.9 | 28.6 |
| | H19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 54.3 | 85.7 | 14.3 | 14.3 |
| | 平年値等 | 0.0 | 0.5 | 0.2 | 2.7 | 0.0 | 0.0 | 0.2 | 4.4 | 73.9 | 97.6 | 10.0 | 25.1 |
| 9月 3~4 半旬 | H20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 1.1 | 28.6 | 1.1 | 28.6 | 85.1 | 100.0 | 9.1 | 14.3 |
| | H19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 2.0 | 50.0 | 67.3 | 100.0 | 2.0 | 33.3 |
| | 平年値等 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.2 | 2.7 | 1.0 | 19.9 | 77.7 | 100.0 | 3.9 | 16.2 |
| 10月 3~4 半旬 | H20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 89.3 | 100.0 | 5.8 | 22.2 |
| | H19年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 73.5 | 100.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年値等 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 2.2 | 3.1 | 15.3 | 73.7 | 97.9 | 10.2 | 26.6 |
| 11月 3~4 半旬 | H20年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.5 | 12.5 | 37.5 | 100.0 | 2.5 | 25.0 |
| | H19年 | 0.0 | 0.0 | 0.5 | 12.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 65.0 | 87.5 | 31.0 | 62.5 |
| | 平年値等 | 0.0 | 0.0 | 0.4 | 2.7 | 0.1 | 2.7 | 1.0 | 13.1 | 34.1 | 79.9 | 9.0 | 39.8 |

注：調査株外で散見された。

(21) キク

病害虫の発生状況

- ア 白さび病：5月の調査では発生を認めず、6、7月は例年比やや多い発生であった。
 イ 黒斑病・褐斑病：5月は例年比やや多い、6月は例年比多い、7月は例年比やや少ない発生であった。
 ウ アブラムシ類：例年比やや少ない発生であった。
 エ ハダニ類：7月に1ほ場で発生を認めた（例年並）。
 オ ハモグリバエ類：5～7月に全ほ場で発生が認められた。
 カ アワダチソウグンバイ：7月に1ほ場で発生を認めた。
 キ アザミウマ類：5～7月に発生を認め、発生ほ場率は5月が100.0%、6月が33.3%、7月が50.0%であった。

表1 キクにおける病害の発生状況 (単位：%)

| 調査時期 月・半旬 | 年次 | 白さび病 | | | 黒斑病・褐斑病 | | |
|--------------|-----|------|------|-------|---------|------|-------|
| | | 発病葉率 | 発病莖率 | 発病ほ場率 | 発病葉率 | 発病莖率 | 発病ほ場率 |
| 5・3～4 | 20年 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.30 | 2.0 | 16.7 |
| | 19年 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 |
| | 例年 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.90 | 8.0 | 14.3 |
| 6・3～4 | 20年 | 0.45 | 3.3 | 33.3 | 2.49 | 24.0 | 66.7 |
| | 19年 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 |
| | 例年 | 0.02 | 0.4 | 4.2 | 0.45 | 2.1 | 9.3 |
| 7・3～4 | 20年 | 0.06 | 4.7 | 33.3 | 0.01 | 0.7 | 16.7 |
| | 19年 | 0.00 | 0.0 | 33.3 | 1.80 | 14.7 | 33.3 |
| | 例年 | 0.11 | 1.4 | 12.5 | 1.39 | 10.8 | 41.7 |

表2 キクにおける害虫の発生状況 (単位：%、寄生虫数は10葉当たり)

| 調査時期 月・半旬 | 年次 | アブラムシ類 | | | ハダニ類 | | ハモグリバエ類 | | アワダチソウグンバイ | |
|--------------|-----|--------|------|-------|------|-------|---------|-------|------------|-------|
| | | 寄生虫数 | 寄生莖率 | 発生ほ場率 | 寄生虫数 | 発生ほ場率 | 被害莖率 | 被害ほ場率 | 寄生莖率 | 寄生ほ場率 |
| 5・3～4 | 20年 | 0.17 | 0.7 | 16.7 | 0.00 | 0.0 | 58.7 | 100.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 1.32 | 14.0 | 66.7 | 0.00 | 16.7 | 43.3 | 100.0 | 0.7 | 16.7 |
| | 例年 | 2.31 | 12.6 | 58.1 | 0.00 | 2.4 | — | — | — | — |
| 6・3～4 | 20年 | 0.03 | 2.7 | 33.3 | 0.00 | 0.0 | 74.7 | 100.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 19年 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 64.7 | 100.0 | 15.3 | 33.3 |
| | 例年 | 1.56 | 18.7 | 56.3 | — | — | — | — | — | — |
| 7・3～4 | 20年 | 0.13 | 12.0 | 66.7 | 0.01 | 16.7 | 30.0 | 100.0 | 0.7 | 16.7 |
| | 19年 | 0.20 | 6.0 | 33.3 | 0.00 | 0.0 | 44.7 | 100.0 | 18.7 | 33.3 |
| | 例年 | 0.79 | — | 68.7 | — | — | — | — | — | — |

注：25茎を抽出、10葉調査。

：5月の例年値は、平成13年から19年までの7年間の平均値。

：6、7月の例年値は、平成12年から19年までの8年間の平均値。

2) 予察灯・誘引剤トラップ・黄色水盤による調査の結果

(1) 予察灯(60W・ブラックライト：BL)の調査結果

| 設置場所 | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市 | |
|---------------------|----------------|--------------|----------------|--------------|----------------|--------------|
| | H20年 (2008) | 平年値等 (参考) | H20年 (2008) | 平年値等 (参考) | H20年 (2008) | 平年値等 (参考) |
| ヒメトビウンカ (60W) | 0 | 2.9 | 0 | 2.8 | 3 | 5.6 |
| セジロウンカ (60W) | 3 | 32.3 | 1 | 75.4 | 27 | 233.6 |
| トビイロウンカ (60W) | 0 | 14.2 | 2 | 51.3 | 19 | 48.0 |
| ツマグロヨコバイ (60W) | 52 | 348.8 | 31 | 3512.5 | 47 | 468.0 |
| イネミズゾウムシ (60W) | 120 | 73.4 | 88 | 908.1 | 60 | 96.3 |
| アオクサカメムシ (60W) | 0 | 4.6 | 6 | 5.5 | 2 | 4.3 |
| チャバネアカカメムシ (60W) | 9 | 20.7 | 7 | 13.5 | 46 | 40.5 |
| チャバネアカカメムシ (BL) | 30 | 136.8 | 11 | 41.8 | 400 | 269.2 |
| クサギカメムシ (60W) | 4 | 2.6 | 2 | 4.0 | 5 | 9.4 |
| クサギカメムシ (BL) | 17 | 15.0 | 1 | 4.9 | 28 | 39.6 |
| イチモンジカメムシ (60W) | 1 | 2.5 | 8 | 9.0 | 7 | 3.9 |
| イネクロカメムシ (60W) | 272 | 34.1 | 0 | 0.0 | 3 | 1.8 |
| クモヘリカメムシ (60W) | 1 | 0.1 | 0 | 7.7 | 6 | 11.4 |
| シラホシカメムシ (60W) | 0 | 2.1 | 0 | 1.3 | 1 | 1.4 |
| マルカメムシ (60W) | 31 | 60.2 | 6 | 1.3 | 0 | 2.9 |
| アカヒゲホソミドリカメムシ (60W) | 17 | 35.4 | 186 | 118.0 | 135 | 177.0 |
| アカスジカメムシ (60W) | 0 | 3.9 | 60 | 126.6 | 176 | 127.6 |
| ツマグロアカカメムシ (60W) | 19 | 28.3 | 11 | 32.8 | 56 | 25.6 |
| フタオビコヤガ (60W) | 24 | 16.2 | 41 | 78.8 | 270 | 75.1 |
| ニカメイガ (60W) | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.2 |
| コナガ (60W) | 13 | 20.3 | 47 | 110.1 | 28 | 30.7 |
| シロオビノメイガ (60W) | 5 | 7.9 | 19 | 22.1 | 33 | 23.9 |
| ドウガネブイブイ (BL) | 271 | 312.0 | 50 | 107.4 | 713 | 369.9 |
| クロコガネ (BL) | 30 | 94.0 | 8 | 8.7 | 14 | 15.5 |
| ヒメコガネ (BL) | 2197 | 2495.5 | 9 | 21.2 | 2072 | 1032.7 |
| アカビロウドコガネ (BL) | 23 | 135.7 | 15 | 19.3 | 14 | 23.0 |
| ナカジロシタバ (BL) | 0 | 0.3 | 0 | 0.0 | 0 | 1.1 |

注：数字は調査期間内（4～10月）の総誘殺数（頭）

：平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

ヒメビウナカ(予察灯60W)

| 設置場所 月・半旬 | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市弥栄町 | |
|--------------|------|-----|-----|-----|---------|-----|
| | H20 | 平年 | H20 | 平年 | H20 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 |
| 6 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.6 |
| 7・1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.6 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.5 | 0 | 0.2 |
| 5 | 0 | 0.3 | 0 | 0.0 | 2 | 0.1 |
| 6 | 0 | 0.5 | 0 | 0.1 | 0 | 0.2 |
| 8・1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.7 |
| 2 | 0 | 0.2 | 0 | 0.2 | 0 | 0.3 |
| 3 | 0 | 0.3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.6 |
| 4 | 0 | 0.5 | 0 | 0.4 | 0 | 0.8 |
| 5 | 0 | 0.5 | 0 | 0.0 | 1 | 0.1 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.3 |
| 9・1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 4 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.3 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.5 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 10・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 計 | 0 | 2.9 | 0 | 2.8 | 3 | 5.6 |

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

セジロウナカ(予察灯60W)

| 設置場所 月・半旬 | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市弥栄町 | |
|--------------|------|------|-----|------|---------|-------|
| | H20 | 平年 | H20 | 平年 | H20 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.1 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.8 | 0 | 0.5 |
| 6 | 0 | 0.2 | 0 | 1.1 | 0 | 6.0 |
| 7・1 | 0 | 1.8 | 0 | 2.8 | 1 | 11.3 |
| 2 | 0 | 0.9 | 0 | 4.9 | 0 | 13.7 |
| 3 | 0 | 0.6 | 0 | 7.6 | 0 | 11.2 |
| 4 | 1 | 0.5 | 0 | 22.9 | 0 | 3.1 |
| 5 | 0 | 2.6 | 0 | 5.7 | 0 | 10.4 |
| 6 | 0 | 1.8 | 0 | 1.0 | 0 | 1.5 |
| 8・1 | 0 | 1.7 | 0 | 1.6 | 9 | 3.1 |
| 2 | 1 | 2.7 | 0 | 2.6 | 1 | 9.2 |
| 3 | 0 | 5.3 | 0 | 5.6 | 1 | 9.7 |
| 4 | 0 | 5.5 | 0 | 2.2 | 0 | 14.1 |
| 5 | 0 | 1.7 | 0 | 8.5 | 4 | 16.5 |
| 6 | 0 | 2.7 | 0 | 3.6 | 1 | 18.7 |
| 9・1 | 0 | 1.0 | 0 | 0.7 | 1 | 5.8 |
| 2 | 0 | 0.8 | 0 | 0.4 | 1 | 2.5 |
| 3 | 0 | 1.4 | 0 | 1.0 | 0 | 15.2 |
| 4 | 0 | 0.7 | 1 | 0.4 | 0 | 52.3 |
| 5 | 1 | 0.1 | 0 | 0.2 | 5 | 12.4 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 3 | 6.3 |
| 10・1 | 0 | 0.2 | 0 | 0.5 | 0 | 4.8 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 2.8 |
| 3 | 0 | 0.1 | 0 | 0.3 | 0 | 1.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.3 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 | 0 | 0.6 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 |
| 計 | 3 | 32.3 | 1 | 75.4 | 27 | 233.6 |

トビイロウナカ(予察灯60W)

| 設置場所 月・半旬 | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市弥栄町 | |
|--------------|------|------|-----|------|---------|------|
| | H20 | 平年 | H20 | 平年 | H20 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 7・1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.9 |
| 4 | 0 | 0.1 | 0 | 0.3 | 0 | 0.3 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 6 | 0 | 2.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.2 |
| 8・1 | 0 | 1.8 | 0 | 0.0 | 0 | 0.5 |
| 2 | 0 | 0.1 | 0 | 3.2 | 0 | 0.3 |
| 3 | 0 | 0.8 | 0 | 0.3 | 0 | 0.4 |
| 4 | 0 | 1.7 | 0 | 2.8 | 0 | 3.0 |
| 5 | 0 | 0.6 | 0 | 1.9 | 3 | 0.1 |
| 6 | 0 | 1.4 | 0 | 2.2 | 1 | 1.6 |
| 9・1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.8 | 0 | 0.3 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.2 |
| 3 | 0 | 0.9 | 0 | 1.0 | 0 | 2.2 |
| 4 | 0 | 1.2 | 0 | 1.1 | 1 | 2.5 |
| 5 | 0 | 0.9 | 0 | 23.7 | 7 | 15.0 |
| 6 | 0 | 1.2 | 1 | 5.0 | 5 | 4.8 |
| 10・1 | 0 | 0.2 | 0 | 4.1 | 0 | 5.8 |
| 2 | 0 | 0.3 | 0 | 2.1 | 1 | 4.2 |
| 3 | 0 | 0.5 | 1 | 1.0 | 0 | 4.2 |
| 4 | 0 | 0.1 | 0 | 1.3 | 1 | 0.5 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.5 |
| 6 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 |
| 計 | 0 | 14.2 | 2 | 51.3 | 19 | 48.0 |

ツマグロヨコバイ(予察灯60W)

| 設置場所 月・半旬 | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市弥栄町 | |
|--------------|------|-------|-----|--------|---------|-------|
| | H20 | 平年 | H20 | 平年 | H20 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 1.3 | 0 | 0.2 |
| 6 | 0 | 0.2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 1 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.9 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6・1 | 0 | 0.6 | 0 | 0.4 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 1.1 | 0 | 0.1 |
| 4 | 0 | 0.1 | 0 | 4.7 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.3 | 0 | 2.5 | 0 | 0.9 |
| 6 | 0 | 0.6 | 0 | 7.1 | 0 | 6.4 |
| 7・1 | 0 | 0.5 | 4 | 16.1 | 2 | 12.9 |
| 2 | 0 | 2.2 | 4 | 23.4 | 7 | 16.3 |
| 3 | 0 | 1.8 | 3 | 15.3 | 2 | 5.4 |
| 4 | 1 | 4.8 | 1 | 145.5 | 0 | 7.0 |
| 5 | 5 | 10.8 | 4 | 202.4 | 6 | 5.0 |
| 6 | 10 | 7.4 | 2 | 106.0 | 7 | 9.3 |
| 8・1 | 0 | 6.6 | 2 | 112.4 | 5 | 78.7 |
| 2 | 0 | 5.2 | 1 | 32.8 | 5 | 9.2 |
| 3 | 0 | 10.0 | 1 | 24.0 | 5 | 2.0 |
| 4 | 2 | 13.9 | 0 | 33.7 | 0 | 1.2 |
| 5 | 0 | 16.6 | 0 | 58.0 | 0 | 0.8 |
| 6 | 2 | 18.1 | 2 | 103.0 | 1 | 3.0 |
| 9・1 | 8 | 58.1 | 4 | 214.0 | 2 | 8.5 |
| 2 | 8 | 96.1 | 2 | 310.8 | 4 | 112.0 |
| 3 | 8 | 57.9 | 0 | 1288.2 | 0 | 102.7 |
| 4 | 5 | 29.1 | 1 | 764.8 | 0 | 76.9 |
| 5 | 2 | 4.7 | 0 | 28.6 | 0 | 4.1 |
| 6 | 0 | 0.8 | 0 | 6.5 | 0 | 4.8 |
| 10・1 | 0 | 1.1 | 0 | 3.9 | 0 | 0.0 |
| 2 | 1 | 0.2 | 0 | 1.9 | 0 | 0.4 |
| 3 | 0 | 0.2 | 0 | 0.5 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.2 | 0 | 0.3 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.1 | 0 | 0.7 | 0 | 0.1 |
| 6 | 0 | 0.2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 |
| 計 | 52 | 348.8 | 31 | 3512.5 | 47 | 468.0 |

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

イネミズゾウムシ(予察灯60W)

| 設置場所 月・半旬 | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市弥栄町 | |
|--------------|------|------|-----|-------|---------|------|
| | H20 | 平年 | H20 | 平年 | H20 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.4 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 4.1 | 0 | 35.7 | 0 | 2.0 |
| 6 | 0 | 1.6 | 0 | 4.8 | 0 | 0.1 |
| 5・1 | 0 | 45.8 | 10 | 7.3 | 21 | 22.9 |
| 2 | 0 | 9.4 | 2 | 663.5 | 2 | 9.6 |
| 3 | 0 | 0.2 | 0 | 32.5 | 0 | 1.8 |
| 4 | 0 | 0.9 | 2 | 27.3 | 0 | 13.1 |
| 5 | 0 | 0.6 | 0 | 15.9 | 0 | 1.1 |
| 6 | 0 | 0.5 | 2 | 9.2 | 0 | 4.2 |
| 6・1 | 0 | 0.2 | 1 | 5.0 | 2 | 1.7 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.8 | 0 | 1.2 |
| 3 | 0 | 0.1 | 0 | 0.7 | 0 | 1.0 |
| 4 | 0 | 0.1 | 0 | 0.3 | 0 | 0.1 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.7 | 1 | 1.6 |
| 6 | 0 | 0.1 | 0 | 0.5 | 0 | 2.9 |
| 7・1 | 0 | 0.2 | 0 | 0.4 | 2 | 2.1 |
| 2 | 0 | 0.1 | 0 | 2.7 | 9 | 3.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 6.0 | 1 | 4.9 |
| 4 | 11 | 0.5 | 6 | 17.0 | 0 | 5.5 |
| 5 | 61 | 0.5 | 5 | 25.1 | 10 | 4.2 |
| 6 | 28 | 1.6 | 10 | 20.7 | 5 | 4.5 |
| 8・1 | 0 | 1.3 | 36 | 17.0 | 6 | 4.6 |
| 2 | 10 | 1.4 | 11 | 7.2 | 1 | 1.2 |
| 3 | 9 | 1.7 | 3 | 2.3 | 0 | 0.4 |
| 4 | 1 | 1.2 | 0 | 3.4 | 0 | 1.7 |
| 5 | 0 | 0.4 | 0 | 0.9 | 0 | 0.5 |
| 6 | 0 | 0.4 | 0 | 0.5 | 0 | 0.3 |
| 9・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.1 |
| 2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 10・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 計 | 120 | 73.4 | 88 | 908.1 | 60 | 96.3 |

アオクサカメムシ(予察灯60W)

| 設置場所 月・半旬 | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市弥栄町 | |
|--------------|------|-----|-----|-----|---------|-----|
| | H20 | 平年 | H20 | 平年 | H20 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 4 | 0 | 0.3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 6・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.1 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 |
| 7・1 | 0 | 0.2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 2 | 0.4 | 0 | 0.1 |
| 4 | 0 | 0.2 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.3 | 1 | 0.2 | 0 | 0.2 |
| 6 | 0 | 0.5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 8・1 | 0 | 0.2 | 0 | 0.3 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.2 | 0 | 0.2 | 0 | 0.8 |
| 3 | 0 | 0.6 | 1 | 0.3 | 0 | 0.3 |
| 4 | 0 | 0.2 | 1 | 0.3 | 1 | 0.5 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 | 0 | 0.9 |
| 6 | 0 | 0.0 | 1 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 9・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 3 | 0 | 0.1 | 0 | 0.2 | 0 | 0.1 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 1 | 0.2 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.6 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 10・1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.2 | 0 | 0.1 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.4 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.4 | 0 | 0.6 | 0 | 0.1 |
| 4 | 0 | 0.2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 |
| 5 | 0 | 0.1 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 計 | 0 | 4.6 | 6 | 5.5 | 2 | 4.3 |

チャバネアオカメムシ(予察灯60W・BL)

| 設置場所 月・半旬 | 京田辺市(60W) | | 京田辺市(BL) | | 亀岡市(60W) | | 亀岡市(BL) | | 京丹後市弥栄町(60W) | | 京丹後市弥栄町(BL) | |
|--------------|-----------|------|----------|-------|----------|------|---------|------|--------------|------|-------------|-------|
| | H20 | 平年 | H20 | 例年 | H20 | 平年 | H20 | 平年 | H20 | 平年 | H20 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.4 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.6 | 17 | 4.1 |
| 2 | 0 | 0.3 | 0 | 1.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.3 | 0 | 3.7 |
| 3 | 0 | 0.5 | 0 | 0.8 | 0 | 1.0 | 0 | 0.5 | 0 | 0.0 | 0 | 1.3 |
| 4 | 0 | 0.1 | 0 | 0.2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 1 | 0.9 | 1 | 10.9 |
| 5 | 0 | 2.6 | 3 | 7.7 | 0 | 0.4 | 0 | 2.1 | 1 | 0.2 | 1 | 4.4 |
| 6 | 0 | 1.3 | 1 | 4.8 | 0 | 0.5 | 0 | 0.3 | 0 | 0.2 | 1 | 4.3 |
| 6・1 | 0 | 0.3 | 0 | 2.5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 1 | 0.1 | 7 | 0.0 |
| 2 | 2 | 0.1 | 0 | 2.3 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.3 | 0 | 1.5 |
| 3 | 0 | 0.4 | 0 | 1.2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.3 | 0 | 0.2 | 0 | 0.8 |
| 4 | 0 | 0.7 | 0 | 14.5 | 0 | 0.2 | 0 | 0.2 | 0 | 1.0 | 2 | 17.0 |
| 5 | 0 | 1.7 | 0 | 11.7 | 0 | 0.2 | 0 | 0.6 | 0 | 1.5 | 0 | 4.8 |
| 6 | 1 | 1.1 | 2 | 10.2 | 0 | 0.9 | 2 | 0.5 | 0 | 2.2 | 3 | 11.7 |
| 7・1 | 0 | 0.8 | 0 | 8.2 | 0 | 0.1 | 0 | 1.6 | 2 | 4.4 | 11 | 11.9 |
| 2 | 0 | 3.4 | 3 | 16.5 | 0 | 0.7 | 0 | 2.5 | 6 | 0.9 | 25 | 14.5 |
| 3 | 2 | 0.6 | 2 | 7.8 | 0 | 0.8 | 0 | 1.3 | 2 | 6.4 | 19 | 19.5 |
| 4 | 0 | 1.7 | 2 | 6.7 | 0 | 0.8 | 0 | 2.5 | 2 | 3.4 | 27 | 10.7 |
| 5 | 0 | 1.1 | 1 | 13.5 | 0 | 0.5 | 0 | 2.8 | 3 | 2.2 | 47 | 14.6 |
| 6 | 0 | 0.4 | 3 | 8.8 | 0 | 0.8 | 1 | 7.4 | 0 | 1.8 | 10 | 20.9 |
| 8・1 | 0 | 0.6 | 2 | 7.3 | 0 | 0.9 | 3 | 3.0 | 2 | 4.3 | 12 | 29.2 |
| 2 | 0 | 0.7 | 6 | 4.8 | 1 | 0.8 | 0 | 4.7 | 0 | 2.7 | 25 | 13.2 |
| 3 | 1 | 0.6 | 0 | 1.5 | 0 | 0.5 | 1 | 3.8 | 11 | 0.9 | 46 | 11.7 |
| 4 | 1 | 0.1 | 1 | 1.8 | 1 | 1.9 | 0 | 1.8 | 2 | 0.5 | 13 | 12.8 |
| 5 | 1 | 0.2 | 1 | 1.0 | 0 | 0.2 | 0 | 1.3 | 0 | 1.0 | 10 | 9.0 |
| 6 | 1 | 0.2 | 1 | 0.2 | 3 | 0.6 | 0 | 1.1 | 8 | 1.6 | 48 | 12.6 |
| 9・1 | 0 | 0.2 | 1 | 0.2 | 1 | 0.2 | 1 | 0.3 | 2 | 0.3 | 41 | 7.1 |
| 2 | 0 | 0.2 | 1 | 0.3 | 1 | 0.3 | 1 | 1.1 | 0 | 0.8 | 14 | 5.1 |
| 3 | 0 | 0.2 | 0 | 0.3 | 0 | 0.4 | 1 | 0.6 | 0 | 0.3 | 10 | 4.2 |
| 4 | 0 | 0.3 | 0 | 0.3 | 0 | 0.1 | 1 | 0.6 | 2 | 0.7 | 6 | 4.6 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.4 | 0 | 0.2 | 1 | 0.3 | 4 | 1.0 |
| 6 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 | 0 | 1.3 |
| 10・1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.3 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 計 | 9 | 20.7 | 30 | 136.8 | 7 | 13.5 | 11 | 41.8 | 46 | 40.5 | 400 | 269.2 |

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

クサギカメムシ(予察灯60W・BL)

| 設置場所 月・半旬 | 京田辺市(60W) | | 京田辺市(BL) | | 亀岡市(60W) | | 亀岡市(BL京丹) | |
|--------------|-----------|-----|----------|------|----------|-----|-----------|-----|
| | H20 | 平年 | H20 | 例年 | H20 | 平年 | H20 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6・1 | 1 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 2 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.1 | 0 | 0.3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.2 | 3 | 0.7 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 7・1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 1.3 | 0 | 0.3 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 1 | 0.7 | 0 | 0.8 | 0 | 0.5 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 1.3 | 0 | 0.9 | 0 | 0.1 |
| 5 | 1 | 0.0 | 1 | 1.7 | 0 | 0.1 | 0 | 0.3 |
| 6 | 0 | 0.1 | 2 | 1.7 | 0 | 0.5 | 0 | 0.9 |
| 8・1 | 1 | 0.5 | 2 | 1.3 | 0 | 0.2 | 1 | 1.2 |
| 2 | 0 | 0.0 | 3 | 1.2 | 0 | 0.2 | 0 | 0.8 |
| 3 | 1 | 0.3 | 4 | 0.8 | 1 | 0.0 | 0 | 0.5 |
| 4 | 0 | 0.1 | 0 | 1.3 | 0 | 0.4 | 0 | 0.2 |
| 5 | 0 | 0.2 | 0 | 0.7 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 |
| 6 | 0 | 0.2 | 1 | 0.3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 9・1 | 0 | 0.2 | 0 | 0.7 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.5 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 |
| 3 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.2 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 10・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 1 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 計 | 4 | 2.6 | 17 | 15.0 | 2 | 4.0 | 1 | 4.9 |

| 京丹後市弥栄町 (6 0 W) | | 京丹後市弥栄町 (B L) | |
|-----------------|-----|---------------|------|
| H20 | 平年 | H20 | 平年 |
| 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 0 | 0.3 | 0 | 0.2 |
| 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 0 | 0.2 | 0 | 0.5 |
| 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 0 | 0.5 | 0 | 1.3 |
| 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 0 | 0.1 | 0 | 0.1 |
| 0 | 0.0 | 1 | 0.0 |
| 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 0 | 0.0 | 0 | 0.9 |
| 0 | 0.2 | 0 | 0.7 |
| 0 | 0.1 | 0 | 1.3 |
| 0 | 0.5 | 1 | 3.7 |
| 0 | 0.4 | 3 | 1.5 |
| 0 | 0.4 | 0 | 2.0 |
| 0 | 0.9 | 0 | 4.5 |
| 0 | 1.3 | 2 | 3.4 |
| 2 | 1.2 | 2 | 2.3 |
| 0 | 0.7 | 1 | 3.5 |
| 0 | 0.6 | 2 | 3.5 |
| 2 | 0.3 | 1 | 3.2 |
| 1 | 1.1 | 9 | 3.6 |
| 0 | 0.2 | 3 | 0.9 |
| 0 | 0.2 | 1 | 0.7 |
| 0 | 0.0 | 1 | 0.4 |
| 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 0 | 0.1 | 0 | 0.1 |
| 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 0 | 0.0 | 1 | 0.1 |
| 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 9.4 | 28 | 39.6 |

イチモンジカメムシ(予察灯60W)

| 設置場所 月・半旬 | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市弥栄町 | |
|--------------|------|-----|-----|-----|---------|-----|
| | H20 | 平年 | H20 | 平年 | H20 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 1 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 1.0 | 0 | 0.0 |
| 7・1 | 0 | 0.3 | 0 | 1.1 | 0 | 0.2 |
| 2 | 0 | 0.1 | 1 | 0.4 | 1 | 0.1 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 | 0 | 0.3 |
| 4 | 0 | 0.3 | 2 | 0.7 | 0 | 0.1 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.6 | 0 | 0.2 |
| 6 | 0 | 0.2 | 0 | 0.4 | 2 | 0.1 |
| 8・1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.4 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.1 | 1 | 0.2 | 2 | 0.2 |
| 3 | 0 | 0.2 | 0 | 0.3 | 1 | 0.4 |
| 4 | 0 | 0.2 | 0 | 0.4 | 1 | 0.1 |
| 5 | 0 | 0.2 | 0 | 0.3 | 0 | 0.9 |
| 6 | 0 | 0.4 | 0 | 0.4 | 0 | 0.5 |
| 9・1 | 0 | 0.0 | 1 | 0.4 | 0 | 0.1 |
| 2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 |
| 3 | 1 | 0.1 | 2 | 0.8 | 0 | 0.1 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 | 0 | 0.3 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 |
| 10・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 計 | 1 | 2.5 | 8 | 9.0 | 7 | 3.9 |

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

イネクロカメムシ(予察灯60W)

| 設置場所 月・半旬 | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市弥栄町 | |
|--------------|------|------|-----|-----|---------|-----|
| | H20 | 平年 | H20 | 平年 | H20 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 1.7 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6・1 | 4 | 0.6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 39 | 1.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.5 |
| 3 | 2 | 1.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 |
| 4 | 2 | 2.3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 5 | 0.7 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 8 | 0.7 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 7・1 | 4 | 0.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 1 | 0.4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 5 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 14 | 0.6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 26 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 6 | 28 | 0.5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 8・1 | 14 | 0.5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 |
| 2 | 33 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 3 | 13 | 0.2 | 0 | 0.0 | 1 | 0.0 |
| 4 | 3 | 0.5 | 0 | 0.0 | 2 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 22 | 0.7 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 9・1 | 2 | 2.9 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 7 | 2.5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 14 | 5.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 16 | 7.8 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 9 | 1.4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 6 | 0 | 1.5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 10・1 | 1 | 0.4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 計 | 272 | 34.1 | 0 | 0.0 | 3 | 1.8 |

クモヘリカメムシ(予察灯60W)

| 設置場所 月・半旬 | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市弥栄町 | |
|--------------|------|-----|-----|-----|---------|------|
| | H20 | 平年 | H20 | 平年 | H20 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 7・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.2 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.3 |
| 8・1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.7 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 1 | 1.8 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 | 0 | 1.5 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.5 | 0 | 1.4 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 1.1 |
| 6 | 1 | 0.0 | 0 | 0.9 | 1 | 1.3 |
| 9・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.5 | 0 | 0.8 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.5 | 0 | 0.8 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.6 | 1 | 0.2 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 1.2 | 1 | 0.3 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 1.2 | 1 | 0.2 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.4 | 0 | 0.0 |
| 10・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 1 | 0.1 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 計 | 1 | 0.1 | 0 | 7.7 | 6 | 11.4 |

シラホシカメムシ(予察灯60W)

| 設置場所 月・半旬 | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市弥栄町 | |
|--------------|------|-----|-----|-----|---------|-----|
| | H20 | 平年 | H20 | 平年 | H20 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 5 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 1 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 7・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 |
| 4 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.4 |
| 5 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 |
| 8・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 9・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 4 | 0 | 0.3 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 |
| 6 | 0 | 0.5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 10・1 | 0 | 0.2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 計 | 0 | 2.1 | 0 | 1.3 | 1 | 1.4 |

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

マルカメムシ(予察灯60W)

| 設置場所 月・半旬 | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市弥栄町 | |
|--------------|------|------|-----|-----|---------|-----|
| | H20 | 平年 | H20 | 平年 | H20 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.3 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 4 | 1 | 0.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 8 | 0.9 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 6 | 3 | 2.2 | 1 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 3.7 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 2 | 0 | 3.4 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 5.5 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 4 | 1 | 1.5 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 2.4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 1.8 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 |
| 6・1 | 0 | 1.8 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 2 | 2 | 1.7 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 3 | 0 | 1.7 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 1.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 5 | 0 | 0.9 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 7・1 | 0 | 0.9 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 2 | 2 | 0.4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.8 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 1 | 0.3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 1 | 0.9 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 8・1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 1 | 0.4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 9・1 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 3 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.7 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.9 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 10・1 | 0 | 2.3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 1.5 | 1 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 3 | 3 | 4.9 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 |
| 4 | 5 | 3.5 | 2 | 0.3 | 0 | 0.2 |
| 5 | 0 | 7.2 | 0 | 0.3 | 0 | 0.3 |
| 6 | 3 | 3.8 | 2 | 0.1 | 0 | 0.6 |
| 計 | 31 | 60.2 | 6 | 1.3 | 0 | 2.9 |

アカヒゲホソドリカスミカメ(予察灯60W)

| 設置場所 月・半旬 | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市弥栄町 | |
|--------------|------|------|-----|-------|---------|-------|
| | H20 | 平年 | H20 | 平年 | H20 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.9 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.7 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 2 | 0.9 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.5 | 0 | 0.7 |
| 6・1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.7 | 0 | 0.1 |
| 2 | 0 | 0.2 | 1 | 0.6 | 1 | 1.8 |
| 3 | 1 | 0.2 | 2 | 6.3 | 0 | 5.2 |
| 4 | 1 | 0.7 | 14 | 7.9 | 14 | 15.4 |
| 5 | 0 | 1.5 | 31 | 10.1 | 11 | 32.7 |
| 6 | 0 | 1.2 | 16 | 10.7 | 8 | 41.2 |
| 7・1 | 0 | 2.3 | 38 | 11.1 | 21 | 19.3 |
| 2 | 3 | 1.9 | 48 | 8.2 | 15 | 12.6 |
| 3 | 5 | 1.8 | 21 | 3.2 | 5 | 12.1 |
| 4 | 1 | 2.0 | 4 | 5.6 | 13 | 7.7 |
| 5 | 3 | 1.3 | 1 | 6.8 | 11 | 4.4 |
| 6 | 0 | 3.3 | 0 | 9.3 | 4 | 1.3 |
| 8・1 | 0 | 2.2 | 0 | 11.1 | 3 | 3.3 |
| 2 | 2 | 1.4 | 0 | 3.5 | 2 | 1.3 |
| 3 | 0 | 2.7 | 0 | 3.8 | 5 | 1.9 |
| 4 | 0 | 2.0 | 0 | 2.0 | 4 | 1.5 |
| 5 | 0 | 1.2 | 1 | 1.8 | 0 | 1.8 |
| 6 | 0 | 1.5 | 1 | 1.9 | 1 | 1.8 |
| 9・1 | 0 | 0.9 | 0 | 1.5 | 4 | 1.2 |
| 2 | 0 | 1.2 | 2 | 0.6 | 0 | 1.0 |
| 3 | 0 | 1.0 | 1 | 1.3 | 0 | 1.3 |
| 4 | 0 | 1.9 | 0 | 2.0 | 8 | 1.1 |
| 5 | 0 | 0.6 | 2 | 2.1 | 2 | 0.6 |
| 6 | 1 | 0.4 | 0 | 0.8 | 0 | 0.9 |
| 10・1 | 0 | 0.8 | 0 | 1.0 | 0 | 0.7 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 | 0 | 0.3 |
| 3 | 0 | 0.7 | 1 | 1.5 | 1 | 1.3 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.5 | 0 | 0.1 |
| 5 | 0 | 0.2 | 2 | 0.3 | 0 | 0.1 |
| 6 | 0 | 0.2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 |
| 計 | 17 | 35.4 | 186 | 118.0 | 135 | 177.0 |

アカスジカスミカメ(予察灯60W)

| 設置場所 月・半旬 | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市弥栄町 | |
|--------------|------|-----|-----|-------|---------|-------|
| | H20 | 平年 | H20 | 平年 | H20 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.7 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.1 | 1 | 0.6 | 0 | 0.1 |
| 5 | 0 | 0.1 | 4 | 1.7 | 0 | 0.5 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 2.0 | 0 | 2.6 |
| 6・1 | 0 | 0.0 | 0 | 1.5 | 0 | 3.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 1.7 | 0 | 3.9 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 1.3 | 1 | 4.0 |
| 4 | 0 | 0.5 | 2 | 6.5 | 2 | 4.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 1 | 5.5 | 5 | 9.2 |
| 6 | 0 | 0.0 | 6 | 10.8 | 3 | 21.5 |
| 7・1 | 0 | 0.0 | 13 | 7.9 | 34 | 18.4 |
| 2 | 0 | 0.0 | 11 | 5.9 | 34 | 11.6 |
| 3 | 0 | 0.0 | 6 | 4.9 | 8 | 7.7 |
| 4 | 0 | 0.1 | 2 | 4.5 | 20 | 3.7 |
| 5 | 0 | 0.0 | 2 | 3.6 | 11 | 1.9 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 3.9 | 4 | 2.7 |
| 8・1 | 0 | 0.0 | 0 | 4.4 | 8 | 4.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 2 | 3.4 | 7 | 1.7 |
| 3 | 0 | 0.2 | 1 | 4.6 | 12 | 2.2 |
| 4 | 0 | 0.1 | 0 | 3.4 | 0 | 2.6 |
| 5 | 0 | 0.0 | 2 | 4.3 | 1 | 1.9 |
| 6 | 0 | 0.2 | 0 | 14.0 | 3 | 5.0 |
| 9・1 | 0 | 0.0 | 1 | 11.1 | 4 | 3.8 |
| 2 | 0 | 0.4 | 4 | 4.7 | 0 | 3.2 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 2.4 | 0 | 2.4 |
| 4 | 0 | 1.1 | 1 | 5.5 | 13 | 1.5 |
| 5 | 0 | 0.2 | 1 | 1.7 | 4 | 1.5 |
| 6 | 0 | 0.8 | 0 | 0.7 | 1 | 1.3 |
| 10・1 | 0 | 0.1 | 0 | 1.4 | 1 | 0.4 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.4 | 0 | 0.3 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.9 | 0 | 0.8 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.2 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.4 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 |
| 計 | 0 | 3.9 | 60 | 126.6 | 176 | 127.6 |

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

ツマグロアオカスミカメ(予察灯60W)

| 設置場所 月・半旬 | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市弥栄町 | |
|--------------|------|------|-----|------|---------|------|
| | H20 | 例年 | H20 | 例年 | H20 | 例年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.1 | 0 | 0.8 | 0 | 0.0 |
| 5 | 1 | 0.9 | 0 | 1.1 | 3 | 0.1 |
| 6 | 0 | 0.3 | 0 | 1.1 | 0 | 0.8 |
| 6・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.8 | 1 | 1.1 |
| 2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.6 | 0 | 0.9 |
| 3 | 0 | 0.0 | 2 | 0.8 | 0 | 1.1 |
| 4 | 0 | 0.1 | 0 | 0.5 | 5 | 0.6 |
| 5 | 0 | 0.1 | 0 | 0.9 | 4 | 1.3 |
| 6 | 0 | 0.4 | 2 | 0.8 | 0 | 1.6 |
| 7・1 | 0 | 0.4 | 1 | 1.3 | 0 | 1.6 |
| 2 | 0 | 0.1 | 1 | 1.1 | 3 | 1.4 |
| 3 | 0 | 0.3 | 0 | 1.6 | 5 | 0.9 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.5 | 5 | 1.4 |
| 5 | 0 | 0.1 | 0 | 0.8 | 5 | 1.8 |
| 6 | 1 | 0.1 | 0 | 0.8 | 1 | 0.5 |
| 8・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.5 | 1 | 0.1 |
| 2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.4 | 0 | 0.6 |
| 3 | 0 | 0.5 | 0 | 0.6 | 2 | 0.5 |
| 4 | 1 | 0.1 | 0 | 0.3 | 0 | 0.8 |
| 5 | 0 | 0.3 | 0 | 0.5 | 0 | 0.4 |
| 6 | 2 | 0.9 | 0 | 1.1 | 3 | 0.3 |
| 9・1 | 0 | 0.5 | 0 | 1.0 | 1 | 0.3 |
| 2 | 0 | 2.4 | 0 | 1.0 | 0 | 0.8 |
| 3 | 4 | 3.6 | 0 | 1.0 | 2 | 0.1 |
| 4 | 0 | 3.5 | 2 | 0.6 | 1 | 0.4 |
| 5 | 6 | 2.8 | 0 | 1.1 | 7 | 1.0 |
| 6 | 0 | 1.4 | 0 | 0.6 | 2 | 0.4 |
| 10・1 | 0 | 2.8 | 0 | 0.9 | 2 | 0.6 |
| 2 | 2 | 1.6 | 0 | 2.4 | 1 | 0.8 |
| 3 | 0 | 1.5 | 1 | 3.5 | 0 | 0.8 |
| 4 | 2 | 1.3 | 1 | 1.4 | 2 | 0.5 |
| 5 | 0 | 0.9 | 1 | 1.4 | 0 | 0.4 |
| 6 | 0 | 1.3 | 0 | 1.3 | 0 | 2.0 |
| 計 | 19 | 28.3 | 11 | 32.8 | 56 | 25.6 |

フタオビコヤガ(予察灯60W)

| 設置場所 月・半旬 | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市弥栄町 | |
|--------------|------|------|-----|------|---------|------|
| | H20 | 平年 | H20 | 平年 | H20 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.4 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 |
| 5 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.6 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 | 1 | 1.1 |
| 7・1 | 0 | 0.0 | 0 | 1.0 | 0 | 0.6 |
| 2 | 0 | 0.2 | 0 | 1.3 | 0 | 0.5 |
| 3 | 0 | 0.5 | 0 | 3.6 | 1 | 2.5 |
| 4 | 0 | 0.5 | 5 | 4.7 | 5 | 4.0 |
| 5 | 0 | 0.8 | 3 | 6.8 | 11 | 6.4 |
| 6 | 0 | 1.1 | 1 | 7.2 | 9 | 3.6 |
| 8・1 | 4 | 2.0 | 2 | 6.5 | 5 | 6.5 |
| 2 | 3 | 3.3 | 2 | 13.3 | 13 | 10.0 |
| 3 | 5 | 1.9 | 11 | 12.4 | 58 | 9.8 |
| 4 | 2 | 2.7 | 5 | 12.0 | 63 | 10.1 |
| 5 | 4 | 1.4 | 7 | 6.5 | 33 | 8.9 |
| 6 | 4 | 0.9 | 4 | 2.4 | 48 | 4.8 |
| 9・1 | 2 | 0.4 | 1 | 0.4 | 15 | 3.2 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 2 | 1.9 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 3 | 0.2 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 2 | 0.1 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 1 | 0.1 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 10・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 計 | 24 | 16.2 | 41 | 78.8 | 270 | 75.1 |

ニカメイガ(予察灯60W)

| 設置場所 月・半旬 | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市弥栄町 | |
|--------------|------|-----|-----|-----|---------|-----|
| | H20 | 平年 | H20 | 平年 | H20 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 7・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 8・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 9・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 10・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 計 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.2 |

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

コナガ(予察灯60W)

| 設置場所 月・半旬 | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市弥栄町 | |
|--------------|------|------|-----|-------|---------|------|
| | H20 | 平年 | H20 | 平年 | H20 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.2 | 0 | 0.2 | 0 | 0.2 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.6 | 0 | 0.1 |
| 4 | 0 | 0.2 | 2 | 0.5 | 0 | 0.2 |
| 5 | 0 | 0.2 | 1 | 1.0 | 0 | 0.2 |
| 6 | 0 | 0.3 | 0 | 0.5 | 0 | 0.5 |
| 5・1 | 0 | 0.9 | 0 | 1.3 | 0 | 0.1 |
| 2 | 0 | 2.3 | 1 | 2.9 | 0 | 0.7 |
| 3 | 4 | 0.8 | 1 | 3.0 | 3 | 0.8 |
| 4 | 1 | 2.8 | 1 | 5.4 | 0 | 1.0 |
| 5 | 0 | 1.6 | 0 | 6.3 | 1 | 1.0 |
| 6 | 1 | 1.3 | 1 | 3.9 | 1 | 1.6 |
| 6・1 | 0 | 1.1 | 0 | 2.4 | 2 | 0.9 |
| 2 | 0 | 0.9 | 0 | 2.7 | 0 | 1.1 |
| 3 | 2 | 0.4 | 0 | 2.6 | 0 | 1.6 |
| 4 | 0 | 1.0 | 0 | 8.6 | 4 | 2.8 |
| 5 | 0 | 1.5 | 0 | 8.7 | 0 | 2.0 |
| 6 | 2 | 0.6 | 2 | 10.4 | 0 | 3.0 |
| 7・1 | 0 | 0.9 | 6 | 9.9 | 0 | 2.8 |
| 2 | 0 | 0.1 | 8 | 6.4 | 0 | 2.4 |
| 3 | 0 | 0.1 | 7 | 6.2 | 2 | 0.8 |
| 4 | 0 | 0.7 | 6 | 5.2 | 2 | 1.8 |
| 5 | 0 | 0.1 | 2 | 4.6 | 2 | 0.4 |
| 6 | 0 | 0.3 | 1 | 4.0 | 0 | 1.0 |
| 8・1 | 1 | 0.2 | 0 | 2.8 | 0 | 0.5 |
| 2 | 1 | 0.3 | 0 | 1.8 | 1 | 0.4 |
| 3 | 0 | 0.4 | 0 | 2.2 | 2 | 0.5 |
| 4 | 0 | 0.1 | 1 | 1.2 | 0 | 0.6 |
| 5 | 1 | 0.2 | 0 | 1.3 | 0 | 0.1 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.9 | 0 | 0.3 |
| 9・1 | 0 | 0.4 | 0 | 0.5 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 2 | 0.2 | 0 | 0.1 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.2 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 | 0 | 0.2 |
| 5 | 0 | 0.0 | 1 | 0.1 | 1 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 2 | 0.2 | 6 | 0.3 |
| 10・1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.4 | 1 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.1 | 2 | 0.3 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.4 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 |
| 計 | 13 | 20.3 | 47 | 110.1 | 28 | 30.7 |

シロオビノメイガ(予察灯60W)

| 設置場所 月・半旬 | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市弥栄町 | |
|--------------|------|-----|-----|------|---------|------|
| | H20 | 平年 | H20 | 平年 | H20 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 1 | 0.1 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 7・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.4 | 0 | 0.2 |
| 6 | 1 | 0.0 | 1 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 8・1 | 1 | 0.1 | 0 | 0.4 | 1 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.2 | 0 | 0.5 | 2 | 0.1 |
| 3 | 0 | 0.2 | 0 | 0.4 | 2 | 1.0 |
| 4 | 0 | 0.3 | 0 | 0.5 | 1 | 1.8 |
| 5 | 1 | 0.0 | 2 | 0.7 | 3 | 1.0 |
| 6 | 0 | 0.5 | 0 | 1.7 | 0 | 1.9 |
| 9・1 | 0 | 0.6 | 0 | 2.1 | 1 | 1.0 |
| 2 | 0 | 0.8 | 0 | 1.0 | 4 | 1.1 |
| 3 | 1 | 0.3 | 2 | 3.5 | 3 | 1.9 |
| 4 | 0 | 0.7 | 2 | 3.3 | 1 | 1.8 |
| 5 | 0 | 0.7 | 0 | 1.9 | 2 | 2.2 |
| 6 | 0 | 0.3 | 0 | 0.6 | 5 | 2.6 |
| 10・1 | 0 | 0.8 | 4 | 0.7 | 2 | 2.2 |
| 2 | 0 | 0.7 | 3 | 1.3 | 2 | 1.6 |
| 3 | 0 | 0.7 | 0 | 1.3 | 0 | 1.3 |
| 4 | 1 | 0.8 | 2 | 0.6 | 1 | 0.5 |
| 5 | 0 | 0.0 | 3 | 0.7 | 3 | 0.3 |
| 6 | 0 | 0.1 | 0 | 0.4 | 0 | 0.6 |
| 計 | 5 | 7.9 | 19 | 22.1 | 33 | 23.9 |

ドウガネブイブイ(予察灯BL)

| 設置場所 月・半旬 | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市弥栄町 | |
|--------------|------|-------|-----|-------|---------|-------|
| | H20 | 例年 | H20 | 平年 | H20 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 2 | 0.1 |
| 6 | 0 | 2.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 |
| 6・1 | 0 | 1.2 | 0 | 0.4 | 0 | 0.3 |
| 2 | 1 | 6.0 | 0 | 0.8 | 0 | 0.7 |
| 3 | 4 | 7.0 | 0 | 1.1 | 1 | 1.9 |
| 4 | 10 | 14.3 | 1 | 3.1 | 5 | 6.1 |
| 5 | 11 | 10.5 | 1 | 3.4 | 4 | 12.6 |
| 6 | 10 | 21.5 | 4 | 8.6 | 6 | 24.6 |
| 7・1 | 23 | 19.0 | 2 | 8.6 | 23 | 27.7 |
| 2 | 29 | 26.0 | 7 | 9.1 | 69 | 38.6 |
| 3 | 24 | 23.2 | 4 | 7.1 | 64 | 32.7 |
| 4 | 26 | 32.0 | 4 | 6.3 | 86 | 28.3 |
| 5 | 25 | 32.0 | 5 | 11.2 | 101 | 33.0 |
| 6 | 26 | 29.5 | 3 | 9.3 | 53 | 31.2 |
| 8・1 | 19 | 22.5 | 4 | 9.0 | 54 | 34.3 |
| 2 | 17 | 18.7 | 3 | 6.3 | 75 | 29.1 |
| 3 | 12 | 11.8 | 1 | 6.0 | 55 | 20.3 |
| 4 | 7 | 10.8 | 1 | 6.3 | 40 | 17.8 |
| 5 | 1 | 8.5 | 0 | 4.3 | 21 | 11.3 |
| 6 | 11 | 6.8 | 0 | 2.1 | 32 | 8.9 |
| 9・1 | 5 | 4.0 | 9 | 2.4 | 14 | 5.1 |
| 2 | 6 | 2.3 | 0 | 0.6 | 6 | 3.2 |
| 3 | 2 | 0.8 | 0 | 0.8 | 0 | 1.2 |
| 4 | 2 | 1.0 | 1 | 0.2 | 2 | 0.4 |
| 5 | 0 | 0.3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 10・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 計 | 271 | 312.0 | 50 | 107.4 | 713 | 369.9 |

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

クロコガネ(予察灯BL)

| 設置場所 月・半旬 | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市弥栄町 | |
|--------------|------|------|-----|-----|---------|------|
| | H20 | 例年 | H20 | 平年 | H20 | 平年 |
| 4・1 | 0.0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0.0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.3 | 1 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 2 | 0 | 0.0 | 1 | 0.4 | 0 | 0.4 |
| 3 | 0 | 0.2 | 0 | 0.4 | 0 | 0.7 |
| 4 | 0 | 0.0 | 1 | 0.4 | 3 | 0.5 |
| 5 | 1 | 0.2 | 2 | 0.5 | 5 | 0.6 |
| 6 | 0 | 0.7 | 0 | 0.4 | 0 | 0.6 |
| 6・1 | 0 | 0.2 | 0 | 0.3 | 2 | 0.9 |
| 2 | 0 | 3.5 | 1 | 0.1 | 0 | 1.3 |
| 3 | 0 | 3.2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.7 |
| 4 | 0 | 3.2 | 1 | 0.2 | 0 | 0.7 |
| 5 | 3 | 5.5 | 1 | 1.2 | 2 | 0.7 |
| 6 | 1 | 3.8 | 0 | 0.8 | 0 | 0.8 |
| 7・1 | 5 | 6.2 | 0 | 0.5 | 0 | 1.7 |
| 2 | 1 | 5.0 | 0 | 0.5 | 1 | 2.3 |
| 3 | 5 | 6.0 | 0 | 0.4 | 0 | 0.7 |
| 4 | 4 | 5.2 | 0 | 0.6 | 0 | 0.5 |
| 5 | 1 | 4.3 | 0 | 0.5 | 0 | 0.4 |
| 6 | 1 | 26.2 | 0 | 0.5 | 0 | 0.5 |
| 8・1 | 1 | 2.5 | 0 | 0.2 | 1 | 0.0 |
| 2 | 2 | 4.8 | 0 | 0.0 | 0 | 0.6 |
| 3 | 0 | 3.2 | 0 | 0.2 | 0 | 0.2 |
| 4 | 0 | 1.7 | 0 | 0.2 | 0 | 0.1 |
| 5 | 1 | 3.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 3 | 1.5 | 0 | 0.1 | 0 | 0.2 |
| 9・1 | 0 | 1.8 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 2 | 0 | 1.7 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 3 | 1 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 10・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 計 | 30 | 94.0 | 8 | 8.7 | 14 | 15.5 |

ヒメコガネ(予察灯BL)

| 設置場所 月・半旬 | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市弥栄町 | |
|--------------|------|--------|-----|------|---------|--------|
| | H20 | 例年 | H20 | 平年 | H20 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 1.3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 6・1 | 0 | 0.3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 2.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 |
| 3 | 2 | 4.7 | 0 | 0.6 | 0 | 0.3 |
| 4 | 5 | 7.5 | 0 | 0.1 | 0 | 4.4 |
| 5 | 12 | 20.7 | 0 | 0.2 | 4 | 10.5 |
| 6 | 13 | 50.8 | 0 | 0.7 | 3 | 24.1 |
| 7・1 | 43 | 48.3 | 1 | 1.1 | 63 | 44.1 |
| 2 | 45 | 62.5 | 0 | 2.1 | 110 | 73.6 |
| 3 | 94 | 104.8 | 3 | 1.8 | 228 | 112.7 |
| 4 | 150 | 150.8 | 1 | 1.8 | 410 | 136.8 |
| 5 | 175 | 221.8 | 1 | 3.6 | 295 | 158.8 |
| 6 | 311 | 323.5 | 0 | 2.2 | 269 | 156.9 |
| 8・1 | 270 | 268.8 | 0 | 3.3 | 302 | 116.8 |
| 2 | 215 | 317.0 | 1 | 0.6 | 180 | 87.6 |
| 3 | 229 | 213.3 | 1 | 0.8 | 115 | 48.8 |
| 4 | 212 | 219.2 | 0 | 0.8 | 46 | 25.2 |
| 5 | 116 | 186.7 | 0 | 0.6 | 23 | 17.2 |
| 6 | 189 | 111.2 | 0 | 0.3 | 20 | 10.7 |
| 9・1 | 44 | 82.7 | 1 | 0.3 | 4 | 3.3 |
| 2 | 34 | 54.2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.4 |
| 3 | 28 | 21.7 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 4 | 6 | 13.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 3 | 6.5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 1.3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 10・1 | 0 | 0.5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 1 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 計 | 2197 | 2495.5 | 9 | 21.2 | 2,072 | 1032.7 |

アカビロウドコガネ(予察灯BL)

| 設置場所 月・半年 | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市弥栄町 | |
|--------------|------|-------|-----|------|---------|------|
| | H20 | 例年 | H20 | 平年 | H20 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.2 |
| 3 | 0 | 0.2 | 0 | 0.2 | 0 | 0.5 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 1.1 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.1 |
| 6 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.4 |
| 6・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 |
| 2 | 0 | 1.5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.4 |
| 3 | 0 | 1.8 | 0 | 0.1 | 0 | 0.4 |
| 4 | 0 | 5.2 | 0 | 0.0 | 1 | 1.4 |
| 5 | 1 | 3.0 | 0 | 1.1 | 0 | 1.0 |
| 6 | 1 | 8.8 | 2 | 2.4 | 0 | 1.9 |
| 7・1 | 0 | 12.2 | 0 | 1.8 | 8 | 2.2 |
| 2 | 1 | 10.7 | 2 | 2.3 | 1 | 1.7 |
| 3 | 1 | 23.5 | 2 | 3.0 | 2 | 1.9 |
| 4 | 4 | 20.2 | 1 | 1.4 | 1 | 4.1 |
| 5 | 4 | 9.8 | 2 | 1.8 | 0 | 1.3 |
| 6 | 5 | 10.2 | 1 | 0.9 | 0 | 1.2 |
| 8・1 | 1 | 9.5 | 2 | 0.9 | 0 | 0.6 |
| 2 | 1 | 5.8 | 0 | 0.2 | 0 | 0.3 |
| 3 | 0 | 4.2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.3 |
| 4 | 1 | 1.2 | 0 | 0.5 | 0 | 0.3 |
| 5 | 0 | 2.2 | 0 | 0.2 | 0 | 0.2 |
| 6 | 3 | 1.7 | 0 | 0.8 | 0 | 0.3 |
| 9・1 | 0 | 1.0 | 2 | 0.2 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 1.5 | 0 | 0.1 | 0 | 0.3 |
| 3 | 0 | 0.8 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 4 | 0 | 0.3 | 0 | 0.1 | 1 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.2 | 1 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 6 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 10・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 計 | 23 | 135.7 | 15 | 19.3 | 14 | 23.0 |

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

ナカジロシタバ(予察灯BL)

| 設置場所 月・半年 | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市弥栄町 | |
|--------------|------|-----|-----|-----|---------|-----|
| | H20 | 例年 | H20 | 平年 | H20 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 7・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 8・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 9・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 10・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 計 | 0 | 0.3 | 0 | 0.0 | 0 | 1.1 |

(2) 誘引剤トラップの調査結果

| 設置場所 | 京田辺市 | 亀岡市 | 京丹後市 |
|------------|----------------|----------------|---------------|
| チャバネアオカメムシ | 15.0(75.8) | 109.2(243.7) | 35.5(79.9) |
| コナガ | — | 336.4(688.5) | 61.1(373.9) |
| ハスモンヨトウ | 1186.0(2424.2) | 1455.0(1644.1) | 969.0(1545.3) |
| タバコガ | 22.0(17.0) | 157.0(73.2) | 29.0(80.9) |
| オオタバコガ | 17.0(36.4) | 430.6(205.7) | 5.0(16.1) |
| ハイマダラノメイガ | — | 274.0(—) | — |

注：ハスモンヨトウ、コナガは4月～10月の総誘殺数、チャバネアオカメムシ、タバコガ、オオタバコガは5月～10月の総誘殺数、ハイマダラノメイガは調査期間内の総誘殺数、()内は平年値等。

：平成16年に京田辺市のフェロモントラップ設置場所を変更した。

| 設置場所 | 宇治市 | 綾部市 |
|-------------|------------------|-------------------|
| チャノコカクモンハマキ | 802.0 (4372.5) | 3679.0 (5647.8) |
| チャノホソガ | 7245.0 (12230.2) | 10967.1 (20103.9) |

注：4月～10月の総誘殺数。()内は平年値。

チャバネアオカメムシ（フェロモントラップ）

| 設置場所 月・半旬 | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市 | |
|--------------|------|--------|-------|-------|------|------|
| | H20 | 平年(参考) | H20 | 平年 | H20 | 平年 |
| 5・1 | 0.0 | 0.6 | 1.5 | 0.8 | 0.0 | 0.3 |
| 2 | 0.0 | 1.0 | 3.0 | 1.0 | 0.0 | 0.2 |
| 3 | 0.0 | 0.9 | 3.9 | 1.9 | 0.0 | 1.1 |
| 4 | 1.4 | 1.3 | 4.1 | 1.3 | 0.0 | 0.9 |
| 5 | 0.6 | 2.1 | 4.7 | 1.4 | 1.3 | 1.1 |
| 6 | 0.0 | 2.3 | 3.5 | 1.8 | 0.7 | 2.8 |
| 6・1 | 0.0 | 1.5 | 1.5 | 3.1 | 0.0 | 1.3 |
| 2 | 0.0 | 0.8 | 2.0 | 1.5 | 0.0 | 1.0 |
| 3 | 2.1 | 1.7 | 2.4 | 1.8 | 4.0 | 0.3 |
| 4 | 2.9 | 3.6 | 0.6 | 1.3 | 0.0 | 1.9 |
| 5 | 0.0 | 3.5 | 0.0 | 3.0 | 0.8 | 1.3 |
| 6 | 0.0 | 2.9 | 2.0 | 3.3 | 1.0 | 2.5 |
| 7・1 | 0.3 | 7.4 | 5.5 | 9.5 | 3.2 | 4.8 |
| 2 | 0.7 | 8.0 | 6.5 | 15.3 | 4.0 | 3.7 |
| 3 | 1.4 | 4.7 | 4.5 | 12.6 | 0.7 | 5.2 |
| 4 | 2.2 | 6.7 | 10.5 | 14.6 | 1.8 | 4.8 |
| 5 | 1.4 | 6.3 | 10.0 | 22.8 | 1.5 | 3.7 |
| 6 | 1.0 | 6.8 | 4.0 | 17.9 | 0.0 | 7.9 |
| 8・1 | 0.7 | 4.5 | 0.0 | 26.9 | 0.0 | 6.4 |
| 2 | 0.3 | 3.9 | 0.7 | 31.3 | 1.6 | 5.2 |
| 3 | 0.0 | 2.8 | 5.3 | 20.1 | 0.6 | 4.2 |
| 4 | 0.0 | 1.5 | 6.0 | 19.2 | 0.8 | 4.9 |
| 5 | 0.0 | 0.5 | 7.0 | 9.2 | 0.6 | 4.0 |
| 6 | 0.0 | 0.3 | 3.5 | 7.7 | 1.9 | 5.2 |
| 9・1 | 0.0 | 0.1 | 5.5 | 3.2 | 4.2 | 1.9 |
| 2 | 0.0 | 0.0 | 3.0 | 3.1 | 1.3 | 0.9 |
| 3 | 0.0 | 0.1 | 0.0 | 1.5 | 3.5 | 0.6 |
| 4 | 0.0 | 0.0 | 1.0 | 2.2 | 0.0 | 0.7 |
| 5 | 0.0 | 0.0 | 0.8 | 1.0 | 0.0 | 0.2 |
| 6 | 0.0 | 0.0 | 0.2 | 0.5 | 0.0 | 0.3 |
| 10・1 | 0.0 | 0.1 | 1.0 | 0.2 | 0.0 | 0.2 |
| 2 | 0.0 | 0.1 | 1.0 | 0.5 | 0.0 | 0.3 |
| 3 | 0.0 | 0.0 | 0.5 | 1.2 | 0.0 | 0.3 |
| 4 | 0.0 | 0.0 | 2.1 | 0.5 | 0.0 | 0.0 |
| 5 | 0.0 | 0.0 | 0.4 | 0.5 | 1.4 | 0.1 |
| 6 | 0.0 | 0.1 | 1.0 | 0.2 | 0.6 | 0.0 |
| 11・1 | 0.0 | - | 0.7 | - | 0.0 | - |
| 2 | 0.0 | - | 1.3 | - | 0.0 | - |
| 3 | 0.0 | - | 0.5 | - | 0.0 | - |
| 4 | 0.0 | - | 0.5 | - | 0.0 | - |
| 5 | 0.0 | - | 0.0 | - | 0.0 | - |
| 6 | 0.0 | - | 0.0 | - | 0.0 | - |
| 5～10月計 | 15.0 | 75.8 | 109.2 | 243.7 | 35.5 | 79.9 |

平成16年に京田辺市のフェロモントラップ設置場所を変更した。

コナガ（フェロモントラップ）

| 設置場所 月・半旬 | 亀岡市 | | 京丹後市 | |
|--------------|-------|-------|------|-------|
| | H20 | 平年 | H20 | 平年 |
| 4・1 | 3.2 | 7.1 | 0.9 | 7.1 |
| 2 | 2.8 | 8.2 | 1.7 | 8.6 |
| 3 | 0.8 | 8.0 | 2.9 | 12.2 |
| 4 | 0.2 | 7.1 | 1.7 | 11.2 |
| 5 | 0.0 | 7.6 | 2.6 | 10.5 |
| 6 | 0.0 | 10.2 | 4.3 | 18.8 |
| 5・1 | 0.0 | 15.8 | 2.9 | 19.2 |
| 2 | 0.0 | 19.0 | 3.7 | 17.7 |
| 3 | 0.0 | 17.9 | 3.8 | 20.7 |
| 4 | 14.2 | 40.8 | 1.9 | 19.1 |
| 5 | 20.4 | 42.5 | 2.3 | 26.2 |
| 6 | 41.9 | 39.7 | 1.9 | 36.4 |
| 6・1 | 48.5 | 29.7 | 1.1 | 15.4 |
| 2 | 49.0 | 42.2 | 2.9 | 15.4 |
| 3 | 12.2 | 37.2 | 0.6 | 16.5 |
| 4 | 12.1 | 43.3 | 1.0 | 12.6 |
| 5 | 33.7 | 31.1 | 2.5 | 19.6 |
| 6 | 17.7 | 25.3 | 0.5 | 17.6 |
| 7・1 | 22.6 | 36.0 | 0.0 | 6.1 |
| 2 | 14.4 | 56.9 | 0.0 | 5.7 |
| 3 | 8.4 | 25.5 | 0.0 | 3.2 |
| 4 | 4.8 | 23.2 | 0.0 | 2.9 |
| 5 | 5.9 | 18.9 | 0.2 | 2.7 |
| 6 | 7.3 | 25.5 | 0.8 | 2.9 |
| 8・1 | 1.0 | 9.8 | 0.0 | 0.6 |
| 2 | 0.0 | 7.6 | 1.1 | 3.1 |
| 3 | 0.0 | 7.8 | 0.9 | 3.5 |
| 4 | 0.0 | 7.5 | 0.0 | 3.9 |
| 5 | 0.0 | 4.2 | 2.1 | 1.8 |
| 6 | 0.0 | 3.3 | 1.4 | 3.5 |
| 9・1 | 0.0 | 2.1 | 0.4 | 2.2 |
| 2 | 0.0 | 1.9 | 0.0 | 4.2 |
| 3 | 0.0 | 2.1 | 0.0 | 3.8 |
| 4 | 0.0 | 1.3 | 0.9 | 0.6 |
| 5 | 2.0 | 1.3 | 1.9 | 1.5 |
| 6 | 7.0 | 2.3 | 3.6 | 1.8 |
| 10・1 | 2.0 | 3.2 | 2.4 | 3.4 |
| 2 | 2.3 | 2.6 | 1.3 | 3.0 |
| 3 | 1.8 | 3.5 | 0.0 | 1.5 |
| 4 | 0.0 | 3.6 | 0.7 | 2.5 |
| 5 | 0.0 | 2.9 | 1.6 | 1.9 |
| 6 | 0.4 | 2.8 | 2.7 | 2.7 |
| 11・1 | 0.6 | - | 3.1 | - |
| 2 | 0.3 | - | 5.6 | - |
| 3 | 5.2 | - | 7.7 | - |
| 4 | 4.5 | - | 9.2 | - |
| 5 | 7.0 | - | 6.4 | - |
| 6 | 0.0 | - | 14.0 | - |
| 5～10月計 | 336.4 | 688.5 | 61.1 | 373.9 |

ハスモンヨトウ（フェロモントラップ）

| 設置場所 月・半旬 | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市 | |
|--------------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|
| | H20 | 平年(参考) | H20 | 平年 | H20 | 平年 |
| 4・1 | 0.0 | - | 0.0 | - | 0.0 | - |
| 2 | 0.0 | - | 0.0 | - | 0.0 | - |
| 3 | 0.0 | - | 0.0 | - | 0.0 | - |
| 4 | 0.6 | - | 1.0 | - | 0.0 | - |
| 5 | 1.3 | - | 0.0 | - | 0.0 | - |
| 6 | 2.1 | - | 0.0 | - | 0.0 | - |
| 5・1 | 3.6 | 3.2 | 0.0 | 0.7 | 0.0 | 0.8 |
| 2 | 1.4 | 4.4 | 0.9 | 0.5 | 0.0 | 1.5 |
| 3 | 0.3 | 3.9 | 1.1 | 0.8 | 0.0 | 2.3 |
| 4 | 1.4 | 4.1 | 1.7 | 1.3 | 0.0 | 1.5 |
| 5 | 0.3 | 4.1 | 4.3 | 0.7 | 2.9 | 3.0 |
| 6 | 4.3 | 7.3 | 1.8 | 2.4 | 3.0 | 6.7 |
| 6・1 | 6.6 | 8.1 | 0.5 | 2.1 | 1.1 | 6.8 |
| 2 | 4.3 | 9.2 | 0.8 | 2.4 | 0.0 | 8.4 |
| 3 | 6.6 | 9.5 | 0.0 | 2.2 | 0.0 | 6.6 |
| 4 | 7.0 | 13.0 | 2.3 | 3.2 | 2.8 | 9.4 |
| 5 | 6.9 | 12.6 | 2.7 | 3.8 | 6.9 | 12.1 |
| 6 | 7.4 | 19.2 | 3.7 | 5.6 | 10.0 | 21.8 |
| 7・1 | 9.4 | 22.3 | 5.6 | 5.9 | 10.8 | 31.5 |
| 2 | 12.3 | 23.6 | 4.6 | 7.6 | 13.4 | 35.9 |
| 3 | 18.6 | 26.3 | 4.2 | 12.0 | 24.3 | 37.8 |
| 4 | 17.0 | 36.2 | 3.5 | 14.9 | 28.4 | 37.3 |
| 5 | 21.7 | 36.8 | 5.2 | 16.1 | 30.3 | 35.3 |
| 6 | 44.6 | 61.0 | 25.3 | 29.6 | 41.5 | 40.3 |
| 8・1 | 22.9 | 51.4 | 6.0 | 41.0 | 36.4 | 45.6 |
| 2 | 16.0 | 54.5 | 0.0 | 43.4 | 22.7 | 35.8 |
| 3 | 21.7 | 55.0 | 0.0 | 39.2 | 29.3 | 46.4 |
| 4 | 32.9 | 63.2 | 32.0 | 40.6 | 44.3 | 57.8 |
| 5 | 43.6 | 78.1 | 96.0 | 37.5 | 49.3 | 65.0 |
| 6 | 33.4 | 94.4 | 54.0 | 80.0 | 44.3 | 72.3 |
| 9・1 | 23.1 | 97.0 | 16.7 | 79.0 | 37.3 | 57.8 |
| 2 | 27.9 | 110.5 | 51.3 | 121.6 | 47.1 | 59.5 |
| 3 | 31.4 | 104.9 | 48.0 | 114.0 | 50.0 | 77.5 |
| 4 | 40.9 | 124.7 | 118.7 | 100.1 | 40.1 | 90.0 |
| 5 | 46.6 | 136.1 | 189.3 | 93.0 | 39.3 | 79.6 |
| 6 | 44.3 | 150.0 | 139.0 | 106.9 | 62.1 | 81.0 |
| 10・1 | 55.7 | 172.9 | 82.0 | 140.2 | 40.4 | 84.3 |
| 2 | 66.0 | 173.7 | 101.3 | 110.8 | 41.9 | 77.8 |
| 3 | 77.1 | 159.3 | 44.8 | 88.4 | 52.1 | 73.8 |
| 4 | 118.6 | 168.7 | 101.0 | 68.1 | 43.6 | 89.0 |
| 5 | 143.4 | 144.9 | 163.5 | 90.7 | 51.3 | 74.5 |
| 6 | 167.0 | 180.3 | 143.5 | 137.8 | 62.1 | 78.6 |
| 11・1 | 91.9 | - | 27.3 | - | 42.2 | - |
| 2 | 69.4 | - | 67.7 | - | 41.1 | - |
| 3 | 53.8 | - | 49.8 | - | 35.9 | - |
| 4 | 27.4 | - | 27.3 | - | 18.5 | - |
| 5 | 3.6 | - | 2.3 | - | 4.3 | - |
| 6 | 6.0 | - | 1.7 | - | 4.0 | - |
| 5～10月計 | 1186.0 | 2424.2 | 1455.0 | 1644.1 | 969.0 | 1545.3 |

平成16年に京田辺市のフェロモントラップ設置場所を変更した。

タバコガ (フェロモントラップ)

| 設置場所 月・半旬 | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市 | |
|--------------|------|---------|-------|------|------|------|
| | H20 | 平年 (参考) | H20 | 平年 | H20 | 平年 |
| 5・1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 2 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 0.1 | 0.0 |
| 4 | 0.0 | 0.0 | 12.5 | 0.1 | 0.6 | 0.2 |
| 5 | 0.0 | 0.4 | 6.5 | 0.2 | 0.3 | 0.1 |
| 6 | 0.0 | 0.2 | 4.3 | 0.1 | 0.0 | 0.1 |
| 6・1 | 0.0 | 0.1 | 0.8 | 0.2 | 0.0 | 0.0 |
| 2 | 0.0 | 0.2 | 0.0 | 0.4 | 0.0 | 0.1 |
| 3 | 0.0 | 0.0 | 0.6 | 0.4 | 0.6 | 0.1 |
| 4 | 0.3 | 0.0 | 0.7 | 0.6 | 0.4 | 0.2 |
| 5 | 0.6 | 0.1 | 2.7 | 1.4 | 0.0 | 0.2 |
| 6 | 0.1 | 0.1 | 2.3 | 1.3 | 0.0 | 0.2 |
| 7・1 | 0.4 | 0.0 | 2.9 | 0.7 | 0.0 | 0.2 |
| 2 | 0.7 | 0.2 | 2.2 | 0.7 | 0.0 | 0.4 |
| 3 | 0.7 | 0.3 | 1.6 | 1.4 | 0.0 | 0.5 |
| 4 | 1.0 | 0.6 | 2.5 | 1.3 | 1.5 | 0.6 |
| 5 | 1.5 | 0.6 | 2.5 | 2.8 | 1.5 | 0.4 |
| 6 | 1.7 | 0.7 | 12.0 | 5.8 | 0.0 | 1.5 |
| 8・1 | 0.0 | 1.0 | 12.0 | 4.7 | 0.0 | 2.1 |
| 2 | 2.3 | 0.9 | 2.0 | 3.1 | 0.0 | 1.8 |
| 3 | 2.9 | 0.9 | 5.0 | 4.8 | 1.1 | 1.8 |
| 4 | 2.9 | 2.0 | 11.0 | 8.9 | 2.9 | 4.3 |
| 5 | 1.4 | 2.4 | 15.0 | 8.4 | 2.9 | 9.6 |
| 6 | 0.6 | 1.9 | 21.0 | 5.9 | 1.7 | 12.0 |
| 9・1 | 0.6 | 1.1 | 8.7 | 5.6 | 1.0 | 13.4 |
| 2 | 1.4 | 1.1 | 9.3 | 5.8 | 1.4 | 8.5 |
| 3 | 2.1 | 0.7 | 0.0 | 2.5 | 6.4 | 7.5 |
| 4 | 0.9 | 0.6 | 7.7 | 3.0 | 3.9 | 7.7 |
| 5 | 0.0 | 0.3 | 6.3 | 1.4 | 1.9 | 3.8 |
| 6 | 0.0 | 0.2 | 2.0 | 0.6 | 0.7 | 1.6 |
| 10・1 | 0.0 | 0.3 | 1.0 | 0.2 | 0.1 | 1.1 |
| 2 | 0.0 | 0.1 | 2.0 | 0.2 | 0.0 | 0.5 |
| 3 | 0.0 | 0.1 | 0.0 | 0.4 | 0.0 | 0.3 |
| 4 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.2 | 0.0 | 0.2 |
| 5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.1 |
| 6 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 0.0 | 0.0 |
| 11・1 | 0.0 | - | 0.7 | - | 0.0 | - |
| 2 | 0.0 | - | 0.3 | - | 0.0 | - |
| 3 | 0.0 | - | 0.0 | - | 0.0 | - |
| 4 | 0.0 | - | 0.0 | - | 0.0 | - |
| 5 | 0.0 | - | 0.0 | - | 0.0 | - |
| 6 | 0.0 | - | 0.0 | - | 0.0 | - |
| 5~10月計 | 22.0 | 17.0 | 157.0 | 73.2 | 29.0 | 80.9 |

平成16年に京田辺市のフェロモントラップ設置場所を変更した。

オオタバコガ (フェロモントラップ)

| 設置場所 月・半旬 | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市 | |
|--------------|------|------|-------|-------|------|------|
| | H20 | 平年 | H20 | 平年 | H20 | 平年 |
| 5・1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 5.3 | 0.0 | 0.1 |
| 2 | 0.4 | 0.0 | 1.3 | 3.3 | 0.0 | 0.3 |
| 3 | 0.6 | 1.1 | 1.7 | 3.7 | 0.0 | 0.4 |
| 4 | 0.0 | 2.6 | 4.2 | 3.5 | 0.0 | 0.0 |
| 5 | 0.0 | 3.7 | 8.0 | 0.9 | 0.5 | 0.3 |
| 6 | 0.0 | 3.7 | 3.8 | 0.5 | 0.5 | 1.2 |
| 6・1 | 0.0 | 0.3 | 10.8 | 0.4 | 0.0 | 0.4 |
| 2 | 0.0 | 0.2 | 2.3 | 0.9 | 0.0 | 0.5 |
| 3 | 1.1 | 0.5 | 0.0 | 1.1 | 0.0 | 0.5 |
| 4 | 1.9 | 0.5 | 1.0 | 1.6 | 0.0 | 0.4 |
| 5 | 2.5 | 0.0 | 1.0 | 2.1 | 0.0 | 0.2 |
| 6 | 0.5 | 0.2 | 0.0 | 2.6 | 0.0 | 0.0 |
| 7・1 | 0.0 | 0.1 | 3.0 | 2.4 | 0.0 | 0.2 |
| 2 | 0.0 | 0.3 | 3.6 | 4.0 | 0.0 | 0.0 |
| 3 | 0.0 | 0.3 | 3.4 | 3.3 | 0.0 | 0.0 |
| 4 | 0.0 | 0.3 | 2.3 | 6.1 | 0.0 | 0.0 |
| 5 | 0.0 | 0.2 | 1.1 | 2.9 | 0.0 | 0.0 |
| 6 | 0.0 | 0.3 | 6.7 | 4.2 | 0.0 | 0.0 |
| 8・1 | 0.0 | 0.5 | 5.0 | 8.9 | 0.0 | 0.1 |
| 2 | 0.0 | 0.4 | 2.0 | 8.3 | 0.0 | 0.0 |
| 3 | 0.0 | 0.6 | 4.7 | 10.5 | 0.0 | 0.0 |
| 4 | 0.0 | 0.5 | 7.3 | 12.1 | 0.0 | 0.0 |
| 5 | 0.7 | 0.6 | 11.0 | 8.2 | 0.0 | 0.1 |
| 6 | 0.3 | 0.8 | 11.0 | 5.8 | 0.0 | 0.8 |
| 9・1 | 0.0 | 0.7 | 10.0 | 5.7 | 0.0 | 1.4 |
| 2 | 0.0 | 0.5 | 5.0 | 12.5 | 0.0 | 0.7 |
| 3 | 0.7 | 0.3 | 9.0 | 16.3 | 0.0 | 0.7 |
| 4 | 0.7 | 1.5 | 81.7 | 8.8 | 0.4 | 1.6 |
| 5 | 0.6 | 1.4 | 18.3 | 12.7 | 0.9 | 1.4 |
| 6 | 0.0 | 1.7 | 37.0 | 10.1 | 1.4 | 0.7 |
| 10・1 | 0.0 | 2.5 | 22.0 | 7.5 | 0.3 | 0.6 |
| 2 | 0.3 | 2.2 | 3.3 | 7.2 | 0.0 | 0.8 |
| 3 | 0.7 | 0.9 | 7.8 | 8.4 | 0.0 | 0.3 |
| 4 | 1.4 | 1.1 | 28.0 | 6.5 | 0.7 | 0.7 |
| 5 | 2.3 | 2.7 | 59.3 | 4.4 | 0.3 | 0.7 |
| 6 | 2.3 | 3.4 | 54.4 | 3.0 | 0.0 | 1.2 |
| 11・1 | 0.4 | - | 21.4 | - | 0.2 | - |
| 2 | 1.9 | - | 12.0 | - | 1.1 | - |
| 3 | 0.8 | - | 4.5 | - | 0.7 | - |
| 4 | 0.0 | - | 1.5 | - | 0.0 | - |
| 5 | 0.0 | - | 0.0 | - | 0.0 | - |
| 6 | 0.0 | - | 0.0 | - | 0.0 | - |
| 5~10月計 | 17.0 | 36.4 | 430.6 | 205.7 | 5.0 | 16.1 |

平成16年に京田辺市のフェロモントラップ設置場所を変更した。

ハイマダラノメイガ (フェロモントラップ)

| 設置場所 月・半旬 | 亀岡市 | | |
|--------------|-------|------|------|
| | H20 | H19 | H18 |
| 4・1 | 0.0 | - | - |
| 2 | 0.0 | - | - |
| 3 | 0.0 | - | - |
| 4 | 0.0 | - | - |
| 5 | 0.0 | - | - |
| 6 | 0.0 | - | - |
| 5・1 | 0.0 | - | - |
| 2 | 0.0 | - | - |
| 3 | 0.0 | - | - |
| 4 | 0.0 | 0.0 | - |
| 5 | 0.0 | 0.0 | - |
| 6 | 0.0 | 0.0 | - |
| 6・1 | 0.0 | 0.0 | - |
| 2 | 0.0 | 0.0 | - |
| 3 | 0.0 | 0.0 | - |
| 4 | 0.0 | 0.0 | - |
| 5 | 0.0 | 0.0 | - |
| 6 | 0.0 | 0.0 | - |
| 7・1 | 0.0 | 0.0 | - |
| 2 | 0.0 | 0.0 | 4.0 |
| 3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 4 | 0.0 | 0.4 | 0.0 |
| 5 | 0.0 | 1.1 | 0.0 |
| 6 | 0.0 | 0.5 | 0.0 |
| 8・1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 2 | 0.0 | 0.6 | 0.0 |
| 3 | 0.0 | 3.6 | 1.0 |
| 4 | 0.0 | 12.8 | 3.0 |
| 5 | 0.0 | 0.7 | 1.0 |
| 6 | 0.0 | 2.3 | 1.0 |
| 9・1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 2 | 0.0 | 11.2 | 0.0 |
| 3 | 97.0 | 23.8 | 24.8 |
| 4 | 30.3 | 13.0 | 3.2 |
| 5 | 45.7 | 7.0 | 1.0 |
| 6 | 8.0 | 2.0 | 0.0 |
| 10・1 | 3.0 | 6.0 | 0.0 |
| 2 | 0.3 | 3.4 | 0.0 |
| 3 | 1.8 | 1.3 | 0.0 |
| 4 | 57.0 | 0.3 | 11.4 |
| 5 | 7.8 | 0.0 | 6.1 |
| 6 | 4.9 | 0.0 | 6.5 |
| 11・1 | 7.1 | - | - |
| 2 | 2.7 | - | - |
| 3 | 4.4 | - | - |
| 4 | 2.3 | - | - |
| 5 | 2.0 | - | - |
| 6 | 0.0 | - | - |
| 計 | 274.0 | 90.0 | 63.0 |

チャノホソガ (フェロモントラップ)

| 設置場所 月・半旬 | 宇治市 | | 綾部市 | | 京丹後市 | |
|--------------|---------|---------|--------|---------|------|-----|
| | H20 | 平年 | H20 | 平年 | H20 | H19 |
| 4・1 | 430 | 57.3 | 504.1 | 275.7 | 0.0 | - |
| 2 | 1592 | 277.3 | 223.8 | 337.3 | 0.0 | - |
| 3 | 970 | 266.0 | 319.6 | 498.8 | 0.0 | - |
| 4 | 418 | 198.3 | 702.9 | 453.0 | 0.0 | 0.0 |
| 5 | 120 | 103.2 | 227.2 | 425.4 | 0.0 | 0.0 |
| 6 | 57 | 42.8 | 68.5 | 273.8 | 0.0 | 0.0 |
| 5・1 | 28 | 40.0 | 41.9 | 104.9 | 0.0 | 0.0 |
| 2 | 11 | 22.1 | 0.0 | 32.2 | 0.0 | 0.0 |
| 3 | 4 | 8.2 | 0.0 | 5.3 | 0.0 | 0.0 |
| 4 | 4 | 8.8 | 0.0 | 7.3 | 0.0 | 1.5 |
| 5 | 40 | 74.0 | 0.0 | 223.6 | 0.0 | 1.5 |
| 6 | 1409 | 446.9 | 34.0 | 455.0 | 0.0 | 0.0 |
| 6・1 | 3029 | 1063.2 | 247.1 | 831.7 | 0.0 | 0.0 |
| 2 | 1989 | 681.4 | 532.9 | 969.4 | 0.0 | 0.0 |
| 3 | 1843 | 427.7 | 1307.5 | 1094.1 | 0.0 | 0.0 |
| 4 | 977 | 172.1 | 1145.5 | 912.7 | 0.0 | 0.8 |
| 5 | 106 | 95.8 | 867.9 | 1069.5 | 0.6 | 0.2 |
| 6 | 123 | 71.5 | 512.1 | 483.4 | 0.3 | 0.0 |
| 7・1 | 301 | 291.3 | 272.1 | 507.5 | 0.0 | 0.0 |
| 2 | 1885 | 882.9 | 473.9 | 649.9 | 0.0 | 0.0 |
| 3 | 2063 | 793.7 | 608.3 | 1124.5 | 0.0 | 0.0 |
| 4 | 1827 | 398.3 | 123.7 | 673.9 | 0.0 | 0.0 |
| 5 | 1173 | 286.6 | 131.3 | 985.7 | 0.0 | 0.0 |
| 6 | 223 | 141.4 | 223.4 | 1007.2 | 0.0 | 0.0 |
| 8・1 | 36 | 377.3 | 124.3 | 646.7 | 0.0 | 0.0 |
| 2 | 92 | 782.1 | 48.3 | 413.1 | 0.0 | 0.0 |
| 3 | 515 | 789.8 | 74.8 | 322.6 | 0.0 | 0.0 |
| 4 | 794 | 217.0 | 80.6 | 378.0 | 0.0 | 0.0 |
| 5 | 316 | 144.5 | 79.3 | 323.5 | 0.0 | 0.0 |
| 6 | 123 | 267.6 | 45.0 | 243.7 | 0.0 | 0.0 |
| 9・1 | 29 | 772.0 | 37.5 | 181.4 | 0.0 | 0.0 |
| 2 | 41 | 553.8 | 33.5 | 157.9 | 0.0 | 0.0 |
| 3 | 134 | 241.5 | 27.5 | 235.1 | 0.0 | 0.0 |
| 4 | 149 | 161.1 | 55.5 | 567.0 | 0.0 | 0.0 |
| 5 | 56 | 100.6 | 67.4 | 283.1 | 0.0 | 0.0 |
| 6 | 32 | 158.4 | 70.6 | 254.0 | 2.1 | 0.0 |
| 10・1 | 40 | 57.2 | 25.0 | 173.9 | 0.9 | 0.0 |
| 2 | 21 | 42.6 | 42.5 | 124.9 | 0.0 | 0.0 |
| 3 | 9 | 44.0 | 45.8 | 88.0 | 0.0 | 0.0 |
| 4 | 5 | 33.7 | 41.7 | 80.5 | 0.0 | 0.0 |
| 5 | 9 | 48.2 | 19.4 | 72.0 | 0.0 | 0.0 |
| 6 | 8 | 38.8 | 13.8 | 48.0 | 0.0 | 0.0 |
| 11・1 | 0 | - | - | - | 0.0 | - |
| 2 | 13 | - | - | - | 0.0 | - |
| 3 | 6 | - | - | - | 0.0 | - |
| 4 | 9 | - | - | - | 0.0 | - |
| 5 | 2 | - | - | - | 0.0 | - |
| 6 | 6 | - | - | - | 0.0 | - |
| 4~10月計 | 23031.0 | 11680.9 | 9500.2 | 17995.1 | 3.9 | 4.0 |

チャノコカクモンハマキ (フェロモントラップ)

| 設置場所 月・半旬 | 宇治市 | | 綾部市 | | 京丹後市 | |
|--------------|--------|--------|--------|--------|------|------|
| | H20 | 平年 | H20 | 平年 | H20 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 5.1 | 0.6 | 0.2 | 0.0 | - |
| 2 | 0 | 16.0 | 0.8 | 3.0 | 0.0 | - |
| 3 | 3 | 114.8 | 1.6 | 32.7 | 0.0 | - |
| 4 | 26 | 133.3 | 5.0 | 58.2 | 0.2 | 0.0 |
| 5 | 81 | 223.5 | 43.7 | 111.3 | 0.4 | 0.0 |
| 6 | 274 | 193.4 | 248.6 | 163.8 | 0.4 | 0.0 |
| 5・1 | 450 | 360.1 | 378.8 | 279.3 | 1.2 | 0.0 |
| 2 | 479 | 458.8 | 543.3 | 257.5 | 0.9 | 0.1 |
| 3 | 519 | 238.8 | 480.2 | 208.4 | 0.0 | 0.7 |
| 4 | 242 | 128.8 | 387.6 | 211.5 | 0.6 | 0.6 |
| 5 | 139 | 40.7 | 80.6 | 69.0 | 0.4 | 0.5 |
| 6 | 31 | 15.5 | 51.8 | 14.1 | 0.0 | 0.0 |
| 6・1 | 4 | 22.8 | 3.5 | 9.4 | 0.0 | 0.0 |
| 2 | 4 | 52.8 | 0.0 | 31.2 | 0.0 | 0.0 |
| 3 | 65 | 60.6 | 7.5 | 155.8 | 0.0 | 0.0 |
| 4 | 335 | 128.5 | 119.2 | 326.3 | 0.0 | 0.8 |
| 5 | 476 | 126.0 | 241.1 | 361.6 | 1.9 | 0.7 |
| 6 | 426 | 139.8 | 382.1 | 251.9 | 1.8 | 0.4 |
| 7・1 | 202 | 92.0 | 224.3 | 213.0 | 1.3 | 0.0 |
| 2 | 73 | 45.9 | 107.4 | 99.7 | 0.7 | 0.0 |
| 3 | 16 | 15.8 | 29.4 | 40.3 | 4.3 | 0.0 |
| 4 | 26 | 23.5 | 580.6 | 44.4 | 1.7 | 0.0 |
| 5 | 62 | 29.1 | 297.6 | 74.1 | 0.0 | 0.0 |
| 6 | 63 | 45.9 | 26.0 | 221.0 | 0.0 | 1.4 |
| 8・1 | 82 | 27.8 | 30.7 | 192.3 | 0.0 | 1.4 |
| 2 | 77 | 24.0 | 21.7 | 105.9 | 1.7 | 3.6 |
| 3 | 57 | 28.2 | 37.5 | 46.8 | 3.3 | 12.1 |
| 4 | 17 | 18.8 | 42.3 | 22.4 | 5.0 | 2.4 |
| 5 | 3 | 24.7 | 43.6 | 22.0 | 1.6 | 0.0 |
| 6 | 8 | 62.4 | 25.3 | 50.5 | 0.9 | 0.3 |
| 9・1 | 27 | 79.2 | 21.1 | 124.2 | 0.7 | 1.4 |
| 2 | 109 | 90.1 | 68.4 | 205.0 | 0.7 | 0.9 |
| 3 | 447 | 82.4 | 139.4 | 273.4 | 3.0 | 1.9 |
| 4 | 449 | 107.6 | 72.5 | 213.6 | 3.0 | 3.6 |
| 5 | 277 | 159.4 | 76.7 | 154.4 | 2.1 | 12.1 |
| 6 | 237 | 213.3 | 90.6 | 173.8 | 3.6 | 6.1 |
| 10・1 | 358 | 128.8 | 50.8 | 106.3 | 1.4 | 3.1 |
| 2 | 208 | 97.2 | 74.2 | 79.7 | 0.6 | 7.1 |
| 3 | 33 | 68.8 | 70.0 | 49.4 | 2.9 | 4.3 |
| 4 | 14 | 88.2 | 30.0 | 31.0 | 4.0 | 3.0 |
| 5 | 21 | 42.6 | 16.3 | 32.0 | 2.6 | 2.1 |
| 6 | 13 | 109.9 | 10.6 | 129.5 | 0.2 | - |
| 11・1 | 20 | - | - | - | 0.8 | - |
| 2 | 17 | - | - | - | 0.6 | - |
| 3 | 9 | - | - | - | 0.4 | - |
| 4 | 8 | - | - | - | 0.0 | - |
| 5 | 4 | - | - | - | 0.0 | - |
| 6 | 0 | - | - | - | 0.0 | - |
| 4~10月計 | 6433.0 | 4164.9 | 5163.0 | 5250.0 | 53.1 | 70.6 |

(3) 黄色水盤の調査結果

アブラムシ類誘殺数 (黄色水盤)

半旬別推定値

調査場所：亀岡市(京都府農業総合研究所)

| 月・半旬 | H20 | 例年 | H19 | H18 | H17 | H16 | H15 | H14 | H13 | H12 | H11 | H10 |
|------|--------|-------|-------|--------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|
| 4・1 | — | 2.8 | 5.0 | 0.0 | 0.0 | 9.0 | 0.0 | 11.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 2 | — | 3.7 | 5.0 | 0.0 | 3.0 | 18.0 | 1.0 | 3.0 | 2.0 | 0.0 | 1.4 | 0.0 |
| 3 | 8.0 | 8.6 | 8.0 | 1.0 | 7.0 | 47.0 | 1.0 | 8.0 | 2.0 | 0.0 | 3.6 | 0.0 |
| 4 | 17.0 | 16.5 | 6.0 | 2.0 | 36.0 | 81.0 | 1.0 | 16.0 | 2.0 | 0.0 | 4.2 | 15.0 |
| 5 | 34.0 | 10.9 | 15.0 | 2.0 | 12.0 | 36.0 | 2.0 | 20.0 | 4.0 | 1.0 | 5.8 | 9.2 |
| 6 | 132.0 | 12.6 | 17.0 | 10.0 | 29.0 | 24.0 | 2.0 | 14.0 | 10.0 | 1.0 | 6.8 | 5.8 |
| 5・1 | 207.0 | 16.0 | 13.0 | 10.0 | 58.0 | 24.0 | 12.0 | 5.0 | 2.0 | 6.0 | 14.0 | 25.0 |
| 2 | 217.0 | 18.3 | 34.0 | 14.0 | 52.0 | 11.0 | 7.0 | 5.0 | 19.0 | 10.0 | 13.0 | 13.9 |
| 3 | 100.0 | 20.8 | 35.0 | 21.0 | 54.0 | 12.0 | 3.0 | 8.0 | 18.0 | 27.3 | 9.3 | 11.8 |
| 4 | 159.0 | 21.9 | 9.0 | 18.0 | 61.0 | 23.0 | 12.0 | 4.0 | 49.0 | 12.7 | 8.0 | 22.3 |
| 5 | 284.0 | 34.8 | 17.0 | 25.0 | 127.0 | 36.0 | 22.0 | 3.0 | 52.0 | 31.5 | 0.0 | 29.7 |
| 6 | 193.0 | 49.1 | 27.0 | 20.0 | 134.0 | 29.0 | 26.0 | 10.0 | 88.0 | 13.3 | 94.3 | 60.3 |
| 6・1 | 83.0 | 74.0 | 22.0 | 35.0 | 179.0 | 37.0 | 40.0 | 78.0 | 97.0 | 67.2 | 110.7 | 11.4 |
| 2 | 96.0 | 57.6 | 20.0 | 87.0 | 145.0 | 27.0 | 38.0 | 22.0 | 44.0 | 54.2 | 81.4 | 22.6 |
| 3 | 85.0 | 55.0 | 28.0 | 85.0 | 186.0 | 19.0 | 18.0 | 30.4 | 57.0 | 33.8 | 37.7 | 19.7 |
| 4 | 104.0 | 39.9 | 26.0 | 62.0 | 149.0 | 23.0 | 14.0 | 26.6 | 45.0 | 8.0 | 5.8 | 10.8 |
| 5 | 74.0 | 28.1 | 18.0 | 72.0 | 59.0 | 19.0 | 11.0 | 36.3 | 12.0 | 5.0 | 20.3 | 20.5 |
| 6 | 39.0 | 23.1 | 25.0 | 59.0 | 41.0 | 10.0 | 13.0 | 47.6 | 3.0 | 0.0 | 8.9 | 2.9 |
| 7・1 | 15.0 | 14.7 | 10.0 | 30.0 | 10.0 | 4.0 | 13.0 | 39.0 | 5.0 | 6.0 | 15.4 | 2.9 |
| 2 | 35.0 | 12.5 | 11.0 | 12.0 | 7.0 | 6.0 | 5.0 | 38.3 | 10.0 | 10.0 | 12.9 | 3.6 |
| 3 | 30.0 | 14.4 | 9.0 | 2.0 | 7.0 | 19.0 | 11.0 | 32.0 | 8.0 | 15.0 | 26.4 | 2.6 |
| 4 | 18.0 | 6.7 | 10.0 | 1.0 | 12.0 | 10.0 | 6.0 | 12.5 | 2.0 | 3.0 | 4.2 | 3.0 |
| 5 | 7.0 | 8.8 | 12.0 | 0.0 | 12.0 | 12.0 | 7.0 | 11.1 | 5.0 | 0.0 | 20.1 | 17.5 |
| 6 | 5.0 | 9.4 | 13.0 | — | 14.0 | 11.0 | 11.0 | 14.0 | 4.0 | 0.0 | 7.9 | 10.8 |
| 8・1 | 10.0 | 15.8 | 8.0 | 35.0 | 48.0 | 14.0 | 22.0 | 12.0 | 0.0 | 1.5 | 2.1 | 6.4 |
| 2 | 23.0 | 11.4 | 16.0 | 18.0 | 22.0 | 9.0 | 5.0 | 12.5 | 15.0 | 2.5 | 2.9 | 4.7 |
| 3 | 33.0 | 25.7 | 29.0 | 38.0 | 28.0 | 28.0 | 9.0 | 9.4 | 86.0 | 2.0 | 1.9 | 3.2 |
| 4 | 22.0 | 18.6 | 24.0 | 42.0 | 21.0 | 9.0 | 9.0 | 3.5 | 36.0 | 19.0 | 3.6 | 14.0 |
| 5 | 20.0 | 34.6 | 25.0 | 37.0 | 26.0 | 31.0 | 32.0 | 104.0 | 44.0 | 10.0 | 2.5 | 21.5 |
| 6 | 21.0 | 28.4 | 16.0 | 21.0 | 70.0 | 26.0 | 21.0 | 84.6 | 12.0 | 0.0 | 4.7 | 11.5 |
| 9・1 | 70.0 | 22.2 | 23.0 | 56.0 | 20.0 | 13.0 | 15.0 | 61.4 | 8.0 | 0.0 | 3.3 | 13.5 |
| 2 | 170.0 | 21.6 | 19.0 | 48.0 | 11.0 | 5.0 | 14.0 | 57.9 | 32.0 | 2.0 | 5.5 | 25.0 |
| 3 | 68.0 | 17.2 | 10.0 | 24.0 | 5.0 | 8.0 | 6.0 | 67.1 | 20.0 | 12.2 | 2.4 | 97.9 |
| 4 | 41.0 | 14.9 | 19.0 | 22.0 | 3.0 | 5.0 | 4.0 | 55.6 | 13.0 | 10.8 | 2.1 | 157.1 |
| 5 | 31.0 | 10.9 | 7.0 | 16.0 | 12.0 | 5.0 | 4.0 | 48.0 | 5.0 | 0.0 | 1.2 | 31.3 |
| 6 | 10.0 | 7.6 | 11.0 | 17.0 | 14.0 | 1.0 | 2.0 | 20.5 | 2.0 | 0.0 | 0.8 | 113.7 |
| 10・1 | 8.0 | 7.8 | 14.0 | 23.0 | 16.0 | 1.0 | 0.0 | 16.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 2.3 |
| 2 | 13.0 | 3.8 | 5.0 | 6.0 | 9.0 | 2.0 | — | 8.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 2.8 |
| 3 | 5.0 | 4.6 | 6.0 | 9.0 | 6.0 | 1.0 | — | 7.9 | 0.0 | 6.0 | 1.0 | 1.0 |
| 4 | 9.0 | 5.9 | 8.0 | 10.0 | 15.0 | 2.0 | — | 7.9 | 3.0 | 1.0 | 0.0 | 0.0 |
| 5 | 8.0 | 4.5 | 5.0 | 6.0 | 13.0 | 1.0 | — | 6.7 | 0.0 | 3.0 | 1.0 | 0.7 |
| 6 | 15.0 | 4.8 | 13.0 | 11.0 | 12.0 | 0.0 | — | 2.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.3 |
| 11・1 | 34.0 | | | | | | | | | | | |
| 2 | 30.0 | | | | | | | | | | | |
| 3 | 22.0 | | | | | | | | | | | |
| 4 | 12.0 | | | | | | | | | | | |
| 5 | 34.0 | | | | | | | | | | | |
| 6 | 31.0 | | | | | | | | | | | |
| 計 | 2519.0 | 820.5 | 653.0 | 1007.0 | 1745.0 | 708.0 | 419.0 | 1081.2 | 816.0 | 375.0 | 547.0 | 828.0 |

注：平成11年黄色水盤場所変更（南西約150m移動）

：例年値は平成11年から9か年の平均値

：計は4月第1半旬～10月第6半旬までの合計値

2 病害虫発生予察情報の内容

(1) 水稻

| 病害虫名 | 発表月日 (発表号数) | 予報内容 (前年比) | 根 拠 | 備 考 |
|---------------------------------|----------------|---|--|-----|
| 葉いもち | 5月22日 (4号) | 発生量 並 (並) 初発時期 6月5半旬 (並) | <ul style="list-style-type: none"> ・5月中旬現在、苗での発生を認めていない。 ・前年の穂いもちの発生は平年並(±)。 ・長期持続型箱施用剤の普及率が高まっている(-)。 ・6月気象予報：気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| | 6月26日 (5号) | 発生量 並 (多) | <ul style="list-style-type: none"> ・6月中旬現在の発生量は山城、南丹、丹後で平年並、中丹で平年比やや多い(+) ・補植用苗での発生を認めていない。 ・好適感染条件が6月下旬に出現しているが、頻度は低い。 ・長期持続型箱施用剤の普及率が高まっている(-)。 ・7月気象予報：気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| 穂いもち (早期・早穂栽培) (中晩生種) | 7月25日 (6号) | 発生量 やや少 (並) | <ul style="list-style-type: none"> ・7月中旬現在、葉いもちの発生量は平年並。 ・好適感染条件が7月上旬に一部地域で出現しているが、頻度は低い(-)。 ・8月気象予報：気温(-) 降水(±) 日照(±) | |
| | 8月21日 (7号) | 発生量 少 (少) | <ul style="list-style-type: none"> ・8月中旬現在、葉いもちの発生量は平年比やや少(-)。 ・9月気象予報：気温(-) 降水(±) 日照(±) | |
| 紋 枯 病 (中晩生種) | 6月26日 (5号) | 発生量 やや少 (やや多) | <ul style="list-style-type: none"> ・6月中旬現在、発生を認めていない(±)。 ・前年の発生量は平年比少(-)。 ・7月気象予報：気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| | 7月25日 (6号) | 発生量 やや少 (やや多) | <ul style="list-style-type: none"> ・7月中旬現在、発生量は平年比少(-)。 ・8月気象予報：気温(+) 降水(±) 日照(±) | |
| | 8月21日 (7号) | 発生量 やや少 (やや多) | <ul style="list-style-type: none"> ・8月中旬現在、発生量は平年比やや少(-)。 ・9月気象予報：気温(+) 降水(±) 日照(±) | |
| ヒメトビウンカと縞葉枯病 | 4月23日 (3号) | ヒメトビウンカ 発生量 やや少 縞葉枯病 発生量 並 | <ul style="list-style-type: none"> ・4月中旬現在、ヒメトビウンカの発生量は平年比やや少(-)。 ・去年は、縞葉枯病の発生は認めていない。 | |
| | 5月22日 (4号) | ヒメトビウンカ 発生量 やや少 (やや少) 縞葉枯病 発生量 並 (並) 成虫最盛期 6月3半旬 (並) | <ul style="list-style-type: none"> ・未耕起田等でのヒメトビウンカの越冬量は平年比やや少(-)。 ・去年は、縞葉枯病の発生は認めていない。 | |
| セジロウンカ | 6月26日 (5号) | 発生量 並 (並) | <ul style="list-style-type: none"> ・6月第3半旬現在、予察灯での誘殺を認めていない。 ・6月中旬現在、本田での発生を認めていない。 | |
| | 7月25日 (6号) | 発生量 やや少 (やや少) | <ul style="list-style-type: none"> ・7月中旬現在、発生量は平年比やや少(-)。 | |
| トビイロ ウンカ | 7月25日 (6号) | 発生量 並 (並) | <ul style="list-style-type: none"> ・7月第3半旬現在、予察灯への誘殺を認めていない。 ・7月中旬の巡回調査で、発生を認めていない(±)。 | |
| | 8月21日 (7号) | 発生量 並 (並) | <ul style="list-style-type: none"> ・8月第2半旬現在、予察灯での誘殺を認めていない。 ・8月中旬現在、ほ場での発生を認めていない(±)。 | |
| ツマガロ ヨコバイ | 5月22日 (4号) | 発生量 少 (少) | <ul style="list-style-type: none"> ・未耕起田等での越冬量は平年少(-)。 | |
| | 6月26日 (5号) | 発生量 やや少 (やや少) | <ul style="list-style-type: none"> ・6月中旬現在の発生量は平年比やや少(-)。 | |

| 病虫害名 | 発表月日 (発表号数) | 予報内容 (前年比) | 根 拠 | 備考 |
|-----------------------------|--|----------------------------------|---|---------------|
| ツマグロ ヨコバイ | 7月25日 (6号) | 発生量 やや少 (やや少) | ・7月中旬現在、発生量は平年比やや少(-)。 | |
| ニカ メイチュウ | 5月24日 (4号) | 発生量 並(並) 発蛾最盛期 6月4半旬(並) | ・前年秋期の発生は平年並で、越冬量は平年並。 | |
| | 7月25日 (6号) | 発生量 並(並) 発蛾最盛期 8月4半旬 | ・7月中旬現在、発生量は平年並。 | |
| コブノメイガ (晩生水稲) | 7月25日 (6号) | 発生量 並 (少) | ・7月中旬現在、発生を認めていない(±)。 | |
| | 8月21日 (7号) | 発生量 やや少 (少) | ・8月中旬現在の発生量は、山城で平年比やや少(-)。 | |
| イネミズ ゾウムシ | 4月23日 (3号) | 発生量 並～やや多 (やや多) | ・前年の新成虫の予察灯への飛来数は平年並～比やや多(+) | |
| | 5月22日 (4号) | 発生量 やや多 (やや多) | ・前年新成虫の予察灯への誘殺数は平年並～やや多(+) ・5月第2半旬現在、越冬世代成虫の予察灯への誘殺数は平年並。 ・5月中旬現在、本田での発生量は平年比やや多(+) | |
| 斑点米 カメムシ類 (中晩生水稲) | 6月26日 (5号) | 発生量 並 (並) | ・6月中旬現在、本田での発生量は平年並～やや多(+) ・6月中旬現在、畦畔での発生量は平年比やや少(-)～平年並。 ・7月気象予報：気温(±) | |
| | 7月25日 (6号) | 発生量 やや多 (やや多) 防除時期 穂揃期、傾穂期 | ・7月中旬現在、本田での発生量は平年比やや多(+) ・7月中旬現在、畦畔雑草での発生量は平年比やや多(+) ・7月第3半旬現在、予察灯へのアカヒゲホソミドリカスミカメの誘殺数は、亀岡で平年比多(+)、京丹後でやや少(-)、アカスジカスミカメの誘殺数は平年並。 | 注意報 (7/25) |
| | 8月21日 (7号) | 発生量 並～やや多 | ・8月中旬現在、本田での発生量は平年比やや多(+) ・8月中旬現在、畦畔雑草での発生量は平年並。 | |
| その他 (注意事項) | 2号 [3月27日] : 苗立枯病、もみ枯細菌病(苗腐敗症)、苗いもち 3号 [4月23日] : 苗立枯病、もみ枯細菌病(苗腐敗症)、苗いもち 5号 [6月26日] : トビイロウンカ、コブノメイガ、白葉枯病、イネツトムシ、フタオビコヤガ、イネクロカメムシ 6号 [7月25日] : 白葉枯病、フタオビコヤガ、イネクロカメムシ | | | |

(2) 麦類

| 病虫害名 | 発表月日 (発表号数) | 予報内容 (前年比) | 根 拠 | 備考 |
|---------------|--|---------------|-----|----|
| その他 (注意事項) | 2号 [3月27日] : 赤かび病 3号 [4月23日] : 赤かび病 | | | |

(3) 黒大豆

| 病虫害名 | 発表月日 (発表号数) | 予報内容 (前年比) | 根 拠 | 備考 |
|------------------|----------------|----------------|--|----|
| アブラムシ類 とウイルス病 | 6月26日 (5号) | 発生量 やや多 (多) | ・6月4半旬現在、アブラムシ類の黄色水盤での誘殺数は例年比やや多(+) ・7月気象予報：気温(±) 降水(±) | |

| 病虫害名 | 発表月日 (発表号数) | 予報内容 (前年比) | 根 拠 | 備考 |
|-------------|---------------------------|------------------|---|----|
| ハスモン ヨトウ | 7月25日 (6号) | 発生量 やや少 (やや多) | 7月第3半旬現在、フェロモントラップでの誘殺数は 年比やや少(-)。 | |
| | 8月21日 (7号) | 発生量 やや少 (やや少) | ・8月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 ・8月第2半旬現在、フェロモントラップでの誘殺数は 年比やや少(-)。 | |
| | 9月25日 (8号) | 発生量 やや少 | ・9月中旬現在、発生量は年比やや少(-)。 ・9月3半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は 年比やや少(-)。 ・10月気象予報：気温(+) 降水(±) | |
| 吸実性カメムシ類 | 7月25日 (6号) | 発生量 やや多 (多) | ・7月第3半旬現在、予察灯への誘殺数は年比やや多 (+)。 | |
| | 8月21日 (7号) | 発生量 やや多 (多) | ・8月中旬現在、発生量は年比やや多(+) ・8月第2半旬現在、予察灯での誘殺数は年比やや多 (+)。 | |
| | 9月25日 (8号) | 発生量 やや多 | ・9月中旬現在、発生量は年比並。 ・9月3半旬現在、予察灯での誘殺数は年比並。 ・普及センター、協力員から情報によると、紫ずきん等 で発生の多いほ場がある(+) ・10月気象予報：気温(+) 降水(±) | |
| サヤムシガ類 | 7月25日 (6号) | 発生量 並 (やや少) | ・7月中旬現在、発生量は年比並。 | |
| ハダニ類 | 7月25日 (6号) | 発生量 並 (多) | ・7月中旬現在、発生量は年比並 ・8月気象予報：気温(+) 降水(±) 日照(±) | |
| | 8月21日 (7号) | 発生量 やや少 (少) | ・8月中旬現在、発生を認めていない(年比少)(-)。 ・9月気象予報：気温(+) 降水(±) | |
| | 9月25日 (8号) | 発生量 並 | ・9月中旬現在、発生量は年比やや少(-)～年比並。 ・10月気象予報：気温(+) 降水(±) | |
| その他(註轉類) | 7号[8月21日]：子実害虫類(サヤムシガ類など) | | | |

(4) 小豆

| 病虫害名 | 発表月日 (発表号数) | 予報内容 (前年比) | 根 拠 | 備考 |
|------------------|----------------|------------------|--|----|
| アブラムシ類 とウイルス病 | 6月26日 (5号) | 発生量 やや多 (多) | ・6月4半旬現在、アブラムシ類の黄色水盤での誘殺数は 例年比やや多(+) ・7月気象予報：気温(±) 降水(±) | |
| ハスモン ヨトウ | 7月25日 (6号) | 発生量 やや少 (やや多) | 7月第3半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は 年比やや少(-)。 | |
| | 8月21日 (7号) | 発生量 やや少 (やや少) | ・8月中旬現在、発生を認めていない(年比やや少) (-)。 ・8月第2半旬現在、フェロモントラップでの誘殺数は 年比やや少(-)。 | |
| | 9月25日 (8号) | 発生量 やや少 | ・9月中旬現在、発生量は年比やや少(-)。 ・9月3半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は 年比やや少(-)。 ・10月気象予報：気温(+) 降水(±) | |
| ハダニ類 | 7月25日 (6号) | 発生量 並 (多) | ・7月中旬現在、発生量は年比並 ・8月気象予報：気温(+) 降水(±) 日照(±) | |

| 病虫害名 | 発表月日 (発表号数) | 予報内容 (前年比) | 根 拠 | 備考 |
|---------------|---|----------------|---|----|
| ハダニ類 | 8月21日 (7号) | 発生量 やや少 (少) | ・8月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 ・9月気象予報: 気温(+) 降水(±) | |
| | 9月25日 (8号) | 発生量 並 | ・9月中旬現在、発生量は平年比やや少(-)~平年並。 ・10月気象予報: 気温(+) 降水(±) | |
| その他 (注意事項) | 6号[7月25日]: アズキノメイガ、マメノメイガ、サヤムシガ類 7号[8月21日]: 子実害虫類(アズキノメイガ、マメノメイガ、サヤムシガ類など) | | | |

(5) 果樹

| 病虫害名 | 発表月日 (発表号数) | 予報内容 (前年比) | 根 拠 | 備考 |
|---------------|----------------|------------------|---|----|
| 黒斑病 (ナ) | 3月27日 (2号) | 発生量 並 (やや多) | ・越冬罹病枝率は平年並(±)。 ・4月気象予報: 気温(+) 降水(±) 日照(±) | |
| | 4月23日 (3号) | 発生量 並 (並) | ・越冬罹病枝率は平年並(-)。 ・5月気象予報: 気温(+) 降水(±) | |
| | 5月22日 (4号) | 発生量 並 (やや多) | ・5月中旬現在、発生量は平年比多(+) ・越冬病原菌量は平年並(±)。 ・6月気象予報: 気温(±) 降水(±) | |
| | 6月26日 (5号) | 発生量 やや多 (多) | ・6月中旬現在、発生量は平年比やや多(+) ・7月気象予報: 気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| | 7月25日 (6号) | 発生量 並 (並) | ・7月中旬現在、発生量は平年並。 ・8月気象予報: 気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| | 8月21日 (7号) | 発生量 並 (やや多) | ・8月中旬現在、発生量は平年並。 ・9月気象予報: 気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| 黒星病 (ナ) | 4月23日 (3号) | 発生量 やや多 (やや少) | ・前年秋期の巡回調査では平年比多(+) ・5月気象予報: 気温(±) 降水(±) | |
| | 5月22日 (4号) | 発生量 やや多 (並) | ・5月中旬現在、発生量は平年比多(+) ・6月気象予報: 気温(-) 降水(±) | |
| | 6月26日 (5号) | 発生量 やや多 (やや少) | ・6月中旬現在、発生量は平年比やや多(+) ・7月気象予報: 気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| | 8月21日 (7号) | 発生量 やや多 (やや少) | ・8月中旬現在、発生量は平年比多(+) ・9月気象予報: 気温(-) 降水(±) 日照(±) | |
| 炭そ病 (カキ) | 4月23日 (3号) | 発生量 並 | ・前年秋期は発生を認めなかった(平年並)。 ・5月気象予報: 気温(±) 降水(±) | |
| | 7月25日 (6号) | 発生量 並 (並) | ・7月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 ・8月気象予報: 気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| | 8月21日 (7号) | 発生量 並 (並) | ・8月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 ・9月気象予報: 気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| 落葉病 (カキ) | 5月22日 (4号) | 発生量 やや少 | ・前年秋期の発生量は平年比やや少(-)。 ・6月気象予報: 気温(±) 降水(±) | |
| うどんこ病 (カキ) | 5月22日 (4号) | 発生量 並 (並) | ・5月中旬現在、発生量は平年並(±)。 ・前年秋期の発生量は平年比やや少(-)。 ・6月気象予報: 気温(±) 降水(±) | |
| | 6月26日 (5号) | 発生量 やや少 (やや少) | ・6月中旬現在、発生量は平年比やや少(-)。 ・7月気象予報: 気温(±) 降水(±) 日照(±) | |

| 病虫害名 | 発表月日 (発表号数) | 予報内容 (前年比) | 根 拠 | 備 考 |
|-------------------------|---|------------------|---|-----|
| うどんこ病 (かき) | 7月25日 (6号) | 発生量 やや少 (やや少) | ・7月中旬現在、発生量は平年比やや少(-)。 ・8月気象予報：気温(-) 降水(±) 日照(±) | |
| | 8月21日 (7号) | 発生量 やや少 (並) | ・8月中旬現在、発生量は平年比やや少(-)。 ・9月気象予報：気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| べと病 (ブドウ) | 5月22日 (4号) | 発生量 並 (やや多) | ・5月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 ・6月気象予報：気温(±) 降水(±) | |
| | 6月26日 (5号) | 発生量 並 (多) | ・6月中旬現在、発生量は平年並。 ・7月気象予報：気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| | 7月25日 (6号) | 発生量 少 (やや少) | ・7月中旬現在、巡回調査では発生を認めていない(平年比少)。 ・8月気象予報：気温(-) 降水(±) 日照(±) | |
| | 8月21日 (7号) | 発生量 少 (並) | ・8月中旬現在、発生量は平年比少(-)。 ・9月気象予報：気温(-) 降水(±) 日照(±) | |
| ハダニ類 (カンキツ, ナシ, ブドウ) | 5月22日 (4号) | 発生量 並 (やや多) | ・5月中旬現在、発生量はカンキツで平年比やや少(-)。 ・6月気象予報：気温(+) 降水(±) | |
| | 6月26日 (5号) | 発生量 やや少 (並) | ・6月中旬現在、発生量はナシ、ブドウで平年並、カンキツで少(-)。 ・7月気象予報：気温(±) 降水(±) | |
| | 7月25日 (6号) | 発生量 やや少 (やや少) | ・7月中旬現在、発生量はナシで平年並、カンキツで平年比少(-)。 ・8月気象予報：気温(±) 降水(±) | |
| | 8月21日 (7号) | 発生量 多 (並) | ・8月中旬現在、発生量は、ナシで平年比多(+)、カンキツで平年比やや多(+) ・9月気象予報：気温(+) 降水(±) | |
| カキクダアザミウマ (かき) | 3月27日 (2号) | 発生量 並 (並) | ・前年秋期の被害果率は平年並(±)。 ・4月気象予報：気温(+) 降水(±) 日照(±) | |
| フタテンヒメヨコバイ (ブドウ) | 5月22日 (4号) | 発生量 並 (並) | ・5月中旬現在、発生量は平年並。 ・前年秋期の発生量は平年比やや少(-)。 | |
| カメムシ類 (果樹全般) | 5月22日 (4号) | 発生量 やや多 (多) | ・越冬量調査では、発生を認めている。 ・5月第2半旬現在、予察灯への誘殺数は京丹後で平年比やや多(+) ・5月第2半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は亀岡で平年比やや多(+) | |
| | 6月26日 (5号) | 発生量 並 (並) | ・6月第3半旬現在、予察灯への誘殺数は平年並。 ・6月第3半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は平年並。 | |
| | 7月25日 (6号) | 発生量 並 (並) | ・7月第3半旬現在、予察灯への誘殺数は平年並。 ・7月第3半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は平年並。 | |
| | 8月21日 (7号) | 発生量 並 (やや多) | ・8月第2半旬現在、予察灯への誘殺数は平年並。 ・8月第2半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は平年並。 | |
| その他 (注意事項) | 3号 [4月23日] : フジコナカイガラムシ(かき)、灰色かび病(ブドウ) 4号 [5月22日] : カキノヘタムシガ、カキクダアザミウマ | | | |

(6) 茶樹

| 病害虫名 | 発表月日 (発表号数) | 予報内容 (前年比) | 根 拠 | 備考 |
|-------------|----------------|-----------------------------------|--|----|
| もち病 | 3月27日 (2号) | 発生量 並 (並) | ・前年秋期の発生量は平年並。 ・4月気象予報：気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| | 5月22日 (4号) | 発生量 並 (並) | ・5月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 ・前年秋期の発生量は平年比やや多(+) ・6月気象予報：気温(-) 降水(±) 日照(±) | |
| | 7月25日 (6号) | 発生量 並 (並) | ・7月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 ・8月気象予報：気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| | 8月21日 (7号) | 発生量 並 (並) | ・8月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 ・9月気象予報：気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| 炭そ病 | 6月26日 (5号) | 発生量 山城 並<やや多> 丹波 やや少<やや少> | ・6月中旬現在、発生量は山城で平年並、丹波で平年比やや少(-)。 ・7月気象予報：気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| | 7月25日 (6号) | 発生量 山城 やや少<並> 丹波 並<やや多> | ・7月中旬現在、発生量は山城で平年比やや少(-)、丹波で平年並。 ・8月気象予報：気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| | 8月21日 (7号) | 発生量 山城 並<並> 丹波 少<少> | ・8月中旬現在、発生量は山城で平年並、丹波で平年比少(-)。 ・9月気象予報：気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| カンザワ ハダニ | 2月28日 (1号) | 発生量 山城 並<少> 丹波 並<並> | ・2月5半旬現在、寄生葉率は山城では平年並、丹波では発生を認めず平年並。 ・産卵葉率は、山城で平年並、丹波では産卵を認めず平年並。 ・発生ほ場率は、山城で平年並、丹波では発生を認めず平年並。 ・3月気象予報：気温(±) 降水(±) | |
| | 3月27日 (2号) | 発生量 山城 並<やや少> 丹波 やや多<やや多> | ・3月下旬現在、発生量は山城で平年比やや少(-)、丹波で平年並。 ・4月気象予報：気温(+) 降水(±) 日照(±) | |
| | 5月22日 (4号) | 発生量 山城 やや少<少> 丹波 やや多<多> | ・5月中旬現在、発生量は山城で平年比少(-)、丹波で平年並。 ・6月気象予報：気温(+) 降水(±) | |
| | 6月26日 (5号) | 発生量 やや少 (やや少) | ・6月中旬現在、発生量は平年比やや少(-)。 ・7月気象予報：気温(±) 降水(±) | |
| | 7月25日 (6号) | 発生量 並 (並) | ・7月中旬現在、発生量は平年並。 ・8月気象予報：気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| | 8月21日 (7号) | 発生量 山城 多<多> 丹波 並<やや少> | ・8月中旬現在、発生量は山城で平年比やや多(+)、丹波で平年比やや少(-)。 ・9月気象予報：気温(+) 降水(±) | |
| | 9月25日 (8号) | 発生量 山城 やや多<やや多> 丹波 やや少<やや少> | ・9月中旬現在、発生量は山城で平年並、丹波で平年比少(-)。 ・10月気象予報：気温(+) 降水(±) | |
| | 10月23日 (9号) | 発生量 並 | ・10月中旬現在、発生量は平年比やや少(-)。 ・11月気象予報：気温(+) 降水(±) | |
| チャノホソガ | 3月27日 (2号) | 発生量 山城 多<やや多> 丹波 やや多<やや多> | ・前年秋期の発生量は山城で平年比多(+)、丹波で平年比やや多(+) 4月気象予報：気温(±) 降水(±) 日照(±) | |

| 病 害 虫 名 | 発 表 月 日 (発表号数) | 予 報 内 容 (前年比) | 根 拠 | 備 考 |
|-----------------|-------------------|--|--|-----|
| チャノホソガ | 5月22日 (4号) | 発生量 やや多 山城 〈やや多〉 丹波 〈並〉 幼虫ふ化期 並 | ・5月中旬現在、第1世代の発生量は平年比やや多(+) ・フェロモントラップへの誘殺数は平年並。 | |
| | 6月26日 (5号) | 発生量 山城 やや多〈多〉 丹波 やや少〈やや少〉 幼虫ふ化期 山城 やや早 丹波 並 | ・6月中旬現在、発生量は山城で平年比やや多(+)、丹波でやや少(-) ・フェロモントラップへの誘殺盛期は宇治で平年比やや早く、綾部で平年並。 ・7月気象予報：気温(±) 降水(±) | |
| | 7月25日 (6号) | 発生量 山城 やや多〈多〉 丹波 並 〈並〉 幼虫ふ化期 山城 並 丹波 やや遅 | ・7月中旬現在、発生量は山城で平年比やや多(+)、丹波で平年並。 ・第2世代成虫のフェロモントラップへの誘殺盛期は、宇治で平年並、綾部で平年比やや遅い。 | |
| | 8月21日 (7号) | 発生量 やや少 (並) 幼虫ふ化期 山城 並 丹波 早 | ・8月中旬現在、第4世代幼虫の発生量は平年比やや少(-) ・フェロモントラップへの誘殺盛期は宇治で平年並、綾部で平年比早い。 ・9月気象予報：気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| | 9月25日 (8号) | 発生量 山城 やや少〈少〉 丹波 並 〈やや少〉 | ・9月中旬現在、発生量は山城で平年比やや少(-)、丹波で平年並。 | |
| | 10月23日 (9号) | 発生量 山城 やや多 丹波 やや少 | ・10月中旬現在、発生量は山城で平年比やや多(+)、丹波でやや少(-)。 | |
| チャノコカク モンハマキ | 4月23日 (3号) | 発生量 並 (並) 幼虫ふ化期 並 | ・前年秋季の発生量は、平年並。 4月中旬現在、発生量は平年並。 | |
| | 5月22日 (4号) | 発生量 やや多 山城 〈並〉 丹波 〈やや多〉 幼虫ふ化期 並 | ・5月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 ・フェロモントラップへの誘殺数は、平年比やや多(+) | |
| | 6月26日 (5号) | 発生量 山城 多〈多〉 丹波並 〈やや少〉 幼虫ふ化期 並 | ・6月中旬現在、第1世代の発生量は山城で平年比多(+)、丹波で平年並。 ・フェロモントラップへの誘殺盛期は平年比やや遅い。 ・7月気象予報：気温(±) 降水(±) | |
| | 7月25日 (6号) | 発生量 山城 やや少 〈やや少〉 丹波 やや多 〈やや多〉 幼虫ふ化期 山城 早 丹波 やや遅 | ・7月中旬現在、発生量は山城で平年比やや少(-)、丹波でやや多(+) ・第1世代成虫のフェロモントラップへの誘殺盛期は宇治で平年比早く、綾部で平年比やや遅い。 | |
| | 8月21日 (7号) | 発生量 並 山城 〈並〉 丹波 〈やや少〉 幼虫ふ化期 山城 並 丹波 早 | ・8月中旬現在、発生量は平年並。 ・フェロモントラップへの誘殺盛期は宇治で平年並、綾部で平年比早い。 ・9月気象予報：気温(±) 降水(±) | |
| | 9月25日 (8号) | 発生量 並 (並) 幼虫ふ化期 山城 並 丹波 やや遅 | ・9月中旬現在、発生量は平年並。 ・9月第3半旬現在、フェロモントラップへの誘殺盛期は宇治で平年並、綾部で平年比やや遅い。 | |

| 病 害 虫 名 | 発 表 月 日 (発表号数) | 予 報 内 容 (前年比) | 根 拠 | 備 考 |
|------------------|---|--|--|-----|
| クワシロ カイガラムシ | 4月23日 (3号) | 発生量 やや少～並 (並) 幼虫ふ化期 並 | ・前年秋期の発生量は、平年並。 ・4月中旬現在、発生量は山城で平年比少(-)、丹波で平年並。 | |
| | 5月22日 (4号) | 発生量 山城 並 (並) 丹波 やや多 (やや少) 幼虫ふ化期 並 | ・5月中旬現在、発生量は山城で平年並、丹波で平年比やや多(+) | |
| | 6月26日 (5号) | 発生量 山城 やや多 (並) 丹波 並 (やや少) 幼虫ふ化期 並 | ・第1世代幼虫の発生量は、山城で平年比やや多(+)、丹波で平年並。 ・7月気象予報：気温(±) 降水(±) | |
| | 8月21日 (7号) | 発生量 山城 やや多 (やや多) 丹波 並 (やや少) | ・8月中旬現在、発生量は山城で平年比やや多(+)、丹波で平年並。 | |
| チャノキイロ アザミウマ | 5月22日 (4号) | 発生量 山城 やや多 (並) 丹波 並 (やや少) | ・5月中旬現在、発生量は山城で平年比やや多(+)、丹波で平年並。 | |
| | 6月26日 (5号) | 発生量 山城 やや少 (少) 丹波 やや多 (並) | ・6月中旬現在、発生量は山城で平年比やや少(-)、丹波で平年比やや多(+) ・7月気象予報：気温(±) 降水(±) | |
| | 7月25日 (6号) | 発生量 山城 並 (並) 丹波 やや少 (並) | ・7月中旬現在、発生量は山城で平年並、丹波でやや少(-)。 | |
| | 8月21日 (7号) | 発生量 山城 多 (多) 丹波 やや少 (やや少) | ・8月中旬現在、発生量は山城で平年比やや多(+)、丹波で平年比少(-) ・9月気象予報：気温(+) 降水(±) | |
| チャノミドリ ヒメヨコバイ | 5月22日 (4号) | 発生量 並 山城 (やや少) 丹波 (少) | ・5月中旬現在、発生量は平年並。 | |
| | 6月26日 (5号) | 発生量 並 山城 (多) 丹波 (やや多) | ・6月中旬現在、発生量は平年並。 ・7月気象予報：気温(±) 降水(±) | |
| | 7月25日 (6号) | 発生量 山城 少 (並) 丹波 並 (少) | ・7月中旬現在、発生量は山城で平年比少(-)、丹波で平年並。 | |
| | 8月21日 (7号) | 発生量 山城 やや多 (多) 丹波 やや少 (並) | ・8月中旬現在、発生量は山城で平年並、丹波で平年比少(-) ・9月気象予報：気温(+) 降水(±) | |
| そ の 他 (注意事項) | 1号 [2月28日] : ミカントゲコナジラミ 2号 [3月27日] : ミカントゲコナジラミ 3号 [4月23日] : ミカントゲコナジラミ、チャノホソガ 4号 [5月22日] : ミカントゲコナジラミ、ツマグロアオカスミカメ 5号 [6月26日] : ミカントゲコナジラミ 6号 [7月25日] : ミカントゲコナジラミ 7号 [8月21日] : ミカントゲコナジラミ 8号 [9月25日] : ミカントゲコナジラミ 9号 [10月23日] : ミカントゲコナジラミ | | | |

(7) 野菜

| 病害虫名 | 発表月日 (発表号数) | 予報内容 (前年比) | 根 拠 | 備考 |
|--|----------------|------------------|--|----|
| 疫病・褐色腐敗病 (果菜類等) | 5月22日 (4号) | 発生量 並 (並) | ・5月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 ・6月気象予報: 気温(±) 降水(±) | |
| | 6月26日 (5号) | 発生量 並 (並) | ・6月中旬現在、発生を認めていない。 ・7月気象予報: 気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| | 8月21日 (7号) | 発生量 並 (並) | ・8月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 ・9月気象予報: 気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| うどんこ病 (果菜類) | 5月22日 (4号) | 発生量 並 (並) | ・5月中旬現在、施設栽培のトマトで発生を認めている。 ・6月気象予報: 気温(±) 降水(±) | |
| | 6月26日 (5号) | 発生量 やや多 (並) | ・6月中旬現在、発生量はトマトで平年比多(+)、他の果菜類で発生を認めていない。 ・7月気象予報: 気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| | 7月25日 (6号) | 発生量 並 (やや多) | ・7月中旬現在、キュウリ、トウガラシで平年比少(-)、ナスでやや多(+) ・8月気象予報: 気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| | 8月21日 (7号) | 発生量 やや少 (少) | ・8月中旬現在、発生量は平年比やや少(-)。 ・9月気象予報: 気温(+) 降水(±) 日照(±) | |
| べと病 (キュウリ) (ウリ類) (キュウリ) | 5月22日 (4号) | 発生量 並 (並) | ・5月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 ・6月気象予報: 気温(±) 降水(±) | |
| | 6月26日 (5号) | 発生量 やや多 (やや多) | ・6月中旬現在、発生量は平年比やや多(+) ・7月気象予報: 気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| | 7月25日 (6号) | 発生量 並 (少) | ・7月中旬現在、発生量は平年並。 ・8月気象予報: 気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| 炭そ病 (ウリ類) (キュウリ) (キュウリ) | 6月26日 (5号) | 発生量 並 (少) | ・6月中旬現在、発生を認めていない。 ・7月気象予報: 気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| | 7月25日 (6号) | 発生量 並 (並) | ・7月中旬現在、発生を認めている。 ・8月気象予報: 気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| | 8月21日 (7号) | 発生量 並 | ・8月中旬現在、巡回調査では発生を認めていない(平年並)。 ・普及センター等からの報告によると、発生が目立つ場がある。 ・9月気象予報: 気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| 褐斑病 (キュウリ) | 7月25日 (6号) | 発生量 やや多 (並) | ・7月中旬現在、発生量は平年比やや多(+) ・8月気象予報: 気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| | 8月21日 (7号) | 発生量 並 (やや少) | ・8月中旬現在、発生量は平年並。 ・9月気象予報: 気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| 斑点細菌病 (キュウリ、トウガラシ) | 5月22日 (4号) | 発生量 並 (並) | ・5月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 ・6月気象予報: 気温(±) 降水(±) | |
| | 6月26日 (5号) | 発生量 並 (並) | ・6月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 ・7月気象予報: 気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| | 7月25日 (6号) | 発生量 並 (並) | ・7月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 ・8月気象予報: 気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| べと病・白斑病・黒斑病 (アブラナ科) | 9月25日 (8号) | 発生量 並 (並) | ・9月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 ・10月気象予報: 気温(-) 降水(±) | |

| 病害虫名 | 発表月日 (発表号数) | 予報内容 (前年比) | 根 拠 | 備考 |
|---|----------------|------------------|---|----|
| べと病 (アブラナ科) | 10月23日 (9号) | 発生量 やや少 (並) | ・10月中旬現在、発生量は平年比やや少(-)。 ・11月気象予報：気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| 白斑病 (アブラナ科) | 10月23日 (9号) | 発生量 並 (並) | ・10月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 ・11月気象予報：気温(-) 降水(±) 日照(±) | |
| 菌核病 (キャベツ) | 3月27日 (2号) | 発生量 多 (多) | ・3月下旬現在、発生量は平年比多(+) ・4月気象予報：気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| | 4月23日 (3号) | 発生量 やや多 (やや多) | ・前年秋期の発生量は、平年比多(+) ・4月中旬現在、発生を認めている。 ・5月気象予報：気温(±) 降水(±) | |
| | 9月25日 (8号) | 発生量 並～やや多 (並) | ・春期の発生量は、平年比やや多(+) ・9月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 ・10月気象予報：気温(±) 降水(±) | |
| | 10月23日 (9号) | 発生量 並 (やや少) | ・春期の発生量は、平年比やや多(+) ・10月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 ・11月気象予報：気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| 白さび病 (アブラナ科) | 10月23日 (9号) | 発生量 並 (多) | ・10月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 ・11月気象予報：気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| 黒腐病・黒斑 細菌病 (キ ャベツ、アブラナ科) | 9月25日 (8号) | 発生量 並 (並) | ・9月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 ・10月気象予報：気温(±) 降水(±) | |
| 黒腐病 (キャベツ) | 10月23日 (9号) | 発生量 並 (並) | ・10月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 ・11月気象予報：気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| さび病 (ネギ) | 4月23日 (3号) | 発生量 やや少 (やや少) | ・4月中旬現在、発生量は平年並。 ・5月気象予報：気温(-) 降水(±) | |
| | 5月22日 (4号) | 発生量 並 (やや多) | ・5月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 ・6月気象予報：気温(±) 降水(±) | |
| アブラムシ類 とモザイク病 (果菜類) | 4月23日 (3号) | 発生量 並 (並) | ・4月中旬現在、発生を認めなかった(平年並)。 ・4月第4半旬現在、黄色水盤への誘殺数は例年並。 | |
| | 5月22日 (4号) | 発生量 やや多 (やや多) | ・5月中旬現在、アブラムシ類の発生量は平年並。 ・5月第3半旬現在、アブラムシ類の黄色水盤への誘殺数は例年比多(+) ・農業改良普及センターからの情報では多発は場が認められている(+) ・6月気象予報：気温(+) 降水(±) | |
| | 6月26日 (5号) | 発生量 並 (並) | ・6月中旬現在、アブラムシ類の発生量は平年比やや少(-)。 ・6月第4半旬現在、アブラムシ類の黄色水盤への誘殺数は例年比やや多(+) ・6月中旬現在、トマトのモザイク病の発生を認めている(+) ・7月気象予報：気温(±) 降水(±) | |
| アブラムシ類 (アブラナ科、キュウリ、ナス、ホウレンソウなど) | 8月21日 (7号) | 発生量 やや多 (やや多) | ・8月中旬現在、発生量は平年比やや多(+) ・8月第3半旬現在、黄色水盤への誘殺数は例年並。 ・9月気象：気温(+) 降水(±) | |
| ハダニ類 [チャノホリタニを含む] (果菜類) (野菜全般) | 5月22日 (4号) | 発生量 やや多 (やや多) | ・5月中旬現在、発生量は平年並。 ・6月：気温(+) 降水(±) | |
| | 6月26日 (5号) | 発生量 やや少 (やや少) | ・6月中旬現在、発生量は平年比やや少(-)。 ・7月気象予報：気温(±) 降水(±) | |

| 病虫害名 | 発表月日 (発表号数) | 予報内容 (前年比) | 根 拠 | 備考 |
|--|----------------|--------------------|--|----|
| ハダニ類 [チャ/ホリダニ等] (果菜類) | 7月25日 (6号) | 発生量 少 (少) | ・7月中旬現在、発生量は平年比少(-)。 ・8月気象予報：気温(±) 降水(±) 日照(±) | |
| | 8月21日 (7号) | 発生量 並 (並) | ・8月中旬現在、発生を認めていない(平年比やや少)。 ・9月気象予報：気温(+) 降水(±) | |
| アザミウマ類 (果菜類) | 5月22日 (4号) | 発生量 並 (やや少) | ・5月中旬現在、発生量は平年並。 | |
| | 6月26日 (5号) | 発生量 やや少 (やや少) | ・6月中旬現在、発生量は平年比やや少(-)。 ・7月気象予報：気温(±) 降水(±) | |
| | 7月25日 (6号) | 発生量 並 (やや多) | ・7月中旬現在、発生量は平年並。 | |
| | 8月21日 (7号) | 発生量 並～やや多 (並) | ・8月中旬現在、発生量は平年並。 ・9月気象予報：気温(+) 降水(±) | |
| ハモグリバエ 類 (果菜類) (トマト・キュウリ・ ナス) (野菜全般) | 6月26日 (5号) | 発生量 やや多 (やや多) | ・6月中旬現在、発生量は平年比やや多(+) ・7月気象予報：気温(±) 降水(±) | |
| | 7月25日 (6号) | 発生量 並～やや多 (並) | ・7月中旬現在、発生量は平年並～やや多(+) | |
| | 8月21日 (7号) | 発生量 並 (並) | ・8月中旬現在、発生量は平年並。 ・9月気象予報：気温(+) 降水(±) | |
| | 9月25日 (8号) | 発生量 並～やや多 (やや少) | ・9月中旬現在、発生量はキュウリで平年並、ナスで平年比やや多(+) | |
| コ ナ ガ (アブラナ科) | 3月27日 (2号) | 発生量 並 (やや少) | ・3月下旬現在、発生を認めなかった(平年並)。 ・4月気象予報：気温(+) 降水(±) | |
| | 4月23日 (3号) | 発生量 並 (やや多) | ・4月中旬現在、発生量は平年並。 ・4月第3半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は平年比やや少(-) | |
| | 5月22日 (4号) | 発生量 やや少 (少) | ・5月中旬現在、キャベツでの発生量は平年比やや少(-)。 ・5月第2半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は平年比やや少(-)。 ・6月気象予報：気温(±) 降水(±) | |
| | 8月21日 (7号) | 発生量 やや少 (並) | ・8月第2半旬現在、予察灯への誘殺数は平年並。 ・8月第2半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は亀岡で平年比少(-)、京丹後でやや少(-) | |
| | 9月25日 (8号) | 発生量 やや少 (やや少) | ・9月中旬現在、発生量は平年比やや少(-)。 ・9月第3半旬現在、予察灯への誘殺数は平年並。 ・9月第3半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は平年比やや少(-) | |
| | 10月23日 (9号) | 発生量 並 (並) | ・10月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 ・10月第3半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は平年比やや少(-)～平年並。 | |
| ハスモン ヨトウ (野菜全般) | 7月25日 (6号) | 発生量 やや少 (やや多) | ・7月第3半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は平年比やや少(-) | |
| | 8月21日 (7号) | 発生量 やや少 (やや少) | ・8月第3半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は平年比やや少(-) | |
| | 9月25日 (8号) | 発生量 並 (並) | ・9月第3半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は平年比やや少(-)。 ・10月気象予報：気温(+) 降水(±) | |

| 病虫害名 | 発表月日 (発表号数) | 予報内容 (前年比) | 根 拠 | 備 考 |
|----------------------------------|---|------------------|---|-----|
| タバコガ類 [オオタバコガ、タバコガ] (野菜全般) | 9月25日 (8号) | 発生量 やや多 | ・9月第3半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数はオオタバコガ、タバコガともに平年比やや多(+) | |
| ハイマダラノメイガ (アブラナ科) | 9月25日 (8号) | 発生量 やや多 (やや少) | ・9月中旬現在、発生量は例年並。 ・9月第3～4半旬に、フェロモントラップへの誘殺数が増加している(+) | |
| シロオビノメイガ (ホウレンソウ科) | 8月21日 (7号) | 発生量 やや多 | ・8月第2半旬現在、予察灯への誘殺数は平年比やや多(+) | |
| | 9月25日 (8号) | 発生量 並 (やや少) | ・9月第3半旬現在、予察灯への誘殺数は平年並。 | |
| ネギ アザミウマ (ネギ) | 4月23日 (3号) | 発生量 やや少 (やや少) | ・4月中旬現在、発生量はやや少(-) | |
| | 5月22日 (4号) | 発生量 並 (やや少) | ・5月中旬現在、発生量は平年並。 | |
| | 6月26日 (5号) | 発生量 やや多 (やや多) | ・6月中旬現在、発生量は平年比やや多(+) ・7月気象予報：気温(±) 降水(±) | |
| | 7月25日 (6号) | 発生量 やや多 (やや多) | ・7月中旬現在、発生量は平年比やや多(+) | |
| | 8月21日 (7号) | 発生量 やや多 (やや多) | ・8月中旬現在、発生量は平年並。 ・9月気象予報：気温(+) 降水(±) | |
| | 10月23日 (9号) | 発生量 やや多 (やや少) | ・10月中旬現在、発生量は平年並。 ・11月気象予報：気温(+) 降水(±) | |
| ネギ ハモグリバエ | 4月23日 (3号) | 発生量 並 (やや多) | ・4月中旬現在、発生量は平年並。 | |
| | 5月22日 (4号) | 発生量 やや多 (多) | ・5月中旬現在、発生量は平年並。 ・6月：気温(+) 降水(±) | |
| | 6月26日 (5号) | 発生量 やや多 (やや多) | ・6月中旬現在、発生量は平年比やや多(+) ・7月気象予報：気温(±) 降水(±) | |
| | 7月25日 (6号) | 発生量 並 (やや多) | ・7月中旬現在、発生量は平年並。 | |
| | 8月21日 (7号) | 発生量 並 (並) | ・8月中旬現在、発生量は平年比やや多(+) ・9月気象予報：気温(+) 降水(±) | |
| | 10月23日 (9号) | 発生量 やや多 (やや少) | ・10月中旬現在、発生量は平年並。 ・11月気象予報：気温(+) 降水(±) | |
| その他 (注意事項) | 2号 [3月27日]：トマト黄化葉巻病、タバココナジラミ類、野菜苗の害虫類(ハモグリバエ類、アザミウマ類、コナジラミ類) 3号 [4月23日]：トマト黄化葉巻病、タバココナジラミ類 4号 [5月22日]：トマト黄化葉巻病、タバココナジラミ類 5号 [6月26日]：キュウリの褐斑病、トマト黄化葉巻病、タバココナジラミ類 6号 [7月25日]：トマト黄化葉巻病、タバココナジラミ類、オオタバコガ・タバコガ・シロイチモジヨトウ、カメムシ類(黒棘) 7号 [8月21日]：軟腐病(キャベツ、ハクサイ、カナど)、トマト黄化葉巻病、タバココナジラミ類、オオタバコガ・タバコガ・シロイチモジヨトウ、ワタヘリクロノメイガ[ウリノメイガ](キュウリ)、ハイマダラノメイガ[ダイコンシンクイムシ](アブラナ科) 8号 [9月25日]：トマト黄化葉巻病、タバココナジラミ類 9号 [10月23日]：トマト黄化葉巻病、タバココナジラミ類、ハイマダラノメイガ[ダイコンシンクイムシ](アブラナ科) | | | |

(8) 花き

| 病虫害名 | 発表月日 (発表号数) | 予報内容 (前年比) | 根 | 拠 | 備考 |
|---------------|--------------------------|--|---|---|----|
| その他 (注意事項) | 4号 [5月22日] 5号 [6月26日] | : キクの白さび病・黒斑病・褐斑病 : キクの白さび病・黒斑病・褐斑病 | | | |

【 留 意 事 項 】

病虫害発生予報内容の根拠とした今後1か月間の気象予想の概要

| 発行号 | 予報月 | 発行日 | 気象予報日 | 気 温 | 降 水 量 | 日 照 時 間 |
|-----|-----|--------|--------|---------|-------|----------|
| 第1号 | 3月 | 2月28日 | 2月22日 | 平年並 | 平年並 | 平年並 |
| 第2号 | 4月 | 3月27日 | 3月21日 | 平年並または高 | 平年並 | 平年並 |
| 第3号 | 5月 | 4月23日 | 4月18日 | 高い | 平年並 | 平年並または多い |
| 第4号 | 6月 | 5月22日 | 5月16日 | 高い | 平年並 | 平年並 |
| 第5号 | 7月 | 6月26日 | 6月20日 | 平年並 | 平年並 | 平年並 |
| 第6号 | 8月 | 7月25日 | 7月18日 | 高い | 平年並 | 平年並 |
| 第7号 | 9月 | 8月21日 | 8月15日 | 高い | 平年並 | 平年並 |
| 第8号 | 10月 | 9月25日 | 9月19日 | 高い | 平年並 | 平年並 |
| 第9号 | 11月 | 10月23日 | 10月17日 | 高い | 平年並 | 平年並 |

根拠欄の、□月気象予報：○○()の表示は、□月の気象予報内容が発生量予報に対する影響を示す。
 (+)は増加に影響する要因、(-)は減少に影響する要因、(±)は特にどちら側にも影響しない。
 また、根拠欄に気象要因の記載がないのは、病虫害発生への気象の影響が少ない場合である。

3 対象病害虫の発生状況

| 作物名 (作付面積) ha | 病害虫名 | 発生量 | 発生面積 (ha) | ●:発生概要・◇:要因等 |
|------------------|--------------|-----------|--------------|--|
| 水 稲 (15,800) | 葉 い も ち | 並 | 6,041 | ● 6月中旬に本田で発生を確認。 ● 全般的には平年並の発生。 ◇ 好適感染条件が6月下旬～7月中旬に現われたがその頻度は低かった。 ◇ 長期持続型箱施用剤による予防防除の増加、 |
| | 穂 い も ち | やや少 ～並 | 2,788 | ● 全般的に平年比やや少～並の発生。 ◇ 8月は気温は高く日照時間は平年並で推移した。 |
| | 紋 枯 病 | やや少 | 6,042 | ● 8月に発生を確認、全般的には平年比やや少ない発生。 ◇ 茎数は平年並であった。 |
| | 白 葉 枯 病 | 並 | 0 | ◇ 罹病性品種が作付けされている(+)。 ◇ 防除は実施されていない。 |
| | ツマグロ ヨコバイ | やや少 | 10,688 | ● 全般的に平年比やや少ない発生。 ◇ 越冬密度は平年比少なかった |
| | セジロウンカ | 並 | 15,800 | ● 本田では7月に平年比やや少なく、8月に平年並～やや多い発生。 ● 予察灯への初飛来は、京丹後で平年並、誘殺数は平年並。 ◇ 飛来量は平年比少なかった。 |
| | トビイロウンカ | 並 | 0 | ● 巡回調査では発生を認めなかった。 ● 予察灯では8月下旬以降、誘殺あり。 |
| | ヒメトビウンカ | 並 | 13,942 | ● 全般的に平年並の発生。 ◇ 越冬密度は平年比やや少なかった。 |
| | ニカメイガ | 並 | 465 | ● 予察灯での誘殺は認めなかった。 ◇ 常発地において発生。 |
| | コブノメイガ | 少 | 2,788 | ● 平年比少ない発生。 |
| | 斑点米 カメムシ類 | やや多 | 8,365 | ● 畦畔雑草で6～8月に平年並～やや多く、本田では7～8月に平年比やや多い発生。 ● 広域でカスミカメムシ類を確認。 ◇ ほ場周辺のイネ科雑草環境の変化はカスミカメムシ類増加の要因(+)。 ◇ 注意報発表(7月25日付け) |
| | イネミズ ゾウムシ | やや多 | 12,548 | ● 本田では平年比やや多い発生。 ● 予察灯への初飛来は亀岡で平年比遅く、京丹後でやや早かった。 ◇ 中山間部・常発地で発生が多かった。 ◇ 育苗箱施用が普及している地域が多い。 |
| | イチモンジ セセリ | 並 | 929 | ● 平年並の発生。 ◇ 常発地では本田防除を実施。 |

| 作物名 (作付面積) | 病虫害名 | 発生量 | 発生面積 ha | ● 発生概要 ・ ◇ 要因等 |
|---------------|--------------|-----|---------|---|
| 麦類 (255) | 赤かび病 | 並 | 0 | ● 巡回調査では、発生を認めなかった。 ◇ 開花期以降の少雨（－）。 |
| | うどんこ病 | 並 | 0 | ● 巡回調査では発生を認めなかった。 ◇ 近年、極少発傾向 |
| 大豆 (553) | アブラムシ類 | 並 | 553 | ● 巡回調査では、期間前半はやや少なかったが、9月にはやや多くなった。 ● 全期間を通じて黄色水盤への飛来量は平年比やや多かった。 ◇ 粒剤防除の徹底（－） ◇ 8～9月の高温少雨（＋） |
| | ハスモンヨトウ | やや少 | 207 | ● 巡回調査では、少なく推移した。 ● 全期間を通じてフェロモントラップでの誘殺数は、平年比やや少なかった。 ◇ 防除の実施（－） |
| | 吸実性 カメムシ類 | やや多 | 207 | ● 巡回調査では、並～やや多かった。 ● 予察灯への誘殺数(アカカメシ、イモジカメシ)は期間前半やや多かったが、9月には平年並になった。 ◇ 着莢期以降周辺から移動。 ◇ 防除の実施（－） |
| カンキツ (63) | そうか病 | 並 | 0 | ● 巡回調査では、発生を認めなかった。 |
| | 黒点病 | 並 | 0 | ● 巡回調査では、発生を認めなかった。 |
| | かいよう病 | 並 | 0 | ● 巡回調査では、発生を認めなかった。 |
| | ミカンハダニ | 並 | 63 | ● 7月までは平年比やや少なく推移したが、8月以降平年比やや多くなった |
| | ヤノネカイガラムシ | 並 | 20 | ● 4月は平年比やや多かったが、8月以降は平年比やや少なく推移した。 |
| ナシ (109) | 黒斑病 | 並 | 109 | ● おおむね平年並の発生で推移した。 ◇ 適期防除の実施（－） |
| | 黒星病 | 多 | 60 | ● 平年比多い発生で推移した。 |
| | 赤星病 | やや少 | 20 | ● おおむね平年比やや少ない発生で推移した。 ◇ 適期防除の実施（－） |
| | ハダニ類 | やや多 | 109 | ● 8月以降平年比多い発生で推移した。 |
| | シンクイムシ類 | 並 | 30 | ● 巡回調査では発生を認めなかった。 |
| ブドウ (94) | べと病 | 並 | 70 | ● 平年比やや少ない発生で推移したが、9月にやや多くなった。 ◇ 収穫期以降の防除の不徹底（＋） ◇ 雨よけハウスまたはキャップ栽培の普及（－） |
| | フタテンヒメヨコハシ | やや少 | 10 | ● おおむね平年比やや少ない発生で推移した。 |
| | ハダニ類 | 並 | 0 | ● 巡回調査では、発生を認めなかった。 |

| 作物名 (作付面積) | 病虫害名 | 発生量 | 発生面積 ha | ● 発生概要 ・ ◇ 要因等 |
|---------------|--------------|--------------------------------------|------------|--|
| カキ (227) | うどんこ病 | やや少 | 227 | ● おおむね平年比やや少ない発生で推移した。 |
| | 落葉病 | やや多 | 160 | ● 7月に平年比多く、9月に平年比やや多い発生を認めた。 |
| | カキノハタムシカ | 並 | 100 | ● 巡回調査では、発生を認めなかった。 |
| | チャノキイロアサミウマ | 並 | 0 | ● 巡回調査では、発生を認めなかった。 |
| | カキクダアサミウマ | 並 | 80 | ● 平年並の発生で推移した。 |
| | フジコナカイガラムシ | やや少 | 80 | ● おおむね平年比やや少ない発生で推移した。 |
| 果樹全般 | カメムシ類 | 並 | — | ● 9月と10月にカキで果実の被害を認めた。 ◇ 隔年発生の多い年に当たった(+) |
| 茶樹 (1,420) | 炭そ病 | 並 | 759 | ● 全般的に平年並の発生で推移した。 |
| | もち病 | 並 | 23 | ● 全般的に平年並で推移した。 |
| | 輪斑病 | 並 | 23 | ● 全般的に平年並の発生で推移した。 |
| | チャノホソガ | 山城： 並～ やや多 丹波： 並～ やや少 | 1,100 | ● 山城地域では4月～7月の間と10月に平年比やや多い発生で丹波地域ではほぼ平年並で推移した。 ● フェロモントラップによる発生消長調査では、山城地域ではほぼ平年並、丹波地域では9月～10月がやや早く推移した。 |
| | カンザワハダニ | 並～ やや少 | 1,443 | ● 山城地域では8月にやや多い発生であったが、全般的に平年並～平年比やや少ない発生であった。 ◇ 前半期の高温少雨(+) |
| | チャノコカクモンハマキ | 山城： 並 丹波： 並～ やや多 | 146 | ● 山城地域では6月に平年比多い発生、丹波地域では7月に平年比やや多い発生であったが、ほぼ平年並に推移した。 ● フェロモントラップによる発生消長調査では平年並からやや遅く、誘殺数は平年比やや多かった。 |
| | チャノキイロアサミウマ | 山城： 並～ やや多 丹波： 並 | 1555 | ● 山城地域では6～7月の発生は少なかったが、全般的に平年比やや多い発生であった。丹波地域では全般的に平年並の発生であった。 ◇ 夏期間の高温少雨(+) |
| | チャノミドリヒメヨコバイ | 並～ やや少 | 479 | ● 4月は平年比やや多い発生であったが、5月以降は平年並から平年比やや少ない発生であった。 ◇ 夏期間の高温少雨(+) |
| | クワシロカイガラムシ | 山城： 多 丹波： 並 | 1532 | ● 山城地域では全般的に平年比やや多い発生であったが、丹波地域では平年並の発生で推移した。 ◇ 適期防除の不徹底(+) |

| 作物名 (作付面積) | 病虫害名 | 発生量 | 発生面積 ha | ● 発生概要 ・ ◇ 要因等 |
|--------------------------------|---------|----------------------|------------|--|
| 野菜共通 | ハスモンヨトウ | 並 | — | <ul style="list-style-type: none"> ● 巡回調査では、ナスで9月に発生を認め、ダイコンでは10月に例年比やや多い発生であった。 ● フェロモントラップでの誘殺数は平年比やや少なくな推移した。 |
| キュウリ (154) 〈夏秋〉 (138) | べと病 | 並 | 118 | <ul style="list-style-type: none"> ● 露地栽培(5~8月)では6月が平年比やや多い発生で、その他の月は平年並であった。施設栽培(9~11月)では9月は平年並の発生で、10月は多い発生であった。 |
| | 炭そ病・褐斑病 | 炭そ病 並 褐斑病 並 | 0 15 | <ul style="list-style-type: none"> ● 炭そ病は、巡回調査では発生を認めなかった。 ● 褐斑病は、露地栽培(5~8月)で7月がやや多く、8月は平年並の発生であった。施設栽培(9~10月)では発生を認めず平年並であった。 |
| | うどんこ病 | 並 | 59 | <ul style="list-style-type: none"> ● 露地栽培(5~8月)は平年比少ない発生で、施設栽培(9~11月)では平年並の発生であった。 |
| | アブラムシ類 | 並 | 119 | <ul style="list-style-type: none"> ● 何れの作型も平年並~やや多い発生であった。 |
| | ハダニ類 | 並 | | <ul style="list-style-type: none"> ● 露地栽培では、平年並~平年比やや少なく、施設栽培では発生を認めなかった(平年並)。 ◇ 発生初期からの薬剤散布。 |
| | アザミウマ類 | 並 | 108 | <ul style="list-style-type: none"> ● 露地栽培(5~8月)は平年並の発生で、施設栽培(9~11月)では9月がやや多い発生であった。 |
| | ハモグリバエ類 | 並~ やや多 | 138 | <ul style="list-style-type: none"> ● 露地栽培では、6~7月が例年比やや多い発生であった。 ● 施設栽培では平年並~やや多い発生であった。 ◇ 近年多発生で推移。 |
| トマト (158) 〈夏秋〉 (128) | 疫病 | 並 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ● 巡回調査では、発生を認めなかった。 |
| | 灰色かび病 | 並 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ● 例年並の発生で推移した。 |
| | モザイク病 | やや多 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> ● 巡回調査では、6月に発生を認めた。 |
| | 葉かび病 | やや少 | — | <ul style="list-style-type: none"> ● 平年比やや少ない発生であった。 |
| | アブラムシ類 | 並 | 41 | <ul style="list-style-type: none"> ● 全般的にほぼ平年並の発生であった。 |
| | ハモグリバエ類 | やや多 | 85 | <ul style="list-style-type: none"> ● 例年比やや多い発生であった。 |

| 作物名 (作付面積) | 病虫害名 | 発生量 | 発生面積 ha | ● 発生概要 ・ ◇ 要因等 |
|---------------------------------|---------------|-----------|------------|---|
| ナス (194) | うどんこ病 | 多 | 170 | ● 10月の巡回調査では甚発ほ場もあったが、概ね 平年並で推移した。 |
| | 灰色かび病 | 並 | 0 | ● 巡回調査では、発生を認めなかった。 |
| | 褐色円星病 | 並 | 172 | ● 8月～9月は平年比やや少ない発生であったが、 その他の月は平年並の発生であった。 |
| | アブラムシ類 | 並 | 143 | ● 巡回調査では、概ね平年比やや少～並の発生であ った。 ◇ 黄色水盤への飛来数は、例年比やや多かった。 |
| | ハダニ類 | 並 | 20 | ● 概ね平年並で推移した。 |
| | ハモグリバエ類 | 並 | 138 | ● 5～8月は平年並の発生であったが、9月以降は やや多い発生となった。 |
| トウガラシ (一) | うどんこ病 | やや少 | — | ● 全般的に例年比やや少ない発生であった。 |
| | アブラムシ類 | 並 | — | ● 例年並の発生であった。 |
| アブラナ 科野菜 (キャベツ、 ダイコン等) | アブラムシ類 | 並 | — | ● キャベツで4月～5月がやや多い発生であ ったが、全般的に平年並で推移した。 ◇ 残効性のある粒剤の使用 (一) |
| | コナガ | 並～ やや少 | — | ● 全般的に平年並～平年比やや少ない発生で推移 した。 ◇ 有効薬剤の増加 (一) |
| キャベツ (277) | 菌核病 | 並 | 0 | ● 巡回調査では、発生を認めなかった。 |
| | 黒腐病 | 並 | 0 | ● 巡回調査では、発生を認めなかった。 |
| ダイコン (276) 〈秋冬〉 (243) | ハイマダラノメ イガ | 並 | — | ● 例年並の発生を認めた。 |
| ホウレンソウ 〈周年〉 (324) | べと病 | 多 | — | ● 巡回調査では、発生を認めなかった。 |
| | アブラムシ類 | やや多 | 110 | ● 全般的に平年比やや多い発生であった。 ● 黄色水盤への飛来数は例年比やや多かった。 |

| 作物名 (作付面積) | 病虫害名 | 発生量 | 発生面積 ha | ● 発生概要 ・ ◇ 要因等 |
|------------------------------------|---------|-----------|--------------|----------------------------------|
| ネギ 〈夏〉 (42) 〈秋冬〉 (168) | さび病 | 並～ やや多 | 夏 1 秋 0 | ● 6月～7月に発生が認められたが、他の月は発生を認めなかった。 |
| | アブラムシ類 | やや多 | 夏 1 秋 0 | ● 発生月にバラツキが見られた。 |
| | ネギアザミウマ | 並～ やや多 | 夏 39 秋 83 | ● 概ね平年並～やや多い発生であった。 |
| キク (9) 〈夏菊〉 (9) | 白さび病 | やや多 ～多 | 0 | ● 5月以降に発生を認めた。 |
| | アブラムシ類 | やや少 | 3 | ● 全般的に例年比やや少ない発生であった。 |

II 重要病害虫侵入警戒調査の実施

1 ミバエ類等侵入警戒調査

ミバエ類等の侵入の危険性が高い地域において、早期発見体制の整備及び侵入警戒調査を実施する事業で、本府では、チチュウカイミバエ及び火傷病を対象に実施。

ア 事業実施地区の概況

| 調査対象 病害虫 | 市町村 | 主要規制植物の栽培状況 | | | | | | | |
|---------------|------|-------------|----|-----|----|----|-----|----------|-----|
| | | カンキ ツ | ナシ | ブドウ | カキ | ナス | トマト | キュウ リ | 計 |
| チチュウカイ ミバエ | 亀岡市 | — | 0 | 2 | 9 | 5 | 9 | 4 | 29 |
| | 宮津市 | 25 | 1 | 4 | 6 | 6 | 7 | 6 | 55 |
| | 京丹後市 | — | 96 | 33 | 43 | 15 | 23 | 14 | 241 |
| 火傷病 | 京丹後市 | | 96 | | | | | | 96 |

イ 実施状況及び結果

| 項目 | 調査概要 | 調査結果 |
|---------------|--|---------|
| チチュウカイ ミバエ | 亀岡市余部町・宮津市石浦・京丹後市弥栄町に誘引剤トラップを設置し、4月～10月（日最高気温の月別平均値が15℃以上の月）に調査を行なった。調査間隔は、日最高気温の月別平均値が15℃以上20℃未満の4月は15日頃、20℃以上の5月～10月は各月15日・30日頃の2回調査を実施した。 | 侵入を認めず。 |
| 火傷病 | 京丹後市網野町・久美浜町の巡回調査梨園8か所で、5月～10月の各月1回の見取り調査を実施した。 | 侵入を認めず。 |

2 アフリカマイマイ調査

京都市北部において「アフリカマイマイの様な陸生貝類を見た。」との通報により、調査を実施した。

| 項目 | 調査概要 | 調査結果 |
|--------------|--|------|
| アフリカマイ マイ | 通報者が見たという場所を中心に、7月7日に12箇所にトラップを設置し、7月8日に神戸植物防疫所とともに、トラップ調査及び20地点の見取り調査を実施した。 | 認めず。 |

III 調査・試験の概要

実施課題名：丹後地域における茶赤焼病の発生状況と防除対策
担当者名：上山 博
協力分担：なし

1. 目的

丹後地域は宇治茶の原料供給産地として現在30haの茶が植栽されているが、2007年春に総面積の67%の茶園で赤焼類似症状が発生し、成葉の落葉など甚大な被害を被った。2007年5月に5団地から同症状を呈した8検体を採取し、菌泥の有無を検鏡したところ5検体で菌泥が確認され、細菌病の可能性が示唆された。その後京都府立茶業研究所で赤焼病と同定された。

そこで、今後の防除対策の基礎的資料とするため、2007年夏から、赤焼病の発生状況を経時的に調査した。また、2007年12月から2008年3月にかけて、防除試験を実施した。

2. 方法

(1) 発生状況調査

茶が植栽されている国営開発農地7ほ場において（表1）、2007年7月から2009年1月（現在継続中）の間、1ヶ月に1回（秋から春は2回）の間隔で、各ほ場の任意の8カ所の枠調査（25cm×50cm 合計㎡）を行い発病葉数を調査した。

(2) 防除試験

京丹後市久美浜町永留6団地において「おくひかり」ほ場（30a）を4区に分け、2007年12月10日に1区と4区の発病葉を摘葉処理後、全ての区にカスミンボルドー500倍液（展着剤1ml/10l加用）を区当たり300l散布した。また、12月26日に2区と4区の周囲に防風網（スカイラッセル防風網 4mm目 高さ1.8m）を展張した（表2）。

発病調査は、2007年12月10日、12月20日、2008年1月16日、3月11日の合計4回、各区の全ての株の被害葉を目視によって調査した。

3. 結果の概要

(1) 発生状況調査

2007年12月に「おくひかり」で発病を確認した。それ以降品種、場所によって差はあるが発病を認め、2008年3月の調査では全てのほ場で発病を確認した。2008年4月から、徐々に発病葉数は減少し、2008年7月以降、枠調査では病葉を認めなかった。しかし、2008年12月15日に永留6団地の「おくひかり」で調査枠外に発病葉を確認した。

永留6団地の3品種を比較すると「やぶきた」、「おくみどり」に比較して、「おくひかり」の発病が多かった。

「やぶきた」で調査地点別の発病程度を比較をすると三津団地での発病が多かった（表3）。

(2) 防除試験

試験開始時に各区とも200葉以上が発病し、特に4区は1168葉が発病していた。

調査日によって差はあるが、4区は他の区に比較して、発病葉の指数は低い傾向が伺えた（表4）。しかし、各区の反復はしておらず、3月11日の発病葉数では4区が最も大きいこと等からも、今後も検討が必要であると考えられる。

4. 結果の要約

丹後地域の赤焼病は2007年12月に発病を認め、2008年3月に全ての調査ほ場で発病を確認した。その後、発病葉数は減少し、7月から11月にかけて発病を認めなかった。2008年12月15日に永留6団地の「おくひかり」に調査枠外で発病葉を確認した。

防除試験では、発病葉を除去後、防風網を展張した区の発病指数が低い傾向が伺えた。

〔キーワード〕京丹後市、茶、赤焼病、発生調査、防除試験

5. 今後の問題点と次年度以降の計画

赤焼病は、「おくひかり」が最も多く発病しており、今後の品種導入に注意が必要である。

6. 結果の発表、活用

表1 赤焼病発生調査茶園

| 調査場所 | 品種 | 備考 |
|---------------|-------|------------|
| 京丹後市久美浜町永留6団地 | やぶきた | |
| 京丹後市久美浜町永留6団地 | おくみどり | |
| 京丹後市久美浜町永留6団地 | おくひかり | |
| 京丹後市網野町郷1団地 | やぶきた | |
| 京丹後市網野町島津2団地 | やぶきた | |
| 京丹後市網野町三津団地 | やぶきた | |
| 京丹後市弥栄町坂野団地 | やぶきた | 2007年度のみ調査 |

表2 防除試験の試験区構成

| 試験区 | 処理方法 | |
|-----|--------------|--------------|
| | 発病葉除去(12/10) | 防風網展張(12/26) |
| 1区 | ○ | × |
| 2区 | × | ○ |
| 3区 | × | × |
| 4区 | ○ | ○ |

※ 各区とも12月10日にカスミンボルドー500倍を散布

※ 各区の大きさは約700㎡

表3 赤焼病発生調査結果

| | 永留6団地 | | | 郷1団地 | 島津2団地 | 三津団地 | 坂野団地 |
|------|-------|----------------|----------------|------|-------|------|------|
| | やぶきた | おくひかり | おくみどり | やぶきた | やぶきた | やぶきた | やぶきた |
| 2007 | 7/9 | 0 | 0 | 1 | 4 | 0 | 0 |
| | 8/1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 9/11 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 10/12 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 10/29 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 11/14 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 11/28 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 12/20 | 0 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2008 | 1/16 | 14 | 142 | 0 | 4 | 0 | 131 |
| | 3/11 | 169 | 370 | 110 | 107 | 92 | 400 |
| | 4/11 | 0 | 62 | 2 | 0 | 0 | 4 |
| | 4/23 | 3 | 60 | 1 | 11 | 0 | 34 |
| | 5/7 | 73 | 10 | 44 | 11 | 2 | 32 |
| | 5/23 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 6/10 | 27 | 0 | 11 | 0 | 0 | 0 |
| | 7/11 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 8/8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 9/9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 10/7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 10/28 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 11/13 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 11/26 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 12/15 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 12/25 | 0 | 0 [*] | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 1/6 | 0 | 0 [*] | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 1/27 | 0 | 0 [*] | 0 | 0 | 0 | 0 | |

※ 調査枠外で発生を認めた

表4 赤焼病防除試験結果

| 試験区 | 赤焼病発病葉数(12月10日の数値を100とした指数) | | | |
|-----|-----------------------------|-----------|-----------|------------|
| | 12月10日 | 12月20日 | 1月16日 | 3月11日 |
| 1区 | 264 (100) | 9 (3) | 206 (78) | 1269 (481) |
| 2区 | 443 (100) | 559 (126) | 897 (202) | 2587 (584) |
| 3区 | 266 (100) | 346 (130) | 613 (230) | 1670 (628) |
| 4区 | 1168 (100) | 146 (13) | 666 (57) | 2672 (229) |

実施課題名：京都府でのプラタナスグンバイによる被害分布調査
担当者名：上山 博、徳丸 晋（京都農総研・環境部）
協力分担：京都市水と緑環境部緑地管理課

1. 目的

2006年10月に京都市内のプラタナスで侵入害虫プラタナスグンバイ *Corythucha ciliate* (Say)の発生が確認された。本種は、プラタナスの葉裏に生息し、成虫及び幼虫が葉を吸汁することにより葉を脱色させ、加害が激しい場合はプラタナスの樹冠部全体を白化させ、美観を著しく損ねている。本種の発生生態及び防除に関する知見は、非常に少ないため、京都府内における本種の被害実態を調査し、今後の防除対策等の資料とする。

2. 方法

(1) 調査地点

2007年7～8月に京都市、向日市、亀岡市および福知山市においてプラタナスが植栽されている街路34地点を調査した。

(2) 調査方法

1 地点10本程度の樹を目視によって5段階（A：樹全体の被害葉が100%～76%、B：同75%～51%、C：同50%～26%、D：同25%～1%、E：0%）で被害程度を判断し、 $((nA \times 4 + nB \times 3 + nC \times 2 + nD) / \text{全調査樹} \times 4) \times 100$ によって被害度を算出した。

3. 結果の概要

- (1) 京都市内のプラタナス街路樹では、調査した樹の75%で被害が確認された（2007年は94%、2006年は97%）。2007年、2006年に比較してほとんどの地点で被害が少ないのは、調査時期が早かったためと考えられる。しかし、調査地点 烏丸通 東（高辻→南）、東（四条→北）では、被害程度Aの樹の割合が高く、被害度もそれぞれ100.0、80.0であった。
- (2) 京都市の街路に植栽されているプラタナス樹全体では、街路によって違いはあるものの、2008年の被害程度Aの樹は8%、Bは10%、Cは23%、Dは35%、Eは24%であった（2007年はそれぞれ、14%、24%、34%、22%、6%、2006年は51%、17%、12%、17%、3%）。
- (3) 向日市、亀岡市、福知山市では、2007年と同程度、あるいはそれ以上の被害が確認された。

4. 結果の要約

2008年のプラタナス街路樹被害は、京都市内で調査樹の75%、京都市以外の市町村で調査樹の66%に被害が確認された。2007年、2006年に比較して調査時期が早く、一部の調査地点を除き被害度は低かった。

〔キーワード〕 プラタナスグンバイ、プラタナス街路樹、被害度

5. 今後の問題点と次年度以降の計画

本種の防除方法の現地試験

6. 結果の発表、活用

京都学園大学バイオ環境学部・京都府農業総合研究所第2回研究交流会で報告

表1 2008年(夏)のプラタナス街路樹被害程度

| | 通り名 | 調査場所 調査サイド(調査始点→調査方向) | 被害程度別樹数 | | | | | 被害度 | 2007年 | 2006年 | |
|---------------|------------------|--------------------------|---------|----|-----|----|-----|-------|-------|-------|---|
| | | | A | B | C | D | E | | 被害度 | 被害度 | |
| 京都市域 | 今出川通(北白川付近) | 南(北白川→西) | 0 | 2 | 4 | 2 | 2 | 40.0 | 35.0 | 47.5 | |
| | 今出川通 | 南(京大工学部前BS→西) | 0 | 1 | 3 | 5 | 1 | 35.0 | 62.5 | 47.5 | |
| | 二条通 | 北(川端→東) | 0 | 1 | 2 | 6 | 1 | 32.5 | 52.5 | 65.0 | |
| | 四条通 | 南(大宮→西(壬生川手前3本目)) | 0 | 1 | 4 | 4 | 1 | 37.5 | 42.5 | 98.8 | |
| | 四条通 | 北(御前→東) | 0 | 2 | 2 | 5 | 1 | 37.5 | 52.5 | 98.8 | |
| | 七条通(西大路~七本松) | 南(新千本→西) | 0 | 0 | 2 | 8 | 0 | 30.0 | 65.0 | 100.0 | |
| | 八条通 | 南(烏丸→西) | 0 | 0 | 1 | 1 | 6 | 9.4 | 50.0 | 45.0 | |
| | 東山通 | 西(丸太町→北) | 0 | 0 | 5 | 2 | 4 | 27.3 | 29.5 | — | |
| | 東山通 | 西(今出川→北) | 0 | 0 | 3 | 3 | 4 | 22.5 | 50.0 | — | |
| | 東山通(元田中付近) | 西(元田中踏切→北) | 1 | 0 | 2 | 4 | 3 | 30.0 | 42.5 | 85.0 | |
| | 烏丸通 | 東(七条→南) | 0 | 0 | 1 | 5 | 4 | 17.5 | 60.0 | — | |
| | 烏丸通 | 西(新花屋町→北) | 0 | 0 | 1 | 3 | 6 | 12.5 | 25.0 | 49.2 | |
| | 烏丸通 | 西(高辻→南) | 1 | 2 | 2 | 5 | 0 | 47.5 | 92.5 | 49.2 | |
| | 烏丸通 | 東(高辻→南) | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 100.0 | 62.5 | 49.2 | |
| | 烏丸通 | 東(四条→北) | 7 | 1 | 0 | 1 | 1 | 80.0 | 95.0 | 59.1 | |
| | 烏丸通 | 東(丸太町→南) | 0 | 0 | 1 | 6 | 3 | 20.0 | 57.5 | 59.1 | |
| | 七本松通 | 東(松原→南) | | | | | | — | 75.0 | 100.0 | |
| | 七本松通 | 東(リサーチP前→南) | 5 | 2 | 3 | 4 | 0 | 64.3 | 78.6 | 100.0 | |
| | 七本松通 | 西(花屋町→リサーチP前) | 1 | 1 | 3 | 4 | 1 | 42.5 | 87.5 | 100.0 | |
| | 西大路通 | 西(九条→北) | 0 | 0 | 2 | 4 | 4 | 20.0 | 72.5 | 97.5 | |
| | 西大路通 | 東(七条→南) | 0 | 0 | 1 | 5 | 4 | 17.5 | 35.0 | 91.7 | |
| | 西大路通 | 西(松原→北) | 0 | 1 | 5 | 2 | 2 | 37.5 | 45.0 | 87.5 | |
| | 西大路通 | 東(六角→南) | 0 | 3 | 2 | 5 | 0 | 45.0 | 67.5 | 87.5 | |
| | 西大路通 | 東(太子道→南) | 0 | 1 | 2 | 4 | 3 | 27.5 | 40.0 | 86.3 | |
| | 葛野大路 | 東(四条→南) | 0 | 0 | 3 | 3 | 4 | 22.5 | 45.0 | 87.5 | |
| | 深草名神高架沿い | 北(竹田出橋→東) | 0 | 2 | 1 | 0 | 7 | 20.0 | 25.0 | 40.0 | |
| | 24号線 | 西(観月橋北詰→北) | 0 | 0 | 2 | 3 | 5 | 17.5 | 42.5 | 33.8 | |
| | 24号線 | 東(丹波橋通→北) | 0 | 4 | 2 | 2 | 2 | 45.0 | 52.5 | 33.8 | |
| | 醍醐(新奈良街道) | 東(信号→南) | 0 | 1 | 3 | 4 | 2 | 32.5 | 47.5 | — | |
| | 外環状線 | 北(府道淀守口→東) | 0 | 3 | 6 | 1 | 0 | 55.0 | 65.0 | 77.5 | |
| | 山科(外環状線) | 西(1号越えて信号1つ目→西友前) | 0 | 2 | 1 | 5 | 2 | 32.5 | 32.5 | — | |
| | 2008年京都市被害樹合計 | | | 23 | 30 | 69 | 106 | 73 | 35.4 | — | — |
| 2007年京都市被害樹合計 | | | 43 | 77 | 108 | 69 | 18 | 54.6 | — | — | |
| 2006年京都市被害樹合計 | | | 176 | 59 | 41 | 57 | 10 | 74.3 | — | — | |
| 京都市域外 | 向日市(外環状線) | 北(一文橋→東) | 1 | 4 | 5 | 0 | 0 | 65.0 | 50.0 | 22.5 | |
| | 向日市(市役所付近) | 北(市役所角→東) | 0 | 0 | 0 | 5 | 5 | 12.5 | 12.5 | — | |
| | 福知山市(9号線) | 北行(長田野高架下→福知山) | 0 | 0 | 0 | 3 | 7 | 7.5 | 10.0 | 0.0 | |
| | 亀岡市(つつじヶ丘) | 公園信号(学校→下り方向) | 0 | 2 | 3 | 3 | 1 | 41.7 | 22.5 | 0.0 | |
| | 2008年京都市以外の被害樹合計 | | | 1 | 6 | 8 | 11 | 13 | 31.4 | — | — |
| | 2007年京都市以外の被害樹合計 | | | 0 | 2 | 7 | 18 | 13 | 23.8 | — | — |

(1地点の約10本程度を目視調査)

実施課題名：京都府におけるプラタナスグンバイの発生活長調査
担当者名：上山 博、徳丸 晋（京都農総研・環境部）
協力分担：京都市水と緑環境部緑地管理課

1. 目的

2006年10月に京都市内のプラタナスで侵入害虫プラタナスグンバイ *Corythucha ciliata* (Say)の発生が確認された。本種は、プラタナスの葉裏に生息し、成虫及び幼虫が葉を吸汁することにより葉を脱色させ、加害が激しい場合はプラタナスの樹冠部全体を白化させ、美観を著しく損ねている。本種の発生活態及び防除に関する知見は、非常に少ないため、本種の発生活長を調査し、今後の防除対策等の資料とする。

2. 方法

(1) 調査樹

京都市下京区中堂寺（七本松松原下ル）の七本松通に植栽されているプラタナス3樹を調査樹とした。

(2) 調査方法

2008年4月30日から9月22日まで約1週間毎に、3本の調査樹（8月6日からは2本の調査樹）の樹高2～3m付近のプラタナス10葉（合計30葉、8月6日からは20葉）に寄生している、肉眼で観察できる成幼虫を調査した。幼虫の齢別調査は実施しなかった。また、各樹から産卵数が多いと肉眼で判断した葉を1枚ずつ採取し、実体顕微鏡下でふ化前の卵を調査した。

3. 結果の概要

- (1) 成虫の発生は、越冬世代が葉の伸葉期（4月下旬）以降徐々に増加し、7月下旬、8月中旬および9月中旬にピークを迎えた（表1、図1）。
- (2) 卵数は、5月上旬、7月上旬、7月下旬、9月中旬にピークを迎えた（表1、図1）。
- (3) 幼虫の発生は、越冬成虫の産卵ふ化後の5月下旬から確認され、6月中旬、7月下旬、8月中旬、8月下旬にピークを迎えた（表1、図1）。
- (4) 2008年は、成虫の発生ピークは3回であったが、卵、幼虫のピークが4回あることから、本種は、京都府において3世代以上の世代交代を繰り返すと考えられる。

4. 結果の要約

2008年の本種の発生は、成虫では7月下旬、8月中旬および9月中旬に、卵は5月上旬、7月上旬、7月下旬、9月中旬に、幼虫は6月中旬、7月下旬、8月中旬、8月下旬はピークを迎えた。京都府において、本種は3世代以上の世代交代を繰り返すと考えられる。

[キーワード] プラタナスグンバイ、発生活長

5. 今後の問題点と次年度以降の計画

本種の防除方法の検討

6. 結果の発表、活用

第53回応用動物昆虫学会で報告

表1 プラタナスグンバイの発生虫数および卵数

| | | | | | | | | | | | |
|-----|-------|------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|------|-------|
| 調査日 | 4月30日 | 5月7日 | 5月14日 | 5月22日 | 5月28日 | 6月4日 | 6月11日 | 6月18日 | 6月23日 | 7月2日 | 7月9日 |
| 成虫数 | 3.0 | 4.7 | 2.0 | 0.7 | 0.3 | 1.0 | 3.7 | 2.0 | 6.0 | 5.0 | 12.3 |
| 卵数 | 6.0 | 53.7 | 37.3 | 26.3 | 33.3 | 17.3 | 0.7 | 32.3 | 23.3 | 45.0 | 162.7 |
| 幼虫数 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 3.0 | 2.0 | 18.3 | 65.0 | 20.7 | 27.0 | 27.3 | 72.3 |

| | | | | | | | | | | | |
|-----|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|------|------|-------|-------|
| 調査日 | 7月16日 | 7月23日 | 7月29日 | 8月6日 | 8月13日 | 8月19日 | 8月27日 | 9月2日 | 9月9日 | 9月16日 | 9月22日 |
| 成虫数 | 10.0 | 58.0 | 62.3 | 11.5 | 87.5 | 57.5 | 40.0 | 23.0 | 11.5 | 14.0 | 7.0 |
| 卵数 | 96.3 | 102.7 | 144.7 | 35.5 | 29.0 | 3.5 | 20.0 | 20.0 | 64.5 | 147.5 | 37.5 |
| 幼虫数 | 92.7 | 127.0 | 57.0 | 57.5 | 89.5 | 23.0 | 44.5 | 32.0 | 18.5 | 4.0 | 0.0 |

※ 成幼虫数は10葉当たり、卵数は1葉当たり

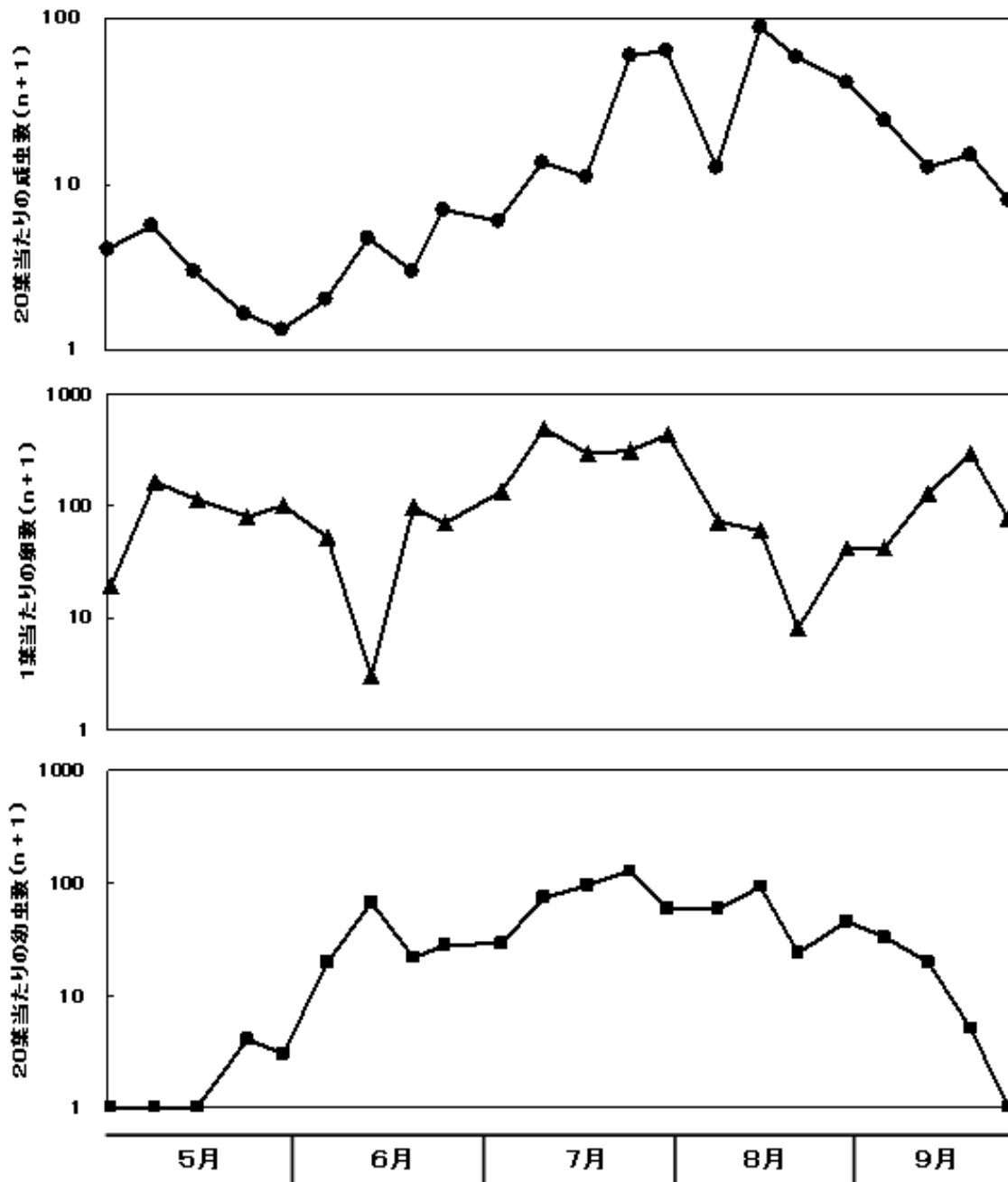


図1 2008年のプラタナスグンバイの成虫、卵、幼虫の発生活消長

実施課題名：京都府でのプラタナスグンバイによる経時的な被害推移

担当者名：上山 博、徳丸 晋（京都農総研・環境部）

協力分担：京都市水と緑環境部緑地管理課

1. 目的

2006年10月に京都市内のプラタナスで侵入害虫プラタナスグンバイ *Corythucha ciliata* (Say)の発生が確認された。本種は、プラタナスの葉裏に生息し、成虫及び幼虫が葉を吸汁することにより葉を脱色させ、加害が激しい場合はプラタナスの樹冠部全体を白化させ、美観を著しく損ねている。本種の発生生態及び防除に関する知見は、非常に少ないため、本種による経時的な被害の推移を調査し、今後の防除対策等の資料とする。

2. 方法

(1) 調査樹

京都市下京区中堂寺（七本松松原下ル）の七本松通に植栽されているプラタナス24樹を調査樹とした。

(2) 調査方法

2008年6月4日から2008年9月22日まで5～9日毎に、全ての樹を目視によって5段階（A：樹全体の被害葉が100%～76%、B：同75%～51%、C：同50%～26%、D：同25%～1%、E：0%）で被害程度を判断し、被害の推移を経時的に調査した。

3. 結果の概要

(1) 被害は7月中旬から徐々に目立ち始め、7月下旬には植栽されている樹の半数以上が被害を受けた（図1）。8月下旬に被害度が低下してきているのは、8月上旬にせん定され被害葉がなくなり、新たに葉が展開し、目視による被害程度が低下したためである（図2）。

(2) 樹毎の被害推移をみると、西側に植栽されている樹では、第7樹、第9樹および第10樹を中心に隣接する樹の被害が拡大してきている。一方、東側に植栽されている樹では、第20樹および第24樹を中心に被害が拡大してきている。

(3) 昨年と同様、初期に被害を確認した樹から、徐々に隣接する樹に被害が拡大する傾向があった。

4. 結果の要約

本種によるプラタナス樹の被害は7月中旬から徐々に目立ち始め、7月下旬には植栽されている樹の半数以上の樹が被害を受けた。また、初期に被害を確認した樹から、徐々に隣接する樹に被害が拡大する傾向があった。

〔キーワード〕 プラタナスグンバイ、プラタナス街路樹、被害推移

5. 今後の問題点と次年度以降の計画

本種の移動能力の解明

6. 結果の発表、活用

第53回応用動物昆虫学会で報告

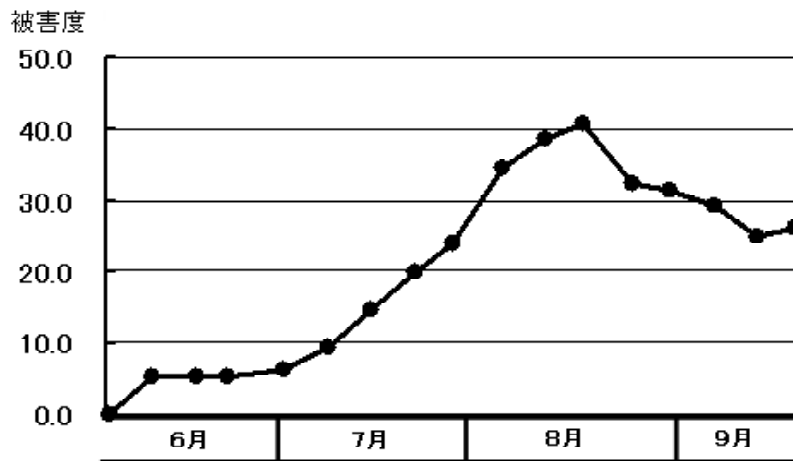


図1 被害度の推移

$$\text{被害度} = \frac{(nA \times 4 + nB \times 3 + nC \times 2 + nD)}{\text{主調査樹} \times 4} \times 100$$

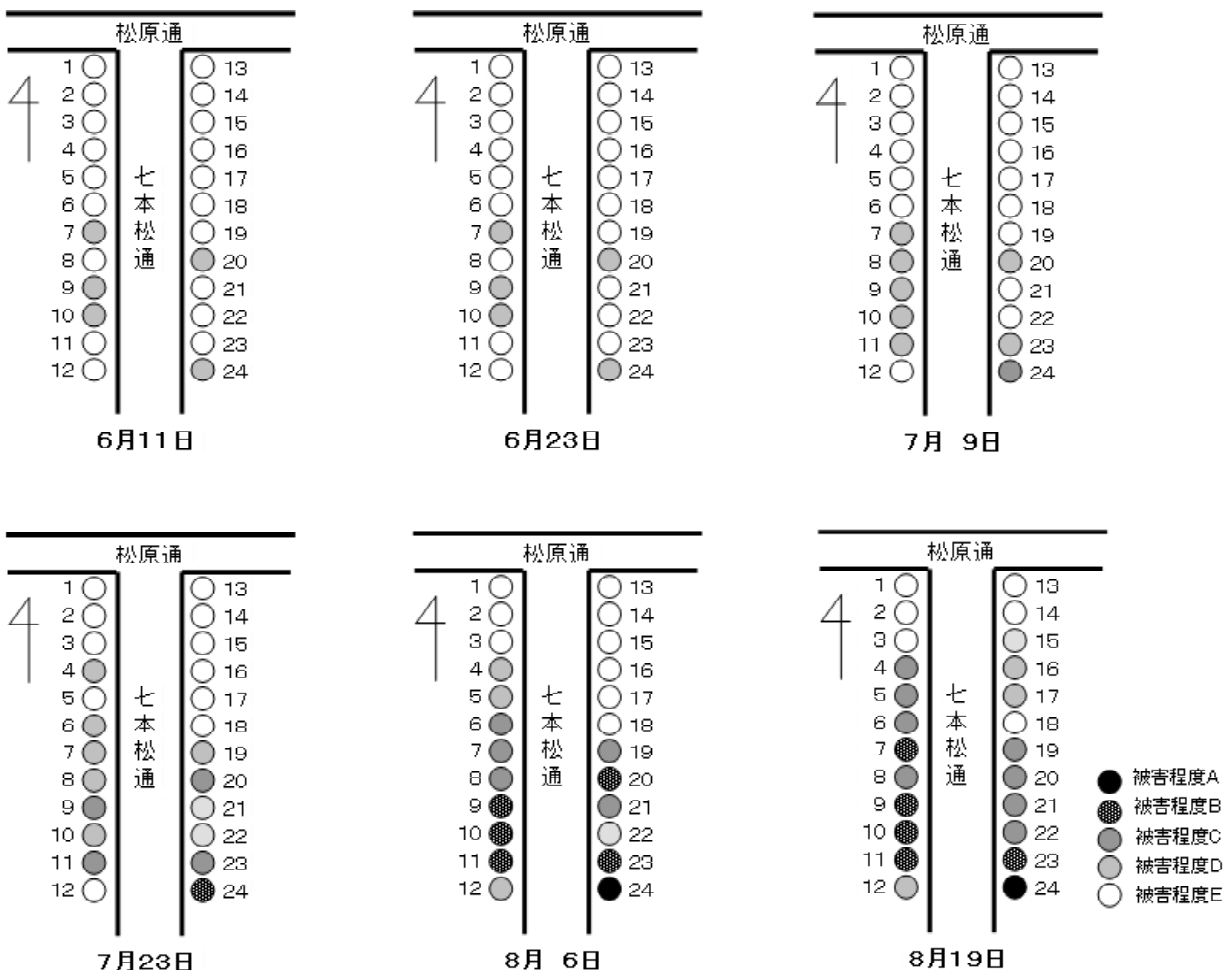


図2 各樹の被害程度の推移

実施課題名：プラタナスせん定時期がプラタナスグンバイの越冬虫数に及ぼす影響
担当者名：上山 博、徳丸 晋（京都農総研・環境部）
協力分担：京都市水と緑環境部緑地管理課

1. 目的

2006年10月に京都市内のプラタナスで侵入害虫プラタナスグンバイ *Corythucha ciliate* (Say)の発生が確認された。本種は、プラタナスの葉裏に生息し、成虫及び幼虫が葉を吸汁することにより葉を脱色させ、加害が激しい場合はプラタナスの樹冠部全体を白化させ、美観を著しく損ねている。本種の発生生態及び防除に関する知見は、非常に少ないため、プラタナスのせん定時期が翌年度の被害に及ぼす影響を調査し、今後の防除対策等の資料とする。

2. 方法

- (1) 京都市水と緑環境部緑地管理課から提供された資料により、2007年のプラタナスのせん定時期（9月25日～10月29日）の早晩を7日間隔で5段階に分類した（1：9月25日～10月1日、2：10月2日～8日、3：10月9日～15日、4：10月16日～22日、5：10月23日～29日）。せん定時期が複数の段階にまたがる地点については、日数の多い方とした。こうして分類した街路（地点）のうち、9地点を調査地点とした（表1）。
- (2) 2008年2月29日および3月6日に、(1)の地点の連続する10樹を調査樹とし、それぞれ地上高1.5mと3mの2カ所から鱗片状樹皮（2～5cm四方）を10片剥がし、本種の越冬虫数を調査した。

3. 結果の概要

- (1) せん定段階が3の地点の平均虫数は地上高1.5mで12.4匹、3mで44.9匹で他のせん定段階に比較して多い傾向が伺えた（表3）。
- (2) 2007年8月30日から9月14日までのプラタナスに対する被害調査において、11地点のそれぞれ3樹の鱗片状樹皮裏10片の虫数を確認したところ、被害程度の高い樹（被害程度をA～Eの5段階に分けたうちのAランク、Bランク）の樹皮裏に成虫数が多い傾向があった（表2）。
このため、被害程度の高いA、Bの樹を除き、せん定時期別越冬虫数の分析も試みた結果、せん定時期の段階が3の地点の平均虫数は地上高1.5mで14.9匹、3mで47.9匹で他のせん定段階に比較して多い傾向が伺えた（表4）。

4. 結果の要約

プラタナス樹のせん定時期を5段階に分けて、段階別に越冬虫数を調査したところ、10月9日～15日にせん定された樹の鱗片状樹皮裏の越冬虫数が多い傾向であった。
〔キーワード〕プラタナスグンバイ、プラタナスせん定時期、鱗片状樹皮裏、越冬虫数

5. 今後の問題点と次年度以降の計画

夏期の樹皮裏への回避行動の解明

6. 結果の発表、活用

未定

表1 京都市が所管する街路のせん定時期(2007年)

| 通り名 | 地店名 | せん定時期 | | 越冬虫数 調査地点 |
|----------|-------------------|-------------------|-------|--------------|
| | | せん定日 | 早晩の段階 | |
| 烏丸通 | 西(高辻→南) | 9/26~9/29、10/11 | 1 | ○ |
| 烏丸通 | 東(四条→北) | 10/22 | 4 | |
| 西大路通 | 西(九条→北) | 9/25~9/26 | 1 | |
| 新奈良街道 | 東(醍醐信号→南) | 9/26~9/27 | 1 | ○ |
| 今出川通 | 南(京大工学部前BS→西) | 10/1~10/6 | 2 | |
| 四条通 | 北(御前→東) | 10/4~10/6 | 2 | ○ |
| 二条通 | 北(川端→東) | 10/9~10/13 | 3 | ○ |
| 七条通 | 南(新千本→西) | 10/10~10/12、10/21 | 3 | |
| 西大路通 | 東(太子道→南) | 10/9~10/11 | 3 | |
| 葛野大路 | 東(四条→南) | 10/9~10/13 | 3 | ○ |
| 東山通 | 西(元田中踏切→北) | 10/15~10/20 | 4 | ○ |
| 西大路通 | 東(六角→南) | 10/15~10/19 | 4 | |
| 烏丸通 | 東(丸太町→南) | 10/18、10/20 | 4 | ○ |
| 西大路通 | 西(松原→北) | 10/24~10/29 | 5 | |
| 今出川通 | 南(北白川→西) | 10/1~10/6 | 2 | ○ |
| 東山通 | 西(丸太町→北) | 10/15~10/20 | 4 | ○ |
| 山科(外環状線) | 西(1号越えて信号1つ目→西友前) | 10/13~10/18 | 4 | |

表2 夏期の被害程度別での樹皮裏の虫数

| 被害程度 | 樹数 | 平均虫数 |
|------|----|------|
| A | 11 | 12.7 |
| B | 8 | 11.9 |
| C | 7 | 2.7 |
| D | 6 | 8.2 |
| E | 1 | 0.0 |

表3 せん定時期別の越冬虫数(全樹)

| せん定段 階の早晩 | 鱗状樹皮10片当たりの虫数 | | | |
|--------------|---------------|------|-------|------|
| | 地上高1.5m | | 地上高3m | |
| | 平均 | 標準偏差 | 平均 | 標準偏差 |
| 1 | 5.4 | 13.5 | 17.3 | 46.5 |
| 2 | 5.9 | 10.4 | 18.8 | 27.0 |
| 3 | 12.4 | 24.8 | 44.9 | 74.7 |
| 4 | 3.9 | 6.5 | 14.5 | 27.6 |

表4 せん定時期別の越冬虫数
(夏場の被害程度が高い樹を除く)

| せん定段 階の早晩 | 鱗状樹皮10片当たりの虫数 | | | |
|--------------|---------------|------|-------|------|
| | 地上高1.5m | | 地上高3m | |
| | 平均 | 標準偏差 | 平均 | 標準偏差 |
| 1 | 0.8 | 2.3 | 0.3 | 0.7 |
| 2 | 5.7 | 11.0 | 18.5 | 25.7 |
| 3 | 14.9 | 27.2 | 47.9 | 80.6 |
| 4 | 3.9 | 5.7 | 15.4 | 30.7 |

実施課題名：プラタナスせん定時期が翌年の被害に及ぼす影響
担当者名：上山 博、徳丸 晋（京都農総研・環境部）
協力分担：京都市水と緑環境部緑地管理課

1. 目的

2006年10月に京都市内のプラタナスで侵入害虫プラタナスグンバイ *Corythucha ciliate* (Say)の発生が確認された。本種は、プラタナスの葉裏に生息し、成虫及び幼虫が葉を吸汁することにより葉を脱色させ、加害が激しい場合はプラタナスの樹冠部全体を白化させ、美観を著しく損ねている。本種の発生生態及び防除に関する知見は、非常に少ないため、プラタナスのせん定時期が翌年の被害に及ぼす影響を調査し、今後の防除対策等の資料とする。

2. 方法

- (1) 京都市水と緑環境部緑地管理課から提供された資料により、2007年のプラタナスのせん定時期（9月25日～10月29日）の早晚を7日間隔で5段階に分類した（1：9月25日～10月1日、2：10月2日～8日、3：10月9日～15日、4：10月16日～22日、5：10月23日～29日）。せん定時期が複数の段階にまたがる地点については、日数の多い方とした。なお、調査地点は表1のとおりである。
- (2) 2008年7月29日～7月31日に（1）の地点の連続する約10樹を調査樹とし、目視によって5段階（A：樹全体の被害葉が：100%～76%、B：同75%～51%、C：同50%～26%、D：同25%～1%、E：0%）で被害程度を調査した。また、せん定時期の段階別に $(n_A \times 4 + n_B \times 3 + n_C \times 2 + n_D) / \text{全調査樹} \times 4 \times 100$ によって被害度を算出した。

3. 結果の概要

- (1) せん定時期別の段階3でせん定された樹では、被害程度や被害度がやや小さい傾向があるが、明確な差は認められなかった。（表3）
- (2) 2007年8月30日から9月14日までのプラタナスに対する被害調査において、11地点のそれぞれ3樹の鱗片状樹皮裏10片の虫数を確認したところ、被害程度の高い樹（被害程度をA～Eの5段階に分けたうちのAランク、Bランク）の樹皮裏に成虫数が多い傾向があった（表2）。

このため、被害程度の高いA、Bの樹を除き、せん定時期別被害の分析試みた結果、せん定時期別の段階3、段階4の樹では被害程度や被害度が小さい傾向があるが、明確な差は認められなかった（表4）。

4. 結果の要約

プラタナス樹のせん定時期を5段階に分けて、段階別に翌年被害を調査したところ10月9日～15日に剪定された樹の被害が小さい傾向であったが、せん定時期による明確な差は認められなかった。

〔キーワード〕 プラタナスグンバイ、プラタナス剪定時期、プラタナス被害

5. 今後の問題点と次年度以降の計画

夏期の樹皮裏への回避行動の解明

6. 結果の発表、活用

未定

表1 京都市が所管する街路のせん定時期(2007年)

| 通り名 | 地店名 | せん定時期 | |
|----------|-------------------|-------------------|-------|
| | | せん定日 | 早晩の段階 |
| 烏丸通 | 西(高辻→南) | 9/26~9/29、10/11 | 1 |
| 烏丸通 | 東(四条→北) | 10/22 | 4 |
| 西大路通 | 西(九条→北) | 9/25~9/26 | 1 |
| 新奈良街道 | 東(醍醐信号→南) | 9/26~9/27 | 1 |
| 今出川通 | 南(京大工学部前BS→西) | 10/1~10/6 | 2 |
| 四条通 | 北(御前→東) | 10/4~10/6 | 2 |
| 二条通 | 北(川端→東) | 10/9~10/13 | 3 |
| 七条通 | 南(新干本→西) | 10/10~10/12、10/21 | 3 |
| 西大路通 | 東(太子道→南) | 10/9~10/11 | 3 |
| 葛野大路 | 東(四条→南) | 10/9~10/13 | 3 |
| 東山通 | 西(元田中踏切→北) | 10/15~10/20 | 4 |
| 西大路通 | 東(六角→南) | 10/15~10/19 | 4 |
| 烏丸通 | 東(丸太町→南) | 10/18、10/20 | 4 |
| 西大路通 | 西(松原→北) | 10/24~10/29 | 5 |
| 今出川通 | 南(北白川→西) | 10/1~10/6 | 2 |
| 東山通 | 西(丸太町→北) | 10/15~10/20 | 4 |
| 山科(外環状線) | 西(1号越えて信号1つ目→西友前) | 10/13~10/18 | 4 |

表2 夏期の被害程度別での樹皮裏の虫数

| 被害程度 | 樹数 | 平均虫数 |
|------|----|------|
| A | 11 | 12.7 |
| B | 8 | 11.9 |
| C | 7 | 2.7 |
| D | 6 | 8.2 |
| E | 1 | 0.0 |

表3 せん定時期別の翌年の被害(全樹)

| せん定段階の早晩 | 翌年被害程度別樹数 | | | | | 被害度 |
|----------|-----------|---|----|----|----|------|
| | A | B | C | D | E | |
| 1 | 1 | 3 | 7 | 13 | 6 | 33.3 |
| 2 | 0 | 5 | 9 | 12 | 4 | 37.5 |
| 3 | 0 | 2 | 9 | 21 | 8 | 28.1 |
| 4 | 8 | 6 | 11 | 23 | 13 | 38.9 |
| 5 | 0 | 1 | 5 | 2 | 2 | 37.5 |

表4 せん定時期別の翌年の被害(夏場の被害程度が高い樹を除く)

| せん定段階の早晩 | 翌年被害程度別樹数 | | | | | 被害度 |
|----------|-----------|---|---|----|----|------|
| | A | B | C | D | E | |
| 1 | 1 | 0 | 3 | 4 | 4 | 29.2 |
| 2 | 0 | 3 | 5 | 8 | 4 | 33.8 |
| 3 | 0 | 0 | 5 | 17 | 8 | 22.5 |
| 4 | 0 | 1 | 8 | 15 | 12 | 23.6 |
| 5 | 0 | 1 | 4 | 2 | 2 | 36.1 |

実施課題名：プラタナスグンバイの発育に及ぼす温度の影響

担当者名：徳丸 晋（京都農総研・環境部）、上山 博

協力分担：なし

1. 目的

2006年10月に京都市内のプラタナスで侵入害虫プラタナスグンバイ *Corythucha ciliata* (Say)の発生が確認された。本種は、プラタナスの葉裏に生息し、成虫及び幼虫が葉を吸汁することにより葉を脱色させ、加害が激しい場合はプラタナスの樹冠部全体を白化させる。また本種は、成虫がプラタナスに隣接した住宅のテラスに干した洗濯物や布団に飛来するため不快害虫となっている。本種の発生生態及び防除に関する知見は大変乏しい。そこで、本種の防除対策を立案するための基礎的研究の一環として、本種の発育に及ぼす温度の影響について調べる。

2. 方法

(1) 供試虫：2008年6～7月に京都市下京区下京区中堂寺に植栽されたプラタナスから採集した成虫を用いた。

(2) 試験方法

プラタナスの葉を入れたプラスチックカップ（250ml）にプラタナスグンバイの雄および雌成虫をそれぞれ2匹ずつ放飼し、所定の温度（18、20、22.5、25及び30℃）及び長日条件（15L9D）に設定した恒温器内で24時間産卵させた。その後、産卵条件と同じ温度日長条件下で飼育し、産卵から羽化までの発育所要日数を調べた。

また、実験で用いたプラタナスの葉は、京都府亀岡市の京都府病虫害防除所内のほ場に植栽されているプラタナスのプラタナスグンバイが発生していない葉を用いた。

3. 結果の概要

産卵から羽化までの発育所要日数は、高温になるほど短くなった（表1）。各発育段階別の発育零点および有効積算温度は、卵で13.1℃と134.8日度、幼虫で14.2℃と169.5日度、卵から成虫で14.0℃と294.1日度であった（表2）。

表1 5温度長日条件(15L9D)下におけるプラタナスグンバイの産卵から成虫までの発育所要日数(平均値±標準偏差)

| 発育段階 | 18°C | 20°C | 22.5°C | 25°C | 30°C |
|------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 卵 | 26.4±2.3 | 19.3±0.7 | 14.1±0.6 | 12.4±1.1 | 7.6±0.5 |
| 幼虫 | — | 25.4±2.9 | 23.2±2.0 | 15.9±1.7 | 10.5±0.7 |
| 卵～成虫 | — | 44.5±2.7 | 37.2±2.2 | 28.4±1.7 | 18.0±0.9 |

—:発育せず

表2 プラタナスグンバイの各発育段階における発育零点と有効積算温度

| 発育段階 | 発育零点(°C) | 有効積算温度(日度) | 回帰式 |
|------|----------|------------|--|
| 卵 | 13.1 | 134.8 | $y=0.00742X-0.09742$ ($R^2=0.98$) |
| 幼虫 | 14.2 | 169.5 | $y=0.00590X-0.08372$ ($R^2=0.97$) |
| 卵～成虫 | 14.0 | 294.1 | $y=0.00340X-0.04774$ ($R^2=0.98$) |

4. 結果の要約

プラタナスグンバイの各発育段階別の発育零点及び有効積算温度は、卵で13.1°Cと134.8日度、幼虫で14.2°Cと169.5日度、卵から成虫で14.0°Cと294.1日度であった。

[キーワード] プラタナスグンバイ、発育零点、有効積算温度、温度

5. 今後の問題点と次年度以降の計画

(1)休眠性の有無の解明

6. 結果の発表、活用等(予定を含む)

第20回日本環境動物昆虫学会京都大会で発表。

第53回日本応用動物昆虫学会北海道大会で発表予定。

実施課題名：プラタナスグンバイの総産卵数及び寿命に及ぼす温度の影響

担当者名：徳丸 晋（京都農総研・環境部）、上山 博

協力分担：なし

1. 目的

2006年10月に京都市内のプラタナスで侵入害虫プラタナスグンバイ *Corythucha ciliata* (Say)の発生が確認された。本種は、プラタナスの葉裏に生息し、成虫及び幼虫が葉を吸汁することにより葉を脱色させ、加害が激しい場合はプラタナスの樹冠部全体を白化させる。また本種は、成虫がプラタナスに隣接した住宅のテラスに干した洗濯物や布団に飛来するため不快害虫となっている。本種の発生生態及び防除に関する知見は大変乏しい。そこで、本種の防除対策を立案するための基礎的研究の一環として、本種の総産卵数及び寿命に及ぼす温度の影響について調べる。

2. 方法

(1) 供試虫：2008年6～7月に京都市下京区下京区中堂寺に植栽されたプラタナスから採集した成虫の次世代成虫を用いた。

(2) 試験方法

プラタナスの葉を入れたプラスチックカップ（250ml）に、プラタナスグンバイの羽化後1日以内の成虫を雌雄一対ずつ放飼し、所定の温度（20、25及び30℃）及び長日条件（15L9D）に設定した恒温器内で24時間産卵させた。その後、雌成虫が死亡するまで24時間毎にプラタナスの葉を新しいものと交換し、雌成虫の寿命を記録した。取り出した葉は、実体顕微鏡下で卵数を記録した。

また、実験で用いたプラタナスの葉は、京都府亀岡市の京都府病虫害防除所内のほ場に植栽されているプラタナスから採取した。

3. 結果の概要

プラタナスグンバイ雌成虫の総産卵数は、25℃で104.3個で、3温度区の中で最も多く、次いで20℃の102.6個、30℃の37.5個の順に少なくなった。25℃と20℃の間には有意差は認められなかった（Scheffeの多重比較検定， $p>0.05$ ）。雌成虫の寿命は、20℃が他の温度よりも有意に長く51.5日、次いで25℃（33.5日）、30℃（15.3日）の順に短くなった（Scheffeの多重比較検定， $p<0.05$ ）。雄成虫の寿命も、20℃が他の温度よりも有意に長く83.4日、次いで25℃（46.8日）、30℃（15.9日）の順に短くなった（Scheffeの多重比較検定， $p<0.05$ ）。20℃では雄成虫の寿命が、雌成虫の寿命よりも有意に長かった（ANOVA， $p<0.05$ ）（以上、表1）。

表1 3温度長日条件(15L9D)下におけるプラタナスグンバイの総産卵数及び寿命

| 温度 | 総産卵数 ¹⁾ | 寿命(♀) ¹⁾ | 寿命(♂) ¹⁾ |
|--------------------|--------------------|---------------------|---------------------|
| 20°C ²⁾ | 102.6±42.8 a | 51.5±17.7 a A | 83.4±31.0 a B |
| 25°C | 104.3±56.6 a | 33.5±8.8 b | 46.8±23.8 b |
| 30°C | 37.5±59.3 b | 15.3±12.4 c | 15.9±8.9 c |

1)異なる小文字を付した温度間で有意差あり(Scheffeの多重比較検定, $P < 0.05$)。

2)異なる大小文字を付した雌雄間で有意差あり(ANOVA, $P < 0.05$)。

4. 結果の要約

プラタナスグンバイ雌成虫の総産卵数及び寿命は、20°Cで102.6個と51.5日、25°Cで104.3個と33.5日、30°Cで37.5個と15.3日となった。また、雄成虫の寿命は、20°Cで83.4日、25°Cで46.8日、30°Cで15.9日となった。

〔キーワード〕 プラタナスグンバイ、総産卵数、寿命、温度

5. 今後の問題点と次年度以降の計画

(1)休眠性の有無の解明

6. 結果の発表、活用等 (予定を含む)

第20回日本環境動物昆虫学会京都大会で発表。

第53回日本応用動物昆虫学会北海道大会で発表予定。

実施課題名：プラタナスグンバイに対するチアメトキサム剤とアセフェート剤の効果試験
(現地試験)

担当部署：京都農総研・環境部、京都防除所

担当者名：徳丸 晋 (京都農総研・環境部)

協力分担：住化タケダ園芸株式会社、井筒屋化学産業株式会社

1. 目的

2006年10月に京都市内のプラタナスで侵入害虫プラタナスグンバイ *Corythucha ciliata* (Say) の発生が確認された。本種は、プラタナスの葉裏に生息し、成虫及び幼虫が葉を吸汁することにより葉を脱色させ、加害が激しい場合はプラタナスの樹冠部全体を白化させる。また本種は、成虫がプラタナスに隣接した住宅のテラスに干した洗濯物や布団に飛来するため不快害虫となっている。本種の発生生態及び防除に関する知見は大変乏しく、特に防除に関しては、世界的にもほとんど調べられていない。そこで、京都市内のプラタナスにおいて、チアメトキサム液剤（樹幹注入）及びアセフェート剤（カプセル）の防除効果について現地検討を行い、農薬登録の際の資料とする。

2. 方法

(1) 試験場所：京都府京都市下京区中堂寺庄ノ内町

(2) 樹種・供試樹数・樹高：街路樹プラタナス・12本・樹高約10m

(3) 試験区：1区1本、3反復（チアメトキサム液剤400m l / m³理注入処理樹：3本、同液剤600m l / m³注入処理樹：3本、アセフェート剤打ち込み処理樹：3本、無処理樹：3本）

(4) 処理日及び処理量

処理日：2008年5月7日

処理剤

チアメトキサム液剤（成分：チアメトキサム4%）

アセフェート剤（カプセル）：（成分：アセフェート97%）

処理方法

チアメトキサム液剤：地上80cmの幹周囲に、電動ドリルを用いて穴を開け、400及び600m l / m³の割合で原液注入した。

アセフェート剤：地上15cmの幹周囲に、10cm間隔で電動ドリルを用いて穴（直径11mm、深さ約3~4cm、10箇所/樹）を開け、打ち込み処理した。

(5) 調査方法：処理直前（5月7日）から処理83日後（7月29日）まで約1週間毎に調査した。各区任意の10葉（地上約3m）を対象にプラタナスグンバイの発生個体数を調査した。チアメトキサム液剤は、処理83日後の発生個体数が認められなかったため、さらに処理138日後（9月22日）まで調査を継続した。また、処理28日後及び処理83日後には、高所作業車（車種：三菱キャンター）から地上約6及び8mにおける発生個体数も調査した。

3. 結果の概要

(1) プラタナスグンバイの発生は、チアメトキサム400及び600m l / m³処理樹及びアセフェート処理樹とも、処理6日後から減少した。その後、アセフェート処理樹では処理7日後まで、本種の発生を低い密度に抑制した。処理77日後の処理区における成・幼虫数は、無処理区の約14分の1に抑えられた。一方、チアメトキサム処理樹では、400及び600m l / m³処理樹とも、処理138日後までプラタナスグンバイの発生を極めて低い密度に抑制した（以上、図1）。また、両剤とも樹高による防除効果の違いは認めなかった。

以上の結果から、プラタナスグンバイに対するチアメトキサム液剤及びアセフェート剤の防除効果は高いと考えられ、チアメトキサムの防除効果はアセフェート剤よりも長く継続した。

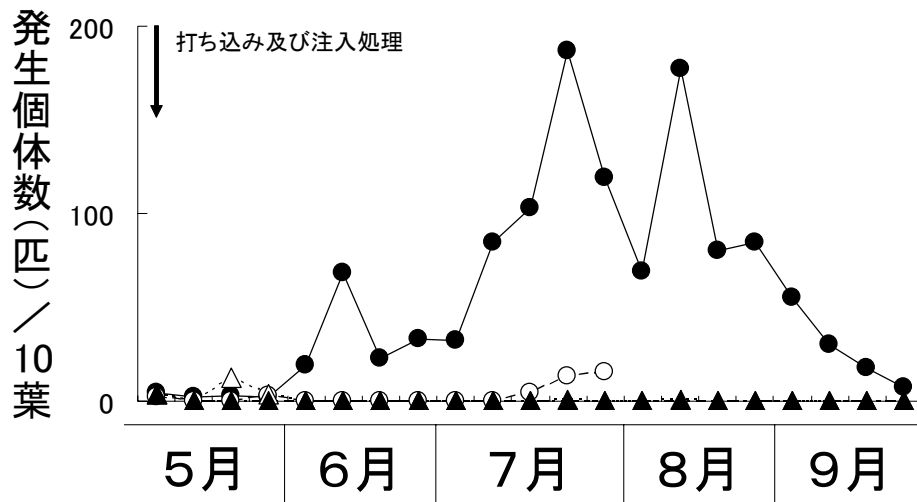


図1 各処理樹におけるプラタナスグンバイ成・幼虫数の季節的推移
 ▲:チアメトキサム600ml/m³、△:チアメトキサム400ml/m³、○:アセフェート、●無処理区

表1 処理28日及び70日後の各処理樹の高さ別のプラタナスグンバイの成・幼虫数

| 供試薬剤 | 処理方法 | 区制 | 処理28日後 (6/18) | | 処理70日後 (6/23) | |
|-----------|----------------------|-----|------------------|----|------------------|----|
| | | | 6m | 8m | 6m | 8m |
| チアメトキサム液剤 | 400ml/m ³ | I | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | II | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | III | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 合計 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 600ml/m ³ | I | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | II | 0 | 0 | 0 | 0 |
| III | | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 合計 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| アセフェート剤 | 樹幹打ち込み | I | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | II | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | III | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 合計 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 無処理 | | I | 0 | 0 | 1 | 0 |
| | | II | 15 | 0 | 56 | 0 |
| | | III | 53 | 0 | 42 | 0 |
| | | 合計 | 68 | 0 | 99 | 0 |

虫数は10葉当たりの合計虫数。

4. 結果の要約

京都市内のプラタナスにおいて、チアメトキサム液剤及びアセフェート剤のプラタナスグンバイに対する防除効果試験を行った結果、本種に対する両剤の防除効果は非常に高かった。

〔キーワード〕 プラタナスグンバイ、チアメトキサム、アセフェート、防除

5. 今後の問題点と次年度以降の計画

(1) 農薬登録に向けた試験の継続

6. 結果の発表、活用等 (予定を含む)

特になし。

実施課題名：ハウストマト及びキュウリにおけるコナジラミ類の発生活消長調査
担当者名：徳丸晋（京都農総研・環境部）、栗田秀樹
協力分担：野茶研：野菜IPM研究チーム、京都農総研・野菜部

1. 目的

2005年12月にトマト黄化葉巻病の発生が、京都府内で初めて確認された。トマト黄化葉巻病は、タバココナジラミ類がウイルスを保毒することで永続的に媒介される。我が国のハウストマト等ではオンシツコナジラミとタバココナジラミ類が問題となるが、両種のハウストマトにおける一年を通じての発生活消長については不明な点が多い。そこで、京都府内のハウストマト及びキュウリにおいてコナジラミ類の発生活消長を調査する。

2. 方法

- (1) 調査場所：京都府向日市物集女及び亀岡市余部町ハウストマト(以下、ハウスA、Bと略記)ならびに向日市物集女ハウスキュウリ(以下、ハウスCと略記)。
- (2) 調査期間
ハウスA：2008年4～6月(半促成栽培期)及び8～12月(抑制栽培期)の毎週
ハウスB：2008年4～2009年2月の毎週
ハウスC：2008年4～6月(半促成栽培期)及び10～12月(抑制栽培期)の毎週
- (3) 調査内容：コナジラミ類の発生種(タバココナジラミのバイオタイプ含む)及び寄生株率ならびに黄色粘着板への誘殺成虫数
- (4) 調査方法：各ハウスでトマトもしくはキュウリをランダムに25株選択し、調査株とした。トマトでは上位、中位及び下位の3複葉(計75複葉)、キュウリでは上位及び下位の2葉(計50葉)について寄生しているコナジラミ類の成・幼虫を種別に数えた。調査株に生きたタバココナジラミ類の成虫あるいは幼虫がいれば、1株当たり1～10匹程度採集し、アセトン液に浸け保存した。採集されたタバココナジラミ類のバイオタイプは、ミトコンドリアDNAC01領域の塩基配列の相同性により判定した((独)野菜茶業研究所に依頼)。また、黄色粘着板(10cm×30cm, 商品名：ホリバー)をハウス内4隅の地上約180cmの高さに1枚ずつ設置し、1週間毎にコナジラミ類の誘殺虫を数え、新しいものと交換した。

3. 結果の概要

- (1) ハウスAの半促成栽培期では、コナジラミ類の黄色粘着板への誘殺は4月下旬から始まり、6月上旬にピークを迎えた。またトマト株では6月中旬にオンシツコナジラミが発生した。抑制栽培期では、コナジラミ類の黄色粘着板への誘殺は9月上旬、トマト株での発生は11月中旬からそれぞれ始まり、12月中旬まで断続的に発生した。発生種は、タバココナジラミのみであった(以上、図1)。
- (2) ハウスBの半促成栽培期では、コナジラミ類の発生は認めなかった。抑制栽培期では、コナジラミ類の黄色粘着板への誘殺は、9月上旬から始まり、11月中旬以降に急激に増加し、12月上旬にピークを迎えた。またトマト株では、11月上旬及び12月中下旬にタバココナジラミ、12月上旬にオンシツコナジラミの発生がそれぞれ認められた(以上、図2)。
- (3) ハウスCの半促成栽培期では、コナジラミ類の発生は5月上旬に黄色粘着板への誘殺を認めたのみであった。抑制栽培期では、コナジラミ類の黄色粘着板及びキュウリ株での発生は、キュウリ株を定植した直後の10月上旬から始まった。その後、10月下旬及び11月中旬にタバココナジラミのみが多く発生した。また、黄色粘着板への誘殺成虫数は11月上旬、中旬及び12月中旬に急増した(以上、図3)。
- (4) ハウスA、B及びCでそれぞれ採集したタバココナジラミのバイオタイプについては現在分析中である。

4. 結果の要約

京都府のハウストマト及びキュウリにおけるコナジラミ類の発生活消長を調べた結果、コナジラミ類の発生は、両作物とも抑制栽培期に多くなり、主にタバココナジラミが発生した。

[キーワード] タバココナジラミ、オンシツコナジラミ、バイオタイプQ、発生活消長

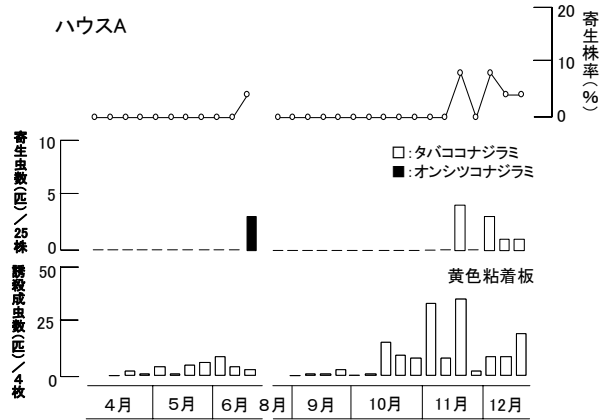


図1 施設トマトにおけるコナジラミ類の季節的変化(2008, 向日市)

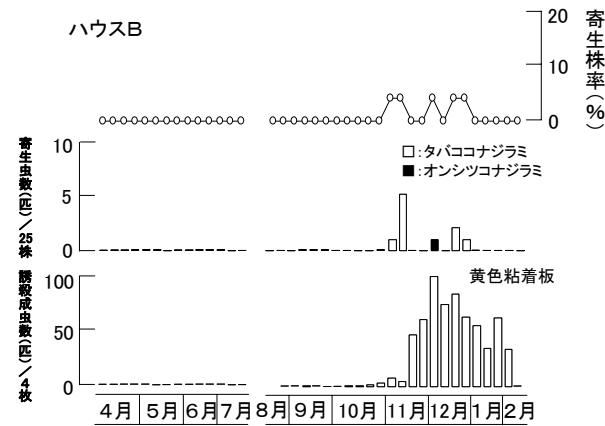


図2 施設トマトにおけるコナジラミ類の季節的変化(2008-2009, 亀岡市)

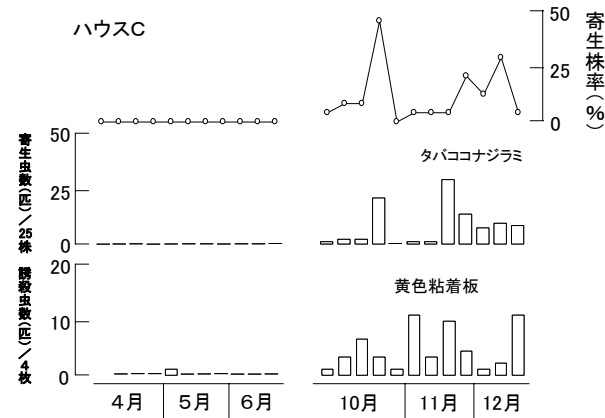


図3 施設キュウリにおけるコナジラミ類の季節的変化(2008, 向日市)

5. 今後の問題点と次年度以降の計画

- (1) 同一地点における調査の継続
- (2) 現地における実証試験

6. 結果の発表、活用等 (予定含む)
未定

実施課題名：京都府におけるコナジラミ類の地理的分布調査
担当者名：徳丸 晋（京都農総研・環境部）、栗田秀樹
協力分担：野茶研：野菜IPM研究チーム、京都府内全農改普セ

1. 目的

2005年12月にトマト黄化葉巻病の発生が、京都府内で初めて確認された。トマト黄化葉巻病は、タバココナジラミ類がウイルスを保毒することで永続的に媒介される。我が国の施設トマト等ではオンシツコナジラミとタバココナジラミ類が問題となるが、両種の京都府内における正確な地理的分布はこれまで調べられていない。そこで、京都府内におけるコナジラミ類の発生種構成及び寄主植物を明らかにする。

2. 方法

2008年4月から11月（4～7月：半促成栽培期、8～11月：抑制栽培期）までの期間中に随時、府内各地（17市町の81地点）のトマト、キュウリなどにおいてコナジラミ類の発生の有無を調べ、発生を認めた場合は、成虫及び終齢幼虫の外部形態により種を判別した。ほ場の発生状況を、コナジラミ類発生なし、タバココナジラミ類のみ発生、オンシツコナジラミのみ発生、両種が発生の4種類に分けてそれらの割合を求めた。調査株に生きたタバココナジラミ類の成虫あるいは幼虫がいれば、1株当たり1～10匹程度採集し、アセトン液に浸け保存した。採集されたタバココナジラミ類のバイオタイプは、ミトコンドリアDNAC01領域の塩基配列の相同性により判定した（（独）野菜茶業研究所に依頼）。

3. 結果の概要

- (1) 府内各地のトマト、ミニトマト、キュウリ、トウガラシなどのほ場におけるコナジラミ類の発生状況を調べた結果、半促成栽培期ではコナジラミ類が発生していないほ場が最も多く、次いでオンシツコナジラミのみが発生しているほ場が比較的多かった。抑制栽培期でも、オンシツコナジラミが発生しているほ場が比較的多かった。タバココナジラミ類が発生しているほ場も半促成栽培期よりも増加した（以上、図1）。
 - (2) コナジラミ類の発生状況を地域別に見ると、京都市以南の半促成栽培期では、コナジラミ類が発生していないほ場が最も多く、次いでオンシツコナジラミのみが発生しているほ場が多かった。抑制栽培期では、タバココナジラミが単独あるいはオンシツコナジラミと同時に発生しているほ場が比較的多かった。亀岡市以北の半促成栽培期では、コナジラミ類の発生が見られないほ場が最も多く、他はオンシツコナジラミのみが発生しているほ場であった。抑制栽培期では、オンシツコナジラミのみが発生しているほ場が多く、次いでタバココナジラミのみが発生しているほ場が多かった（以上、図2）。
- なお、採集したタバココナジラミのバイオタイプについては現在分析中である。

4. 結果の要約

府内各地のトマト、キュウリ等のほ場におけるコナジラミ類の発生状況を調べた結果、半促成栽培期ではコナジラミ類が発生していないほ場が多く、抑制栽培期では、オンシツコナジラミあるいはタバココナジラミ類が発生しているほ場数が増加した。

〔キーワード〕 タバココナジラミ類、オンシツコナジラミ、バイオタイプQ、地理的分布

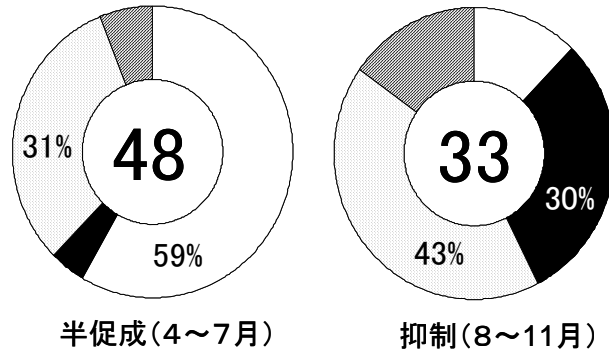


図1 京都府内の野菜類におけるコナジラミ類のほ場率(2008年)
ドーナツグラフ中央の数値は調査ほ場数を示す

□:コナジラミ類発生なし ■:タバココナジラミのみ発生 ▨:オンシツコナジラミのみ発生 ▩:両種発生

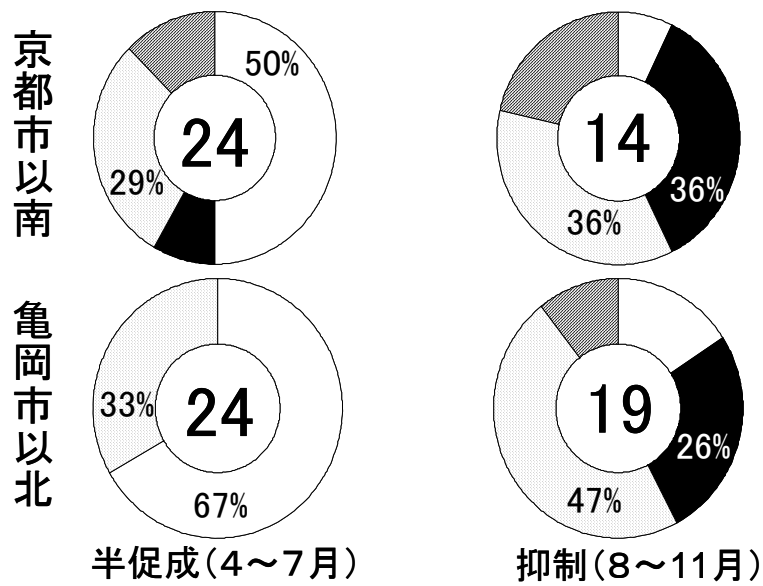


図2 京都府内の野菜類におけるコナジラミ類のほ場率(2008年)
ドーナツグラフ中央の数値は調査ほ場数を示す

□:コナジラミ類発生なし ■:タバココナジラミのみ発生 ▨:オンシツコナジラミのみ発生 ▩:両種発生

5. 今後の問題点と次年度以降の計画
- (1) コナジラミ類の地理的分布調査の継続
 - (2) 現地における実証試験

6. 結果の発表、活用等 (予定含む)
- 未定

実施課題名：タバココナジラミ・バイオタイプQの幼虫に対する気門封鎖剤効果試験
(室内試験)

担当者名：徳丸 晋(京都農総研・環境部)、林田吉王
協力分担：なし

1. 目的

2005年12月にトマト黄化葉巻病の発生が、京都府内で初めて確認された。トマト黄化葉巻病は、タバココナジラミ類がウイルスを保毒することで永続的に媒介される。また、2005年10月には、タバココナジラミ・バイオタイプQの発生が、京都府内で初めて確認され、これまでコナジラミ類による被害がそれほど問題にならなかったトウガラシ類で多発している。本種は、ネオニコチノイド系殺虫剤に対する抵抗性の発達がスペインで報告されている(Perring, 2001)。そこで、タバココナジラミ・バイオタイプQの成虫、幼虫及び卵に対する気門封鎖剤の効果について調べ、防除指導の際の資料とする。

2. 方法

(1) 供試虫：2006年6月9日に京都府精華町のハウストウガラシから採集し、累代飼育した個体(バイオタイプについては(独)野菜茶業研究所において判定済み)を用いた。累代飼育は、25℃長日条件(15L9D)に設定した恒温器内で試験管に水挿ししたキャベツ葉(品種：おきな)を寄主に用いて行った。

(2) 供試薬剤

表1のとおり気門封鎖剤の中から選定した合計6剤(成虫及び卵については5剤)。

(3) 試験方法

試験は全て25℃、長日条件(15L9D)下で行った。

1) 幼虫に対する効果

試験管に水挿ししたキャベツ葉(直径約10cm程度)をプラスチック製飼育ケージ(30cm×30cm×50cm)に入れた。その飼育ケージにタバココナジラミ・バイオタイプQの成虫を約100匹程度放飼し、24時間産卵させた。その後、取り出したキャベツを試験管に水挿しし、7日後の1齢幼虫と14日後の3齢幼虫にそれぞれ薬剤処理した。供試薬剤はすべて常用濃度とし、展着剤としてポリオキシエチレンドデシルエーテル10%ポリオキシエチレンニルフェニルエーテル10%リグニンスルホン酸カルシウム12%製剤(商品名：新グラミン)3,000倍液を加用し、幼虫が寄生したキャベツの葉部を10秒間浸漬処理した。処理後は、引き続き試験管に水挿しして飼育した。処理前の幼虫数及び処理10日後(3齢幼虫を供試した場合、1齢幼虫を供試した場合は処理20日後)の羽化成虫数(脱皮殻数)を実体顕微鏡下で調査し、それぞれ死虫率を求めた。死虫率は、水処理の値を対照としてAbbott(1925)の方法により補正した。

2) 成虫及び卵に対する効果

長方形(1.5cm×3.0cm)に切り取ったキャベツ葉を各供試薬剤に約10秒間浸漬処理した。薬剤は常用濃度とし、1)と同様に展着剤を加用した。処理したキャベツ葉は、風乾後、試験管(2cm×25cm)に入れ、試験管内には、羽化1～3日後の雌成虫を5匹ずつ放飼し、24及び48時間後の生存虫を数え、死虫率を求めた。また、48時間後に葉面上の卵を実体顕微鏡下で数え、卵が認められた場合は、湿らせた濾紙片(1cm×2cm)と葉片を試験管内に入れ、10日後に、孵化幼虫を実体顕微鏡下で数えた。成虫の殺虫率及び殺卵率は、水処理の値を対照としてAbbott(1925)の方法により補正した。

3. 結果の概要

(1) 3齢幼虫の補正死虫率が90%以上となった薬剤は、ナタネ油乳剤及びマシン油乳剤であった(表1)。1齢幼虫の補正死虫率が90%以上となった薬剤は、脂肪酸グリセリド乳剤、ナタネ油乳剤及びマシン油乳剤であった(表2)。

(2) 雌成虫に対する処理48時間後の補正死虫率が90%以上となった薬剤は、ナタネ油乳剤のみであった(表3)。

(3) 雌成虫の平均産卵数が無処理区の約10分の1の4個以下となった薬剤は、脂肪酸グリセリド乳剤及びナタネ油乳剤であった(表4)。

(4) 補正殺卵率が50%以上となった薬剤はなかった(表5)。

4. 結果の要約

タバココナジラミ・バイオタイプQの各種気門封鎖剤の効果について調べた結果、3齢幼虫ではナタネ油乳剤及びマシン油乳剤、1齢幼虫では脂肪酸グリセリド、ナタネ油乳剤及びマシン油乳剤、雌成虫ではナタネ油乳剤の効果がそれぞれ高かった。

[キーワード] タバココナジラミ、バイオタイプQ、気門封鎖剤、死虫率、葉片浸漬法

表1 タバコナジラミバイオタイプQ3齢幼虫が寄生したキャベツ葉を各種殺虫剤に浸漬処理した時の補正死虫率

| 薬剤名 | 処理濃度(倍) | 供試個体数(匹) | 補正死虫率(%) |
|---------------------|---------|----------|----------|
| オレイン酸ナトリウム液剤 | 100 | 87 | 62.3 |
| 脂肪酸グリセリド乳剤 | 300 | 251 | 30.7 |
| デンブン液剤 | 100 | 213 | 24.1 |
| ナタネ油乳剤 | 200 | 61 | 98.3 |
| プロピレングリコール脂肪酸エステル乳剤 | 2,000 | 70 | 9.2 |
| マシン油乳剤 | 200 | 374 | 91.0 |

表2 タバコナジラミバイオタイプQ1齢幼虫が寄生したキャベツ葉を各種殺虫剤に浸漬処理した時の補正死虫率

| 薬剤名 | 処理濃度(倍) | 供試個体数(匹) | 補正死虫率(%) |
|--------------|---------|----------|----------|
| オレイン酸ナトリウム液剤 | 100 | 160 | 86.8 |
| 脂肪酸グリセリド乳剤 | 300 | 135 | 94.5 |
| デンブン液剤 | 100 | 132 | 75.8 |
| ナタネ油乳剤 | 200 | 146 | 100.0 |
| マシン油乳剤 | 200 | 223 | 95.1 |

表3 各種散布剤を浸漬処理したキャベツ葉をタバコナジラミバイオタイプQの雌成虫に与えた時の補正死虫率

| 薬剤名 | 処理濃度(倍) | 供試個体数(匹) | 補正死虫率(%) | |
|--------------|---------|----------|----------|-------|
| | | | 24時間後 | 48時間後 |
| オレイン酸ナトリウム液剤 | 100 | 30 | 3.3 | 17.5 |
| 脂肪酸グリセリド乳剤 | 300 | 30 | 36.7 | 45.8 |
| デンブン液剤 | 100 | 30 | 6.7 | 27.8 |
| ナタネ油乳剤 | 200 | 30 | 87.8 | 93.3 |
| マシン油乳剤 | 200 | 30 | 33.3 | 53.3 |

表4 各種散布剤を浸漬処理したキャベツ葉をタバコナジラミバイオタイプQの雌成虫に与えた時の48時間後の産卵数

| 薬剤名 | 処理濃度(倍) | 反復数 | 処理48時間後の平均産卵数/5雌 |
|--------------|---------|-----|------------------|
| オレイン酸ナトリウム液剤 | 100 | 6 | 24.2 |
| 脂肪酸グリセリド乳剤 | 300 | 6 | 2.5 |
| デンブン液剤 | 100 | 6 | 10.0 |
| ナタネ油乳剤 | 200 | 6 | 0.0 |
| マシン油乳剤 | 200 | 6 | 4.5 |
| 無処理 | | 48 | 38.4 |

表5 各種散布剤を浸漬処理したキャベツ葉に産下されたタバコナジラミバイオタイプQの卵の補正殺卵率

| 薬剤名 | 処理濃度(倍) | 供試卵数(個) | 補正殺卵率(%) |
|--------------|---------|---------|----------|
| オレイン酸ナトリウム液剤 | 100 | 146 | 5.4 |
| 脂肪酸グリセリド乳剤 | 300 | 15 | 42.0 |
| デンブン液剤 | 100 | 60 | 14.3 |
| ナタネ油乳剤 | 200 | — | — |
| マシン油乳剤 | 200 | 27 | 11.3 |

5. 今後の問題点と次年度以降の計画

(1) 現地における実証試験

6. 結果の発表、活用 未定

実施課題名：タバココナジラミ・バイオタイプQの幼虫の殺虫剤感受性（室内試験）
担当者名：徳丸 晋（京都農総研・環境部）、林田吉王
協力分担：なし

1. 目的

2005年12月にトマト黄化葉巻病の発生が、京都府内で初めて確認された。トマト黄化葉巻病は、タバココナジラミ類がウイルスを保毒することで永続的に媒介される。また、2005年10月には、タバココナジラミバイオタイプQの発生が、京都府内で初めて確認され、これまでコナジラミ類による被害がそれほど問題にならなかったトウガラシ類で多発している。本種は、ネオニコチノイド系殺虫剤に対する抵抗性の発達がスペインで報告されている（Perring, 2001）が、国内で発生している個体群の殺虫剤感受性は不明である。そこで、タバココナジラミ・バイオタイプQの幼虫の殺虫剤感受性について調べ、農薬登録の際の資料とする。

2. 方法

(1) 供試虫：2006年6月9日に京都府精華町のハウストウガラシから採集し、累代飼育した個体（バイオタイプについては（独）野菜茶業研究所において判定済み）を用いた。累代飼育は、25℃長日条件（15L9D）に設定した恒温器内で試験管に水挿ししたキャベツ葉（品種：おきな）を寄主に用いて行った。

(2) 供試薬剤

表1のとおり、ネオニコチノイド剤、殺ダニ剤及びその他合成殺虫剤の中から選定した合計6剤。

(3) 試験方法

試験は25℃、長日条件（15L9D）下で行った。試験管に水挿ししたキャベツ葉（直径約10cm程度）をプラスチック製飼育ケージ（30cm×30cm×50cm）に入れた。その飼育ケージにタバココナジラミ・バイオタイプQの成虫を約100匹程度放飼し、24時間産卵させた。その後、取り出したキャベツを試験管に水挿しし、14日後の3齢幼虫に薬剤処理した。供試薬剤を所定濃度に希釈し、展着剤としてポリオキシエチレンドデシルエーテル10%ポリオキシエチレンノニルフェニルエーテル10%リグニンスルホン酸カルシウム12%製剤（商品名：新グラミン）3,000倍液を加用し、3齢幼虫が寄生したキャベツの葉部を10秒間浸漬処理した。処理後は、引き続き試験管に水挿しして飼育した。処理前の幼虫数及び処理10日後の羽化成虫数（脱皮殻数）を実体顕微鏡下で調査し、死虫率を求め、プロビット法によりLC50値を算出した。

3. 結果の概要

(1) 本種3齢幼虫に対する各種殺虫剤のLC50値は、スピノサド顆粒水和剤の0.91ppmが最も低く、次いでミルベメクチン乳剤（0.98ppm）、ピリダベン水和剤（1.59ppm）、ニテンピラム水溶剤（73.14ppm）、トルフェンピラド乳剤（78.73ppm）、ジノテフラン顆粒水溶剤（102.57ppm）の順に高くなった（表1）。

4. 結果の要約

LC50値は、スピノサド顆粒水和剤が最も低く、次いでミルベメクチン乳剤、ピリダベン水和剤、ニテンピラム水溶剤、トルフェンピラド乳剤、ジノテフラン水溶剤の順に高くなった。

〔キーワード〕 タバココナジラミ、バイオタイプQ、殺虫剤感受性、LC50値、葉片浸漬法

表1 タバココナジラミ・バイオタイプQ3齢幼虫が寄生したキャベツ葉を各種殺虫剤に浸漬処理した時のLC50値

| 殺虫剤名 | LC50 (ppm AI) | 95%信頼限界 (ppm AI) |
|-------------|---------------|------------------|
| ジノテフラン顆粒水溶剤 | 102.57 | 83.60－137.25 |
| スピノサド顆粒水和剤 | 0.91 | 0.69－1.13 |
| トルフェンピラド乳剤 | 78.73 | 70.87－88.64 |
| ニテンピラム水溶剤 | 73.14 | 63.16－87.71 |
| ピリダベン水和剤 | 1.59 | 1.25－1.93 |
| ミルベメクチン乳剤 | 0.98 | 0.87－1.08 |

5. 今後の問題点と次年度以降の計画

(1) 現地における実証試験

6. 結果の発表、活用

未定

実施課題名：集合フェロモン剤を用いたホソヘリカメムシの発消長調査
担当者名：上山 博
協力分担：富士フレイバー株式会社

1. 目的

黒大豆の吸実性カメムシの被害は商品価値に大きな影響を与えており、発生量や発生消長の的確な把握が求められている。

現在、黒大豆の吸実性カメムシの発生量などは予察灯へのアオクサカメムシ、イチモンジカメムの誘殺数によって把握しているが、ホソヘリカメムシについては未調査である。

そこで、市販されている集合フェロモン剤を用いて効果的な誘殺方法を検討し、今後の黒大豆子実害虫の予察に資する。

2. 方法

(1) 調査場所

京都府農業総合研究所内 黒大豆（品種 新丹波黒）作付ほ場及びほ場隣接草地

(2) 調査期間

2008年6月～11月

(3) 調査トラップの種類

① 箱形粘着トラップ：粘着板を入れた乾式トラップ（住友化学）を地上高55cmに設置し、トラップ上部にフェロモン剤6個を針金で吊り下げた。

② 垂直トラップ：粘着板（住友化学）を2枚背中合せに地上面に対して垂直に地上高55cmに設置し、①のフェロモン剤を粘着面のそれぞれの面に3個ずつ貼った。

なお、いずれのトラップも、フェロモン剤は約1ヶ月毎に交換した。

(4) トラップ設置場所

それぞれのトラップを2007年6月2日にほ場隣接の草地に（ほ場端から1m）、また黒大豆定植後の2007年6月23日にほ場内の畝に、相互のトラップが10m以上離れるよう設置した。

(5) 調査方法

トラップ設置後約1週間毎にホソヘリカメムシの誘殺数を計数するとともに、8月～10月上旬に36株上のホソヘリカメムシを見取り調査した。

3. 結果の概要

(1) ほ場隣接地のトラップでは7月中旬、8月上旬、9月上旬、10月中旬、11月上旬（垂直トラップのみ）に、ほ場内のトラップでは7月下旬、8月中旬（垂直トラップでは8月上旬）、9月上旬、9月下旬、10月中旬（垂直トラップでは10月下旬）に、それぞれ誘殺ピークを迎えた（図1）。

(2) ほ場内のトラップ周辺の黒大豆収穫物は、不稔莢が多く観察され、誘引されたホソヘリカメムシによる吸実被害と推測された。

(3) 箱形トラップと垂直トラップを比較すると、ほ場隣接地でも、ほ場内でも箱形トラップでの誘殺数が多かった（図1）。垂直トラップは交換時に粘着剤手等に付着しやすく作業がしづらかった。

(4) ほ場隣接地での箱形トラップの誘殺数と見取り調査の結果は、必ずしも一致しなかった（図2）。今後、設置場所、フェロモン剤の設置方法等の検討が必要である。

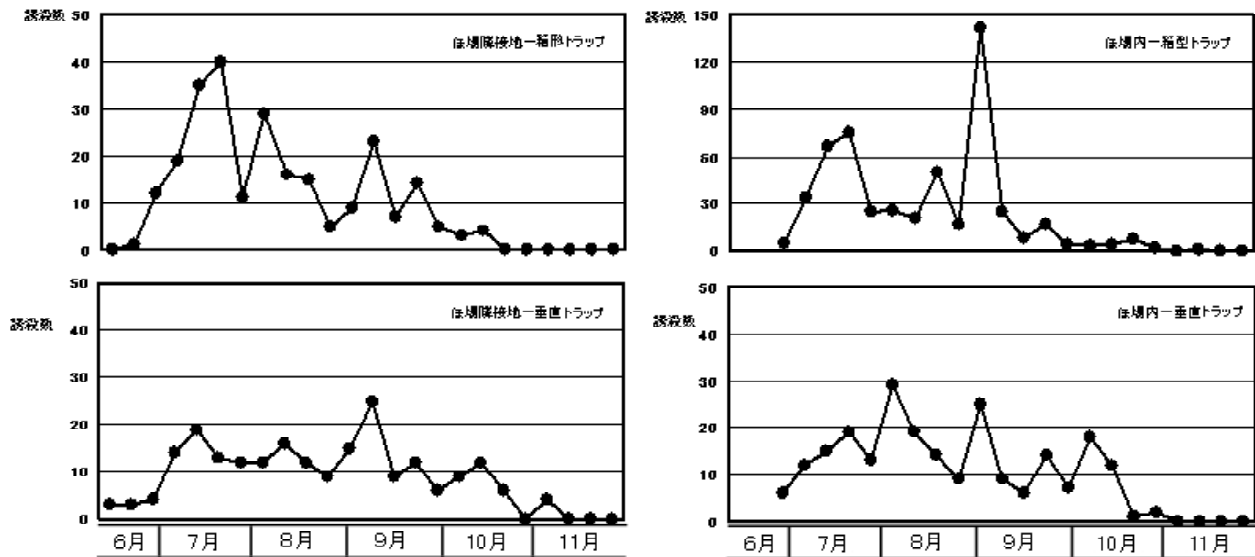


図1 フェロモントラップによるホソヘリカメムシの誘殺状況

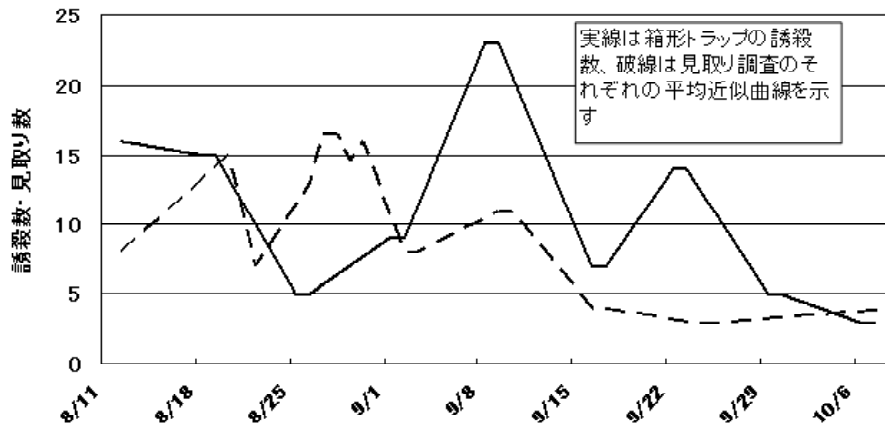


図2 ほ場隣接地箱形トラップの誘殺数と見取り調査

4. 結果の要約

黒大豆子実害虫の予察に資するため、フェロモン剤を用いた誘殺方法を検討した。ほ場隣接地に箱形トラップを設置することが、最も効果的に誘殺できると考えられるが、見取り調査の結果と必ずしも一致しないので、今後、設置場所、フェロモン剤の設置方法等の検討が必要である。

〔キーワード〕 黒大豆、ホソヘリカメムシ、フェロモン、発生予察

5. 今後の問題点と次年度以降の計画

トラップ設置場所、フェロモン剤設置方法の検討

6. 結果の発表、活用

未定

実施課題名：カブ白斑病防除に係る有望薬剤の検索（予備試験Ⅰ）

担当者名：栗田秀樹・福西務

協力分担：なし

1. 目的

京都府におけるカブ白斑病の発生は、京都市北区及び左京区のスグキナ産地、京丹後市のヒノナ産地等で大きな被害を生じ、問題となっている。本病害については、登録農薬が無く、現地から農薬登録の要望が出されている。そこで、今後の農薬登録の一助とするため、効果が期待できる農薬について散布試験を実施した。

2. 方法

(1) 供試菌及び接種方法

本試験の接種源として、平成20年10月に京都市左京区大原のスグキナ栽培ほ場から白斑病罹病葉を採取し、いったん農業総合研究所内の露地ほ場で栽培中のカブ（品種 耐病ひかり）に噴霧接種し、発病させた。このカブ白斑病罹病葉から調整した孢子懸濁液（100倍1視野当たり孢子数35～40個）を平成20年11月21日（農薬散布7日前）、12月1日（農薬散布3日後）及び12月11日（農薬散布13日後）、カブ全体に均一に噴霧した。

(2) 供試薬剤

アゾキシストロビン20水和剤、TPN水和剤、ジエトフェンカルブ・チオファネートメチル水和剤、イプロジオン水和剤

(3) 処理方法

平成20年11月28日及び12月8日の計2回、手動式噴霧器を使用し、各供試薬剤とも80L/10aの割合で茎葉散布した（展着剤新グラミン0.03%加用）。

(4) 耕種概要

平成20年10月22日に、幅120cmのうねに3条で播種し、11月10日に株間が10cmとなるよう間引いた。白斑病菌を接種した11月21日から12月24日までは発病促進のため、ビニル被覆によるトンネル栽培とした。なお、施肥その他一般管理は慣行とした。1区2.4m²（60株）の2連制とした。

(5) 調査

平成20年12月24日（最終散布16日後）に各区20株の展開葉3葉（合計60葉）の発病程度別葉数を調べ、発病株率、発病葉率及び発病度を算出した。薬害は随時、肉眼観察によった。

3. 結果の概要

アゾキシストロビン20水和剤2,000倍は、防除価80以上と高い効果が認められた。

TPN水和剤、ジエトフェンカルブ・チオファネートメチル水和剤及びイプロジオン水和剤各1,000倍の3農薬は、防除価が低かった。なお、いずれの農薬も薬害は認められなかった。

4. 結果の要約

カブ白斑病には、アゾキシストロビン20水和剤2,000倍の茎葉散布が有効であるとの知見が得られた。本農薬は、カブの白さび病に登録がある。

〔キーワード〕 カブ、白斑病、アゾキシストロビン20

表1 試験成績

| 供試薬剤 | 希釈倍数 | 区制 | 発病株率 | 発病葉率 | 発病程度別葉数 | | | | | 発病度 | 防除価 |
|------------------------|--------|----|-------|------|---------|-----|-----|------|------|------|------|
| | | | | | 4 | 3 | 2 | 1 | 0 | | |
| アゾキシストロビン20水和剤 | 2,000倍 | I | 75.0 | 33.3 | 0 | 0 | 0 | 20 | 40 | 8.3 | 82.7 |
| | | II | 65.0 | 25.0 | 0 | 0 | 0 | 15 | 45 | 6.3 | |
| | | 平均 | 70.0 | 29.2 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 17.5 | 42.5 | 7.3 | |
| TPN水和剤 | 1,000倍 | I | 100.0 | 73.3 | 19 | 6 | 6 | 13 | 16 | 49.6 | — |
| | | II | 100.0 | 65.0 | 14 | 6 | 6 | 13 | 21 | 41.3 | |
| | | 平均 | 100.0 | 69.2 | 16.5 | 6.0 | 6.0 | 13.0 | 18.5 | 45.5 | |
| ジエトフェンカルブチオファネートメチル水和剤 | 1,000倍 | I | 100.0 | 70.0 | 20 | 4 | 3 | 15 | 18 | 47.1 | — |
| | | II | 100.0 | 78.3 | 15 | 7 | 5 | 20 | 13 | 46.3 | |
| | | 平均 | 100.0 | 74.2 | 17.5 | 5.5 | 4.0 | 17.5 | 15.5 | 46.7 | |
| イプロジオン水和剤 | 1,000倍 | I | 100.0 | 81.7 | 17 | 7 | 5 | 20 | 11 | 49.6 | — |
| | | II | 100.0 | 78.3 | 25 | 4 | 4 | 14 | 13 | 55.8 | |
| | | 平均 | 100.0 | 80.0 | 21.0 | 5.5 | 4.5 | 17.0 | 12.0 | 52.7 | |
| 無処理 | — | I | 100.0 | 66.7 | 13 | 3 | 5 | 19 | 20 | 37.5 | — |
| | | II | 100.0 | 73.3 | 17 | 6 | 5 | 16 | 16 | 46.7 | |
| | | 平均 | 100.0 | 70.0 | 15.0 | 4.5 | 5.0 | 17.5 | 18.0 | 42.1 | |

注)防除価は発病度の平均値から算出した。

発病度は、次式により算出した。

$$\text{発病度} = \frac{\Sigma (\text{程度別葉数} \times \text{指数})}{\text{調査葉数} \times 4} \times 100$$

指数 0 : 葉に発病を認めない、1 : 葉に1~5個の病斑を認める、2 : 葉に6~10個の病斑を認める、3 : 葉に11~20個の病斑を認める、4 : 葉に21個以上の病斑を認める

5. 今後の問題点と次年度以降の計画

6. 結果の発表、活用

実施課題名：カブ白斑病防除に係る有望薬剤の検索（予備試験Ⅱ）

担当者名：栗田秀樹・福西務

協力分担：なし

1. 目的

京都府におけるカブ白斑病の発生は、京都市北区及び左京区のスグキナ産地、京丹後市のヒノナ産地等で大きな被害を生じ、問題となっている。本病害については、登録農薬が無く、現地から農薬登録の要望が出されている。そこで、今後の農薬登録の一助とするため、効果が期待できる農薬について散布試験を実施した。

2. 方法

(1) 接種方法

本試験の接種源として、平成20年10月に京都市左京区大原のスグキナ栽培ほ場からカブ白斑病罹病葉を採取し、いったん農業総合研究所内の露地ほ場で栽培中のカブ（品種耐病ひかり）に噴霧接種し、発病させた。このカブ白斑病罹病葉から調整した孢子懸濁液（100倍1視野当たり孢子数35～40個）を平成20年12月1日（農薬散布3日後）及び12月11日（農薬散布13日後）、カブ全体に均一に噴霧した。

(2) 供試薬剤

アゾキシストロビン20水和剤、T P N水和剤、ジエトフェンカルブ・チオファネートメチル水和剤、イプロジオン水和剤

(3) 処理方法

平成20年11月28日及び12月8日の計2回、手動式噴霧器を使用し、各供試薬剤とも80 L/10aの割合で茎葉散布した（展着剤新グラミン0.03%加用）。

(4) 耕種概要

平成20年10月22日に、幅120 cmのうねに3条で播種し、11月10日に株間が10 cmとなるよう間引いた。白斑病菌を接種した平成20年11月21日から平成21年1月13日までは発病促進のため、ビニル被覆によるトンネル栽培とした。なお、施肥その他一般管理は慣行とした。1区2.4㎡（60株）の2連制とした。

(5) 調査

平成21年1月13日（最終散布36日後）に各区20株の展開葉6葉（合計120葉）の発病程度別葉数を調べ、発病株率、発病葉率及び発病度を算出した。薬害は随時、肉眼観察によった。

3. 結果の概要

アゾキシストロビン20水和剤2,000倍は、防除価90以上と非常に高い予防効果が認められた。また、T P N水和剤1,000倍は、防除価70以上と一定の予防効果が認められた。ジエトフェンカルブ・チオファネートメチル水和剤及びイプロジオン水和剤各1,000倍の2農薬は、それぞれ防除価が51.5、38.8と効果が低かった。なお、いずれの農薬も薬害は認められなかった。

4. 結果の要約

カブ白斑病の予防には、アゾキシストロビン20水和剤2,000倍及びT P N水和剤1,000倍の茎葉散布が有効であるとの知見が得られた。このうち、アゾキシストロビン水和剤は、カブの白さび病に登録がある。

〔キーワード〕カブ、白斑病、アゾキシストロビン20

表1 試験成績

| 供試薬剤 | 希釈倍数 | 区制 | 発病株率 | 発病葉率 | 発病程度別葉数 | | | | | 発病度 | 防除価 |
|------------------------|--------|----|-------|------|---------|-----|------|------|-------|------|------|
| | | | | | 4 | 3 | 2 | 1 | 0 | | |
| アゾキシストロビン20水和剤 | 2,000倍 | I | 20.0 | 4.2 | 0 | 0 | 0 | 5 | 115 | 1.0 | 95.5 |
| | | II | 20.0 | 5.8 | 0 | 0 | 0 | 7 | 113 | 1.5 | |
| | | 平均 | 20.0 | 5.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 6.0 | 114.0 | 1.3 | |
| TPN水和剤 | 1,000倍 | I | 80.0 | 19.2 | 1 | 0 | 2 | 20 | 97 | 5.8 | 73.2 |
| | | II | 90.0 | 29.2 | 0 | 2 | 8 | 25 | 85 | 9.8 | |
| | | 平均 | 85.0 | 24.2 | 0.5 | 1.0 | 5.0 | 22.5 | 91.0 | 7.8 | |
| ジエトフェンカルブチオファネートメチル水和剤 | 1,000倍 | I | 100.0 | 40.8 | 0 | 3 | 8 | 38 | 71 | 13.1 | 51.5 |
| | | II | 95.0 | 40.8 | 1 | 4 | 12 | 32 | 71 | 15.0 | |
| | | 平均 | 97.5 | 40.8 | 0.5 | 3.5 | 10.0 | 35.0 | 71.0 | 14.1 | |
| イプロジオン水和剤 | 1,000倍 | I | 95.0 | 47.5 | 3 | 7 | 11 | 36 | 63 | 19.0 | 38.8 |
| | | II | 100.0 | 40.8 | 4 | 5 | 8 | 32 | 71 | 16.5 | |
| | | 平均 | 97.5 | 44.2 | 3.5 | 6.0 | 9.5 | 34.0 | 67.0 | 17.8 | |
| 無処理 | — | I | 100.0 | 55.0 | 13 | 5 | 17 | 31 | 54 | 27.5 | |
| | | II | 100.0 | 58.3 | 7 | 14 | 28 | 21 | 50 | 30.6 | |
| | | 平均 | 100.0 | 56.7 | 10.0 | 9.5 | 22.5 | 26.0 | 52.0 | 29.1 | |

注)防除価は発病度の平均値から算出した。

発病度は、次式により算出した。

$$\text{発病度} = \frac{\sum (\text{程度別葉数} \times \text{指数})}{\text{調査葉数} \times 4} \times 100$$

指数 0 : 葉に発病を認めない、1 : 葉に1~5個の病斑を認める、2 : 葉に6~10個の病斑を認める、3 : 葉に11~20個の病斑を認める、4 : 葉に21個以上の病斑を認める

5. 今後の問題点と次年度以降の計画

6. 結果の発表、活用

実施課題名：京都府の病虫害発生予察情報に関する農業者アンケート調査結果
担当者名：上山 博
協力分担：なし

1. 目的

京都府病虫害防除所では、予報、注意報、警報、特殊報の予察情報と病虫害情報や防除を喚起するため防除所ニュースを関係機関や調査定点農家に提供するとともに、ホームページにも掲載している。しかし、これらの情報の最終的な活用者である農業者の発信情報に対する評価やニーズは調査されていない。

そこで、当所が発表している予察情報について、農業者を対象に予察情報の活用や内容等に関するアンケート調査を実施したので報告する。

2. 調査方法

アンケートは予報を送付している農業者148名を対象に、2007年12月に郵送配送・郵送回収の無記名方式で実施した。回答期限内に返送された69件を有効回答とした。

調査（設問）内容は、大きく分けて①予報の利用状況等、②掲載情報以外に必要な情報、③病虫害関係で困っていることとした。

3. 結果の概要

(1) 回答者の属性

回答者の居住地域は、アンケートを配送した地域別割合と回答のあった地域別割合はほぼ同様であった。また、年齢層は70歳代が45%、60歳代が29%、50歳代以下は26%であった。経営品目では、水稻栽培が38%、野菜栽培が31%、茶栽培が11%、果樹栽培が7%、その他が13%であった（表1）。

(2) 予報の利用状況等

回答者69名のうち63名が予報に目を通していた。このうち、全ページに目を通して15%、自分の経営品目だけ目を通して39%、概要のみ目を通して1%であった（図1）。掲載されている内容については、74%が現行通りで良いとする一方で、26%が改善を要すると回答している。改善点について意見を求めたところ、半数の7名が農薬情報を入れて欲しいという回答であった。

(3) 掲載情報以外に必要な情報

掲載情報以外に必要な情報を記述方式で意見を求めたところ①予報精度の向上、予察対象病虫害の拡大、地域別情報等の予報関係情報の充実が回答総数の39%、②農薬情報、防除方法等の防除対策に関する情報の充実が37%と大きく2分された。また、地域別情報を要望する回答は、60歳代以下が5人で年齢別回答総数の21%、70歳代が1人で6%であり、年齢層別の差が顕著であった（図2）。

(4) 病虫害関係で困っていること

病虫害関係で困っていることを記述方式で意見を求めたところ、これも大きく2つに分類され、農薬の選定や防除方法といった防除対策に関することが記述総数の53%、新病虫害等の発生と病虫害の同定に関することが合わせて31%であった。また、新病虫害等の発生や病虫害の同定に関することについては、60歳代以下が9名で年齢別回答総数の39%、70歳代が3名で19%と年齢層別の差が顕著であった（図3）。

第1表 回答者の属性

| | 回答数(人) | 割合(%) | |
|---------------------|--------|--------|------------|
| 地域別 | 京都市・乙訓 | 8(23) | 11.6(15.5) |
| | 山城 | 25(50) | 36.2(33.8) |
| | 南丹 | 13(26) | 18.8(17.6) |
| | 中丹 | 13(26) | 18.8(17.6) |
| | 丹後 | 10(23) | 14.5(15.5) |
| 年齢別 | 30歳代 | 1 | 1.4 |
| | 40歳代 | 5 | 7.2 |
| | 50歳代 | 12 | 17.4 |
| | 60歳代 | 20 | 29.0 |
| | 70歳代 | 31 | 44.9 |
| 経営品目 (複数回答を可とした) | 水稲 | 49 | 38.0 |
| | 野菜 | 40 | 31.0 |
| | 茶 | 14 | 10.9 |
| | 果樹 | 9 | 7.0 |
| | その他 | 17 | 13.2 |
| | 合計 | 129 | 100.0 |

地域別欄の()内数字は、配送した人数と割合

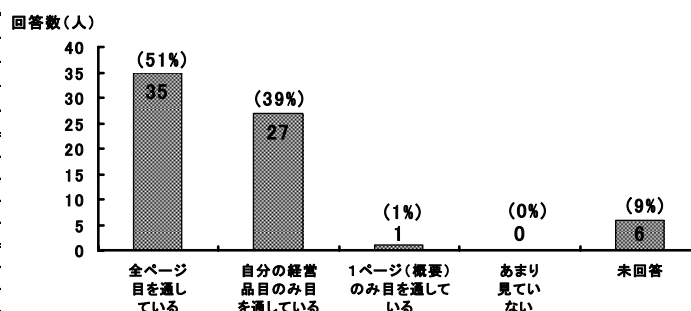


図1 予察情報の活用状況

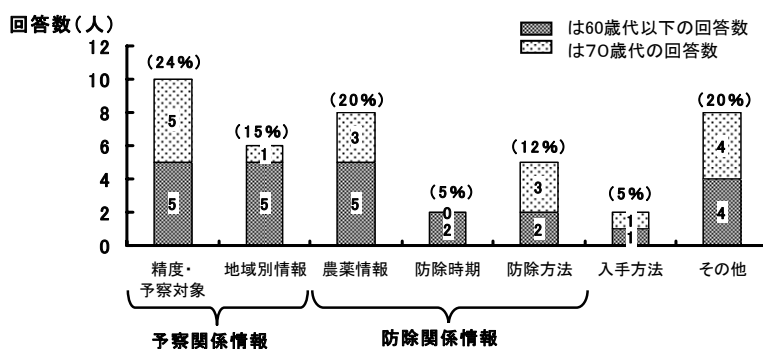


図2 必要だと考える情報 (複数回答)

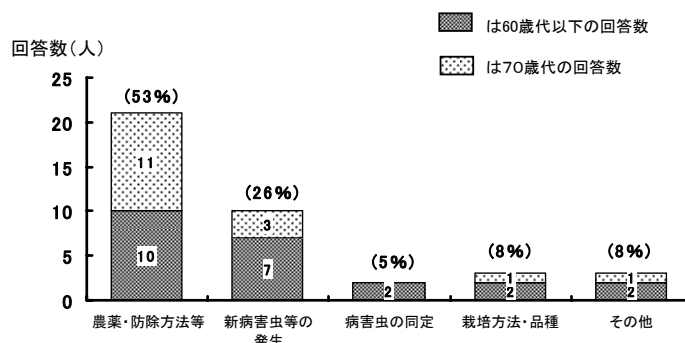


図3 病害虫に関する困りごと (複数回答)

4. 結果の要約

害虫防除所が配布している予報は、回答者の91%が活用していた。また、防除対策情報の充実を望む割合が高かった。年齢層別では60歳代以下の農業者は、70歳代の農業者に比較して、地域別の予察情報といったより身近な情報を望むとともに、新病害虫等の発生や病害虫の同定といった内容で困っており、ニーズに違いがあることが伺えた。

[キーワード] 病害虫予察情報、農業者、利用状況、ニーズ、アンケート

5. 今後の問題点と次年度以降の計画

予察情報を提供する対象を明確にした上で、意見やニーズを集約し、掲載内容を工夫する必要がある。

6. 結果の発表、活用

平成20年度近畿中国四国問題別研究会、第91回関西病虫害研究会で発表予定

IV 緊急防除等に係る協力・指導の実施

- | | |
|------------------------------|---------|
| 1 国の行う緊急防除（法第17条）への協力 | 本年度該当なし |
| 2 『防除計画』（法第24条）に基づき府が行う防除の指導 | 本年度該当なし |
| 3 府の行う防除（法第29条）の指導等 | 本年度該当なし |

V 情報提供サービスの実施

(I) 情報提供の概要

1 テレホンサービス

- 1) 設置場所及びサービス開始時期
 - (1) 設置場所：病虫害防除所（TEL 0771-23-6442）
 - (2) サービス開始：昭和60年12月
- 2) 情報の概要及び更新時期
 - (1) 内 容：地域別・時期別に病虫害の防除対策等の情報を提供
 - (2) 更新時期：毎月月下旬

2 病虫害防除所ホームページ

- 1) 設置場所及びサービス開始時期
 - (1) 設置場所：京都府のホームページ『おこしやす京都』
(アドレス <http://www.pref.kyoto.jp/byogai/>)
 - (2) サービス開始：平成10年4月
- 2) 情報の概要及び更新時期
 - (1) 内 容：① 病虫害発生予察コーナー
② 病虫害発生状況（フェロモントラップ誘殺数）
③ 巡回調査結果
④ 水稲いもち病発生予察システム（BLASTAM）の結果
⑤ 防除所ってナニ？
⑥ 病虫害ワクワクツアー
⑦ 家庭菜園で見られる病虫害（Web病虫害辞典）
 - (2) 更新時期：毎月下旬及び必要に応じて随時更新

(II) 情報の内容と利用の状況

1 病害虫テレホンサービス（平成20年4月～平成21年3月）

| 提供期間 | 平成20年着信度数（19年） | 対象作物 |
|---------|----------------|------------------|
| 平成20年4月 | 2（3） | 水稲、茶、野菜、果樹、ムギ |
| 5月 | 6（3） | 水稲、茶、野菜、果樹、ムギ |
| 6月 | 5（4） | 水稲、茶、野菜、果樹 |
| 7月 | 8（3） | 水稲、茶、野菜、果樹、大豆、小豆 |
| 8月 | 3（7） | 水稲、茶、野菜、果樹、黒大豆 |
| 9月 | 11（5） | 水稲、茶、野菜、果樹、大豆、小豆 |
| 10月 | 9（3） | 茶、野菜、黒大豆 |
| 11月 | 6（5） | 茶、野菜 |
| 12月 | 8（2） | 野菜、果樹 |
| 平成21年1月 | 5（2） | 水稲、野菜、果樹 |
| 2月 | 7（3） | 野菜、果樹 |
| 3月 | 2（2） | 水稲、茶、野菜 |
| 合計 | 72（42） | |

2 病害虫防除所ホームページ (アドレス <http://www.pref.kyoto.jp/byogai/>)

(1) 京都府ホームページ「おこしやす京都」の防除所ホームページ上に、以下のコーナーを運営している。更新回数等は下表のとおり。

- ① 病害虫発生予察コーナー
 - ・公表した発生予察情報等をPDFファイルで掲載
 - ・18年度、19年度に公表した情報も過去情報として掲載
- ② 病害虫発生状況 (フェロモントラップ誘殺数)
 - ・宇治市、綾部市に設置しているチャノコカクモンハマキ、チャノホソガのフェロモントラップの誘殺数 (グラフ) を更新
- ③ 巡回調査結果
 - ・巡回調査結果のうち水稲、黒大豆、小豆、茶、ナシ、ナス、ネギの調査結果をPDFファイルで掲載
- ④ 水稲いもち病発生予察システム (BLASTAM) の結果
 - ・アメダスJPPネットを通じて府内8箇所のいもち病の発生を予測されたものを掲載
- ⑤ 防除所ってナニ?
 - ・防除所の業務内容や歴史などを常時紹介
- ⑥ 病害虫ワクワクツアー
 - ・農作物の病害虫の生態や防除法などの写真等を常時掲載
- ⑦ 家庭菜園で見られる病害虫 (Web病害虫辞典)
 - ・夏野菜に見られる病害虫の写真を常時掲載

(2) 利用者の利便性を図るため以下の取組を実施している。

- ① 「新着情報」のコンテンツでは、最新の発生予察情報にリンク
- ② 「各種データ (巡回調査結果、フェロモン誘殺数等)」のコンテンツでは、病害虫発生状況 (フェロモントラップ誘殺数)、巡回調査結果、水稲いもち病発生予察システム (BLASTAM) の結果の各データとリンク
- ③ 「お知らせ」のコンテンツでは最新情報、更新情報を掲載

| 【病害虫発生予察情報】 | | | |
|-----------------------------------|-------------------------|--------|------|
| 種類 | 更新掲載内容 | 月 | 掲載日 |
| 予報 | 病害虫発生予報第3号 | H20年4月 | 24日 |
| | 病害虫発生予報第4号 | 5月 | 23日 |
| | 病害虫発生予報第5号 | 7月 | 1日 |
| | 病害虫発生予報第6号 | 7月 | 28日 |
| | 病害虫発生予報第7号 | 8月 | 21日 |
| | 病害虫発生予報第8号 | 9月 | 26日 |
| | 病害虫発生予報第9号 | 10月 | 24日 |
| | 病害虫発生予報第1号 | H21年2月 | 27日 |
| | 病害虫発生予報第2号 | 3月 | 31日 |
| 注意報 | 発生予察情報注意報第1号：水稲斑点米カメムシ類 | H20年7月 | 28日 |
| 防除所 ニュー ス | 防除所ニュース第2号 (豆類の病害虫情報) | H20年8月 | 29日 |
| | 防除所ニュース第3号 (ハイマダラノメイガ) | 9月 | 8日 |
| | 防除所ニュース第4号 (ハスモンヨトウ) | 9月 | 8日 |
| | 防除所ニュース第5号 (アズキ害虫) | 9月 | 16日 |
| 防除所ニュース第1号 (トマト黄化葉巻病 (タバコナジラミ対策)) | H21年1月 | 28日 | |
| 【病害虫発生状況】 | | | |
| | 更新内容 | 更新月 | 更新回数 |
| チャノコカクモンハマキ | フェロモントラップ誘殺グラフ (宇治市) | 4月~10月 | 18回 |
| チャノコカクモンハマキ | フェロモントラップ誘殺グラフ (綾部市) | 4月~10月 | 26回 |
| チャノホソガ | フェロモントラップ誘殺グラフ (宇治市) | 4月~10月 | 18回 |
| チャノホソガ | フェロモントラップ誘殺グラフ (綾部市) | 4月~10月 | 16回 |
| 【巡回調査結果】 | | | |
| | 更新内容 | 月 | 更新日 |
| 4月の巡回調査結果 (茶、ネギ) | | H20年4月 | 24日 |
| 5月の巡回調査結果 (水稲、茶、ナシ、ナス、ネギ) | | 5月 | 30日 |
| 6月の巡回調査結果 (水稲、茶、ナシ、ナス、ネギ) | | 7月 | 1日 |
| 7月の巡回調査結果 (水稲、茶、ナシ、ナス、ネギ) | | 8月 | 4日 |
| 8月の巡回調査結果 (水稲、黒大豆、小豆、茶、ナシ、ナス、ネギ) | | 8月 | 29日 |
| 9月の巡回調査結果 (水稲、黒大豆、小豆、茶、ナシ、ナス、ネギ) | | 9月 | 29日 |
| 10月の巡回調査結果 (黒大豆、小豆、茶、ナシ、ナス、ネギ) | | 10月 | 24日 |
| 11月の巡回調査結果 (ネギ) | | 12月 | 2日 |

【水稲いもち病発生予察システム (BLASTAM) の結果】
6/6、6/13、6/23、7/1、7/7、7/11、7/28の7回更新

VI 病害虫調査協力員の活動状況

(I) 病害虫調査協力員の設置

平成18年3月31日に定めた京都府病害虫調査協力員設置要領によって、府内各農業協同組合から選任された、病害虫発生状況調査等に協力を願う病害虫調査協力員（以下「協力員」と言う）を23名設置した。

(II) 報告内容の活用

協力員から寄せられた情報は、結果をとりまとめて発生予察会議の資料として活用するとともに、指導資料に活用いただくため協力員にフィードバックした。

表1 協力員による病害虫発生状況報告の概要

| 照会日 | 照 会 内 容 | 回答数 |
|--------|--|-------------------------|
| 6月13日 | ①水稲の品種 ②水稲の苗、田植について ③いもち病の発生（補植用苗と本田） ④その他の作物の目立つ病害虫 | 19 |
| 7月11日 | ①水稲の生育状況 ②葉いもちについて ③斑点米カメムシ類について ④ウンカについての情報 ⑤その他作物のアブラムシ類の発生と目立つ病害虫 | 20 |
| 8月14日 | ①水稲の生育状況 ②いもち病について ③斑点米カメムシ類についての発生と防除状況 ④ウンカ、コブノメイガ、フタオビコヤガの情報 ⑤その他作物のハスモンヨトウ、アブラムシ類の発生及び目立つ病害虫 | 21 |
| 9月11日 | ①水稲の生育状況 ②倒伏について ③穂いもちの発生状況 ④早生品種の斑点米等の被害粒の発生状況 ⑤水稲での目立った病害虫 ⑥豆類でのハスモンヨトウ、白変葉及び子実害虫の発生状況 ⑦その他作物のカメムシ類の発生及び目立つ病害虫 | 17 |
| 11月13日 | ①水稲について（1等米比率、斑点米の発生状況、カメムシの防除対策等） ②今年度地域で問題となった病害虫及び指導・対応状況 ③防除所からの情報利用について ④その他（防除所への要望、研修会のテーマ等） | 17 (21) [※] |

※ 11月の調査では、調査協力員以外の方からも情報が寄せられた。

(III) 協力員研修の概要

1 地域植物防疫会議へ参加願い、病害虫の発生状況等の研修を実施した。

- ① 開催日 平成20年7月28日
- ② 開催日 平成20年8月26日

2 資料の提供

平成21年3月に平成20年度に発行した防除所ニュース、調査協力員報告のまとめ等を送付した。

VII 病害虫の診断及び指導の実施

| 年・月 | 区 別 | 相 談 の 項 目 (診 断 結 果 等) |
|-------------|-----|--|
| 平成20年 4月 | 病 害 | ウメの病害について |
| | 害 虫 | スイカの地際部の食害について (タネバエ) |
| 5月 | 病 害 | モモの病害と防除薬剤について |
| | 害 虫 | イチゴのコナジラミ類の防除薬剤について イネミズゾウムシの発生状況について スクミリンゴガイについて 野菜畑に発生する貝について ダイズの害虫について (フタスジヒメハムシ) |
| | その他 | エンドウの障害について トマトの下葉の褐変について |
| 6月 | 病 害 | キュウリの病害について (炭そ病) トマトの病害について (ウイルス病) |
| | 害 虫 | 水田に発生している巻き貝について ウリハムシの防除について エダマメの害虫について (ヨトウムシ) 樹木の害虫駆除について ナスのアザミウマについて サツマイモのコナジラミについて エビガラスズメについて |
| | その他 | トマトの障害果について (尻腐れ果) イシクラゲの防除対策について |
| 7月 | 病 害 | ナスの半枯病について |
| | 害 虫 | ナスの葉に産み落とされた卵について (スズメガ) ナスのチョウ目害虫について ピーマンを加害するカメムシについて 黒ダイズの害虫防除について カキの害虫による枝折れについて |
| | 病虫害 | 野菜の病虫害防除について |
| 8月 | 害 虫 | イチジクの害虫について エダマメの害虫防除について エビガラスズメについて |
| 9月 | 害 虫 | チャの害虫等について イチジクの害虫について トマトのコナジラミ防除について エビガラスズメについて |
| | その他 | 黒ダイズ (枝豆) の黄変について 農薬の混用について |

| 年・月 | 区 別 | 相 談 の 項 目 (診 断 結 果 等) |
|-------------|-----|---|
| 10月 | 病 害 | キュウリの病害について (べと病) サツマイモの病害について (つる割れ病) |
| | 害 虫 | 植物残渣に発生した昆虫について |
| 11月 | 病 害 | 庭の芝枯れについて ネギの立枯性病害について 大根の根こぶ症状について |
| | 害 虫 | ハスモンヨトウについて |
| 12月 | 病 害 | ネギの立枯性病害について |
| | 害 虫 | スクミリンゴガイについて |
| | その他 | ハクサイの障害について フェロモン剤について |
| 平成21年 1月 | 害 虫 | 貯穀害虫について |
| 2月 | 害 虫 | アズキの害虫について |
| | その他 | 農薬の範ちゅう等について |

Ⅶ 会議、打合せ・研修の実施等

1 植物防疫に関する会議等

| 会 議 名 | 開 催 日 | 開 催 場 所 |
|--|---------------|--------------------------|
| 植物防疫企画会議 | 4月22日 | 農業総合研究所 |
| 農薬取締等頭関係業務に係る担当者的会議 | 6月5日 | 府庁 |
| 近畿ブロック病害虫防除所長会議 | 6月26日 | 近畿農政局 |
| 近畿地区農薬植物防疫担当者的会議 | 6月 26～27日 | 近畿農政局 |
| 農業共済研修会 | 10月6日 | 農業総合研究所 |
| 京都学園大学交流会 | 10月10日 | 農業総合研究所 |
| 府大技術講演会 | 10月29日 | 京都府立大学 |
| 茶赤焼病対策会議 | 11月10日 | 農業総合研究所 |
| 東海近畿地区植物防疫事業検討会 | 11月 11～12日 | 桜華会館 (愛知県名古屋市) |
| 新農薬実用化試験成績検討会 | 11月 13～14日 | フェイスゲストハウス (大阪市) |
| 農薬展示ほ成績検討会 | 12月12日 | 京都JA会館 |
| 農薬飛散防止適性使用推進検討会 | 12月19日 | 京都JA会館 |
| 植物防疫全国協議会近畿地区研修会 | 1月 14～15日 | 大阪弥生会館 及び 加太農園 (和歌山県) |
| IPPネット活用と病害虫防除シンポジウム | 1月16日 | 日本教育会館 (東京都) |
| IPMフォーラム 「環境にやさしい病害虫の防ぎ方」 | 1月29日 | A&Hホール (大阪府豊中市) |
| 農業総合研究所試験研究成績報告会 | 1月30日 | 農業総合研究所 |
| 総合的病害虫・雑草管理(IPM)近畿地区検討会 | 2月26日 | 京都ガーデンパレスホテル |
| 第2回近畿ブロック病害虫防除所長会議 | 3月2日 | 和歌山県自治会館 |
| 近畿中国四国農業試験研究推進会議生産環境推進部 会問題別研究会「高度管理手法による作物病害虫制 御技術」 | 3月4日 ～6日 | 近畿四国農政局 (岡山県) |
| 西日本ブロック難防除病害虫(アザミウマ類)対策 検討会 | 3月5日 | 近畿四国農政局 (岡山県) |
| 斑点米カメムシ類防除技術検討会 | 3月11日 | 農林水産省(東京都) |
| 植防農薬展示圃試験設計検討会 | 3月12日 | H. セントノーム京都 |
| 全国病害虫防除所長会議 | 3月13日 | 農林水産省(東京都) |

2 その他の会議・打合せ等への参加

| 会 議 名 | 開 催 日 | 開 催 場 所 |
|----------------------|--------|-----------|
| 農産関係公所長会議 | 4月18日 | 府庁 |
| 農林水産部部課長公所長会議 | 4月18日 | ルビノ京都堀川 |
| 農林水産技術会議農産部会事前評価会 | 6月9日 | 農業総合研究所 |
| 農産関係研究所長会議 | 6月9日 | 農業総合研究所 |
| 研究所長・普及センター所長合同会議 | 10月1日 | 府庁 |
| 農林水産技術会議農産部会 | 10月22日 | 農業総合研究所 |
| 勤務条件、安全衛生に関する講習会 | 11月28日 | 府庁 |
| 農業関係試験研究機関所長会議 | 12月2日 | 府庁 |
| 農林関係試験研究機関所長会議 | 1月14日 | 府庁 |
| 農林水産試験研究機関所長場長会議 | 2月6日 | 府庁 |
| 茶業試験研究成績報告会 | 2月27日 | 宇治市文化会館 |
| 京都府農林水産試験研究機関のあり方検討会 | 3月4日 | 自治会館 |
| 農林水産技術会議農産部会事後評価検討会 | 3月16日 | 農業総合研究所 |
| 農林水産部部課長公所長等会議 | 3月19日 | 京都ガーデンパレス |

3 植物防疫に関する講演・講義

| 講座・研修名及び講演タイトル | 開 催 日 | 開 催 場 所 | 講 師 |
|---|---------------------------|----------------|--------------|
| 関西病虫害研究会 「京都府において発生したホウレンソウベと病菌のレース」 「京都府の施設トマトにおけるコナジラミ類の発生状況」 | 5月16日 | 名古屋大学 (愛知県) | 上山主査 栗田主査 |
| 農林害虫防除研究大会 「プラタナスグンバイに対するアセフェート剤の防除効果」 | 6月26日 ～27日 | 都久志会館 (福岡県) | 上山主査 |
| 農業共済研修会 「平成20年産畑作物(大豆・小豆)共済損害評価研修会」 | 10月6日 | 農総研 | 上山主査 |
| 京都学園大学交流会 | 10月10日 | 農総研 | 上山主査 |
| 農業大学校1年生講義 「植物防疫 第2編病害」 | 10月21日 10月27日 11月4日 | 農業大学校 | 栗田主査 |

| 講座・研修名及び講演タイトル | 開催日 | 開催場所 | 講師 |
|---|--------------|-------------------|------------|
| 環境動物昆虫学会 「プラタナスグンバイの発生生態と防除 第4報 京都府におけるプラタナスグンバイの 発生活長および被害の経時的变化」 | | 京都大学 | 上山主査 |
| 京田辺市認定農業者等協議会研修会 「より安心・安全な農産物を生産するために」 | 11月19日 | 京田辺市役所 | 鈴木所長 |
| 農業総合研究所試験研究成績報告会 「斑点米カメムシ類の発生状況と対策」 | 1月30日 | 農業総合研究所 | 林田主査 |
| 平成20年度京都府農薬管理指導士認定事業講習会 「農薬の安全・適正使用」 | 2月4日 | 府庁 | 竹村課長 補佐 |
| 営農指導員認定講習会 「農薬の安全使用」 | 2月9日 | J A会館 | 竹村課長 補佐 |
| 近畿中国四国農業試験研究推進会議生産環境部 会問題別研究会 「京都府の病害虫発生予察情報に関する農業者 アンケート結果」 | 3月4～ 6日 | 岡山県岡山市 | 上山主査 |
| 応用動物昆虫学会 「京都府におけるプラタナスグンバイの発生活 長」 | 3月28～ 30日 | 北海道大学 (北海道札幌市) | |

4 職員の研修

| 月 日 | 研修名 | 主催 | 開催場所 | 受講者 |
|-----------|---------------------|-------------------------------|----------------------|----------------------|
| 8月 1日 | 農薬適正使用指導者等研修 会 | 近畿農政局 大阪府他 | ドーンセンター | 上山主査 栗田主査 |
| 10月 29日 | 情報化研修 | 京都府 | 職員研修センター | 今井主査 |
| 10月 30日 | 情報化研修 | 京都府 | 職員研修センター | 竹村課長補佐 |
| 1月14日～15日 | 近畿地区病害虫防除職員等 研修会 | 近畿農政局, 植防全国協 議会近畿地 区 | 大阪弥生会館 | 上山主査 今井主査 林田主査 |
| 12月8日～11日 | 病害虫防除所職員等中央研 修 | 農林水産省 | 横浜市(植物防疫 所研修センター) | 竹村課長補 佐 |

Ⅸ 普及センター等との連携の推進

(Ⅰ) 地域植物防疫会議の開催

各農業改良普及センターと病害虫の発生状況や発生予報等の情報を共有するとともに、植物防疫上重要な課題について理解を深めることを目的に、地域植物防疫会議を開催した。

1 7月地域植物防疫会議

- ① 開催日 平成20年7月28日
- ② 場所 農業総合研究所研修室
- ③ 参加者 各農業改良普及センター担当職員、病害虫調査協力員、本庁関係課職員、農業総合研究所関係職員、防除所職員
- ④ 内容
 - ・病害虫発生予察法の基本的な考え方
 - ・次月病害虫発生予報と病害虫防除対策
 - ・各地域の病害虫発生状況
 - ・平成20年度病害虫関係試験研究計画の概要について
 - ・その他

2 8月地域植物防疫会議

- ① 開催日 平成20年8月26日
- ② 場所 農業総合研究所研修室
- ③ 参加者 各農業改良普及センター担当職員、病害虫調査協力員、本庁関係課職員、農業総合研究所関係職員、防除所職員
- ④ 内容
 - ・次月病害虫発生予報と病害虫防除対策
 - ・各地域の病害虫発生状況
 - ・豆類の害虫防除対策について
 - ・その他

(Ⅱ) 病害虫情報共有化シート

各農業改良普及センター、各研究所、農産流通課技術経営支援室及び防除所等が病害虫発生状況の情報を共有するとともに、発生予察会議の資料として活用するために、行政支援システムの農林水産部本庁・地方機関共用フォルダーの防除所フォルダー内に病害虫情報共有化シートを設置した。20年度の書き込み件数は下表のとおりである。

| | 各普及センター | | | | | | | 各研究所 | | | 研究普及 ブランド | 防除所 | 合計 |
|-------|---------|-----|-----|----|-----|-----|----|------|------|----|--------------|-----|----|
| | 京都乙訓 | 山城北 | 山城南 | 南丹 | 中丹東 | 中丹西 | 丹後 | 農総研 | 丹後農研 | 茶研 | | | |
| 4月 | 2 | 3 | 2 | 0 | 1 | 0 | 8 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 23 |
| 5月 | 0 | 4 | 4 | 0 | 0 | 0 | 7 | 12 | 5 | 0 | 0 | 1 | 32 |
| 6月 | 0 | 11 | 4 | 3 | 5 | 0 | 19 | 15 | 0 | 0 | 0 | 0 | 57 |
| 7月 | 9 | 7 | 0 | 0 | 0 | 7 | 24 | 11 | 0 | 0 | 0 | 0 | 58 |
| 8月 | 14 | 3 | 0 | 0 | 5 | 7 | 15 | 12 | 0 | 0 | 0 | 0 | 56 |
| 9月 | 0 | 8 | 1 | 3 | 0 | 9 | 23 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 49 |
| 10月 | 0 | 5 | 0 | 7 | 1 | 0 | 17 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 32 |
| 11月 | 0 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| 12~3月 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |

(Ⅲ) 調査速報

巡回調査終了直後に、巡回調査ほ場を所管する各農業改良普及センター、各研究所及び本庁関係課に、主立った病害虫の発生状況等を調査速報としてメール配信し、調査結果の速やかな活用に努めた。

(Ⅳ) 丹後国営農地におけるチャ赤焼病調査

丹後国営農地において発生している茶赤焼病の発病状況を、4団地7ほ場で2回/月(6、7、8、9月は1回/月)調査し、行政支援システムを活用することによって丹後農業改良普及センター、関係研究所及び本庁関係課相互の調査結果の共有化に努めた。

参 考 資 料

I 平成20年の気象の概要及び半旬別気象表・グラフ

(I) 気象の概要

1 平均気温

2月は期間を通じて平年比低く、7月と10月は期間を通じて平年比高かった。3月から10月はおおむね平年比高く推移した。全般的には平年並～高い年であった。

2 降水量

4～5月に平年比多く、7月は平年比少なかった。年間を通しておおむね平年並で推移した。

3 日照時間

3月と7月は期間を通して平年比多かった。1月と6月が平年比少なく、9～10月及び12月も平年比多くなった。全般的には、平年比多い年であった。

気 象 経 過 (平成20年1～12月、京都)

| 月 | 平均気温(℃) | | | | 降水量(mm) | | | | 日照時間(h) | | | |
|----|---------|----|----|----|---------|----|----|----|---------|----|----|----|
| | 上旬 | 中旬 | 下旬 | 月間 | 上旬 | 中旬 | 下旬 | 月間 | 上旬 | 中旬 | 下旬 | 月間 |
| 1 | 高 | 並 | 並 | 並 | 少 | 多 | 並 | 並 | 多 | 並 | 少 | 少 |
| 2 | 低 | 低 | 低 | 低 | 多 | 少 | 多 | 並 | 少 | 多 | 多 | 並 |
| 3 | 並 | 高 | 高 | 高 | 少 | 多 | 並 | 並 | 多 | 多 | 多 | 多 |
| 4 | 並 | 並 | 高 | 並 | 多 | 多 | 少 | 多 | 並 | 少 | 多 | 並 |
| 5 | 高 | 低 | 高 | 高 | 少 | 並 | 多 | 多 | 並 | 多 | 少 | 並 |
| 6 | 低 | 並 | 並 | 並 | 多 | 並 | 少 | 並 | 少 | 並 | 少 | 少 |
| 7 | 高 | 高 | 高 | 高 | 少 | 少 | 並 | 少 | 多 | 多 | 多 | 多 |
| 8 | 高 | 高 | 低 | 並 | 少 | 少 | 多 | 並 | 並 | 多 | 少 | 並 |
| 9 | 高 | 高 | 低 | 並 | 少 | 少 | 多 | 並 | 多 | 多 | 並 | 多 |
| 10 | 高 | 高 | 高 | 高 | 並 | 並 | 多 | 並 | 多 | 多 | 少 | 多 |
| 11 | 並 | 並 | 並 | 並 | 並 | 並 | 多 | 並 | 少 | 多 | 少 | 並 |
| 12 | 並 | 高 | 並 | 高 | 多 | 少 | 多 | 並 | 多 | 多 | 並 | 多 |

[京都地方気象台発行「京都府の気象」より作成]

平 年 値 最高・最低気温、降水量 …1971～2000年の平均値

” 平均気温 …1993～2004年の平均値

” 日照時間 …1971～1996年の平均値

京都府農業総合研究所(亀岡市)

| 月 | 半旬 | 最高気温 (°C) | | 最低気温 (°C) | | 平均気温 (°C) | | 降水量 (mm) | | 日照時間 (h) | |
|---|------|-----------|------|-----------|------|-----------|------|----------|-------|----------|-------|
| | | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 |
| 1 | 1 | 9.0 | 8.5 | -1.4 | -1.0 | 2.9 | 3.7 | 0.5 | 9.8 | 25.4 | 14.7 |
| | 2 | 11.9 | 8.5 | -0.5 | -0.9 | 3.9 | 3.5 | 0.0 | 7.1 | 21.8 | 16.1 |
| | 3 | 8.6 | 7.5 | 0.4 | -1.3 | 4.0 | 3.8 | 21.0 | 8.2 | 12.9 | 15.9 |
| | 4 | 6.4 | 8.0 | -1.2 | -1.7 | 1.8 | 3.6 | 6.0 | 8.6 | 22.5 | 16.7 |
| | 5 | 5.9 | 7.3 | 0.3 | -1.5 | 2.7 | 2.6 | 23.0 | 8.9 | 6.4 | 17.1 |
| | 6 | 6.0 | 7.3 | -0.5 | -2.2 | 2.3 | 2.2 | 10.0 | 8.7 | 11.2 | 21.4 |
| | 平均・計 | | 7.9 | 7.8 | -0.5 | -1.5 | 2.9 | 3.2 | 60.5 | 51.2 | 100.2 |
| 2 | 1 | 6.1 | 6.8 | -0.9 | -2.5 | 2.0 | 2.1 | 14.5 | 9.3 | 9.8 | 17.6 |
| | 2 | 6.5 | 7.8 | -1.6 | -2.0 | 1.8 | 3.0 | 12.5 | 9.7 | 16.6 | 17.4 |
| | 3 | 7.2 | 8.7 | -2.1 | -1.0 | 2.1 | 3.4 | 5.5 | 8.4 | 24.2 | 15.8 |
| | 4 | 7.0 | 8.5 | -1.8 | -0.8 | 1.9 | 3.6 | 3.5 | 16.7 | 20.0 | 15.8 |
| | 5 | 9.8 | 8.2 | -2.6 | -0.6 | 2.8 | 4.5 | 9.5 | 17.2 | 32.0 | 18.2 |
| | 6 | 8.2 | 9.4 | -1.1 | -1.1 | 2.9 | 5.2 | 28.5 | 8.8 | 18.2 | 13.2 |
| | 平均・計 | | 7.4 | 8.2 | -1.7 | -1.3 | 2.2 | 3.5 | 74.0 | 70.1 | 120.8 |
| 3 | 1 | 9.8 | 9.7 | -0.1 | -0.4 | 4.0 | 5.0 | 5.0 | 14.5 | 25.3 | 18.5 |
| | 2 | 12.6 | 11.1 | -1.0 | 0.1 | 5.1 | 5.6 | 8.0 | 11.9 | 25.7 | 21.8 |
| | 3 | 17.6 | 11.5 | 4.4 | 0.6 | 10.4 | 6.3 | 17.5 | 16.2 | 29.9 | 22.2 |
| | 4 | 16.6 | 12.3 | 4.1 | 1.3 | 10.0 | 7.4 | 62.5 | 17.3 | 29.1 | 22.0 |
| | 5 | 18.2 | 12.5 | 4.5 | 2.3 | 11.2 | 7.9 | 14.0 | 21.9 | 34.3 | 19.7 |
| | 6 | 13.4 | 14.5 | 3.7 | 3.2 | 8.0 | 9.1 | 21.0 | 24.9 | 29.0 | 26.2 |
| | 平均・計 | | 14.7 | 12.0 | 2.6 | 1.2 | 8.1 | 7.0 | 128.0 | 106.8 | 173.3 |
| 4 | 1 | 17.2 | 15.7 | 1.3 | 3.4 | 8.5 | 9.6 | 2.0 | 14.2 | 34.6 | 28.8 |
| | 2 | 17.7 | 17.1 | 6.7 | 5.6 | 12.1 | 11.4 | 68.0 | 28.4 | 17.0 | 24.4 |
| | 3 | 18.8 | 18.3 | 6.7 | 6.0 | 12.5 | 12.1 | 16.0 | 24.6 | 26.1 | 25.1 |
| | 4 | 17.9 | 19.4 | 10.9 | 7.0 | 14.0 | 14.2 | 47.5 | 17.3 | 10.8 | 27.1 |
| | 5 | 22.1 | 20.3 | 7.4 | 7.8 | 14.8 | 15.0 | 22.5 | 17.5 | 36.2 | 27.4 |
| | 6 | 23.7 | 21.8 | 7.1 | 8.9 | 15.1 | 15.3 | 0.0 | 20.0 | 45.7 | 29.9 |
| | 平均・計 | | 19.6 | 18.8 | 6.7 | 6.5 | 12.8 | 12.9 | 156.0 | 122.1 | 170.4 |
| 5 | 1 | 26.1 | 21.6 | 11.3 | 10.1 | 18.9 | 17.2 | 0.0 | 21.6 | 24.4 | 24.9 |
| | 2 | 23.4 | 23.1 | 9.5 | 10.2 | 16.0 | 17.8 | 24.0 | 20.3 | 27.5 | 31.4 |
| | 3 | 21.1 | 23.0 | 8.2 | 11.7 | 14.3 | 17.8 | 48.0 | 37.6 | 28.8 | 25.5 |
| | 4 | 25.3 | 23.3 | 11.5 | 11.8 | 18.3 | 18.1 | 21.0 | 28.4 | 35.6 | 28.0 |
| | 5 | 26.5 | 24.4 | 13.8 | 12.7 | 19.6 | 18.9 | 56.5 | 15.6 | 32.3 | 30.5 |
| | 6 | 25.6 | 25.2 | 14.9 | 13.9 | 19.9 | 19.9 | 37.0 | 20.1 | 27.6 | 34.2 |
| | 平均・計 | | 24.7 | 23.5 | 11.6 | 11.8 | 17.9 | 18.3 | 186.5 | 143.7 | 176.2 |
| 6 | 1 | 23.4 | 26.1 | 15.2 | 15.2 | 18.7 | 20.4 | 50.5 | 22.7 | 12.5 | 29.5 |
| | 2 | 27.1 | 26.3 | 16.1 | 15.9 | 20.8 | 20.9 | 43.5 | 29.9 | 15.7 | 25.3 |
| | 3 | 27.2 | 26.5 | 14.5 | 16.9 | 20.6 | 21.5 | 5.0 | 19.9 | 26.7 | 23.7 |
| | 4 | 28.2 | 26.7 | 17.9 | 17.9 | 22.6 | 22.6 | 23.5 | 38.3 | 16.6 | 19.7 |
| | 5 | 27.1 | 26.4 | 19.1 | 18.7 | 22.5 | 22.5 | 9.5 | 43.6 | 7.4 | 15.7 |
| | 6 | 26.5 | 27.4 | 19.2 | 19.5 | 22.4 | 23.9 | 27.5 | 54.3 | 9.4 | 17.6 |
| | 平均・計 | | 26.6 | 26.6 | 17.0 | 17.4 | 21.3 | 22.0 | 159.5 | 208.7 | 88.3 |

2005年4月1日以降、ジョルダン式日照計から太陽電池式日照計による観測方式に変更

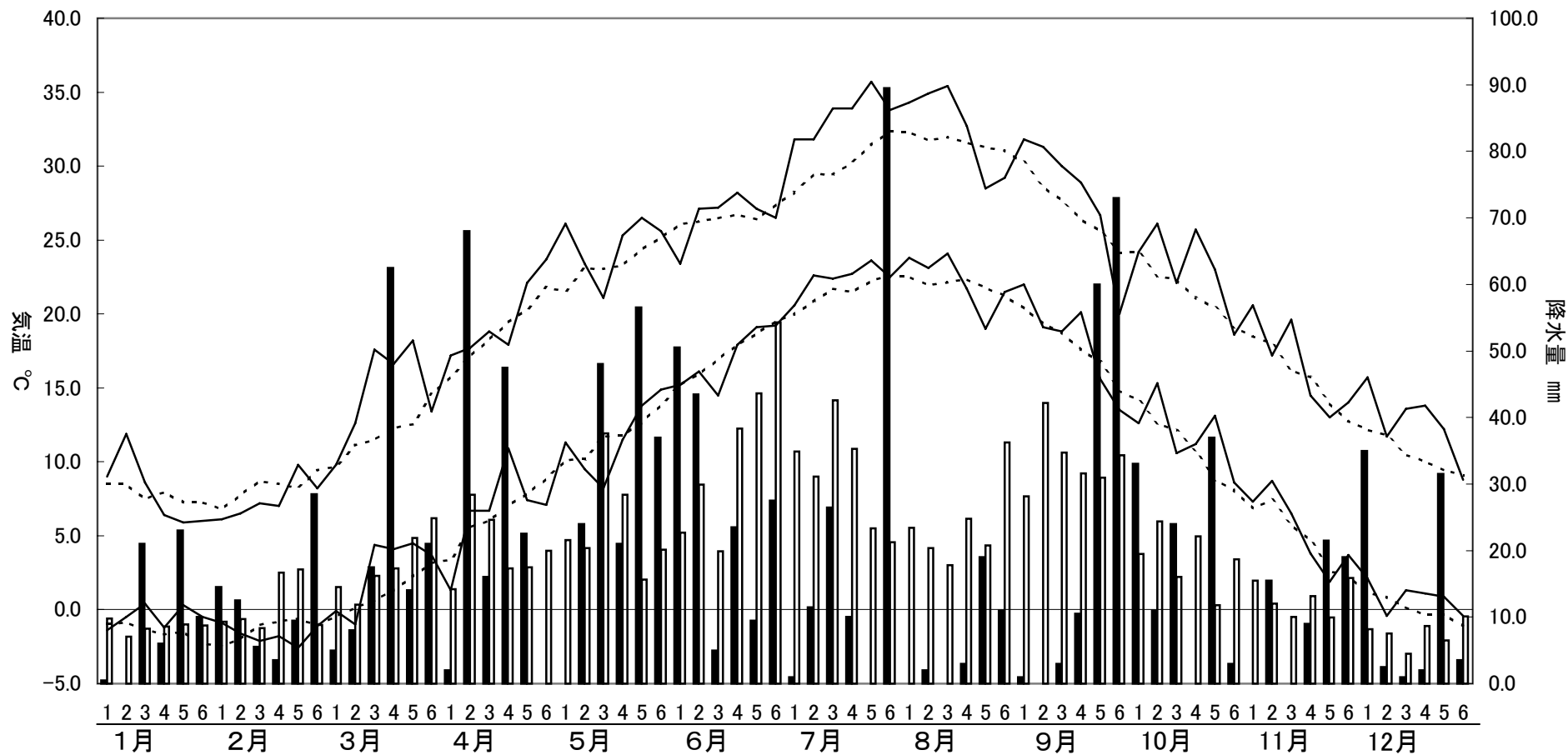
平 年 値 最高・最低気温、降水量 ……1971～2000年の平均値

” 平均気温 ……1993～2004年の平均値

” 日照時間 ……1971～1996年の平均値

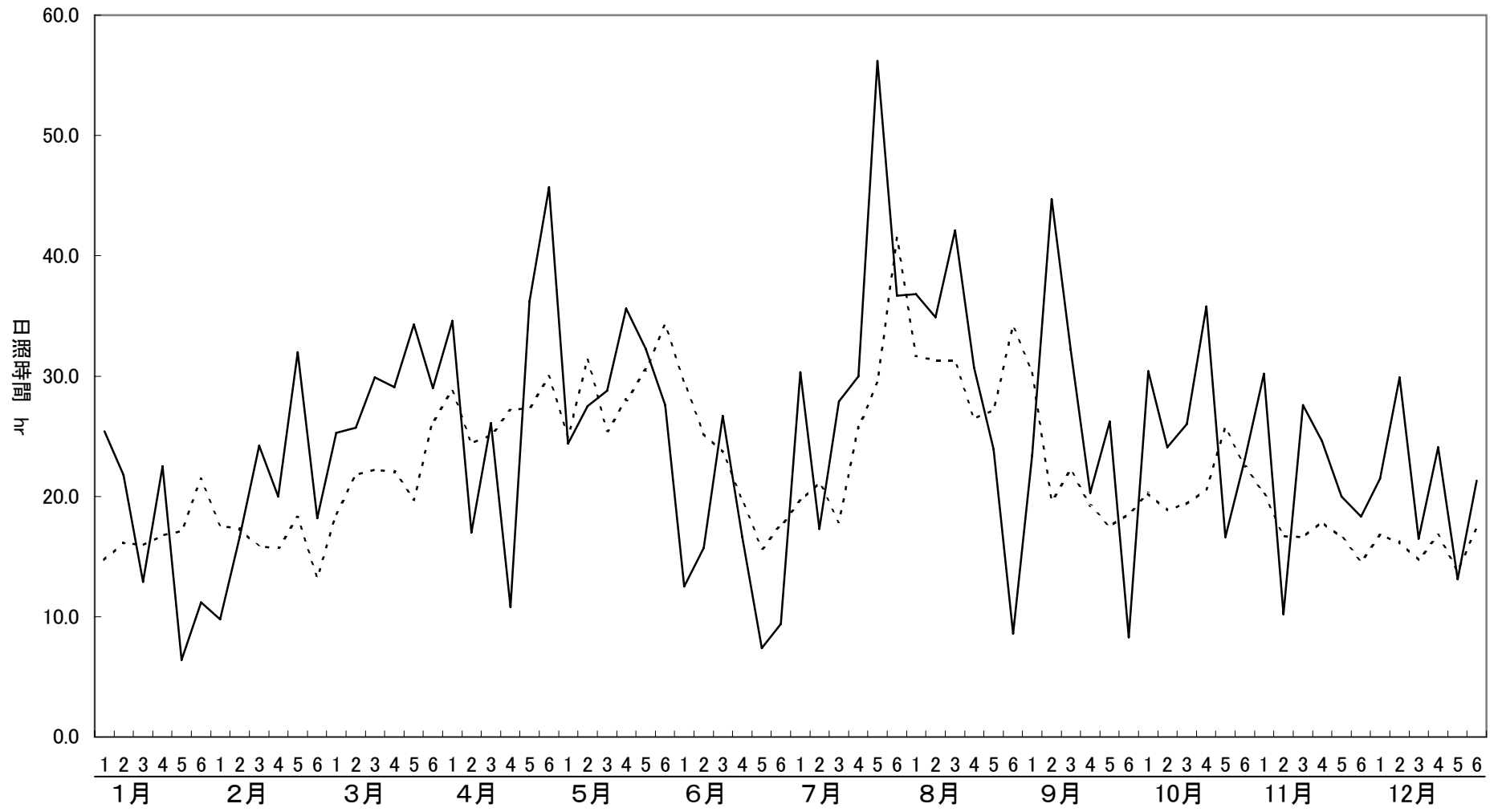
京都府農業総合研究所(亀岡市)

| 月 | 半旬 | 最高気温 (°C) | | 最低気温 (°C) | | 平均気温 (°C) | | 降水量 (mm) | | 日照時間 (h) | |
|-------|----|-----------|------|-----------|------|-----------|------|----------|--------|----------|--------|
| | | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 |
| 7 | 1 | 31.8 | 28.2 | 20.6 | 20.0 | 25.8 | 25.0 | 1.0 | 34.9 | 30.3 | 19.6 |
| | 2 | 31.8 | 29.5 | 22.6 | 20.8 | 26.5 | 25.3 | 11.5 | 31.1 | 17.3 | 21.1 |
| | 3 | 33.9 | 29.4 | 22.4 | 21.7 | 27.0 | 25.6 | 26.5 | 42.6 | 27.9 | 17.8 |
| | 4 | 33.9 | 30.2 | 22.7 | 21.5 | 27.6 | 25.6 | 10.0 | 35.3 | 30.0 | 25.7 |
| | 5 | 35.7 | 31.5 | 23.6 | 22.2 | 29.5 | 27.2 | 0.0 | 23.3 | 56.2 | 29.4 |
| | 6 | 33.8 | 32.3 | 22.5 | 22.6 | 26.9 | 27.3 | 89.5 | 21.3 | 36.7 | 41.4 |
| 平均・計 | | 33.5 | 30.3 | 22.4 | 21.5 | 27.2 | 26.0 | 138.5 | 188.5 | 198.4 | 155.2 |
| 8 | 1 | 34.3 | 32.3 | 23.8 | 22.5 | 28.4 | 27.7 | 0.0 | 23.4 | 36.8 | 31.7 |
| | 2 | 34.9 | 31.8 | 23.1 | 21.9 | 28.0 | 27.3 | 2.0 | 20.3 | 34.9 | 31.3 |
| | 3 | 35.4 | 31.9 | 24.1 | 22.2 | 28.9 | 26.6 | 0.0 | 17.8 | 42.1 | 31.3 |
| | 4 | 32.7 | 31.6 | 21.7 | 22.4 | 26.5 | 26.8 | 3.0 | 24.8 | 30.7 | 26.4 |
| | 5 | 28.5 | 31.3 | 19.0 | 21.8 | 23.1 | 26.0 | 19.0 | 20.7 | 23.9 | 27.2 |
| | 6 | 29.2 | 31.1 | 21.5 | 21.2 | 24.6 | 25.8 | 11.0 | 36.2 | 8.6 | 34.2 |
| 平均・計 | | 32.4 | 31.6 | 22.2 | 22.0 | 26.5 | 26.7 | 35.0 | 143.4 | 177.0 | 182.0 |
| 9 | 1 | 31.8 | 30.3 | 22.0 | 20.4 | 25.8 | 24.7 | 1.0 | 28.1 | 23.4 | 30.3 |
| | 2 | 31.3 | 28.7 | 19.1 | 19.3 | 24.4 | 24.0 | 0.0 | 42.2 | 44.7 | 19.6 |
| | 3 | 30.0 | 27.7 | 18.8 | 18.8 | 23.8 | 23.7 | 3.0 | 34.7 | 32.2 | 22.2 |
| | 4 | 28.9 | 26.4 | 20.1 | 17.6 | 23.9 | 22.7 | 10.5 | 31.6 | 20.3 | 19.2 |
| | 5 | 26.7 | 25.6 | 15.6 | 16.8 | 21.0 | 20.9 | 60.0 | 31.0 | 26.2 | 17.5 |
| | 6 | 20.0 | 24.2 | 13.5 | 14.8 | 16.8 | 19.7 | 73.0 | 34.3 | 8.3 | 18.6 |
| 平均・計 | | 28.1 | 27.1 | 18.2 | 18.0 | 22.6 | 22.6 | 147.5 | 201.8 | 155.1 | 127.4 |
| 10 | 1 | 24.2 | 24.2 | 12.6 | 14.2 | 17.7 | 19.0 | 33.0 | 19.5 | 30.4 | 20.2 |
| | 2 | 26.1 | 22.6 | 15.3 | 12.6 | 19.5 | 17.5 | 11.0 | 24.4 | 24.1 | 18.9 |
| | 3 | 22.1 | 22.4 | 10.6 | 12.1 | 15.8 | 17.7 | 24.0 | 16.0 | 26.0 | 19.4 |
| | 4 | 25.7 | 21.1 | 11.2 | 10.7 | 16.6 | 15.6 | 0.0 | 22.1 | 35.8 | 20.6 |
| | 5 | 23.0 | 20.4 | 13.1 | 8.8 | 17.4 | 14.8 | 37.0 | 11.8 | 16.6 | 25.7 |
| | 6 | 18.6 | 19.1 | 8.6 | 8.1 | 12.5 | 13.4 | 3.0 | 18.7 | 23.1 | 22.4 |
| 平均・計 | | 23.1 | 21.5 | 11.8 | 11.0 | 16.5 | 16.2 | 108.0 | 112.5 | 156.0 | 127.2 |
| 11 | 1 | 20.6 | 18.5 | 7.3 | 6.9 | 12.6 | 12.6 | 0.0 | 15.5 | 30.2 | 20.3 |
| | 2 | 17.2 | 18.0 | 8.7 | 7.4 | 12.6 | 12.0 | 15.5 | 12.0 | 10.2 | 16.7 |
| | 3 | 19.6 | 16.2 | 6.5 | 5.7 | 11.6 | 11.7 | 0.0 | 10.0 | 27.6 | 16.6 |
| | 4 | 14.5 | 15.7 | 3.8 | 4.7 | 8.2 | 9.8 | 9.0 | 13.2 | 24.6 | 17.9 |
| | 5 | 13.0 | 14.0 | 1.9 | 2.6 | 6.4 | 8.3 | 21.5 | 9.9 | 20.0 | 16.6 |
| | 6 | 14.0 | 12.7 | 3.7 | 2.3 | 8.2 | 8.1 | 19.0 | 15.9 | 18.3 | 14.6 |
| 平均・計 | | 16.5 | 15.8 | 5.3 | 4.9 | 9.9 | 10.4 | 65.0 | 76.5 | 130.9 | 102.7 |
| 12 | 1 | 15.7 | 12.2 | 2.1 | 1.1 | 7.3 | 7.5 | 35.0 | 8.2 | 21.5 | 16.8 |
| | 2 | 11.7 | 11.8 | -0.4 | 0.9 | 5.0 | 5.8 | 2.5 | 7.5 | 29.9 | 16.2 |
| | 3 | 13.6 | 10.5 | 1.3 | 0.2 | 6.4 | 5.0 | 1.0 | 4.5 | 16.5 | 14.7 |
| | 4 | 13.8 | 10.0 | 1.1 | -0.3 | 6.0 | 5.0 | 2.0 | 8.7 | 24.1 | 16.8 |
| | 5 | 12.2 | 9.4 | 0.9 | -0.3 | 5.9 | 4.0 | 31.5 | 6.5 | 13.1 | 13.8 |
| | 6 | 8.8 | 9.1 | -0.4 | -1.1 | 3.0 | 3.5 | 3.5 | 10.1 | 21.3 | 17.3 |
| 平均・計 | | 12.5 | 10.5 | 0.7 | 0.0 | 5.5 | 5.1 | 75.5 | 45.5 | 126.4 | 95.6 |
| 年平均・計 | | 20.6 | 19.5 | 9.7 | 9.3 | 14.5 | 14.6 | 1334.0 | 1470.8 | 1773.0 | 1589.3 |



平成20年 気象グラフ(半旬毎の最高、最低気温・降水量)
京都府農業総合研究所(亀岡市)

■ 降水量(本年) □ 降水量(平年) — 気温(本年) - - - 気温(平年)

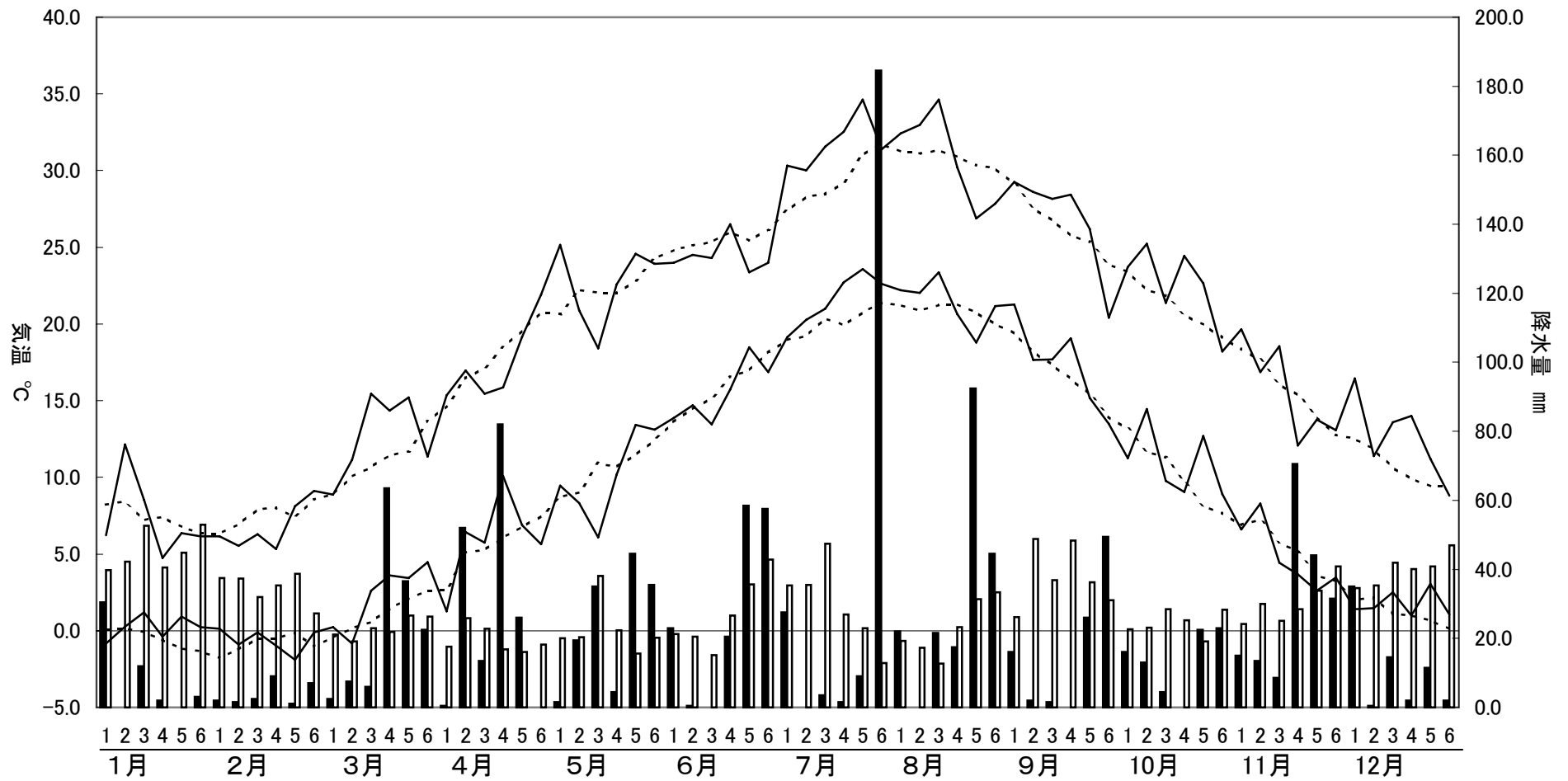


平成20年 気象グラフ(半旬毎の日照時間)
 京都府農業総合研究所(亀岡市)

—— 本年 平年

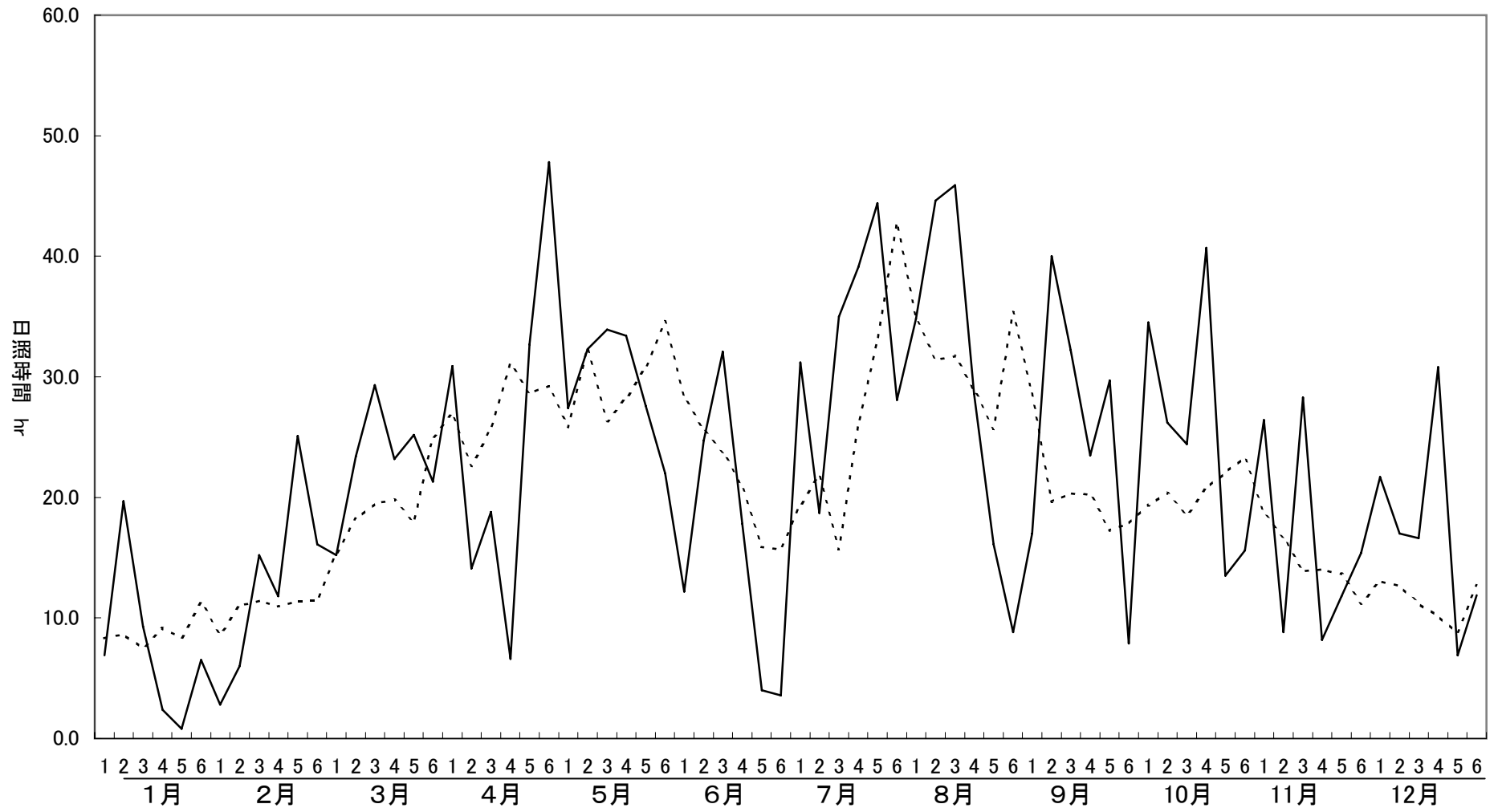
| 月 | 半旬 | 最高気温 (°C) | | 最低気温 (°C) | | 平均気温 (°C) | | 降水量 (mm) | | 日照時間 (h) | |
|---|------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| | | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 |
| 1 | 1 | 6.2 | 8.2 | -0.8 | 0.1 | 2.7 | 4.2 | 30.5 | 39.8 | 6.9 | 8.3 |
| | 2 | 12.2 | 8.4 | 0.3 | 0.1 | 6.2 | 4.3 | 0.0 | 42.2 | 19.7 | 8.7 |
| | 3 | 8.5 | 7.2 | 1.2 | -0.1 | 4.9 | 3.6 | 12.0 | 52.6 | 9.3 | 7.5 |
| | 4 | 4.7 | 7.4 | -0.4 | -0.6 | 2.2 | 3.4 | 2.0 | 40.6 | 2.4 | 9.1 |
| | 5 | 6.4 | 6.8 | 0.9 | -1.1 | 3.6 | 2.8 | 0.0 | 44.8 | 0.8 | 8.4 |
| | 6 | 6.2 | 6.4 | 0.3 | -1.4 | 3.2 | 2.5 | 3.0 | 52.9 | 6.5 | 11.3 |
| | 平均・計 | 7.3 | 7.4 | 0.2 | -0.5 | 3.8 | 3.4 | 47.5 | 272.9 | 45.6 | 53.2 |
| 2 | 1 | 6.1 | 6.3 | 0.1 | -1.8 | 3.1 | 2.3 | 2.0 | 37.5 | 2.8 | 8.6 |
| | 2 | 5.5 | 7.0 | -0.9 | -1.2 | 2.3 | 2.9 | 1.5 | 37.4 | 6.0 | 11.0 |
| | 3 | 6.3 | 7.9 | -0.1 | -0.5 | 3.1 | 3.7 | 2.5 | 31.9 | 15.2 | 11.4 |
| | 4 | 5.3 | 8.0 | -1.0 | -0.5 | 2.2 | 3.7 | 9.0 | 35.3 | 11.8 | 11.0 |
| | 5 | 8.1 | 7.4 | -1.9 | -0.1 | 3.1 | 3.6 | 1.0 | 38.8 | 25.1 | 11.4 |
| | 6 | 9.1 | 8.6 | -0.1 | -1.0 | 4.5 | 3.8 | 7.0 | 27.3 | 16.1 | 11.4 |
| | 平均・計 | 6.7 | 7.5 | -0.7 | -0.8 | 3.0 | 3.3 | 23.0 | 208.1 | 77.0 | 64.8 |
| 3 | 1 | 8.9 | 8.9 | 0.2 | -0.5 | 4.5 | 4.2 | 2.5 | 21.1 | 15.2 | 15.4 |
| | 2 | 11.1 | 10.1 | -0.8 | 0.2 | 5.2 | 5.1 | 7.5 | 19.2 | 23.4 | 18.2 |
| | 3 | 15.5 | 10.7 | 2.6 | 0.6 | 9.0 | 5.6 | 6.0 | 22.9 | 29.3 | 19.5 |
| | 4 | 14.3 | 11.4 | 3.6 | 1.4 | 9.0 | 6.4 | 63.5 | 21.9 | 23.2 | 19.8 |
| | 5 | 15.2 | 11.7 | 3.4 | 2.1 | 9.3 | 6.9 | 36.5 | 26.6 | 25.2 | 17.9 |
| | 6 | 11.4 | 13.6 | 4.5 | 2.6 | 7.9 | 8.1 | 22.5 | 26.3 | 21.3 | 25.0 |
| | 平均・計 | 12.7 | 11.2 | 2.3 | 1.1 | 7.5 | 6.1 | 138.5 | 138.1 | 137.6 | 115.7 |
| 4 | 1 | 15.3 | 14.7 | 1.3 | 2.7 | 8.3 | 8.7 | 0.5 | 17.6 | 30.9 | 26.9 |
| | 2 | 17.0 | 16.5 | 6.4 | 5.1 | 11.7 | 10.8 | 52.0 | 25.9 | 14.1 | 22.6 |
| | 3 | 15.5 | 17.1 | 5.7 | 5.3 | 10.6 | 11.2 | 13.5 | 22.7 | 18.8 | 25.7 |
| | 4 | 15.9 | 18.4 | 10.1 | 6.1 | 13.0 | 12.2 | 82.0 | 16.8 | 6.6 | 31.1 |
| | 5 | 19.2 | 19.6 | 6.9 | 6.8 | 13.0 | 13.2 | 26.0 | 16.1 | 32.7 | 28.7 |
| | 6 | 21.9 | 20.8 | 5.6 | 7.5 | 13.8 | 14.1 | 0.0 | 18.3 | 47.8 | 29.2 |
| | 平均・計 | 17.5 | 17.8 | 6.0 | 5.6 | 11.7 | 11.7 | 174.0 | 117.4 | 150.9 | 164.2 |
| 5 | 1 | 25.2 | 20.7 | 9.5 | 8.7 | 17.3 | 14.7 | 1.5 | 20.0 | 27.4 | 25.8 |
| | 2 | 20.9 | 22.2 | 8.3 | 9.0 | 14.6 | 15.6 | 19.5 | 20.4 | 32.3 | 32.4 |
| | 3 | 18.4 | 22.1 | 6.1 | 10.9 | 12.3 | 16.5 | 35.0 | 38.1 | 33.9 | 26.3 |
| | 4 | 22.6 | 22.0 | 10.2 | 10.7 | 16.4 | 16.3 | 4.5 | 22.3 | 33.4 | 28.2 |
| | 5 | 24.6 | 22.8 | 13.4 | 11.5 | 19.0 | 17.2 | 44.5 | 15.6 | 27.6 | 30.7 |
| | 6 | 23.9 | 24.3 | 13.1 | 12.4 | 18.5 | 18.3 | 35.5 | 20.3 | 22.0 | 34.6 |
| | 平均・計 | 22.6 | 22.4 | 10.2 | 10.6 | 16.4 | 16.5 | 140.5 | 136.6 | 176.6 | 178.1 |
| 6 | 1 | 24.0 | 24.8 | 13.9 | 13.6 | 18.9 | 19.2 | 23.0 | 21.3 | 12.2 | 28.3 |
| | 2 | 24.5 | 25.1 | 14.7 | 14.5 | 19.6 | 19.8 | 0.5 | 20.5 | 24.7 | 25.6 |
| | 3 | 24.3 | 25.3 | 13.4 | 15.2 | 18.9 | 20.3 | 0.0 | 15.1 | 32.1 | 23.8 |
| | 4 | 26.5 | 26.0 | 15.7 | 16.5 | 21.1 | 21.2 | 20.5 | 26.6 | 17.8 | 20.9 |
| | 5 | 23.4 | 25.4 | 18.5 | 17.0 | 20.9 | 21.2 | 58.5 | 35.6 | 4.0 | 15.9 |
| | 6 | 24.0 | 26.2 | 16.9 | 18.1 | 20.4 | 22.2 | 57.5 | 42.9 | 3.6 | 15.7 |
| | 平均・計 | 24.4 | 25.5 | 15.5 | 15.8 | 20.0 | 20.7 | 160.0 | 162.0 | 94.4 | 130.1 |

| 月 | 半旬 | 最高気温 (°C) | | 最低気温 (°C) | | 平均気温 (°C) | | 降水量 (mm) | | 日照時間 (h) | |
|-------|----|-----------|------|-----------|------|-----------|------|----------|--------|----------|--------|
| | | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 |
| 7 | 1 | 30.3 | 27.4 | 19.1 | 19.0 | 24.7 | 23.2 | 27.5 | 35.4 | 31.2 | 19.4 |
| | 2 | 30.0 | 28.3 | 20.3 | 19.2 | 25.2 | 23.8 | 0.0 | 35.5 | 18.7 | 21.8 |
| | 3 | 31.6 | 28.5 | 21.0 | 20.4 | 26.3 | 24.4 | 3.5 | 47.5 | 35.0 | 15.7 |
| | 4 | 32.5 | 29.2 | 22.7 | 19.9 | 27.6 | 24.6 | 1.5 | 26.9 | 39.1 | 26.1 |
| | 5 | 34.6 | 31.1 | 23.6 | 20.7 | 29.1 | 25.9 | 9.0 | 23.0 | 44.4 | 33.0 |
| | 6 | 31.4 | 31.7 | 22.6 | 21.4 | 27.0 | 26.5 | 184.5 | 12.9 | 28.1 | 42.8 |
| 平均・計 | | 31.7 | 29.4 | 21.6 | 20.1 | 26.7 | 24.8 | 226.0 | 181.1 | 196.5 | 158.8 |
| 8 | 1 | 32.4 | 31.2 | 22.2 | 21.2 | 27.3 | 26.2 | 22.0 | 19.3 | 34.8 | 34.9 |
| | 2 | 33.0 | 31.1 | 22.0 | 20.9 | 27.5 | 26.0 | 0.0 | 17.3 | 44.6 | 31.4 |
| | 3 | 34.6 | 31.3 | 23.4 | 21.2 | 29.0 | 26.3 | 21.5 | 12.7 | 45.9 | 31.7 |
| | 4 | 30.2 | 30.9 | 20.7 | 21.3 | 25.4 | 26.1 | 17.5 | 23.3 | 28.6 | 28.9 |
| | 5 | 26.9 | 30.4 | 18.8 | 20.8 | 22.8 | 25.6 | 92.5 | 31.4 | 16.1 | 25.7 |
| | 6 | 27.9 | 30.2 | 21.2 | 20.0 | 24.5 | 25.1 | 44.5 | 33.4 | 8.8 | 35.4 |
| 平均・計 | | 30.7 | 30.8 | 21.4 | 20.9 | 26.0 | 25.9 | 198.0 | 137.4 | 178.8 | 188.0 |
| 9 | 1 | 29.3 | 29.1 | 21.3 | 19.4 | 25.3 | 24.3 | 16.0 | 26.2 | 17.0 | 28.6 |
| | 2 | 28.6 | 27.6 | 17.6 | 18.2 | 23.1 | 22.9 | 2.0 | 48.8 | 40.0 | 19.7 |
| | 3 | 28.2 | 26.8 | 17.7 | 17.3 | 22.9 | 22.1 | 1.5 | 36.8 | 32.2 | 20.3 |
| | 4 | 28.4 | 25.8 | 19.1 | 16.5 | 23.8 | 21.1 | 0.0 | 48.4 | 23.5 | 20.2 |
| | 5 | 26.2 | 25.3 | 15.2 | 15.4 | 20.7 | 20.4 | 26.0 | 36.2 | 29.7 | 17.2 |
| | 6 | 20.4 | 23.9 | 13.5 | 14.0 | 16.9 | 18.9 | 49.5 | 31.0 | 7.9 | 17.9 |
| 平均・計 | | 26.8 | 26.4 | 17.4 | 16.8 | 22.1 | 21.6 | 95.0 | 227.5 | 150.3 | 123.9 |
| 10 | 1 | 23.7 | 23.4 | 11.2 | 13.2 | 17.5 | 18.3 | 16.0 | 22.6 | 34.5 | 19.3 |
| | 2 | 25.2 | 22.2 | 14.4 | 11.7 | 19.8 | 16.9 | 13.0 | 23.1 | 26.2 | 20.3 |
| | 3 | 21.4 | 21.8 | 9.8 | 11.3 | 15.6 | 16.5 | 4.5 | 28.5 | 24.4 | 18.5 |
| | 4 | 24.4 | 20.6 | 9.1 | 9.7 | 16.8 | 15.2 | 0.0 | 25.2 | 40.7 | 20.8 |
| | 5 | 22.7 | 20.0 | 12.7 | 8.1 | 17.7 | 14.0 | 22.5 | 19.1 | 13.5 | 22.1 |
| | 6 | 18.2 | 19.1 | 8.9 | 7.7 | 13.6 | 13.4 | 23.0 | 28.3 | 15.6 | 23.3 |
| 平均・計 | | 22.5 | 21.1 | 11.0 | 10.2 | 16.7 | 15.7 | 79.0 | 146.8 | 154.9 | 124.3 |
| 11 | 1 | 19.6 | 18.4 | 6.6 | 6.9 | 13.1 | 12.6 | 15.0 | 24.2 | 26.4 | 18.7 |
| | 2 | 16.9 | 17.7 | 8.3 | 7.2 | 12.6 | 12.4 | 13.5 | 30.1 | 8.8 | 16.7 |
| | 3 | 18.6 | 16.1 | 4.4 | 5.8 | 11.5 | 10.9 | 8.5 | 25.2 | 28.3 | 13.9 |
| | 4 | 12.1 | 15.4 | 3.7 | 5.1 | 7.9 | 10.3 | 70.5 | 28.4 | 8.2 | 14.0 |
| | 5 | 13.8 | 14.0 | 2.6 | 3.6 | 8.2 | 8.8 | 44.0 | 33.9 | 11.8 | 13.6 |
| | 6 | 13.1 | 12.7 | 3.5 | 3.2 | 8.3 | 8.0 | 31.5 | 40.8 | 15.4 | 11.2 |
| 平均・計 | | 15.7 | 15.7 | 4.9 | 5.3 | 10.3 | 10.5 | 183.0 | 182.5 | 98.9 | 88.1 |
| 12 | 1 | 16.5 | 12.5 | 1.4 | 2.0 | 8.9 | 7.3 | 35.0 | 34.6 | 21.7 | 13.0 |
| | 2 | 11.4 | 11.8 | 1.5 | 2.2 | 6.4 | 7.0 | 0.5 | 35.3 | 17.0 | 12.6 |
| | 3 | 13.6 | 10.7 | 2.5 | 1.1 | 8.1 | 5.9 | 14.5 | 41.9 | 16.6 | 11.2 |
| | 4 | 14.0 | 9.9 | 1.0 | 1.0 | 7.5 | 5.5 | 2.0 | 40.0 | 30.8 | 10.2 |
| | 5 | 11.2 | 9.4 | 3.0 | 0.7 | 7.1 | 5.1 | 11.5 | 40.9 | 6.9 | 8.8 |
| | 6 | 8.8 | 9.4 | 1.1 | 0.1 | 4.9 | 4.8 | 2.0 | 47.1 | 11.9 | 12.7 |
| 平均・計 | | 12.5 | 10.6 | 1.7 | 1.1 | 7.1 | 5.9 | 65.5 | 239.7 | 104.9 | 68.5 |
| 年平均・計 | | 19.3 | 18.9 | 9.3 | 8.9 | 14.3 | 13.9 | 1530.0 | 2150.1 | 1566.4 | 1457.6 |



平成20年 気象グラフ(半旬毎の最高、最低気温、降水量)
 京都府丹後農業研究所(京丹後市弥栄町)

■ 降水量(本年) □ 降水量(平年) — 気温(本年) - - - 気温(平年)



平成20年 気象グラフ(半旬毎の日照時間)
 京都府丹後農業研究所(京丹後市弥栄町)

—— 本年 - - - - - 平年